

**ScanSnap**  
Color Image Scanner  
S1500/S1500M



# オペレーターガイド

# はじめに



このたびは、カラーイメージスキャナ スキャンスナップ ScanSnap S1500/S1500M（以下、ScanSnap と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、ScanSnap の取り扱い方、および基本的な操作方法について説明しています。ご使用の際には、本書、安全上のご注意、およびスタートアップガイドをよくお読みになり、ScanSnap を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。本書が、ScanSnap S1500/S1500M を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

お使いのオペレーティングシステムが Microsoft® Windows® の場合、本書を表示 / 印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe® Acrobat® 7.0 以降、または Adobe® Reader® 7.0 以降が必要です。

|        |      |     |
|--------|------|-----|
| 2008 年 | 12 月 | 初版  |
| 2009 年 | 12 月 | 2 版 |

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、SharePoint、および Entourage は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Word および Excel は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、および iPhoto は、Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、および Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium、および Intel Core は、Intel Corporation の登録商標または商標です。

PowerPC は、IBM Corporation の商標です。

ABBYY および FineReader は、ABBYY の商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、CardMinder、および楽<sup>2</sup>ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

## 開発・販売元

株式会社 PFU

〒212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL : 044-540-4538

All Rights Reserved, Copyright© PFU LIMITED 2008-2009

## 免責事項

### • 読み取り画像の原稿再現性について

ScanSnap によって原稿を読み取ってつくられるイメージデータが、お客様の必要とする精度・品質を満たしていること（たとえば寸法精度、情報量、忠実度、色調などにおける原稿イメージの再現性）をご確認ください。

### • 読み取った原稿の破棄について
















ScanSnap を使用して読み取った原稿を破棄する際は、必ず、読み取ってつくられたイメージデータの受け渡しをしたアプリケーション上で、イメージデータに異常・欠落のないことを確認してから行ってください。




ScanSnap を使用して読み取った原稿の破棄や、イメージデータの保管・管理については、お客様の責任において行ってください。

## マニュアルの種類

ScanSnap をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

| マニュアル   | 説明  | 参照方法  |
|---|---|---|
| 安全上のご注意   | ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をご使用になる前に必ずお読みください。 | 梱包箱に入っています。   |
| ScanSnap S1500/<br>S1500M<br>スタートアップガイド               | ScanSnap のインストール方法や接続方法について説明しています。                                   | 梱包箱に入っています。   |
| ScanSnap S1500/<br>S1500M<br>オペレーターガイド<br>(本書)        | ScanSnap の基本的な操作、読み取り方法、設定方法、困ったときの対処方法、ScanSnap の取り扱い方について説明しています。   | <b>Windows</b><br>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「オペレーターガイド」を参照してください。<br><b>Mac OS</b><br>Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Manual」→「オペレーターガイド .pdf」を参照してください。 |
| <b>Windows</b><br>ScanSnap Organizer<br>ユーザーズガイド (*1) | 製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。                       | <b>Windows</b><br>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Organizer」→「ユーザーズガイド」を参照してください。  |
| <b>Windows</b><br>名刺ファイリング OCR<br>ユーザーズガイド (*1)       |   | <b>Windows</b><br>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「名刺ファイリング OCR」→「ユーザーズガイド」を参照してください。  |

| マニュアル  | 説明  | 参照方法  |
|--|---|---|
|  CardMinder<br>ユーザーズガイド (*2)                    | 製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。                               |  Finder から、「アプリケーション」→「CardMinder」→「Manual」→「ユーザーズガイド .pdf」を参照してください。   |
|  ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイド (*1)   |   |  「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」→「ユーザーズガイド」を参照してください。   |
|  Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイド (*1)    |   |  「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「KnowledgeLake」→「Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイド」を参照してください。  |
|  ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイド<br>タイムスタンプ補足説明 |   |  下記のホームページを参照してください。<br><a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/</a>   |
| ScanSnap Manager ヘルプ   | 製品の操作中（項目を入力するときなど）に分からないことがあったときにお読みください。<br>すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。 | 以下のいずれかの方法で参照してください。<br> ● タスク バーの「ScanSnap Manager」のアイコン  を右クリックして、「ヘルプ」→「トピックの検索」を選択します。<br>Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます<br>● ScanSnap Manager のヘルプボタン  をクリックします。<br>● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。<br>● 各画面の [ヘルプ] ボタンを押します。<br> ● キーボードの「control」キーを押しながら、Dock の「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリックして、「ヘルプ」→「ヘルプの表示」を選択します。<br>● ScanSnap Manager のヘルプボタン  をクリックします。<br>● メニューバーの「ヘルプ」→「ScanSnap Manager ヘルプ」を選択します。 |

| マニュアル  | 説明   | 参照方法                                       |
|--|--|--|
|  ScanSnap Organizer<br>ヘルプ (*1) | 製品の操作中（項目を入力するときなど）に分らないことがあったときにお読みください。<br>すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。 | ヘルプの起動方法については、各製品のユーザーズガイドを参照してください。       |
|  名刺ファイリング OCR<br>ヘルプ (*1)       |  |  |
|  CardMinder ヘルプ (*2)            |  | メニューバーの「ヘルプ」→「Adobe Acrobat ヘルプ」を参照してください。 |
| Adobe Acrobat のヘルプ   |  |  |

\*1 : S1500 に添付されています。

\*2 : S1500M に添付されています。

## ■ 本書の読み方

### 本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

#### ScanSnap について

ScanSnap の特長、各部の名称とその働き、動作環境、および基本的な操作方法について説明しています。

#### ソフトウェアのインストール

添付されているソフトウェアの概要、インストール方法について説明しています。

#### ScanSnap の使用方法< Windows 編> / ScanSnap の使用方法< Mac OS 編>

ScanSnap の読み取り方法、読み取り設定の変更・保存方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明しています。

#### 困ったときには

原稿づまりの対処方法、およびトラブルの対処方法について説明しています。

#### 清掃方法

ScanSnap 本体の清掃方法について説明しています。

#### 消耗品

パッドユニット、ピックアップユニットなどの消耗品の交換方法、および購入方法について説明しています。

#### 付録

ScanSnap Manager のアップデート方法、ソフトウェアのアンインストール方法、スキャンボタンの読み取り設定項目、および ScanSnap の設置条件について説明しています。


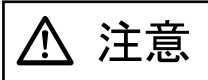
#### 修理・お問い合わせについて

ScanSnap の故障の際にご利用いただけるスポットサービス、故障 / 修理に関するお問い合わせ窓口、消耗品 / 清掃用品の購入先の情報が記載してあります。





ScanSnap の操作を理解いただくためには、「ScanSnap について」から「ScanSnap の使用方法」までを順にお読みください。

## 本書で正在している記号について

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないための警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

| 警告表示  | 説明   |
|---|--|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。              |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。 |

本書では、警告表示とは別に、説明文中に以下の記号を使用しています。

| 記号  | 説明                            |
|---|-------------------------------|
|    | 特に注意が必要な事項が書かれています。必ずお読みください。 |
|   | 操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。    |
|  | Windows での操作を示します。            |
|  | Mac OS での操作を示します。             |

## 連続する操作の表記について

本文中の操作手順において、連続する操作手順を「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」メニュー→「コンピュータ」の順に選択します。

## 本書に掲載している画面について

### • Windows の画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。

お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

### • Mac OS の画面

本書では、Mac OS X v10.5 画面を例に説明しています。

お使いの Mac OS によって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

## 本書での略記について

本書では、以下の用語について省略して記述しています。

|                           |  |
|---------------------------|--|
| Windows 7                 | : Microsoft® Windows® 7 Starter operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows® 7 Home Premium operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows® 7 Professional operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows® 7 Enterprise operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows® 7 Ultimate operating system 日本語版                    |
| Windows Vista             | : Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows Vista® Business operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版 |
| Windows XP                | : Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版<br>Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版   |
| Windows 2000              | : Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版  |
| Windows                   | : Windows 7、Windows Vista、Windows XP、および Windows 2000  |
| Word                      | : Microsoft® Office Word   |
| Excel                     | : Microsoft® Office Excel  |
| PowerPoint                | : Microsoft® Office PowerPoint®  |
| SharePoint                | : Microsoft® Office SharePoint® Server 2007 日本語版<br>Microsoft® SharePoint™ Portal Server 2003 日本語版<br>Microsoft® Windows SharePoint Services 2.0/3.0 日本語版<br>Microsoft® SharePoint® Online   |
| Office Live               | : Microsoft® Office Live   |
| Internet Explorer         | : Windows® Internet Explorer<br>Microsoft® Internet Explorer   |
| Microsoft Live メール        | : Microsoft® Live メール  |
| Microsoft Windows メール     | : Microsoft® Windows® メール  |
| Microsoft Office Outlook  | : Microsoft® Office Outlook®   |
| Microsoft Outlook Express | : Microsoft® Outlook Express   |
| .NET Framework            | : Microsoft® .NET Framework  |
| Microsoft Entourage       | : Microsoft® Entourage®  |
| Mac OS                    | : Mac OS X v10.6<br>Mac OS X v10.5<br>Mac OS X v10.4   |
| Adobe Reader              | : Adobe® Reader®   |



- Adobe Acrobat : Adobe® Acrobat®  
本書では、本製品に添付されている Adobe Acrobat の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、本製品に添付されている Adobe Acrobat のことを指します。  
また、本製品に添付されている Adobe Acrobat は、今後予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。  
本書の説明が実際の画面と異なる場合は、Adobe Acrobat のヘルプを参照してください。
- ABBYY FineReader for ScanSnap : ABBYY FineReader for ScanSnap™  
本書では、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。  
また、本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap は、今後予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。  
本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のヘルプを参照してください。
- PFU タイムスタンプ : PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®
- S1500 : カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500
- S1500M : カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500M
- ScanSnap : S1500 および S1500M

# 目次



|  |           |
|--|-----------|
| はじめに.....                                    | 2         |
| 本書の読み方.....                                  | 6         |
| <b>ScanSnap について .....</b>                   | <b>14</b> |
| <b>ScanSnap の特長 .....</b>                    | <b>15</b> |
| <b>各部の名称と働き .....</b>                        | <b>19</b> |
| 前面 .....                                     | 19        |
| 背面.....                                      | 20        |
| <b>動作環境 .....</b>                            | <b>21</b> |
| Windows.....                                 | 21        |
| Mac OS .....                                 | 24        |
| <b>電源の ON/OFF について .....</b>                 | <b>26</b> |
| <b>読み取りできる原稿 .....</b>                       | <b>27</b> |
| <b>原稿のセット方法 .....</b>                        | <b>29</b> |
| <b>基本的な操作の流れ .....</b>                       | <b>33</b> |
| <b>ソフトウェアのインストール .....</b>                   | <b>35</b> |
| <b>S1500 の場合 .....</b>                       | <b>36</b> |
| 添付ソフトウェアについて .....                           | 36        |
| Adobe Acrobat をインストールします .....               | 37        |
| Scan to Microsoft SharePoint をインストールします..... | 39        |
| ScanSnap Manager を Mac OS にインストールします .....   | 41        |
| 体験版ソフトウェアをインストールします .....                    | 45        |
| <b>S1500M の場合 .....</b>                      | <b>47</b> |
| 添付ソフトウェアについて .....                           | 47        |
| Adobe Acrobat をインストールします .....               | 48        |
| ScanSnap Manager を Windows にインストールします .....  | 50        |

|   |            |
|---|------------|
| <b>ScanSnap の使用方法&lt; Windows 編&gt;</b> ..... | <b>53</b>  |
| <b>ScanSnap Manager のアイコンと操作</b> .....        | <b>54</b>  |
| 右クリックメニュー .....                               | 55         |
| 左クリックメニュー .....                               | 56         |
| <b>読み取り方法</b> .....                           | <b>57</b>  |
| 準備します .....                                   | 57         |
| クイックメニューを使用する場合 .....                         | 59         |
| クイックメニューを使用しない場合 .....                        | 64         |
| e- スキャンモードの場合 .....                           | 67         |
| 終了します .....                                   | 72         |
| <b>ScanSnap の設定</b> .....                     | <b>73</b>  |
| 読み取り設定を変更します .....                            | 73         |
| 読み取り設定の保存について .....                           | 76         |
| アプリケーションの自動連携について .....                       | 89         |
| 読み取り中の画面表示について .....                          | 92         |
| ScanSnap の通信状態の通知について .....                   | 94         |
| <b>オフィス機能</b> .....                           | <b>96</b>  |
| 指定したフォルダに保存します .....                          | 97         |
| メールに添付して送信します .....                           | 105        |
| ScanSnap をコピー機代わりに利用します .....                 | 116        |
| ピクチャフォルダに保存します .....                          | 123        |
| Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します .....          | 131        |
| 名刺を読み取ります .....                               | 138        |
| SharePoint に保存します .....                       | 147        |
| 楽 2 ライブラリに保存します .....                         | 156        |
| <b>ScanSnap のいろいろな使い方</b> .....               | <b>162</b> |
| 片面だけを読み取ります .....                             | 162        |
| カラー原稿を白黒またはグレーで読み取ります .....                   | 164        |
| カラー原稿を高圧縮します .....                            | 166        |
| 読み取ったイメージデータから白紙ページを削除します .....               | 168        |
| 文字列の傾きを補正します .....                            | 170        |
| 向きがバラバラな原稿の向きをそろえて出力します .....                 | 172        |
| 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります .....                     | 174        |
| A4 サイズより大きい原稿を読み取ります .....                    | 177        |
| 写真や非定型サイズの原稿を読み取ります .....                     | 181        |
| 長尺原稿を読み取ります .....                             | 185        |
| 複数の PDF ファイルに分割して保存します .....                  | 187        |
| 検索可能な PDF ファイルを作成します .....                    | 189        |
| PDF ファイルにキーワードを自動設定します .....                  | 192        |
| PDF ファイルに文書を開くパスワードを設定します .....               | 197        |

---

|  |            |
|--|------------|
| <b>ScanSnap の使用方法 &lt; Mac OS 編 &gt;</b> ..... | <b>201</b> |
| <b>ScanSnap Manager のアイコンと操作</b> .....         | <b>202</b> |
| ScanSnap Manager のメニュー .....                   | 203        |
| 読み取り設定メニュー .....                               | 204        |
| <b>読み取り方法</b> .....                            | <b>205</b> |
| 準備します .....                                    | 205        |
| クイックメニューを使用する場合 .....                          | 206        |
| クイックメニューを使用しない場合 .....                         | 210        |
| 終了します .....                                    | 213        |
| <b>ScanSnap の設定</b> .....                      | <b>214</b> |
| 読み取り設定を変更します .....                             | 214        |
| 読み取り設定の保存について .....                            | 217        |
| アプリケーションの自動連携について .....                        | 229        |
| 読み取り中の画面表示について .....                           | 230        |
| <b>オフィス機能</b> .....                            | <b>232</b> |
| 指定したフォルダに保存します .....                           | 233        |
| メールに添付して送信します .....                            | 241        |
| ScanSnap をコピー機代わりに利用します .....                  | 250        |
| 名刺を読み取ります .....                                | 256        |
| iPhoto に保存します .....                            | 262        |
| <b>ScanSnap のいろいろな使い方</b> .....                | <b>266</b> |
| 片面だけを読み取ります .....                              | 266        |
| カラー原稿を白黒またはグレーで読み取ります .....                    | 268        |
| 読み取ったイメージデータから白紙ページを削除します .....                | 270        |
| 文字列の傾きを補正します .....                             | 273        |
| 向きがバラバラな原稿の向きをそろえて出力します .....                  | 275        |
| 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります .....                      | 277        |
| A4 サイズより大きい原稿を読み取ります .....                     | 280        |
| 写真や非定型サイズの原稿を読み取ります .....                      | 285        |
| 長尺原稿を読み取ります .....                              | 289        |
| 複数の PDF ファイルに分割して保存します .....                   | 291        |
| 検索可能な PDF ファイルを作成します .....                     | 293        |
| PDF ファイルにキーワードを自動設定します .....                   | 296        |

|                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| <b>困ったときには</b> .....                  | <b>302</b> |
| <b>原稿ぶまりの処理</b> .....                 | <b>303</b> |
| <b>マルチフィードの処理</b> .....               | <b>305</b> |
| 原稿の重なりが検出された場合.....                   | 307        |
| <b>トラブルと対処</b> .....                  | <b>312</b> |
| <b>清掃方法</b> .....                     | <b>324</b> |
| <b>清掃用品</b> .....                     | <b>325</b> |
| <b>ScanSnap 外部の清掃</b> .....           | <b>326</b> |
| <b>ScanSnap 内部の清掃</b> .....           | <b>327</b> |
| <b>A3 キャリアシートの清掃</b> .....            | <b>330</b> |
| <b>消耗品</b> .....                      | <b>331</b> |
| <b>消耗品の番号と交換周期</b> .....              | <b>332</b> |
| <b>パッドユニットの交換</b> .....               | <b>335</b> |
| <b>ピックアップユニットの交換</b> .....            | <b>339</b> |
| <b>A3 キャリアシートの購入</b> .....            | <b>347</b> |
| <b>付録</b> .....                       | <b>348</b> |
| <b>ScanSnap Manager のアップデート</b> ..... | <b>349</b> |
| Windows でのアップデート.....                 | 349        |
| Mac OS でのアップデート .....                 | 352        |
| <b>ソフトウェアのアンインストール</b> .....          | <b>354</b> |
| Windows でのアンインストール.....               | 354        |
| Mac OS でのアンインストール .....               | 356        |
| <b>読み取り方法による機能差</b> .....             | <b>359</b> |
| <b>設置諸元</b> .....                     | <b>363</b> |
| <b>修理・お問い合わせについて</b> .....            | <b>364</b> |
| ScanSnap ホームページ .....                 | 364        |
| お問い合わせの前に.....                        | 364        |
| スポットサービス .....                        | 365        |
| 故障 / 修理に関するお問い合わせ窓口 .....             | 366        |
| 消耗品 / 清掃用品の購入先.....                   | 366        |
| <b>索引</b> .....                       | <b>367</b> |

# ScanSnap について



ここでは、ScanSnap の特長、各部の名称とその働き、動作環境、および基本的な操作方法について説明します。

---

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ScanSnap の特長 .....    | 15 |
| 各部の名称と働き .....        | 19 |
| 動作環境 .....            | 21 |
| 電源の ON/OFF について ..... | 26 |
| 読み取りできる原稿 .....       | 27 |
| 原稿のセット方法 .....        | 29 |
| 基本的な操作の流れ .....       | 33 |

# ScanSnap の特長

ScanSnap は、両面原稿をカラーで読み取ることのできるスキャナ装置です。

ScanSnap には、以下のような特長があります。

- **[Scan] ボタンを押すだけで、書類をデータ化できます！**

机の上にたまっている書類を PDF ファイルや JPEG ファイルに変換して、コンピュータで表示・編集・管理・保管できます。

書類をデータ化しておけば、印刷したり、電子メールに添付して配布したりするのに便利です。

また、ScanSnap は、カラー / グレー / 白黒原稿を自動識別して読み取ることができるので、原稿ごとに読み取るカラーモードを設定する必要がありません。

- **読み取りが快適です！（自動解像度モード、カラー自動判別機能）**

A4 サイズの両面カラー原稿を約 20 枚 / 分のスピードで読み取ります。（「画質の選択：自動（\*1）」、「カラーモード：自動」、「圧縮率：3」、そのほかの設定がデフォルトの場合）（\*2）

\*1：原稿を 300dpi で読み取ったあと、原稿の長さが 148mm 以下であれば、300dpi のままで出力し、それ以外は 200dpi に変換して出力します。名刺のように、文字を認識するソフトウェアと連携する場合は、読み取り設定を変更せずに、解像度の高いイメージデータを読み取ることができます。

\*2：・白黒で読み取る場合、原稿によっては読み取りスピードが遅くなる場合があります。  
例：カラーのパフレットを白黒として読み込んだ場合（カラーのイメージデータを白黒に変換するため）  
・文字列の傾き補正、およびテキスト認識機能が有効になっていると、読み取りスピードが遅くなる場合があります。

- **サイズの違う原稿をまとめて読み取れます！（サイズ自動検出機能、A3 キャリアシート混載機能）**

原稿のサイズを自動的に認識するので、サイズの違う原稿を同時に読み取ることができます。

また、添付の A3 キャリアシートを使用すると、A4 サイズより大きい原稿や写真などの非定型サイズの原稿を読み取ることができます。A3 キャリアシートは、複数枚まとめて読み取ったり、一般の原稿と同時に読み取ることも可能です。

- **机上で場所をとりません！**

A4 より小さいサイズなので、常に机の上に置いておくことができます。

- **クイックメニューで、初心者にもやさしく操作できます！**

クイックメニューを使用すると、初めての方でもすぐに ScanSnap を使いこなすことができます。[Scan] ボタンを押して原稿を読み取ると、クイックメニューが表示され、あとは、希望の動作を選択するだけです。

**● 検索可能な PDF ファイルを作成できます！**

原稿を読み取ったあとに、自動的に PDF ファイルのテキストを認識して、検索可能な PDF ファイルを作成することができます。

また、マーカーが引かれている部分のテキストのみを認識して、そのテキストを PDF ファイルのキーワードに追加することができます。

**● 書類をダイレクトに、メール添付、印刷できます！**

特定のアプリケーションを起動しなくても、直接電子メールに添付したり、プリンタで印刷してコピー機代わりに利用したりすることができます。

**Windows****● 書類を Word/Excel/PowerPoint 文書に変換できます！**

添付の「ABBYY FineReader for ScanSnap」を使えば、読み取ったイメージデータを直接、Word/Excel/PowerPoint 文書に変換することができます。

S1500 を購入された場合のみ使用可能です。

**Windows****● ScanSnap Organizer との連携で、イメージデータの整理および管理ができます！****● キーワードの設定（インテリジェント・インデックス機能）**

キーワードは、以下の方法で設定することができます。

- ページ内の文字列を認識（OCR 処理）してキーワードにする（ゾーン OCR）
- 任意の文字列をキーワードにする
- マーカー部分の文字列をキーワードにする（マーカー・インデックス）
- キーワードリストからドラッグ&ドロップでキーワードを設定する（キーワード付加）

設定したキーワードは、サムネイル上に表示することもできます。（キーワード透かし表示機能）

**● キーワードで振り分け（キーワード自動仕分け機能）**

ファイルに設定したキーワードを振り分け条件にして、ファイルを任意のフォルダに振り分けて整理することができます。

**● 多彩なファイル検索（サーチ・エンジン選択機能）**

ファイル名、キーワード、テキスト、または日付を検索条件として設定し、目的のファイルを素早く見つけることができます。

**● マーカー切り出し（インテリジェント・クロッピング機能）**

ページ上にマーカーペンで囲まれた部分がある場合、記事を切り出して、スクラップを作成できます。



**●名刺の整理が簡単です！**

添付の名刺ソフトウェアを使えば、名刺の文字を認識して、簡単にデータ化することができます。また、名刺の文字を認識してデータベースを作成することができるため、名刺の検索も簡単です。

添付の名刺ソフトウェアは以下のとおりです。

**Windows**

名刺ファイリング OCR (S1500 を購入された場合のみ使用可能です。)

**Mac OS**

CardMinder (S1500M を購入された場合のみ使用可能です。)

**●自動的にマルチフィードを検出します！**

万が一、原稿の読み取り中にマルチフィード (\*) が発生した場合は、超音波センサーによって自動的にマルチフィードを検出します。さらに、リカバリ機能によって、マルチフィードが検出された箇所の確認と修正が簡単にできます。

\* :一度に2枚以上の原稿が重なって給紙されることです。

**●Windows と Mac OS のどちらでも使えます！**

ScanSnap には、Windows 専用および Mac OS 専用 (\*) の ScanSnap Manager を添付しています。

どちらの OS でも ScanSnap を使用することができるため、オフィスワークの利用シーンに合わせて使い分けることができます。

\* : Mac OS では、以下の機能は使用できません。

- ・ e- スキャンモード
- ・ カラー高圧縮
- ・ 原稿を上向きにしてセットする
- ・ PDF ファイルにパスワードを付ける



## ● e-文書法に定める画質の条件を満たすイメージデータを作成できます！

読み取り方法を e-スキャンモードに切り替えることによって、[Scan] ボタンを押すだけで、e-文書法 (\*) の読み取り条件を満たすイメージデータを作成することができます。(67 ページ)

\* : e-文書法とは、民間事業者などに対してこれまで紙による原本保存が義務付けられていた公的文書や書類について、スキャナなどにより電子化したイメージデータを保存文書として容認するという法律です。正式名称は、「民間事業者等が行う書面保存等における情報通信の技術の利用に関する法律」および「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」です。各種文書の電子的保存の実施にあたっては各関連省庁の定める一定の条件に基づいて紙文書を電子化し、管理する必要があります。

これまで企業活動において発生する見積書、注文書、契約書などの帳票は、紙文書のまま保存しておく必要がありましたが、この法律の施行により、これらの紙文書を ScanSnap で読み取り、電子化することにより、保存・管理・運用などのコストを大きく低減することができます(紙による原本保存が不要になります)。



- ScanSnap は、財務省令（国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律施行規則の改正に関する）に対応して「e-スキャンモード」による読み取り条件のデフォルトを決めています（2008 年 11 月現在）。e-スキャンモードの読み取り条件のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。各省庁の規定する最新の読み取り条件の設定については、お客様の責任において実施してください。  
例：厚生省ガイドラインでは解像度 300dpi での読み取りが必要
- 読み取った電子ファイルの原本再現性および画質確認（文章の判読不能のないことなど）は、お客様の責任において実施してください。
- 「e-スキャンモード」では、財務省令に対応した画像品質で読み取れます。なお、財務省令では読み取りの「画像品質」のほか「完全性」などについての要件が規定されておりますので、最新の財務省令をご確認の上、運用ください。



## ● PDF ファイルにタイムスタンプを付与できます！

ScanSnap は、ScanSnap Manager および ScanSnap Organizer で PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付与することができます。電子署名・タイムスタンプを付与する場合は、別途、PFU タイムスタンプサービスを購入していただく必要があります。



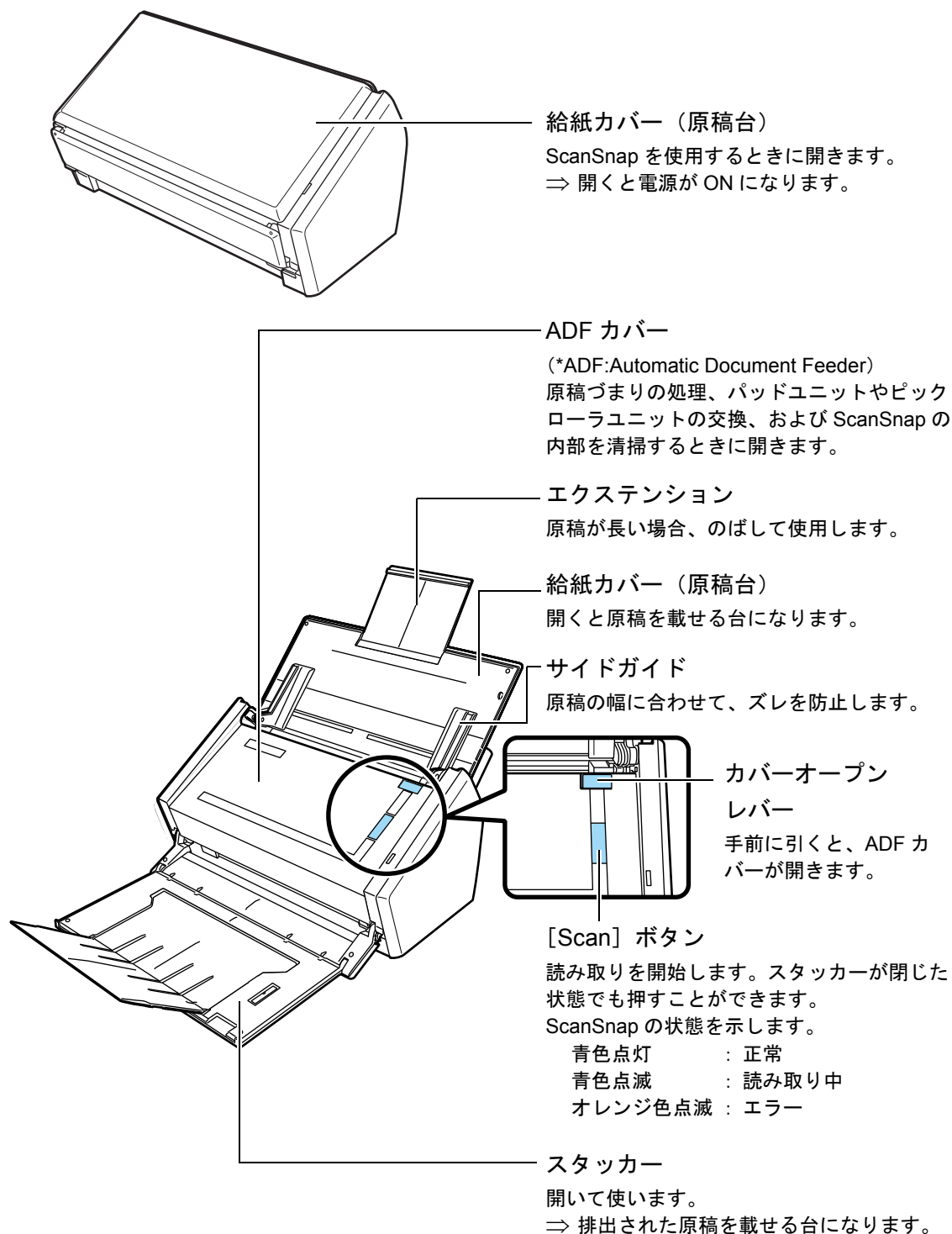
- PFU タイムスタンプサービスについては、ScanSnap S1500/S1500 M オペレーターガイド タイムスタンプ補足説明をよくお読みになり、内容に同意の上、ご使用ください。
- e-文書法など、法令・制度の定めに従ってタイムスタンプを付与する場合の運用にあたりましては、各法令・制度を所轄する各府省が主務省令で具体的に定める通達やガイドラインなどをご確認ください。
- PFU タイムスタンプサービスをご利用される場合は、PFU タイムスタンプサービスをご購入の上、当社ホームページ (<http://www.pfu.fujitsu.com/tsa/>) で提供するソフトウェアをダウンロードしてください。

注) ScanSnap は、TWAIN・ISIS・WIA 規格に準拠していません。

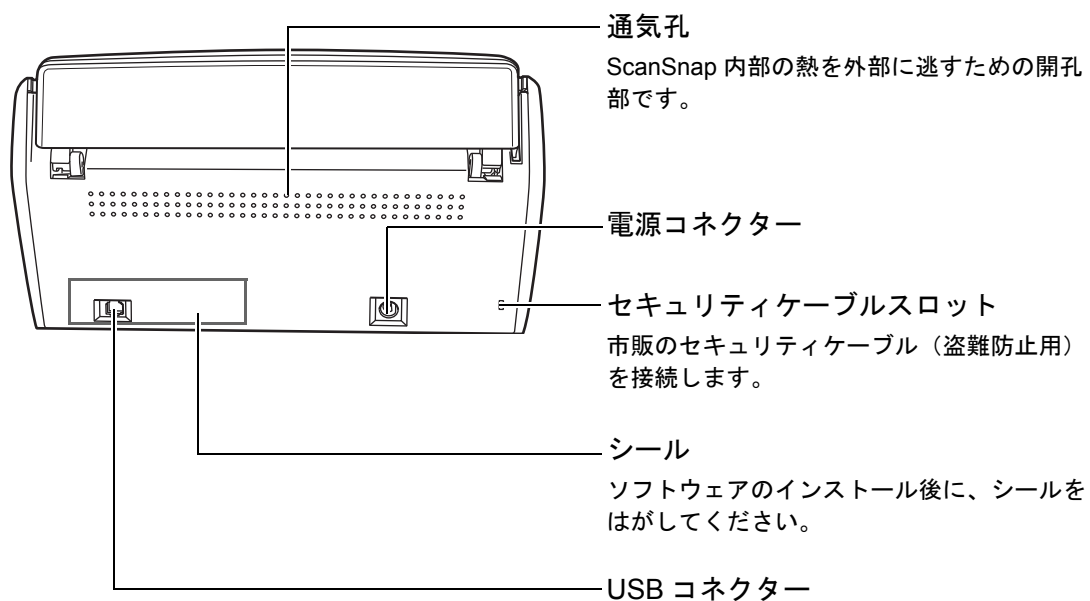
# 各部の名称と働き

ScanSnap の各部の名称と働きについて説明します。

## ■ 前面



## ■ 背面



# 動作環境

ScanSnap は、以下のシステム条件で動作します。

## ■ Windows

### ●オペレーティングシステム

- Windows 7
- Windows Vista
- Windows XP
- Windows 2000

| 添付ソフトウェア                      | Windows 7 | Windows Vista | Windows XP (*1) | Windows 2000 (*2) |
|-------------------------------|-----------|---------------|-----------------|-------------------|
| ScanSnap Manager              | ○         | ○             | ○               | ○                 |
| ScanSnap Organizer            | ○         | ○             | ○               | ○                 |
| 名刺ファイリング OCR                  | ○         | ○             | ○               | ○                 |
| ABBYY FineReader for ScanSnap | ○         | ○             | ○               | ○                 |
| Scan to Microsoft SharePoint  | ○         | ○             | ○               | ○                 |
| Adobe Acrobat 9 Standard      | - (*3)    | ○             | ○               | -                 |

○ : サポート    - : 未サポート

\*1 : Service Pack 2 以降適応済みのこと

\*2 : Service Pack 4 以降適応済みのこと

\*3 : Windows 7 をご使用になる場合は、Windows 7 に対応した版数の Adobe Acrobat が必要です。Windows 7 に対応していない版数の Adobe Acrobat では検索機能は動作保証外となります。

Adobe Acrobat の Windows 7 正式対応については、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) ホームページにてご確認ください。

### ●コンピュータ本体

推奨 : Intel® Core™ 2 Duo 2.2GHz 以上

最低 : Intel® Pentium® 4 1.8GHz

### ●メモリ容量

- Windows 7 32bit  
1G バイト以上
- Windows 7 64bit  
2G バイト以上
- Windows Vista/Windows XP/Windows 2000  
512M バイト以上 (1G バイト以上推奨)

## • ディスプレイ解像度

800 × 600 ピクセル以上



フォント サイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります。  
この場合は、フォント サイズを小さくして使用してください。

## • ディスク容量

|                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| – ScanSnap Manager              | 480M バイト |
| – ScanSnap Organizer            | 690M バイト |
| – 名刺ファイリング OCR                  | 210M バイト |
| – ABBYY FineReader for ScanSnap | 600M バイト |
| – Scan to Microsoft SharePoint  | 40M バイト  |
| – Adobe Acrobat 9 Standard      | 830M バイト |



Windows XP/Windows 2000 の環境で、ScanSnap Organizer または Scan to Microsoft SharePoint をインストールする場合は、以下のソフトウェアがインストールされます。

### Windows 2000 の場合

.NET Framework2.0 がインストールされていない環境で、Scan to Microsoft SharePoint をインストールする場合は、以下のソフトウェアが同時にインストールされます。

- Windows Installer 3.1 (30M バイトのディスク容量が必要)
- .NET Framework 2.0 (280M バイトのディスク容量が必要)

### Windows XP の場合

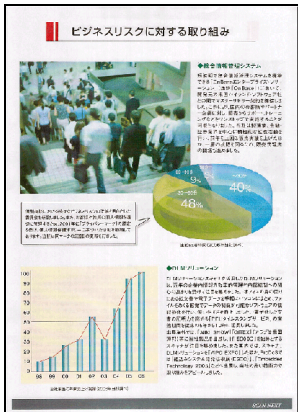
.NET Framework3.0 以降がインストールされていない環境で、ScanSnap Organizer または Scan to Microsoft SharePoint をインストールする場合は、以下のソフトウェアが同時にインストールされます。

- .NET Framework 3.0 (500M バイトのディスク容量が必要)



- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブをご使用になる場合は、AC アダプターを使用したタイプをご使用ください。
- USB 2.0 で接続する場合、USB ポート、および USB ハブが USB 2.0 に対応している必要があります。また、USB 1.1 で接続すると、読み取り速度が低下します。USB 2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合は、そちらを使用してください。
- 推奨に満たない CPU、メモリ容量の場合には、読み取り速度は低下します。
- Windows システムのディスク管理によって、ソフトウェアのインストール後に増加するディスク容量と、インストールに必要なディスク容量が異なる場合があります。
- 原稿の読み取り時には、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。

カラー原稿 1 枚を片面で読み取ったときのファイルサイズの目安は、以下の通りです。

| ファイル形式 | 圧縮率 | 原稿サイズ  |
|--------|-----|--|
| PDF    | 3   | A4（一般カタログ）<br> |

イメージデータサイズの目安（K バイト）

| カラーモードの選択 | 自動    | ノーマル  | ファイン  | スーパーファイン | エクセレント |
|-----------|-------|-------|-------|----------|--------|
| カラー       | 438.4 | 295.1 | 442.4 | 859.3    | 2921.4 |
| グレイ       | 393.4 | 264.3 | 390.0 | 753.1    | 2500.4 |
| モノクロ      | 175.8 | 112.0 | 183.5 | 352.1    | 1630.2 |
| カラー高圧縮    | 209.8 | 164.2 | 222.5 | 156.8    | —      |

## ■ Mac OS

### •オペレーティングシステム

- Mac OS X v10.6
- Mac OS X v10.5
- Mac OS X v10.4

| 添付ソフトウェア                     | Mac OS X v10.6<br>(*1) | Mac OS X v10.5<br>(*1) | Mac OS X v10.4<br>(*1) |
|------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| ScanSnap Manager             | ○                      | ○                      | ○                      |
| CardMinder                   | ○                      | ○ (*2)                 | ○ (*2)                 |
| Adobe Acrobat 8 Professional | - (*3)                 | ○ (*4)                 | ○ (*5)                 |

○ : サポート    - : 未サポート

\*1 : Mac OS に最新のアップデートを適用することを推奨します。

\*2 : Intel® プロセッサ搭載の Mac のみで動作します。

\*3 : Mac OS X v10.6 をご使用になる場合は、Mac OS X v10.6 に対応した版数の Adobe Acrobat が必要です。

Adobe Acrobat の Mac OS X v10.6 正式対応については、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) ホームページにてご確認ください。

\*4 : 添付の Adobe Acrobat 8 Professional をアップデートした場合

\*5 : Mac OS X v10.4.3 以降の場合

### •コンピュータ本体

推奨 : Intel® Core™ 2 Duo 2.4GHz 以上

最低 : Intel® Core™ Duo 1.83GHz

PowerPC G5 1.6GHz

### •メモリ容量

- Mac OS X v10.6  
1G バイト以上
- Mac OS X v10.5/Mac OS X v10.4  
512M バイト以上 (1G バイト以上推奨)

### •ディスプレイ解像度

1024 × 768 ピクセル以上



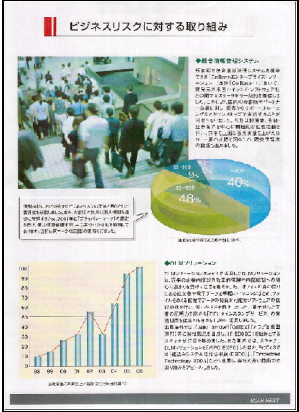
● ディスク容量

- ScanSnap Manager 400M バイト
- CardMinder 50M バイト
- Adobe Acrobat 8 Professional 1000M バイト



- Mac OS に最新のアップデートを適用することを推奨します。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブをご使用になる場合は、AC アダプターを使用したタイプをご使用ください。
- USB 2.0 で接続する場合、USB ポート、および USB ハブが USB 2.0 に対応している必要があります。また、USB 1.1 で接続すると、読み取り速度が低下します。USB 2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合は、そちらを使用してください。
- 推奨に満たない CPU、メモリ容量の場合には、読み取り速度は低下します。
- 原稿の読み取り時には、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。

カラー原稿 1 枚を片面で読み取ったときのファイルサイズの目安は、以下の通りです。

| ファイル形式 | 圧縮率 | 原稿サイズ  |
|--------|-----|--|
| PDF    | 3   | A4 (一般カタログ)<br> |

イメージデータサイズの目安 (K バイト)

| カラーモードの選択 | 自動    | ノーマル  | ファイン  | スーパーファイン | エクセレント |
|-----------|-------|-------|-------|----------|--------|
| カラー       | 438.4 | 295.1 | 442.4 | 859.3    | 2921.4 |
| グレー       | 393.4 | 264.3 | 390.0 | 753.1    | 2500.4 |
| モノクロ      | 175.8 | 112.0 | 183.5 | 352.1    | 1630.2 |

# 電源の ON/OFF について

ScanSnap の電源の ON/OFF について説明します。

ScanSnap の電源は、コンピュータの電源と連動しています。そのため、コンピュータに接続したままにしておけば、電源の ON/OFF を意識する必要はありません。

## ● ScanSnap の電源を ON するには

コンピュータの電源が ON の状態で、給紙カバー（原稿台）を開けます。

⇒ ScanSnap の電源が ON になると、[Scan] ボタンが青色に点灯します。



ご使用のコンピュータによっては、コンピュータ起動時に、ScanSnap の初期化動作が数回行われる場合があります。

## ● ScanSnap の電源を OFF するには

コンピュータの電源を OFF にする、または給紙カバー（原稿台）を閉じます。



- 給紙カバー（原稿台）を閉じる前に、エクステンションを収納してください。
- スタッカーを収納する際、スタッカーが ADF カバーに対して浮かないように注意してください。スタッカーが浮いた状態で給紙カバー（原稿台）を閉じると、電源が OFF になりません。
- ご使用のコンピュータによっては、コンピュータの電源を OFF にしてから、ScanSnap の [Scan] ボタンが消灯するまでに、2～3 分かかる場合があります。

## ● ScanSnap のスリープ状態について

ScanSnap の電源が ON の状態で、動作せずに 15 分が経過すると、スリープ状態（節電状態）になります。

⇒ スリープ状態になると、ScanSnap 内部のランプが点滅します。

# 読み取りできる原稿

読み取りできる原稿は、以下のとおりです。

## <原稿を直接読み取る場合>

| 原稿     | 通常の読み取り  | Windows e- スキャンモード   |
|--------|--|--|
| 読み取り対象 | 一般的なオフィス用紙、はがき、名刺  |  |
| 坪量     | 52 ~ 127g/m <sup>2</sup> (45 ~ 110kg/ 連)   |  |
| 大きさ    | 幅 : 50.8 ~ 216 mm (2 ~ 8.5 インチ)<br>長さ : 50.8 ~ 360 mm (2 ~ 14.17 インチ)<br>長尺原稿の読み取り時最大 (*1)<br>216 × 863mm (8.5 × 34 インチ) | 幅 : 50.8 ~ 210 mm (2 ~ 8.26 インチ)<br>長さ : 50.8 ~ 360 mm (2 ~ 14.17 インチ) |

\*1 : ScanSnap の [Scan] ボタンを 3 秒間押した場合のみ、読み取り可能です。



- 鉛筆書きの原稿を読み取る際は、原稿に黒い跡が転写される可能性があるため、A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。A3 キャリアシートを使わずに読み取る場合は、できる限り頻繁にローラを清掃してください。ローラ類のよごれ、原稿送り不良の原因となります。  
清掃方法については、「ScanSnap 内部の清掃」(327 ページ) を参照してください。
- 以下のような原稿は、使用しないでください。
  - クリップ、ステープラーの針などがついていもの (はずしてからご使用ください。)
  - インクの乾いていないもの (十分乾かしてからご使用ください。)
  - 幅 216mm、長さ 863mm より大きいもの
  - 布地、金属シート、OHP シート、プラスチックカードなどの紙以外のもの
- 以下のような原稿は、直接 ScanSnap にセットして読み取ると、原稿を傷つけたり、正常に読み取れなかったりすることがあります。A3 キャリアシートにはさんで読み取ることをおすすめします。
  - 幅 50.8mm、長さ 50.8mm より小さいもの
  - 52g/m<sup>2</sup> (45kg/ 連) より薄いもの
  - 紙厚の不均一なもの (封筒や切り貼りされた用紙)
  - シワやカールの大きなもの
  - 折れ、破れのあるもの
  - トレーシング紙
  - コーティングが施されているもの
  - 写真 (印画紙)
  - ミシン目加工がされているもの
  - 四角形以外の異形用紙
  - 幅の統一されていないもの
  - 裏カーボン紙、感熱紙
  - 写真やメモ用紙などが貼り付けられたもの
- ノーカーボン紙はパッドユニットやローラ類 (ピックローラユニットなど) を傷めるような化学物質を含んでいる可能性があります。ScanSnap を快適にお使いいただくために、ノーカーボン紙を読み取る場合は、以下のことに注意してください。
  - キャリアシートに挟んで読み取ることを推奨します。
  - 複数枚のノーカーボン紙を、直接読み取ることも可能です。ただし、スキャナの性能を維持するために、適時清掃を行ってください。なお、ノーカーボン紙の種類によっては、一般的なオフィス用紙を読み取った場合に比べて、装置寿命が短くなる場合があります。



- e- スキャンモードで読み取る場合は、幅 210mm より大きいサイズを指定することはできません。

## < A3 キャリアシートを使用する場合 >

|        |   |
|--------|---|
| 読み取り対象 | 一般的なオフィス用紙、はがき、名刺、写真、資料などの切り抜き  |
| 坪量     | ～ 127g/m <sup>2</sup> (～ 110kg/連)<br>～ 63.5g/m <sup>2</sup> (～ 55kg/連) ※ 2つ折りにして読み取る場合  |
| 大きさ    | A3 キャリアシートサイズ (216 × 297mm)<br>A3 (297 × 420mm) (*)<br>A4 (210 × 297mm)<br>A5 (148 × 210mm)<br>A6 (105 × 148mm)<br>B4 (257 × 364mm) (*)<br>B5 (182 × 257mm)<br>B6 (128 × 182mm)<br>はがき (100 × 148mm)<br>名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm)<br>レター (8.5 × 11 インチ、216 × 279.4mm)<br>11 × 17 インチ (279.4 × 431.8mm) (*)<br>写真 E 版 (83 × 117mm、117 × 83mm)<br>写真 L 版 (89 × 127mm、127 × 89mm)<br>写真 LL 版 (127 × 178mm、178 × 127mm)<br>カスタムサイズ<br>幅 : 50.8 ～ 216 mm (2 ～ 8.5 インチ)<br>長さ : 50.8 ～ 297mm (2 ～ 11.69 インチ) |

\* : 2つ折りにして読み取ります。



- A3 キャリアシート先端に印刷された白黒のパターン部分に、文字を書いたり、色を塗ったり、汚したり、切り取ったりしないでください。A3 キャリアシートが正しく認識できなくなります。
- A3 キャリアシートを逆向きにして、ScanSnap にセットしないでください。原稿づまりが発生して、A3 キャリアシートが破損するおそれがあります。
- 原稿を、A3 キャリアシートに入れたまま長期間放置しないでください。印刷が A3 キャリアシートに転写する場合があります。
- A3 キャリアシートを、直射日光の当たる場所や暖房機の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないでください。また、高温環境下で A3 キャリアシートを使用しないでください。A3 キャリアシートが変形するおそれがあります。
- A3 キャリアシートを折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- 破損した A3 キャリアシートは使用しないでください。ScanSnap が破損、または故障する可能性があります。
- A3 キャリアシートは、変形を避けるため、なるべく水平な場所で、重量のかからない状態で保管してください。
- A3 キャリアシートの端を、指で勢いよくこすらないでください。指を切るおそれがあります。
- A3 キャリアシートに小型原稿（写真・はがきなど）を複数枚並べて読み取ると、原稿づまりが発生する可能性があります。A3 キャリアシートには、1 枚ずつ原稿をはさんで読み取ることを推奨します。
- 原稿づまりが頻繁に発生するときは、PPC 用紙（再生紙）を 50 枚ほど連続給紙したあとに、A3 キャリアシートの読み取りを行ってください。  
PPC 用紙（再生紙）は、印刷済みのもので無地のものでもかまいません。

### Windows

- A3 キャリアシートを使用して e-スキャンモードで読み取る場合は、常に 220 × 306mm のサイズで出力されます。

# 原稿のセット方法

原稿を ScanSnap にセットする方法は、以下のとおりです。

## 1. 原稿枚数を確認します。

セットする原稿枚数の目安は、以下のとおりです。

A4 サイズ以下の場合、原稿の厚みが 5mm 以下になる枚数  
(80g/m<sup>2</sup> 用紙で 50 枚)

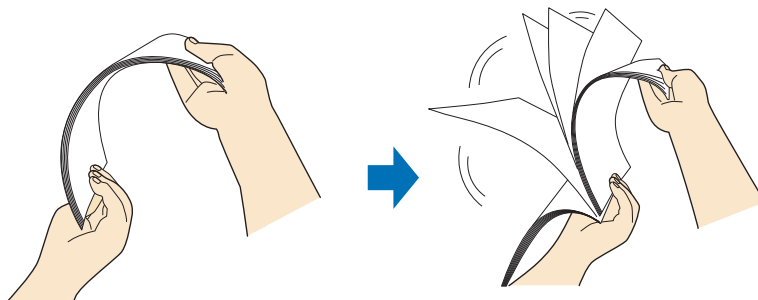


セットできる枚数より多くの原稿を読み取ると、以下のような不具合が発生する可能性があります。

- ファイルサイズが大きくなりすぎ、正常にファイルを作成できなくなることがあります。
- 読み取り中に原稿がつまることがあります。

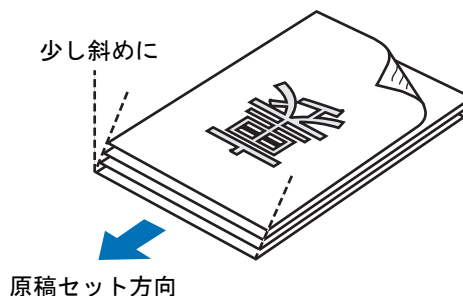
## 2. 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿をさばきます。

1. 両手で原稿の両端を軽くつかみ、2～3回さばきます。



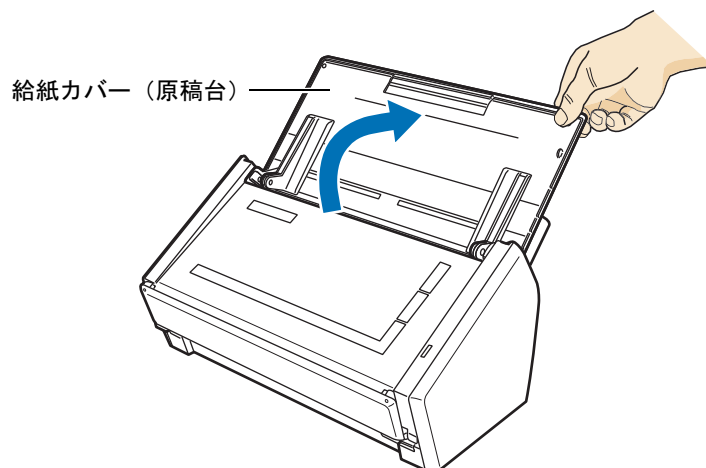
2. 原稿の向きを 90 度回転し、同じようにさばきます。

## 3. セットする原稿の両端をそろえて、原稿の先端を少し斜めにずらします。

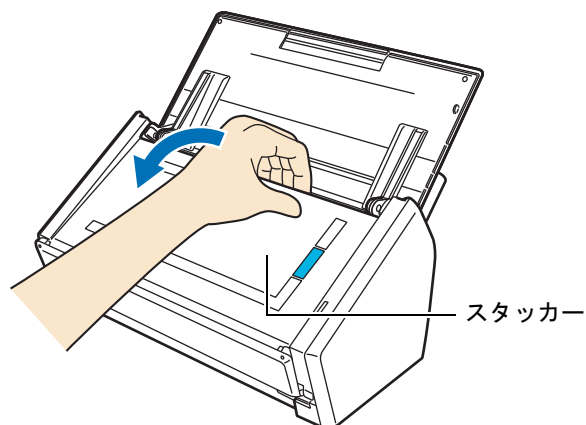


原稿の両端をそろえずに読み取ると、原稿づまり、または原稿の破損の原因となります。

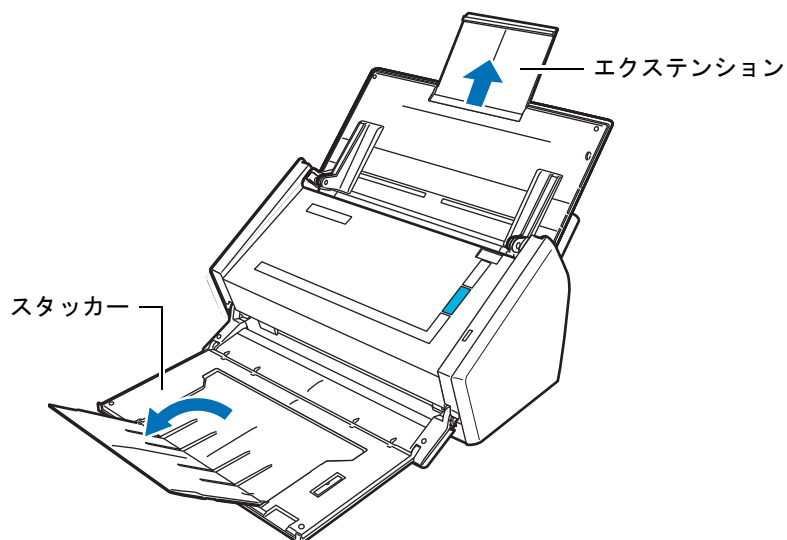
**4. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開きます。**



**5. ADF カバーの上に載っているスタッカーを持ち、手前に開きます。**

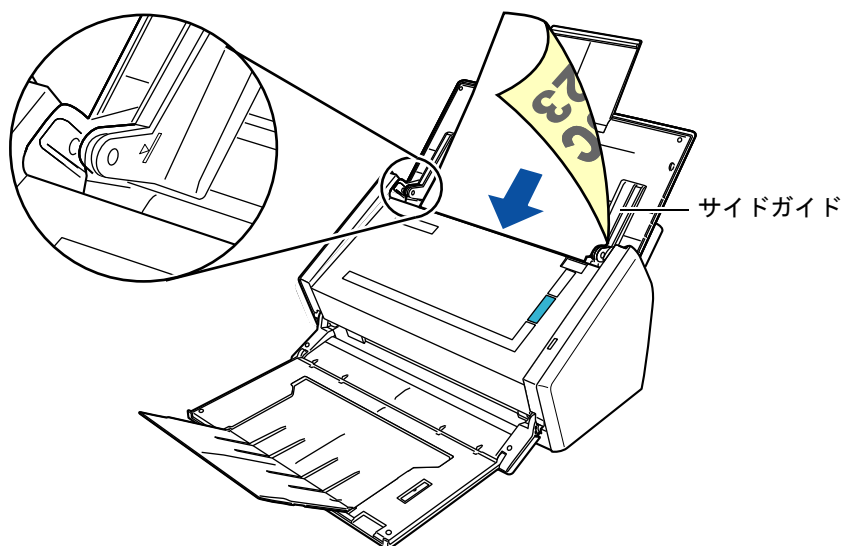


**6. 給紙カバー（原稿台）のエクステンションをのばして、スタッカーを起こします。**




## 7. 給紙カバー（原稿台）の上に原稿をセットします。


原稿の裏面（複数枚ある場合は最終ページ）を手前、上端を下向きにしてセットします。原稿の厚みが、サイドガイド内側に刻まれた目盛りを超えないように、原稿の枚数を調節してください。

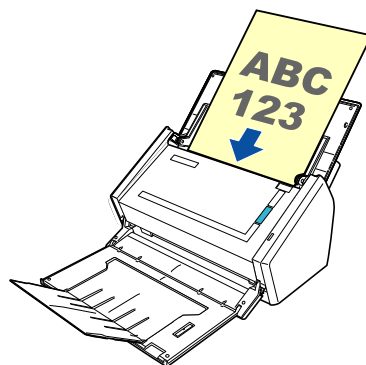


- スタッカーには、50枚（80g/m<sup>2</sup>用紙）以上の原稿をためないでください。

### Windows

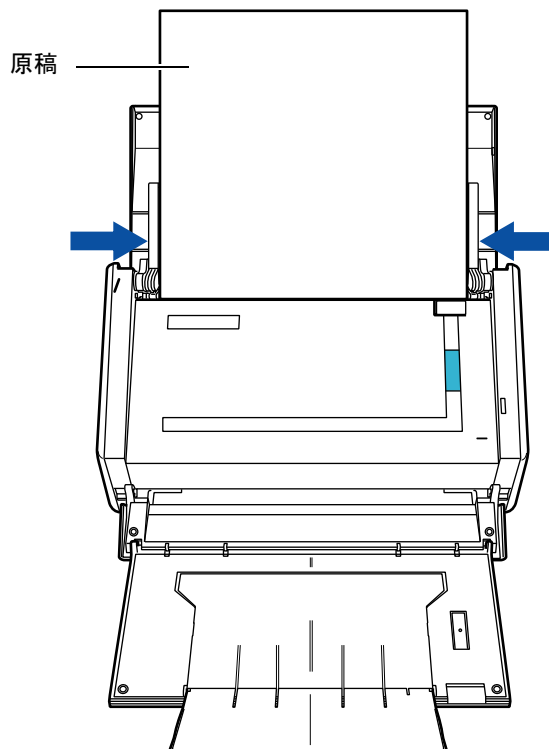
- タスクバーにある「ScanSnap Manager」のアイコン  を右クリック→「Scan ボタンの設定」→ [詳細] ボタンをクリックし、「読み取りモード」タブ→ [オプション] の「原稿を上向きにしてセットします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、原稿の表面を手前側、先端を上向きにしてセットしてください。

Windows 7 の場合は、タスクバーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。



## 8. 原稿の幅に合わせて、サイドガイドを移動します。

サイドガイドを動かして、サイドガイドと原稿の間に隙間ができないようにします。  
サイドガイドと原稿の間に隙間があると、原稿が斜めに読み取られることがあります。





# 基本的な操作の流れ

原稿を読み取る操作の流れについて説明します。

以下の読み取り方法があります。使用目的に合わせて、使いやすい方法でご使用ください。


## • 通常の読み取り


- クイックメニューを使用する場合  
原稿を読み取ったあとに、クイックメニューで実行したい項目を選択します。  
Windows の場合 (→ [59 ページ](#))  
Mac OS の場合 (→ [206 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合  
原稿を読み取る前に、実行したい読み取り設定を選択します。  
Windows の場合 (→ [64 ページ](#))  
Mac OS の場合 (→ [210 ページ](#))




クイックメニューを使用して読み取るかどうかは、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスで切り替えることができます。  
以下の操作で ScanSnap 設定画面を開くことができます。

### Windows

タスク バーにある「ScanSnap Manager」のアイコン  を右クリック → 「Scan ボタンの設定」

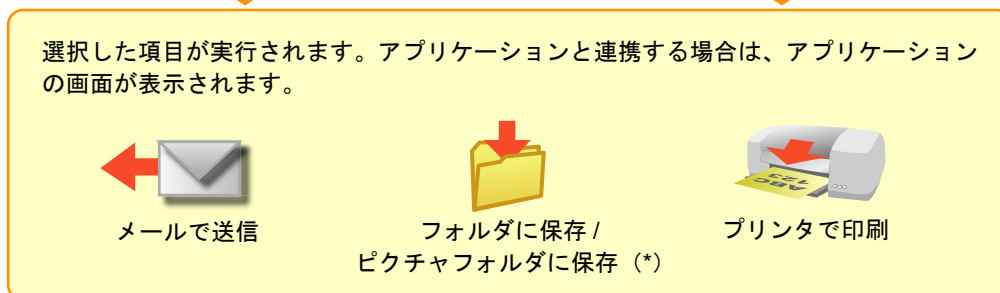
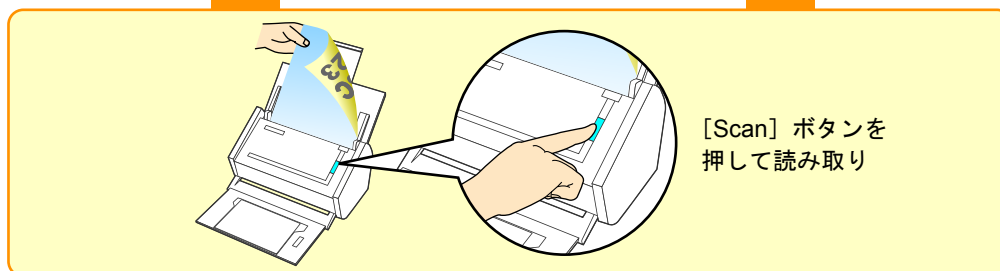
Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。

### Mac OS

キーボードの「control」キーを押しながら、Dock の「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリック → 「設定」

クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用しない場合



\* : Windows の場合のみ

**Windows**

● e- スキャンモード

原稿を、e- 文書として保管する場合の読み取り方法です。

「e- 文書法」に基づいて読み取りを行います。e- 文書法については、「[e- スキャンモードの場合](#)」(67 ページ) を参照してください。

# ソフトウェアのインストール



ここでは、ScanSnap に添付されているソフトウェアの概要と、Adobe Acrobat、Scan to Microsoft SharePoint および体験版ソフトウェアのインストール方法、S1500 を Mac OS、および S1500M を Windows で使用する場合の ScanSnap Manager のインストール方法について説明します。

そのほかの、ScanSnap Setup DVD-ROM に入っているソフトウェアのインストール方法については、スタートアップガイドを参照してください。

---

|                 |    |
|-----------------|----|
| S1500 の場合 ..... | 36 |
|-----------------|----|

---

|                  |    |
|------------------|----|
| S1500M の場合 ..... | 47 |
|------------------|----|

# S1500 の場合

S1500 の場合について説明します。

## ■ 添付ソフトウェアについて

各ソフトウェアの概要や機能について説明します。これらのソフトウェアを使用することにより、読み取ったイメージデータを編集したり、管理・整理したりできます。

### ● ScanSnap Manager

ScanSnap で原稿を読み取るために必要なソフトウェアです。読み取ったイメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルに変換して保存することができます。

### ● ScanSnap Organizer

読み取ったイメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を開くことなく閲覧したり、目的別にフォルダを作成して、ファイルを整理したりすることができます。

### ● 名刺ファイリング OCR

大量の名刺を効率よくデータ化することができます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索を簡単に行うことができます。データベースのデータは、印刷したり、さまざまなアプリケーションと連携したりすることができます。インターネットに接続して会社情報、株価情報、地図情報、天気情報を参照することもできます。

### ● 楽<sup>2</sup> ライブラリパーソナル体験版

実物のバインダに紙文書をファイリングするのと同じ感覚で、電子化された紙文書（電子文書）やコンピュータで作成された電子データの統合管理が行える、ドキュメントファイリングソフトウェアです。

### ● ABBYY FineReader for ScanSnap

読み取ったイメージデータを文字認識処理（Optical Character Recognition：光学式文字認識）することにより、編集可能な Word/Excel/PowerPoint 文書に変換できます。

### ● Scan to Microsoft SharePoint

ScanSnap を使用して、簡単な操作で SharePoint および Office Live にファイルを保存することができます。

### ● Adobe Acrobat 9 Standard

PDF 形式の電子文書を作成・編集・管理・活用するための業界標準アプリケーションです。

## ■ Adobe Acrobat をインストールします

本製品に添付されている Adobe Acrobat DVD-ROM から、以下の手順で Adobe Acrobat をインストールします。



Adobe Acrobat は、以下のオペレーティングシステムでご使用いただけます。

- Windows Vista
- Windows XP (Service Pack 2 以降適応済みのこと)

さらに、以下の条件が必要です。

- Internet Explorer 6.0 以降
- 1024 × 768 以上の画面解像度



Adobe Acrobat は、ScanSnap と連携して、読み取ったイメージデータを表示することができます。お使いのコンピュータに、すでに最新版の Adobe Acrobat がインストールされている場合は、あらためてインストールする必要はありません。

Adobe Acrobat DVD-ROM を用意してください。

### 1. 本製品に添付されている Adobe Acrobat DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒「自動再生」画面が表示されます。

### 2. 「アプリケーション言語の選択」で「Japanese」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



### 3. [Adobe Acrobat 9 Standard のインストール] ボタンをクリックします。



⇒ 「Adobe Acrobat 9 Standard- Japanese セットアップ」画面が表示されます。

### 4. [次へ] ボタンをクリックします。



### 5. 画面の指示に従ってインストールします。



- Adobe Acrobat のインストールに関する詳細については、操作 3. の画面の「お読みください」をクリックして表示されるインストール手順の説明をお読みください。
- Adobe Acrobat の使い方については、Adobe Acrobat のヘルプを参照してください。

## ■ Scan to Microsoft SharePoint をインストールします

Scan to Microsoft SharePoint のインストール方法は、以下のとおりです。



動作環境については、Scan to Microsoft SharePoint の Readme を参照してください。  
Readme は、「Scan to Microsoft SharePoint」画面の「お読みください」ボタンをクリックすると表示されます。

**1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限を持つユーザーでログオンします。**

**2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。**

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



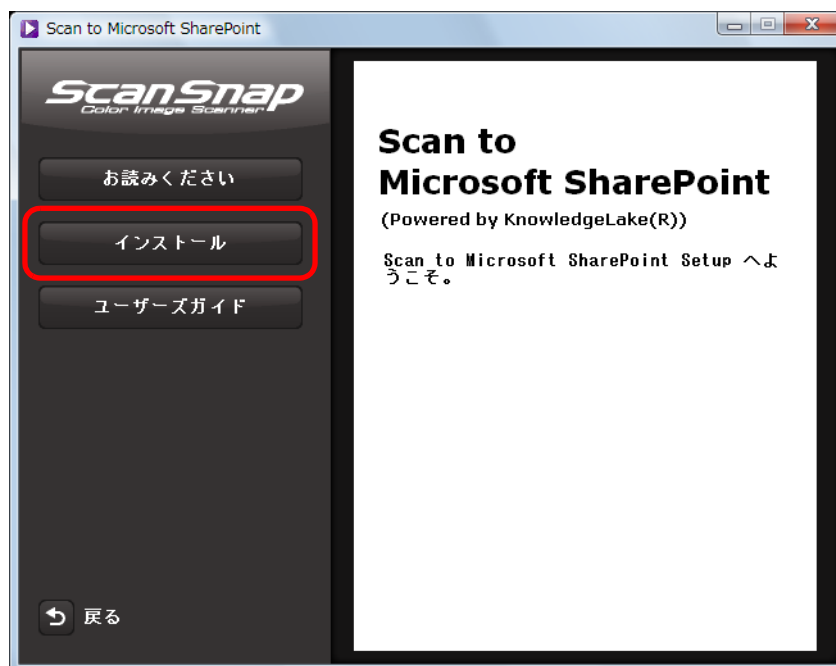
「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラまたはマイコンピュータから、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

**3. [Scan to Microsoft SharePoint] ボタンをクリックします。**



⇒ 「Scan to Microsoft SharePoint」画面が表示されます。

#### 4. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが開始されます。

#### 5. 画面の指示に従ってインストールします。



- インストールに関する詳細については、Scan to Microsoft SharePoint の Readme を参照してください。Readme は、「Scan to Microsoft SharePoint」画面の「お読みください」ボタンをクリックすると表示されます。
- Scan to Microsoft SharePoint の使い方については、ユーザーズガイドを参照してください。ユーザーズガイドは、「Scan to Microsoft SharePoint」画面の「ユーザーズガイド」ボタンをクリックすると表示されます。

#### 6. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

#### 7. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。



## ■ ScanSnap Manager を Mac OS にインストールします

本製品に添付されている Setup DVD-ROM から、ScanSnap Manager を以下の手順でインストールします。動作環境については、「[動作環境](#)」(21 ページ) を参照してください。

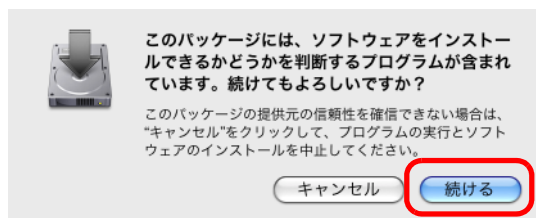


- 必ず、ScanSnap Manager をインストールしてから、ScanSnap をコンピュータに接続してください。ScanSnap Manager をインストールする前に ScanSnap を接続すると、正常に動作しません。
- 1 台のコンピュータに、ScanSnap を 2 台以上接続して使用することはできません。

1. コンピュータに ScanSnap が接続されていないことを確認してください。
2. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインします。
3. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。  
⇒ 「ScanSnap」画面が表示されます。
4. 「ScanSnap Manager」アイコンをダブルクリックします。



## 5. [続ける] ボタンをクリックします。



⇒「ようこそ ScanSnap Manager インストーラへ」画面が表示されます。

## 6. [続ける] ボタンをクリックします。



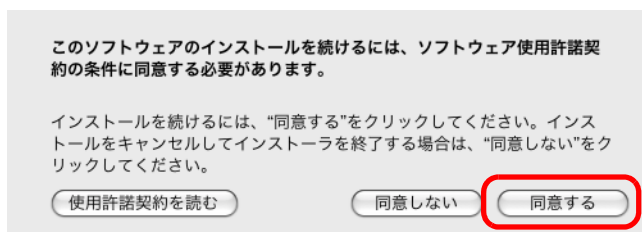
⇒「大切な情報」画面が表示されます。

## 7. 「大切な情報」を読み、[続ける] ボタンをクリックします。

⇒「使用許諾契約」画面が表示されます。

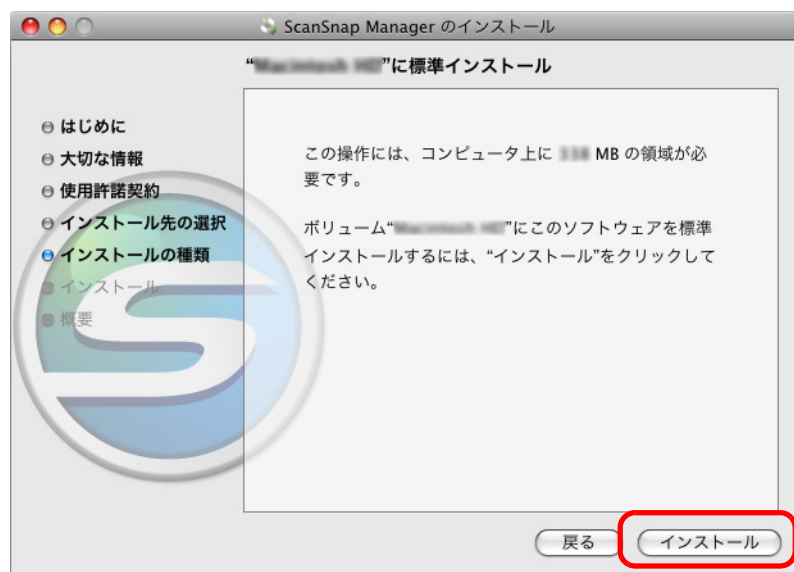
## 8. 「使用許諾契約」を読み、[続ける] ボタンをクリックします。

## 9. 契約に同意する場合は、[同意する] ボタンをクリックします。



⇒「“(ボリューム名)” に標準インストール」画面が表示されます。

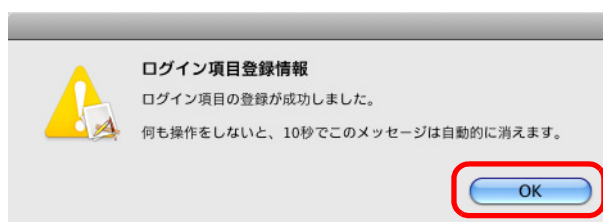
## 10.[インストール] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが開始されます。

インストールが終了する前に、「ログイン項目登録情報」画面が表示されます。

## 11.[OK] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが終了すると、「インストールが正常に完了しました」画面が表示されます。

## 12. [閉じる] ボタンをクリックします。



## 13. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

## ■ 体験版ソフトウェアをインストールします

体験版ソフトウェアのインストール方法は、以下のとおりです。



動作環境については、体験版ソフトウェアの Readme を参照してください。Readme は、体験版プログラム Setup 画面の「お読みください」ボタンをクリックすると表示されます。

**1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限を持つユーザーでログオンします。**

**2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。**

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。

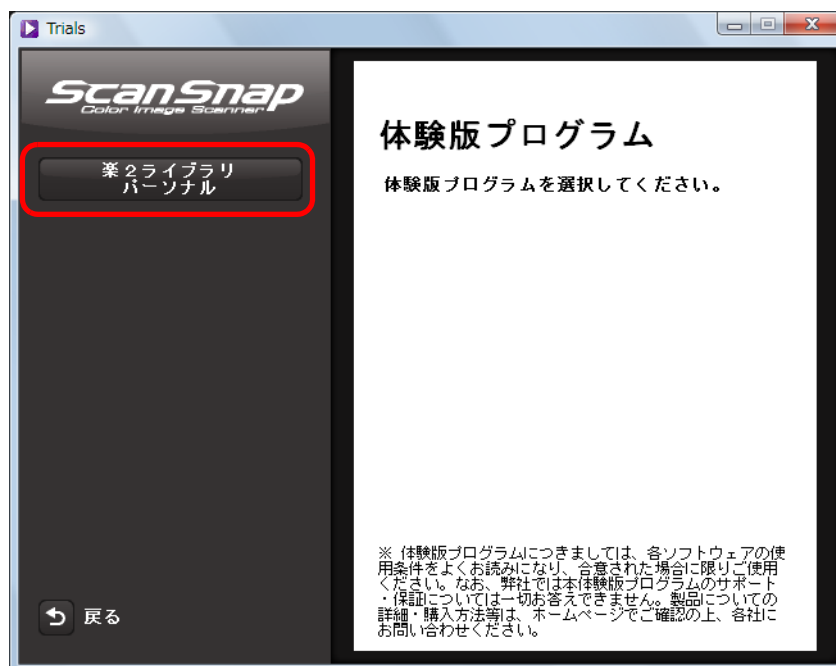


「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラまたはマイコンピュータから、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

**3. [体験版プログラム] ボタンをクリックします。**

⇒ 「Trials」画面が表示されます。

**4. インストールする体験版ソフトウェアのボタンをクリックします。**



⇒ 体験版プログラム Setup 画面が表示されます。

## 5. [インストール] ボタンをクリックします。

⇒ インストールが開始されます。

## 6. 画面の指示に従ってインストールします。



- インストールに関する詳細については、体験版ソフトウェアの ReadMe を参照してください。Readme は、体験版プログラム Setup 画面の [お読みください] ボタンをクリックすると表示されます。
- 体験版ソフトウェアの使い方については、取扱説明書を参照してください。取扱説明書は、体験版プログラム Setup 画面の [取扱説明書] ボタンをクリックすると表示されます。

## 7. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

## 8. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

# S1500M の場合

---

S1500M の場合について説明します。

## ■ 添付ソフトウェアについて

各ソフトウェアの概要や機能について説明します。これらのソフトウェアを使用することにより、読み取ったイメージデータを編集したり、管理・整理したりできます。

### ● ScanSnap Manager

ScanSnap で原稿を読み取るために必要なソフトウェアです。読み取ったイメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルに変換して保存することができます。

### ● CardMinder **Mac OS**

大量の名刺を効率よくデータ化することができます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索を簡単に行うことができます。

データベースのデータは、PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有することができます。PIMには、アドレスブックがあります。

### ● Adobe Acrobat 8 Professional **Mac OS**

PDF 形式の電子文書を作成・編集・管理・活用するための業界標準アプリケーションです。

## ■ Adobe Acrobat をインストールします

本製品に添付されている Adobe Acrobat DVD-ROM から、以下の手順で Adobe Acrobat をインストールします。



Adobe Acrobat は、以下のオペレーティングシステムでご使用いただけます。

- Mac OS X v10.5
  - Mac OS X v10.4.3 以降
- さらに、以下の条件が必要です。
- 1024 × 768 以上の画面解像度



Adobe Acrobat は、ScanSnap と連携して、読み取ったイメージデータを表示することができます。お使いのコンピュータに、すでに最新版の Adobe Acrobat がインストールされている場合は、あらためてインストールする必要はありません。

Adobe Acrobat DVD-ROM を用意してください。

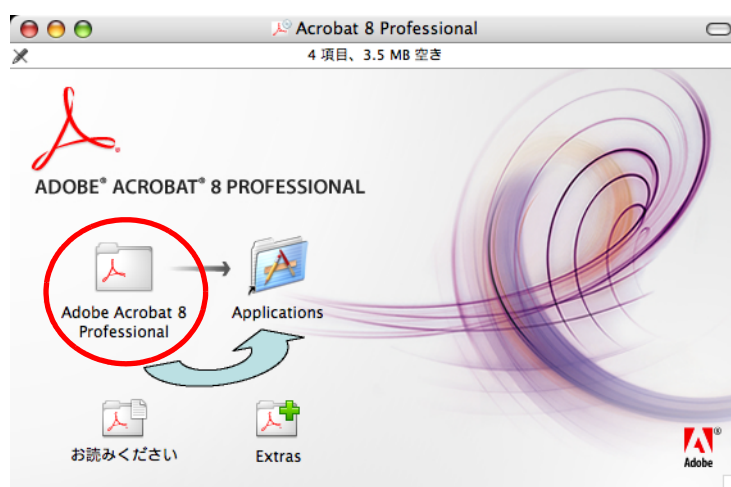
### 1. 本製品に添付されている Adobe Acrobat DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ DVD-ROM が自動認識され、「Acrobat 8 Professional」画面が表示されます。



- DVD-ROM を取り出す場合は、キーボード上の [△] ボタンまたは [F12] キーを押してください。
- Adobe Acrobat DVD-ROM を DVD ドライブにセットしても「Acrobat 8 Professional」画面が表示されない場合は、デスクトップに表示された「Adobe Acrobat 8 Professional」ディスクアイコンをダブルクリックします。

### 2. 「Adobe Acrobat 8 Professional」アイコンを、「Applications」アイコンにドラッグ&ドロップします。



⇒ 「Adobe Acrobat 8 Professional」が、「アプリケーション」フォルダにコピーされます。



### 3. コピーが完了したら、以下の手順で Adobe Acrobat をインストールしてください。

1. 「Applications」アイコンをダブルクリックします。
2. 「アプリケーション」フォルダの「Adobe Acrobat 8 Professional」をダブルクリックします。
3. 「Adobe Acrobat Professional」アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。



- Adobe Acrobat のインストールに関する詳細については、操作 2. の画面の「お読みください」をクリックして表示されるインストール手順の説明をお読みください。
- Adobe Acrobat の使い方については、Adobe Acrobat のヘルプを参照してください。

### 4. インストールが完了したら、DVD-ROM ドライブから Adobe Acrobat DVD-ROM を取り出します。

## ■ ScanSnap Manager を Windows にインストールします

本製品に添付されている Setup DVD-ROM から、ScanSnap Manager を以下の手順でインストールします。動作環境については、「[動作環境](#)」(21 ページ) を参照してください。



- 必ず、ScanSnap Manager をインストールしてから、ScanSnap をコンピュータに接続してください。ScanSnap Manager をインストールする前に ScanSnap を接続すると、正常に動作しません。
- 1 台のコンピュータに、ScanSnap を 2 台以上接続して使用することはできません。

**1.** コンピュータに ScanSnap が接続されていないことを確認してください。

**2.** コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限を持つユーザーでログオンします。

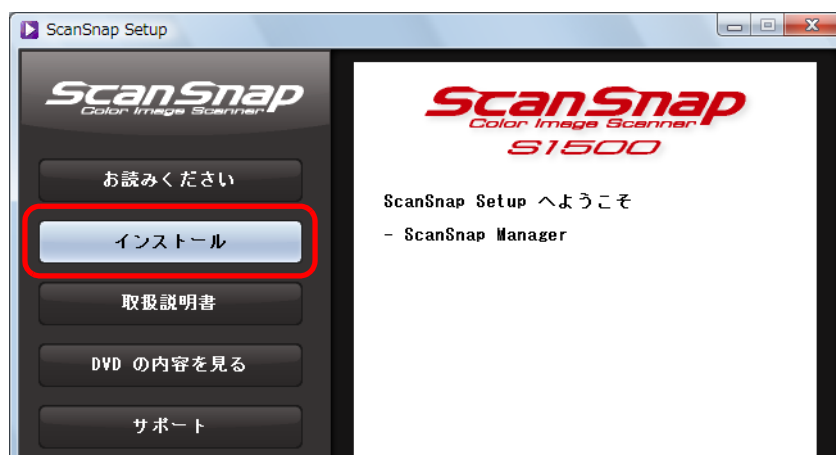
**3.** Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラまたはマイコンピュータから、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

**4.** [インストール] ボタンをクリックします。

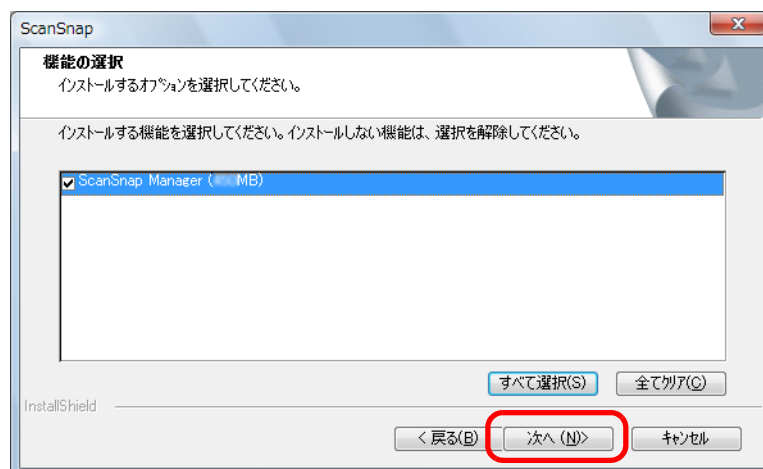


⇒ 「ScanSnap セットアップへようこそ」画面が表示されます。

**5.** [次へ] ボタンをクリックします。

⇒ 「機能の選択」画面が表示されます

## 6. [次へ] ボタンをクリックします。



⇒ 「インストール先の選択」画面が表示されます。

## 7. インストール先を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

⇒ 使用許諾契約についての画面が表示されます。

## 8. 「使用許諾契約」を読み、同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

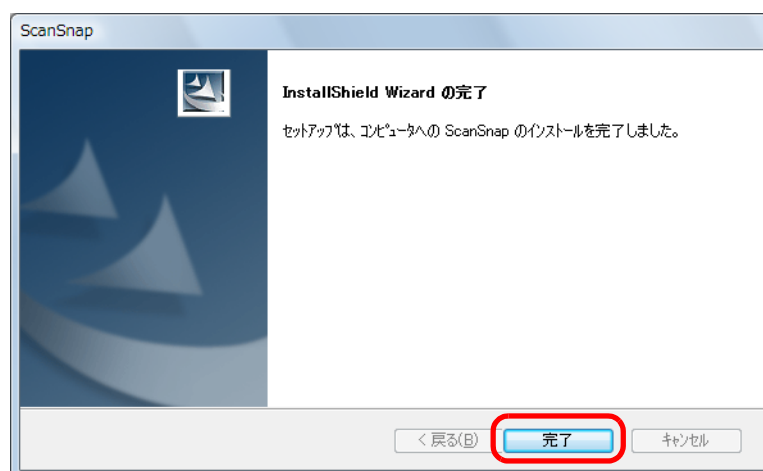
⇒ 「ファイルのコピー開始」画面が表示されます。

## 9. 設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

⇒ インストールが開始されます。

インストールが終了すると、「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。

## 10.[完了] ボタンをクリックします。



⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。

## 11.Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

# ScanSnap の使用方法 < Windows 編 >



ここでは、ScanSnap の読み取り方法、読み取り設定の変更・保存方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明します。


---

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ScanSnap Manager のアイコンと操作 ..... | 54  |
| 読み取り方法 .....                    | 57  |
| ScanSnap の設定 .....              | 73  |
| オフィス機能 .....                    | 96  |
| ScanSnap のいろいろな使い方 .....        | 162 |



---

## ScanSnap Manager のアイコンと操作

ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。


ScanSnap Manager は、通常、Windows 画面の右下にあるタスクバーにアイコン  として登録されています。アイコンは、Windows が起動すると自動的にタスクバーに表示されます。

アイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap との通信が正常に行われているかどうかの状態も示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

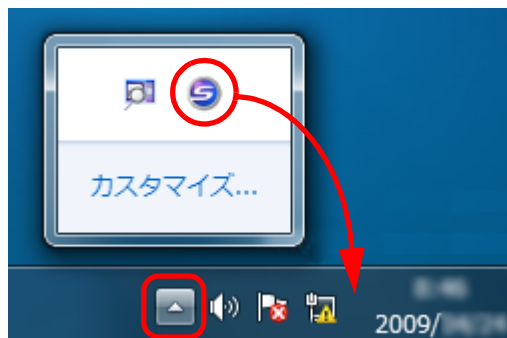
| 通信状態       | タスクバーのアイコン  |
|------------|---|
| 通信が行われている  |  |
| 通信が行われていない |  |

このアイコンをクリックするとメニューが表示され、読み取りを開始したり、原稿の読み取り条件を変更したり、消耗品を管理したりすることができます。




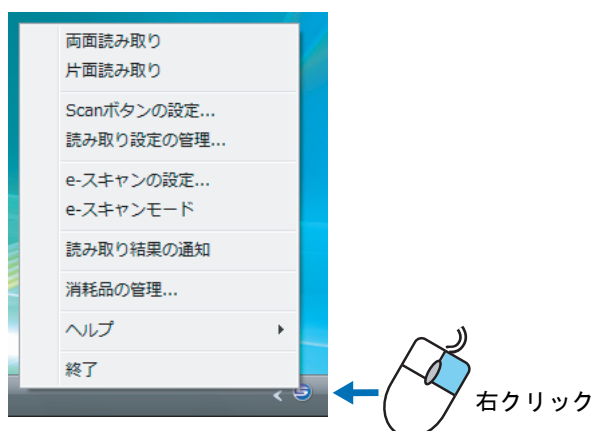
Windows 7 の場合は、タスクバーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。

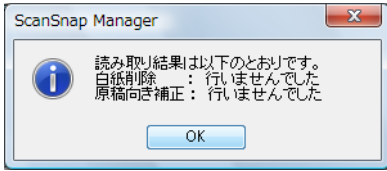
タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコンを常に表示させるには、ScanSnap Manager のアイコンをタスクバーにドラッグ&ドロップしてください。




## ■ 右クリックメニュー

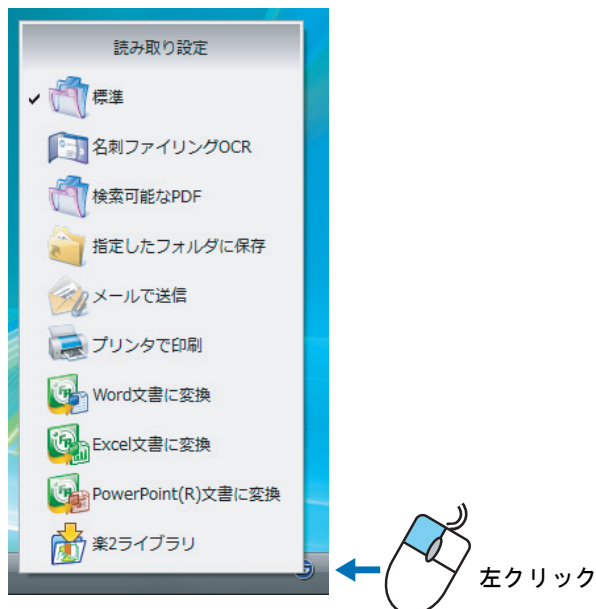
「ScanSnap Manager」のアイコンを右クリックすると表示されるメニューです。



| 項目名         | 機能  |
|-------------|---|
| 両面読み取り      | 両面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「Scan ボタンの設定」に従います。   |
| 片面読み取り      | 片面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「Scan ボタンの設定」に従います。   |
| Scan ボタンの設定 | ScanSnap 設定画面を表示します。<br>通常の読み取りを行うときの、読み取り条件を設定します。<br>⇒「読み取り設定を変更します」(73 ページ)  |
| 読み取り設定の管理   | 「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を表示します。<br>⇒「読み取り設定の保存について」(76 ページ)  |
| e- スキャンの設定  | ScanSnap 設定画面を表示します。<br>e- スキャンモードで読み取りを行うときの、読み取り条件を設定します。<br>⇒「読み取り設定を変更します」(73 ページ)  |
| e- スキャンモード  | 通常の読み取りと、e- スキャンモードでの読み取りの切り替えを行います。<br>⇒「基本的な操作の流れ」(33 ページ)  |
| 読み取り結果の通知   | 読み取ったあとに、白紙削除 / 原稿向き補正を行ったかどうかを、以下の通知画面で表示します。<br>  |
| 消耗品の管理      | 「ScanSnap Manager- 消耗品の管理」画面を表示します。<br>消耗品を交換した際に、消耗品カウンタのリセットを行います。<br>⇒「消耗品」(331 ページ)   |
| ヘルプ         | ヘルプ、よくある質問、バージョン情報、オンラインアップデート (349 ページ)、環境設定の画面を表示します。<br>よくある質問は、ScanSnap の「よくあるご質問」のホームページ ( <a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/</a> ) を表示します。 |
| 終了          | ScanSnap Manager を終了します。<br>⇒「終了します」(72 ページ)  |

## ■ 左クリックメニュー

「ScanSnap Manager」のアイコンを左クリックすると表示されるメニューです。現在保存されている読み取り設定を一覧表示します。



左クリックメニューで読み取り設定を選択することによって、あらかじめ保存しておいた読み取り条件に切り替えることができます。

クイックメニューを使用しない場合に、左クリックメニューを表示して読み取り設定を選択することができます。

読み取り設定の保存、管理方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。



左クリックメニューを表示する場合は、ScanSnap 設定画面で「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずしてください。チェックが付いていると左クリックメニューは表示されません。



# 読み取り方法

ScanSnap の読み取り方法について説明します。


## ■ 準備します

1. 電源ケーブルが ScanSnap に正しく接続されていることを確認します。
2. ScanSnap がコンピュータに正しく接続されていることを確認します。




コンピュータを起動してから接続しても、問題ありません。  
また、すでに接続されている場合は、あらためて接続しなおす必要はありません。

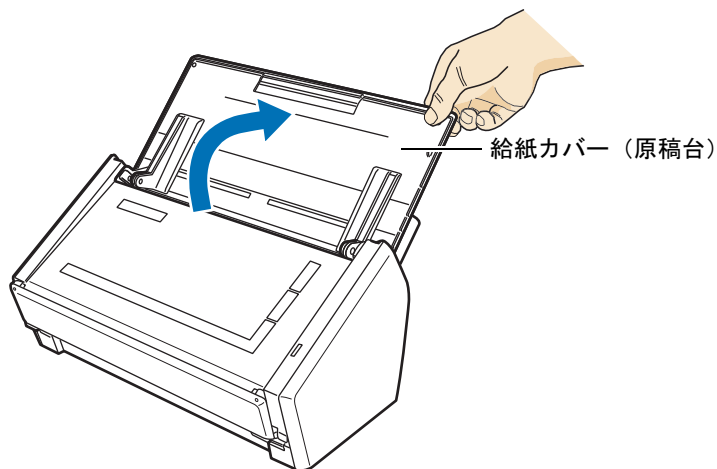
3. コンピュータの電源を ON にします。



⇒ Windows が起動すると、タスク バーに「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されます。




Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。  
タスク バーに「ScanSnap Manager」のアイコンを表示させるには、「[ScanSnap Manager のアイコンと操作](#)」(54 ページ) を参照してください。

#### 4. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開きます。




⇒ ScanSnap の電源が ON になり、「ScanSnap Manager」のアイコンが、 から  に変化します。

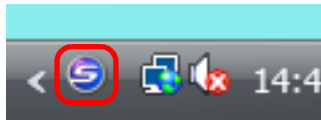




コンピュータ上で多数のソフトウェアが動作しているときなど、コンピュータの負荷、性能、環境によって、「ScanSnap Manager」のアイコンが  になるまでに時間がかかる場合があります。

## ■ クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用する場合の読み取り方法は、以下のとおりです。

1. タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていることを確認します。



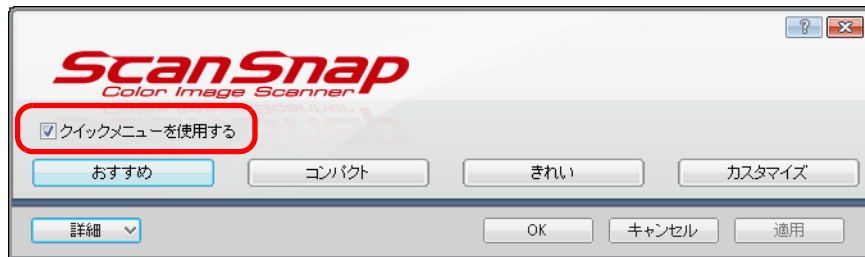
- 「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択し、ScanSnap Manager を起動してください。通常は、インストール時に「スタートアップ」に登録されるので、Windows 起動時にタスクバーにアイコンが表示されます。  
「スタートアップ」に「ScanSnap Manager」が登録されていない場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「スタートアップに登録」を選択すると、登録されます。
- Windows 7 の場合は、タスクバーのをクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。  
タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコンを表示させるには、「ScanSnap Manager のアイコンと操作」(54 ページ) を参照してください。

2. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



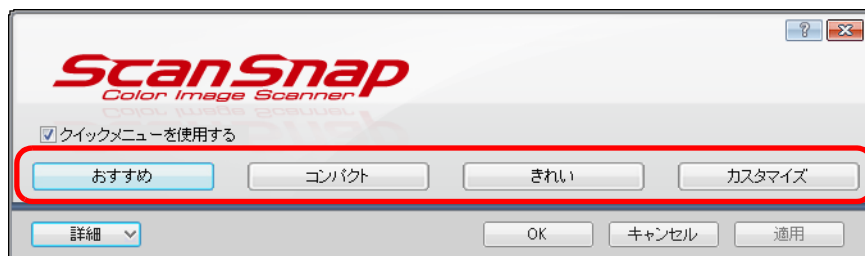
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けます。



クイックメニューを使用せずに読み取る方法については、「クイックメニューを使用しない場合」(64 ページ) を参照してください。

### 4. 読み取り設定ボタンをクリックします。



| 読み取り設定ボタン    | 説明   |
|--------------|--|
| [おすすめ] ボタン   | 読み取り条件は、画質の選択が「自動」、それ以外の設定はデフォルトです。<br>通常の原稿はきれいに読み取り、高いテキスト認識率が求められる名刺原稿はよりきれいに読み取りたいときに選択することをおすすめします。 |
| [コンパクト] ボタン  | 読み取り条件は、画質が「ノーマル」(カラー/グレー: 150dpi、白黒: 300dpi 相当)、それ以外の設定はデフォルトです。<br>ファイルサイズを小さくしたいときに選択することをおすすめします。    |
| [きれい] ボタン    | 読み取り条件は、画質が「スーパーファイン」(カラー/グレー: 300dpi、白黒: 600dpi 相当)、それ以外の設定はデフォルトです。<br>きれいな画質で読み取りたいときにおすすめします。        |
| [カスタマイズ] ボタン | 読み取り条件は、デフォルトは [おすすめ] の設定と同じです。<br>お好みの設定に変更できます。  |



- デフォルトでは、[おすすめ] ボタンが選択されています。
- [おすすめ] ボタン、[コンパクト] ボタン、および [きれい] ボタンの読み取り条件は変更できません。読み取り条件を変更した場合は、[カスタマイズ] ボタンに自動的に切り替わります。  
読み取り条件の変更方法については、「読み取り設定を変更します」(73 ページ) を参照してください。

## 5. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(29 ページ) を参照してください。

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



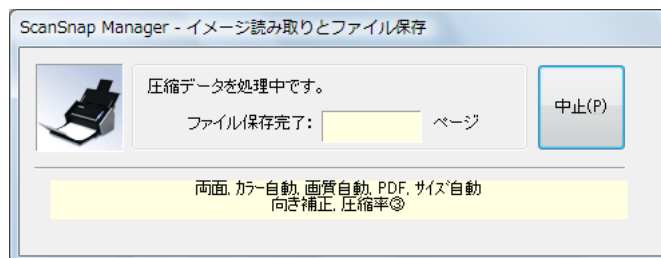
- デフォルトでは、[Scan] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[Scan] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。
- 右クリックメニューから読み取りを開始することもできます。詳細については、「[右クリックメニュー](#)」(55 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。

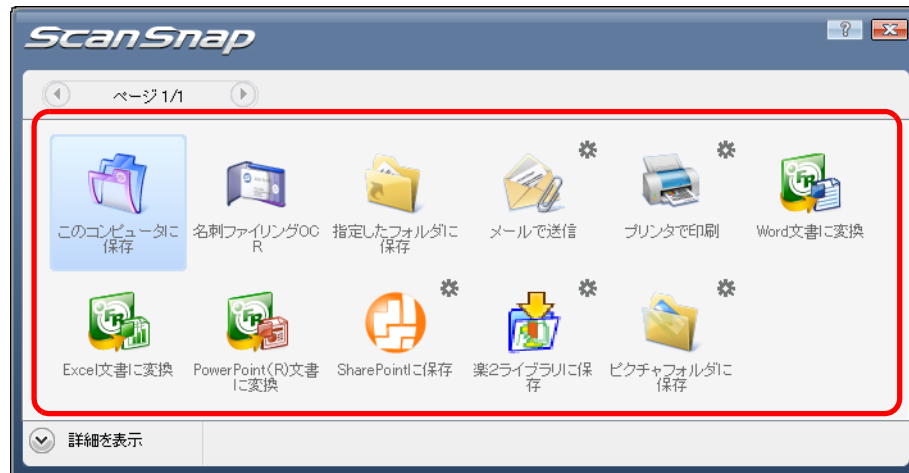
⇒ 読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

また、コンピュータには、読み取り中の画面が表示されます。














⇒ 読み取りが終わると、クイックメニューが表示されます。

## 8. クイックメニューから、実行したい項目のアイコンをクリックします。



⇒ 選択した項目の動作が実行されます。

| 項目名   | 説明   |
|---|--|
|  このコンピュータに保存 (*1)    | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、ScanSnap Organizer を起動して、読み取り結果を表示します。ファイルは、ScanSnap Organizer で指定した場所（ご使用のコンピュータ）に保存されます。ScanSnap Organizer の操作方法については、ScanSnap Organizer ユーザーズガイドを参照してください。 |
|  名刺ファイリング OCR (*2) | 読み取った名刺のイメージデータの文字を認識し、名刺データベースで管理します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">名刺を読み取ります</a> 」（138 ページ）を参照してください。   |
|  指定したフォルダに保存       | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、指定したフォルダ（共有フォルダ）に保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">指定したフォルダに保存します</a> 」（97 ページ）を参照してください。   |
|  メールで送信            | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、電子メールに添付した状態でメールソフトを起動します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">メールに添付して送信します</a> 」（105 ページ）を参照してください。  |
|  プリンタで印刷           | 読み取ったイメージデータを、プリンタで印刷します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">ScanSnap をコピー機代わりに利用します</a> 」（116 ページ）を参照してください。  |
|  Word 文書に変換 (*3)   | 読み取ったイメージデータをテキスト認識し、Word 文書に変換します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します</a> 」（131 ページ）を参照してください。   |
|  Excel 文書に変換 (*3)  | 読み取ったイメージデータをテキスト認識し、Excel 文書に変換します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します</a> 」（131 ページ）を参照してください。  |

| 項目名  | 説明   |
|--|--|
|  PowerPoint(R) 文書に変換 (*3)     | 読み取ったイメージデータをテキスト認識し、PowerPoint 文書に変換します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します</a> 」(131 ページ) を参照してください。              |
|  SharePoint に保存 (*4)          | 読み取ったイメージデータを、SharePoint または Office Live に保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">SharePoint に保存します</a> 」(147 ページ) を参照してください。                    |
|  楽 <sup>2</sup> ライブラリに保存 (*5) | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルを作成し、楽 <sup>2</sup> ライブラリのバインダに保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">楽<sup>2</sup>ライブラリに保存します</a> 」(156 ページ) を参照してください。 |
|  ピクチャフォルダに保存                  | 読み取ったイメージデータを、ピクチャフォルダに保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">ピクチャフォルダに保存します</a> 」(123 ページ) を参照してください。  |

- \*1 : ScanSnap Organizer がインストールされている場合のみ表示されます。  
 \*2 : 名刺ファイリング OCR がインストールされている場合のみ表示されます。  
 \*3 : ABBYY FineReader for ScanSnap がインストールされている場合のみ表示されます。  
 \*4 : Scan to Microsoft SharePoint がインストールされている場合のみ表示されます。  
 \*5 : 添付の楽<sup>2</sup>ライブラリパーソナル体験版、または楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 推奨) (楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売) がインストールされている場合のみ表示されます。




- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ → [オプション] ボタン → 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けて読み取ってください。読み取り条件の変更については、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。
- 読み取ったイメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、添付の楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル体験版、または楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 推奨) (楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売) のいずれかを起動してアクティブ状態にすると自動連携され、起動中の該当アプリケーション用の設定が読み取りに使用されます。自動連携は設定によって、非アクティブにするまたはアプリケーションを終了すると解除されます。  
自動連携については、「[アプリケーションの自動連携について](#)」(89 ページ) を参照してください。

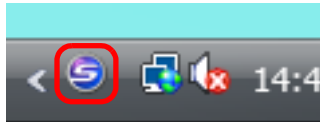




- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。クイックメニューの項目を選択して処理を完了する、アプリケーションと連携する、またはクイックメニューを閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ クイックメニューを使用しない場合

クイックメニューを使用しない場合の読み取り方法は、以下のとおりです。

1. タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていることを確認します。



- 「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択し、ScanSnap Manager を起動してください。通常は、インストール時に「スタートアップ」に登録されるので、Windows 起動時にタスクバーにアイコンが表示されます。  
「スタートアップ」に「ScanSnap Manager」が登録されていない場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「スタートアップに登録」を選択すると、登録されます。
- Windows 7 の場合は、タスクバーのをクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。  
タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコンを表示させるには、「[ScanSnap Manager のアイコンと操作](#)」(54 ページ) を参照してください。

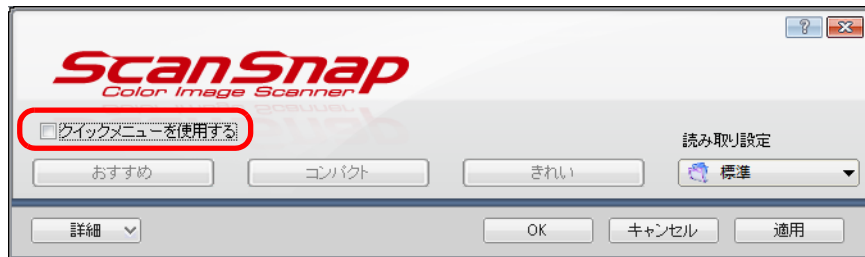
2. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



### 3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、読み取り後の動作または連携するアプリケーションを設定することができません。原稿を読み取ったあとにクイックメニューから動作を選択する場合は、「クイックメニューを使用する場合」(59 ページ) を参照してください。

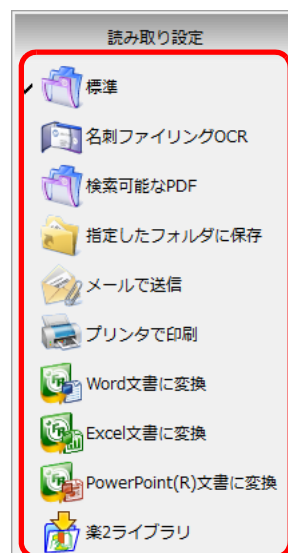
### 4. 原稿を読み取ったあとに実行したい読み取り設定を選択します。

以下のどちらかの方法で、読み取り設定を選択します。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリスト



- 左クリックメニュー



### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



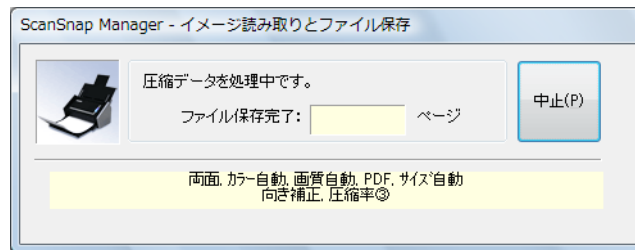
- デフォルトでは、[Scan] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[Scan] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。
- 右クリックメニューから、読み取りを開始することもできます。詳細については、「[右クリックメニュー](#)」(55 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じしないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。

⇒ 読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

また、コンピュータには、読み取り中の画面が表示されます。



⇒ 読み取りが終わると、選択した動作が実行されたり、アプリケーションと連携されたりします。



- デフォルトの読み取り設定では、「画質の選択：自動」、「カラーモードの選択：自動」、「読み取り面の選択：両面読み取り」で読み取られます。読み取り条件の変更方法については、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。
- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで [オプション] ボタン → 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けて読み取ってください。
- 読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- 読み取ったイメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、または楽<sup>2</sup>ライブラリ（楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売）のいずれかを起動してアクティブ状態にすると自動連携され、起動中の該当アプリケーション用の設定が読み取りに使用されます。自動連携は設定によって、非アクティブにするまたはアプリケーションを終了すると解除されます。自動連携については、「[アプリケーションの自動連携について](#)」(89 ページ) を参照してください。

## ■ e- スキャンモードの場合

ScanSnap には、e- 文書法（通称）に基づき、読み取ったイメージデータを e- 文書として利用できる形にして出力する機能があります。

e- 文書法とは、紙での原本保存が義務化されていた文書や帳票について、一部例外を除き、原則として電子化したイメージデータを原本として認め、保存を容認する法律です。

（正式名称は、「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律案」および「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」です。）

この法律が施行されると、紙による原本保存の必要がなくなるため、紙文書は ScanSnap で読み取り、PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして保存し、電子ファイルとして管理・運営、不要な紙文書を廃却するという運用が可能になります。

ScanSnap では、以下の電子文書要件に対応したイメージデータの出力を前提にして、e- スキャンモードを設定しております。

- 財務省令の国税庁告示に定められた要件  
解像度：200dpi（8 ドット/mm）以上  
カラー：24bit カラー（RGB 各色 256 階調）以上  
「読み取りモード：ファイン（200dpi 相当）、カラー（24bit）」で対応
- 厚生労働省の省令に定められた要件  
解像度：300dpi（12 ドット/mm）以上  
「読み取りモード：スーパーファイン（300dpi 相当）、カラー（24bit）」で対応

ここでは、e-スキャンモードでの読み取り方法について説明します。



- e-スキャンモードの読み取り条件は、財務省令に対応してデフォルトを決めています(2008年11月現在)。各省庁の規定する最新の読み取り条件への設定については、お客様の責任において行ってください。
- 読み取った電子ファイルの原本再現性および画質確認(文章が解読できることなど)はお客様の責任において行ってください。
- ScanSnapは、各省令に合った読み取りを行う機能を持っていますが、それだけでは、読み取ったイメージデータをe-文書として使用することはできません。各省庁より出される省令、およびガイドラインに従い、場合によっては、電子署名・タイムスタンプを読み取ったイメージデータに付与し、管理・運用していく必要があります。これらの部分につきましては、お客さま側で対応していただく必要がありますのでご了承ください。
- 原稿サイズを「サイズ自動検出」にして、e-スキャンモードで読み取る場合、原稿の端を検出して、原稿と同じサイズでイメージデータが出力されます。ただし以下のような原稿は、原稿の端をうまく検出できずに、イメージデータの幅方向が最大サイズで出力される場合があります。
  - 正方形または長方形以外の原稿
  - うすい色がついた原稿
  - 厚さが薄い原稿
  - 光沢の入った原稿
  - 極端に傾いて読み取られた原稿
- 原稿サイズを指定して、e-スキャンモードで読み取る場合、読み取ったイメージデータの欠落が起こらないようにするために、指定した原稿サイズよりも、一回り大きいサイズで読み取ります。そのため、原稿の周りに枠(背景部)がついた状態で出力されます。



通常の読み取り結果


⇒ 指定した原稿サイズのまま読み取られます。




e-スキャンモード読み取り結果

⇒ 指定した原稿サイズより一回り大きいサイズで読み取られます。

- A3 キャリアシートを使用して、e-スキャンモードで読み取る場合は、A3 キャリアシートの黒横線の下5mm部分から読み取りを開始し、常に220×306mmのサイズで出力されます。
- 読み取り中に、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。

1. タスク バーに「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されていることを確認します。



Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。  
タスク バーに「ScanSnap Manager」のアイコンを表示させるには、「ScanSnap Manager のアイコンと操作」(54 ページ) を参照してください。

2. 右クリックメニューから、「e- スキャンモード」を選択します。



- ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合でも、e- スキャンモードに切り替わります。
- 右クリックメニューの「e- スキャンモード」の横にチェックが付いている状態で、「e- スキャンモード」を選択すると、通常の読み取りに戻ります。

3. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 4. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



- デフォルトでは、[Scan] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[Scan] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「読み取り設定を変更します」(73 ページ) を参照してください。
- 右クリックメニューから読み取りを開始することもできます。詳細については、「右クリックメニュー」(55 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。読み取りがキャンセルされます。
- 電源を ON にした直後や、ADF カバーの開閉直後に e-スキャンモードで読み取りを行う場合、「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面に「読み取り準備中です。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されることがあります。準備が完了すると自動的に読み取りを開始します。しばらくお待ちください。

⇒ 読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

また、コンピュータには、読み取り中の画面が表示されます。

⇒ 読み取りが完了すると、読み取り完了画面（画面 1）が表示され、付属のアプリケーション（ScanSnap Organizer など）が起動されて、読み取ったイメージデータが表示されます。

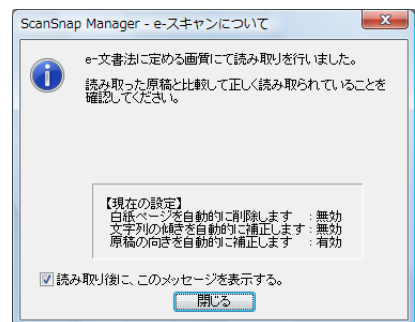
「読み取り後に、このメッセージを表示する。」

チェックボックスのチェックをはずすと、次回から画面 1 は表示されなくなります（ただし、画面 2 は表示されます）。

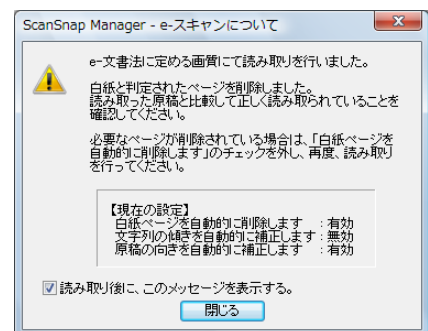
⇒ 「白紙ページを自動的に削除します」が有効になっていて、白紙が削除された場合は、画面 2 が表示されます。

「読み取り後に、このメッセージを表示する。」

チェックボックスのチェックをはずすと、次回から画面 1、2 はどちらも表示されなくなります。



画面 1



画面 2




読み取ったイメージデータを廃棄される場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください。

## 5. [OK] ボタンをクリックし、イメージデータの抜けや欠け、または不鮮明な箇所がないか、読み取ったイメージデータを確認します。

イメージデータ上の文字がつぶれて文章として読み取れないような場合は、「画質の選択」を、「スーパーファイン」(300dpi 相当 [12 ドット /mm]) に切り替えて、再度読み取ってください。

読み取り条件の変更方法については、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。



- デフォルトでは、以下の読み取り条件で読み取られます。
  - 読み取り面の選択：両面読み取り
  - 画質の選択：ファイン (200dpi 相当 [8 ドット /mm])厚生労働省令に定められた要件に従う場合は、「画質の選択」を「スーパーファイン」(300dpi 相当 [12 ドット /mm]) に切り替えてください。  
読み取り条件の変更方法については、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ) を参照してください。  
なお、以下の読み取り条件は変更することができません。
  - カラーモードの選択：カラー
  - ファイルサイズ  
    圧縮率：2 (「画質の選択：」が「ファイン」の場合)  
    3 (「画質の選択：」が「スーパーファイン」の場合)
- 次回から e- スキャンモードでの読み取り後に、読み取り完了画面を表示させない場合は、「読み取り後に、このメッセージを表示する。」を無効にしてください。(操作 4. 参照)  
なお、無効の設定を有効に変更して読み取り完了画面を表示させる場合は、タスク バーにある「ScanSnap Manager」のアイコン  から、[ヘルプ] → [ScanSnap Manager について] → [e- スキャン] をクリックして「e- スキャン読み取り後に、確認メッセージを表示する。」を有効にしてください。

## ■ 終了します

### < ScanSnap Manager を終了するには >

右クリックメニューから、「終了」を選択します。

通常は、終了する必要はありません。



「ScanSnap Manager」を終了すると、ScanSnap は使用できなくなります。  
「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Manager」 → 「ScanSnap Manager」を選択して、ScanSnap Manager を起動してください。

### < ScanSnap を取りはずすには >

#### 1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて、電源を OFF にします。

⇒ タスクバーにある「ScanSnap Manager」のアイコンが、 から  に変化します。

#### 2. USB ケーブルをコンピュータから取りはずします。

#### 3. ScanSnap の電源ケーブルを、コンセントから取りはずします。



ScanSnap の電源は、コンピュータの ON/OFF や、給紙カバー（原稿台）の開閉に連動します。そのため、コンピュータに接続したままにしておけば、電源の ON/OFF を意識する必要はありません。



# ScanSnap の設定

読み取り条件の変更方法、保存方法、アプリケーションの自動連携、および読み取り中の画面表示について説明します。

## ■ 読み取り設定を変更します

ScanSnap の読み取り設定を変更する場合は、右クリックメニューから行います。設定を変更する方法は、以下のとおりです。

### 1. ScanSnap 設定画面を表示します。

#### ● 通常の読み取りの場合

右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。




#### ● e- スキャンモードの場合

右クリックメニューから「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



「ScanSnap Manager」のアイコン  をダブルクリックする、またはキーボードで「Ctrl」 + 「Shift」 + 「Space」 キーを同時に押すことによって、ScanSnap 設定画面を表示することもできます。

## 2. 「詳細」 ボタンをクリックして、詳細表示に切り替えます。

### • 通常の読み取り時の ScanSnap 設定画面

概要表示



詳細表示

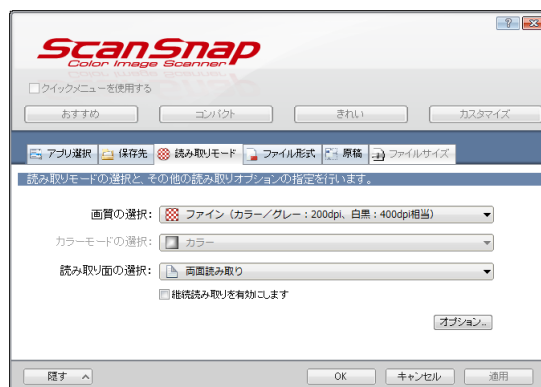


### • e- スキャンモードの ScanSnap 設定画面

概要表示



詳細表示



ScanSnap 設定画面は前回開いていたときの表示状態を保持しています。たとえば、詳細表示のまま閉じると、次回は、詳細表示で開きます。

## 3. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り設定を変更します。

各タブで、以下の項目を変更できます。

詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

- 「アプリ選択」タブ
  - ScanSnap と連携するアプリケーション
- 「保存先」タブ
  - 読み取ったイメージデータを保存するフォルダ
  - 読み取ったイメージデータを保存するファイル名

- 「読み取りモード」タブ
  - － 読み取りモード  
(どんな画質で読み取るか、カラーで読み取るか、グレーで読み取るか、白黒で読み取るか、片面で読み取るか、両面で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に削除するか、文字列の傾き / 原稿の向きを補正するか、原稿をセットする向きを変えるか、読み取りを継続するか)
- 「ファイル形式」タブ
  - － 読み取ったイメージデータのファイル形式 (\*.pdf、\*.jpg)
  - － 読み取ったイメージデータ上のマーカーが引かれている部分の文字列をテキスト認識してキーワードとして PDF ファイルに設定するか  
(先頭マーカーのみキーワードにするか、全マーカーをキーワードにするか、どの言語でテキスト認識するか)
  - － 読み取ったイメージデータ上の文字列をテキスト認識して検索可能な PDF ファイルに変換するか  
(全ページ変換するか、先頭ページのみ変換するか、どの言語でテキスト認識するか)
  - － 読み取ったイメージデータを 1 つの PDF ファイルにするか、設定したページごとに分割するか
  - － 読み取った PDF ファイルにパスワードを付けるか
- 「原稿」タブ
  - － 読み取る原稿のサイズ  
(原稿サイズの選択、A3 キャリアシートの設定)
  - － マルチフィードを検出するか
- 「ファイルサイズ」タブ
  - － 読み取ったイメージデータのファイルサイズ (圧縮率)



読み取り設定は、読み取り方法によって設定できる項目が異なります。設定できる項目の違いについては、「[読み取り方法による機能差](#)」(359 ページ) を参照してください。


#### 4. [OK] ボタン、または [適用] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取り設定が変更されます。



ScanSnap 設定画面が表示されている状態で ScanSnap の [Scan] ボタンを押した場合、ScanSnap 設定画面は閉じて、読み取りが開始されます。このとき、設定中の内容は保存され、その設定で読み取りが行われます。ただし、ScanSnap 設定画面以外の画面が表示されている状態で ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、読み取りは開始されません。

## ■ 読み取り設定の保存について

左クリックメニューには、最大 20 個の読み取り設定を保存することができます。  
保存した「読み取り設定」は、「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリックするだけで、簡単に呼び出して使用することができます。



左クリックメニュー

よく使う読み取り条件を、あらかじめ「読み取り設定」として保存しておけば、読み取るたびに ScanSnap 設定画面を開いて設定を変更する必要がなく、簡単な操作で目的にあった条件に切り替えて読み取ることができます。



ここで説明する内容は、通常の読み取り操作で、クイックメニューを使用しない場合のみ有効となります。  
クイックメニューを使用する場合の読み取り設定は、1つしか保存できません。読み取り条件を変更したい場合は、「[読み取り設定を変更します](#)」(73 ページ)を参照してください。

操作方法は、以下のとおりです。

## &lt;読み取り設定を保存します&gt;

## 1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

### 3. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

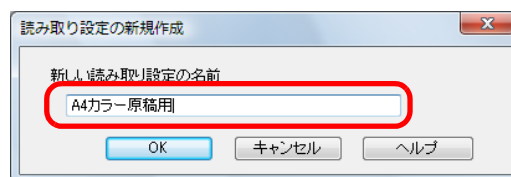


### 4. 「読み取り設定」ドロップダウンリストから、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

## 5. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取り設定」 ドロップダウンリストに、新しい読み取り設定の名前が表示されます。

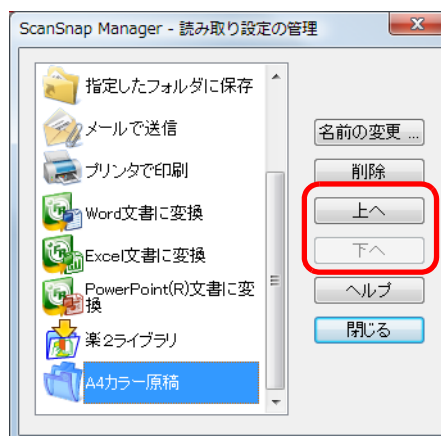


## 6. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

⇒ 以上で、読み取り設定の保存は完了です。



- 読み取り設定は、「標準」を含めて最大 20 個まで保存できます。
- 読み取り設定の表示順番を変更することができます。ただし、「標準」の表示順番は変更できません。
  1. ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストで「読み取り設定の管理」を選択、または右クリックメニューから「読み取り設定の管理」を選択します。⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。
  2. 移動させたい読み取り設定を、一覧から選択します。
  3. [上へ] [下へ] ボタンをクリックして、読み取り設定を移動します。



4. [閉じる] ボタンをクリックします。

## &lt;保存した読み取り設定の読み取り条件を変更します&gt;

## 1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



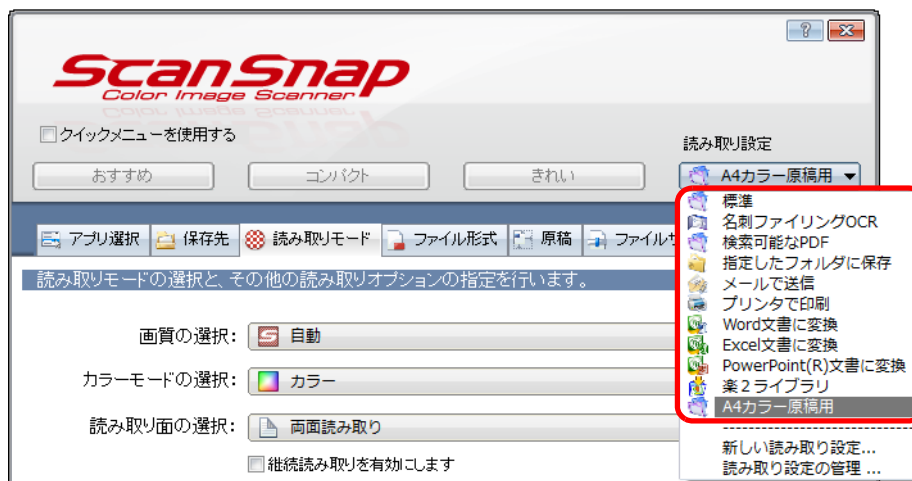
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

## 3. 「読み取り設定」ドロップダウンリストで、変更する読み取り設定を選択します。

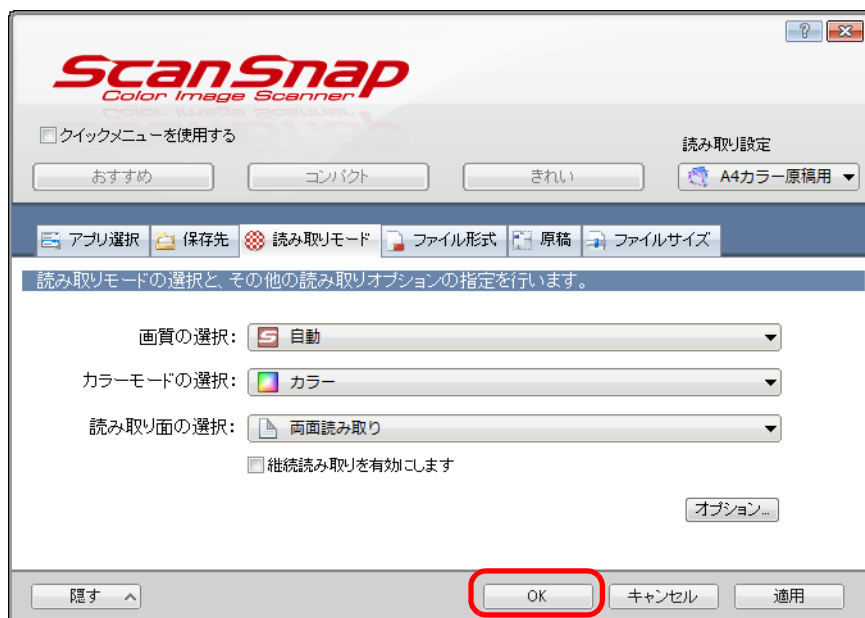




#### 4. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

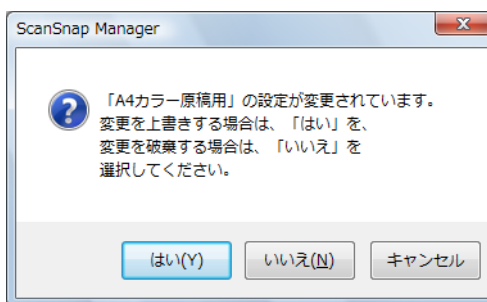
#### 5. 設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ 上書き確認の画面が表示されます。



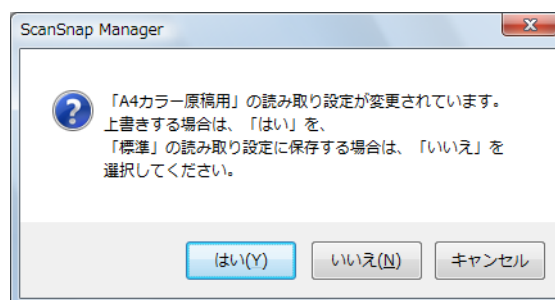
[OK] ボタンをクリックしないで「読み取り設定」を切り替えると、以下のメッセージが表示されます。



[はい] ボタンをクリックすると、変更内容が反映されて、読み取り設定が切り替えられます。

[いいえ] ボタンをクリックすると、変更内容が破棄されて、読み取り設定が切り替えられます。

6. 読み取り条件を上書きする場合は [はい] ボタンを、標準に保存する場合は [いいえ] ボタンをクリックします。



操作 3. で選択した読み取り設定が「標準」の場合は、確認画面は表示されません。

## &lt;読み取り設定の名前を変更します&gt;

## 1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

### 3. 「読み取り設定」 ドロップダウンリストで、「読み取り設定の管理」を選択します。

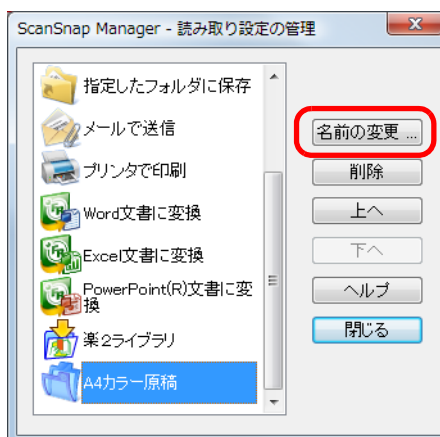


右クリックメニューから「読み取り設定の管理」を選択して、「読み取り設定の管理」画面を表示することもできます。



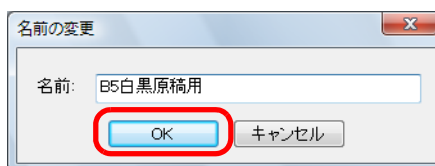
⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。

### 4. 名前を変更したい読み取り設定を選択し、[名前の変更] ボタンをクリックします。

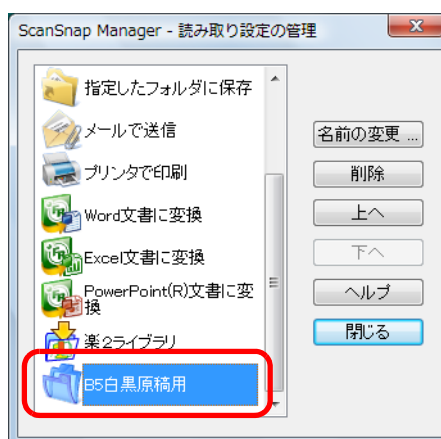


⇒ 「名前の変更」画面が表示されます。

## 5. 新しい名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ 名前が変更されます。



## 6. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

## &lt;読み取り設定を削除します&gt;

## 1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。

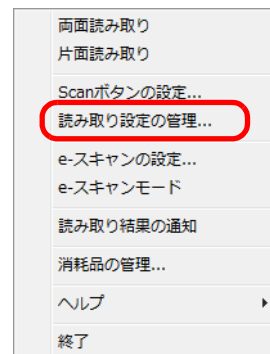


「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

### 3. 「読み取り設定」ドロップダウンリストで、「読み取り設定の管理」を選択します。

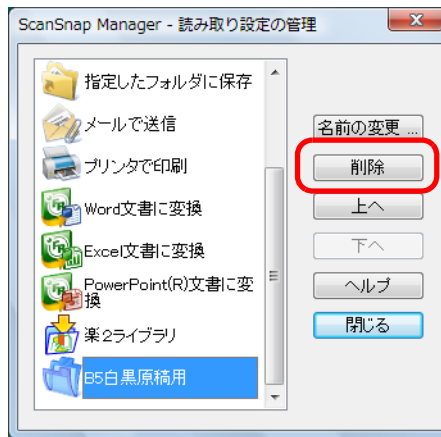


右クリックメニューから「読み取り設定の管理」を選択して、「読み取り設定の管理」画面を表示することもできます。



⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。

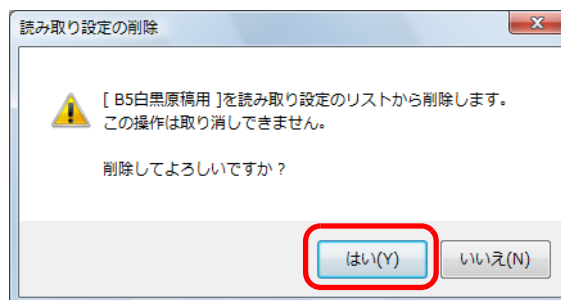
4. 一覧から、削除したい読み取り設定を選択し、[削除] ボタンをクリックします。



読み取り設定の「標準」は削除できません。

⇒ 「読み取り設定の削除」画面が表示されます。

5. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 選択した読み取り設定が削除されます。

6. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を閉じます。



## ■ アプリケーションの自動連携について

ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、添付の楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル体験版、および楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 推奨) (楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売) は、アプリケーションを起動することによって、ScanSnap と自動連携することができます。

### <自動連携モード>

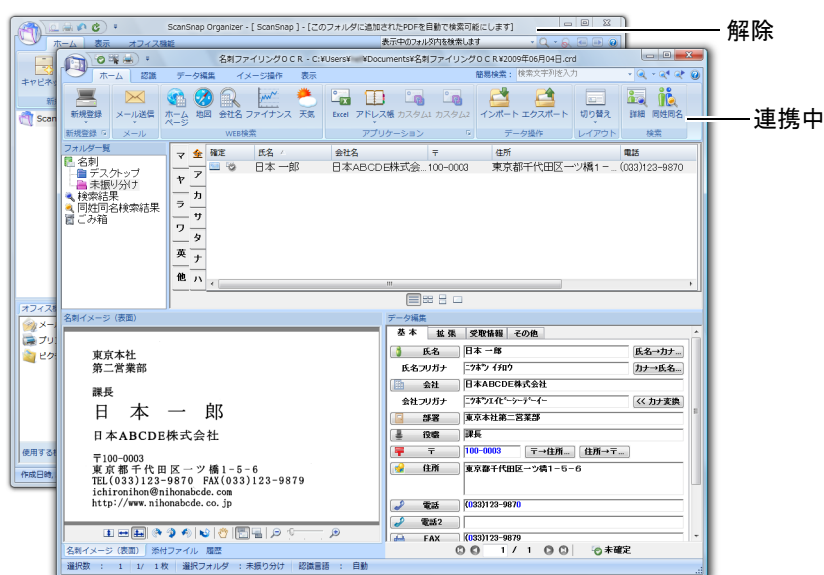
自動連携の方式には、以下の2つのモードがあります。

#### ● 該当アプリケーションがアクティブ状態のときに連携する (推奨)

該当アプリケーションのどれかがアクティブ状態 (タスク バー上でアプリケーションが選択され、アプリケーション画面が最前面に表示された状態) で、[Scan] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動連携されて、読み取り結果が表示されます。

クイックメニューを使用している場合も、読み取り後にクイックメニューが表示されず、該当アプリケーションに自動連携されて、読み取り結果が表示されます。

アプリケーションが非アクティブ状態になると、連携は解除されます。



上図の場合、名刺ファイリング OCR の画面がアクティブ状態であるため、名刺ファイリング OCR と自動連携されます。

### ● 該当アプリケーション起動中は、常に連携する

該当アプリケーションのどれかが起動されると、ScanSnap Manager の「アプリケーションの選択」の設定が、該当アプリケーションに自動的に切り替わります。この状態で、[Scan] ボタンを押して読み取ると、該当アプリケーションに自動連携されて、読み取り結果が表示されます。

クイックメニューを使用している場合も、読み取り後にクイックメニューが表示されず、該当アプリケーションに自動連携されて、読み取り結果が表示されます。

アプリケーションを終了するまで、連携した状態が続きます。

同時に複数起動されている場合は、名刺ファイリング OCR、ScanSnap Organizer、楽<sup>2</sup>ライブラリの順に優先されます。

クイックメニューを使用していない場合は、左クリックメニューに、「<アプリケーション名>+連携中」の項目がチェックの入った状態で追加されます。

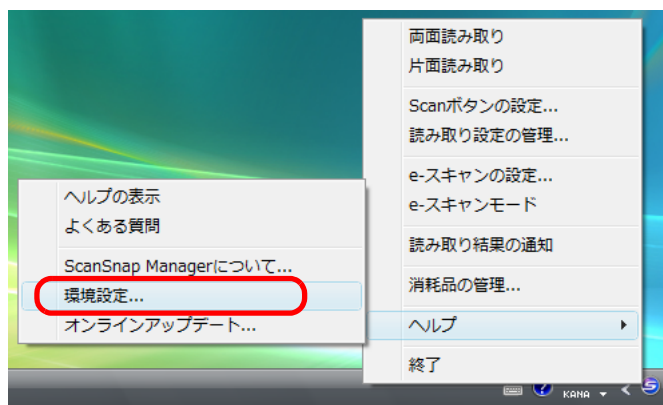


ScanSnap Organizer と自動連携されている場合

## <自動連携モードの切り替え>

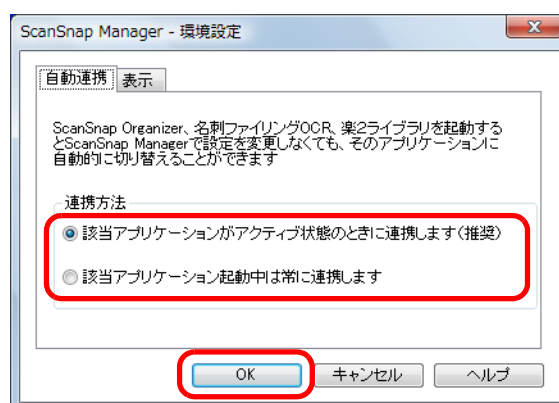
自動連携モードの切り替えは、以下の手順で行います。

### 1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」の順に選択します。



⇒「環境設定」画面が表示されます。

### 2. 「自動連携」タブで自動連携モードを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



- **該当アプリケーションがアクティブ状態のときに連携します（推奨）**

該当アプリケーションのどれかがアクティブ状態（タスクバー上でアプリケーションが選択され、アプリケーション画面が最前面に表示された状態）になると、自動的に該当アプリケーションに切り替わります。

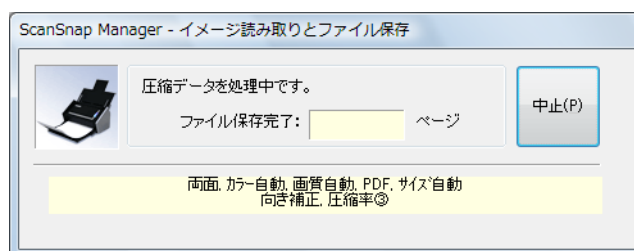
- **該当アプリケーションが起動中は常に連携します**

該当アプリケーションのどれかが起動されると、ScanSnap Manager の「アプリケーションの選択」の設定が、自動的に該当アプリケーションに切り替わります。

## ■ 読み取り中の画面表示について

読み取りが始まると、コンピュータの画面には、「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、現在の処理状況、ファイル保存を完了したページ数、および現在の読み取り条件の概略を表示します。[中止] ボタンをクリックして、ScanSnap の読み取りを中止することもできます。



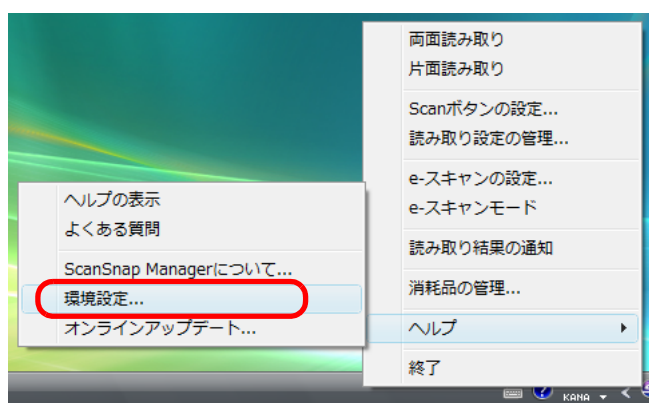
「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、読み取った最後の原稿のイメージデータを保存したあと、自動的に閉じます。

### <読み取り中の画面を表示させない場合>

「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、表示しないようにすることもできます。

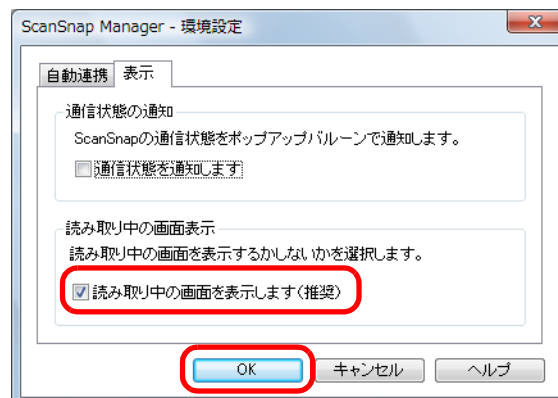
設定方法は、以下のとおりです。

#### 1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」の順に選択します。




⇒ 「ScanSnap Manager- 環境設定」画面が表示されます。

## 2. 「表示」タブの「読み取り中の画面を表示します（推奨）」チェックボックスのチェックをはずして、[OK] ボタンを押します。



⇒ 次の読み取りから、「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は表示されなくなります。

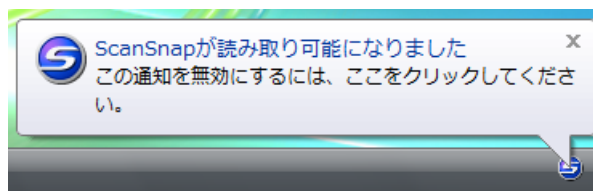


読み取り中の画面を表示しない場合は、タスクバーの「ScanSnap Manager」のアイコン  が交互に表示されます。

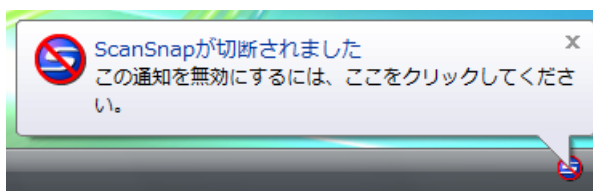
## ■ ScanSnap の通信状態の通知について

ScanSnap Manager が起動している状態で、ScanSnap の電源の ON/OFF が切り替わった場合、ScanSnap の通信状態をタスク バーのアイコンからポップアップバルーンで通知します。

### ● ScanSnap の電源が ON になったとき



### ● ScanSnap の電源が OFF になったとき



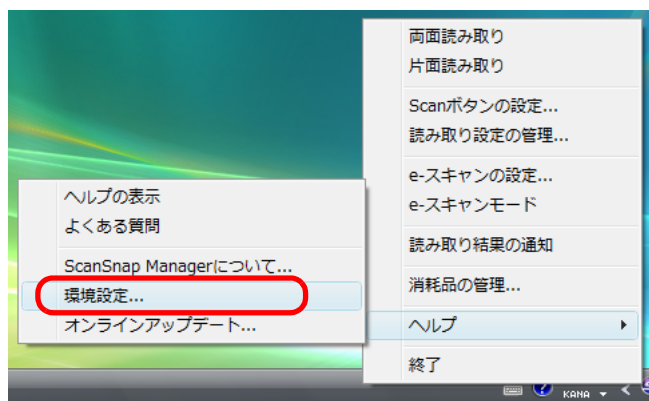
ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、ポップアップバルーンをクリックして、通知を無効にすることができます。通知を無効にする方法については、「< [ScanSnap の通信状態の通知 / 非通知を切り替える場合](#)>」(95 ページ) の操作 2. を参照してください

Windows 2000 の場合は、ポップアップバルーンをクリックして、通知を無効にする機能はありません。

## < ScanSnap の通信状態の通知 / 非通知を切り替える場合 >

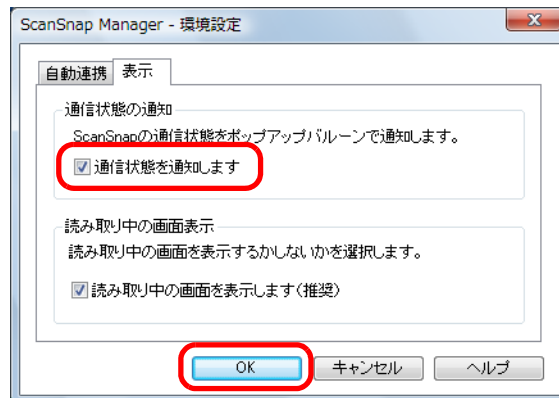
ScanSnap の通信状態を、ポップアップバルーンで通知するかどうかを切り替えられます。設定方法は、以下のとおりです。

### 1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」の順に選択します。



⇒ 「ScanSnap Manager- 環境設定」画面が表示されます。

### 2. 「表示」タブの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けるまたははずして、[OK] ボタンを押します。



⇒ 「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けると、ScanSnap の電源の ON/OFF に合わせて、通信状態を通知します。

⇒ 「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックをはずすと、通信状態を通知しません。

# オフィス機能

ScanSnap では、日常のオフィス業務で役立つように、オフィスで日常よく使う機能を「オフィス機能」として準備しました。

オフィス機能は、以下のような要望を実現します。

- **読み取った資料をみんなで共有したい。**

⇒ 読み取ったイメージデータを、ネットワーク上の共有フォルダに直接保存できます。また、保存先情報を、電子メールの本文に自動的に挿入することができるので、簡単にお知らせできます。

- **もうすぐ打ち合わせがあるので、手元にある紙の資料を電子メールで関係者に送りたい。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、電子メールに添付して素早く送付できます。

- **紙の資料をコピーしたいが、コピー機のところまで行くのがめんどうだ。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、プリンタを使って印刷できます。

- **カタログやパンフレットなどをデータ化して保存したい。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、データ化したカタログやパンフレットなどをピクチャフォルダに直接保存できます。

- **紙の資料の内容を引用したいが、入力するのがめんどうだ。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、読み取ったイメージデータをテキスト認識し、Word 文書 / Excel 文書 / PowerPoint 文書に変換できます。

- **大量の名刺を整理・整頓したい。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、名刺の情報を名刺ファイリング OCR で管理できます。

- **SharePoint と連携して資料を共有したい。**

⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、SharePoint および Office Live にイメージデータを保存できます。

- **身のまわりにある紙の資料をデータ化して、手軽に管理・整頓したい。**

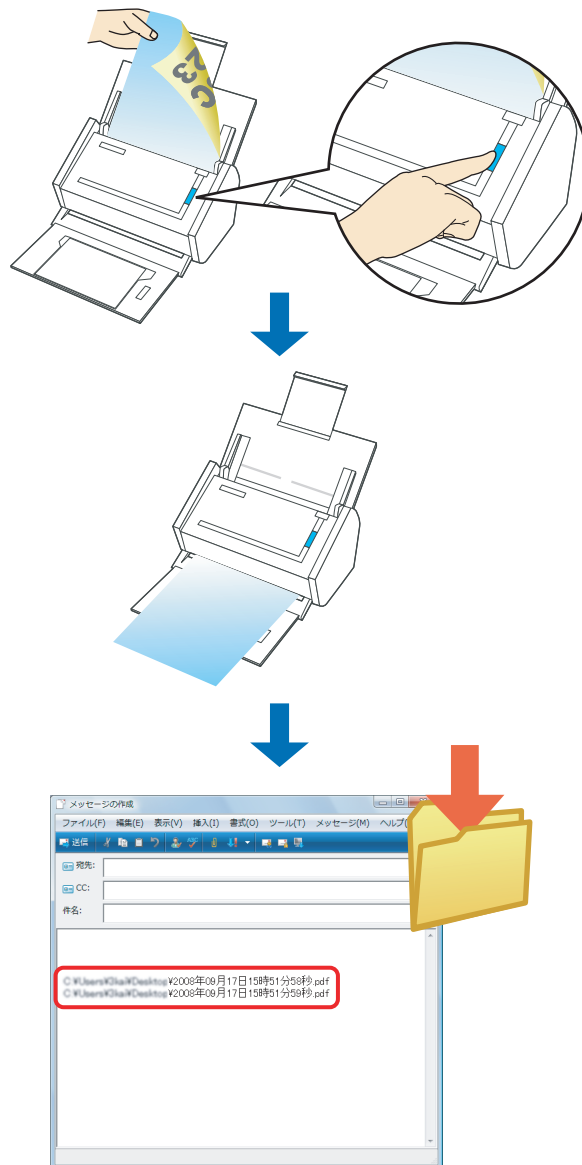
⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、データ化した資料を楽<sup>2</sup>ライブラリに直接保存して、管理・整頓できます。

次に、具体的な使用方法について説明します。



## ■ 指定したフォルダに保存します

読み取ったイメージデータを、任意の共有フォルダに保存する方法について説明します。この機能を使えば、ネットワーク上の共有フォルダに読み取ったイメージデータを保存して、情報の共有を図れます。また、保存先情報を、電子メールの本文に自動的に挿入することができるので、関係者に簡単にお知らせできます。





起動されるメールソフトは、Internet Explorer で設定されているアプリケーションが使用されます。

Internet Explorer で設定されているメールソフトであっても、正しく連携されないことがあります。正しく連携されない場合は、お使いのメールソフトの発売元にお問い合わせください。

#### Windows 7/Windows Vista の場合

1. Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→ [プログラムの設定] ボタン→「既定のプログラムの設定」をクリックします。  
⇒「既定のプログラムを設定します」画面が表示されます。
2. 「プログラム」の中から使用するメールソフトを選択します。
3. 「このプログラムを既定として設定する」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

#### Windows XP/Windows 2000 の場合

Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→「電子メール」で設定されているメールソフトが使用されます。  
設定されていない場合は、ご利用になるメールソフトを「電子メール」に設定してください。ここで設定できないメールソフトは、起動することができません。

#### 動作確認できているメールソフト

- Windows Live メール (Windows XP 以降)
  - Microsoft Windows メール (Windows Vista の場合)
  - Microsoft Office Outlook 2003 / 2007
  - Microsoft Outlook Express 6
  - Becky! Internet Mail Ver.2 (2.45.01)
  - Thunderbird version 2.0.0.16
  - Winbiff version 2.50 PL2
- ※ Winbiff を起動し、メールが送受信可能な状態で連携してください。

<クイックメニューを使用する場合>

**1. ScanSnap に原稿をセットします。**

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

**2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。**

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

**3. 「指定したフォルダに保存」アイコンをクリックします。**

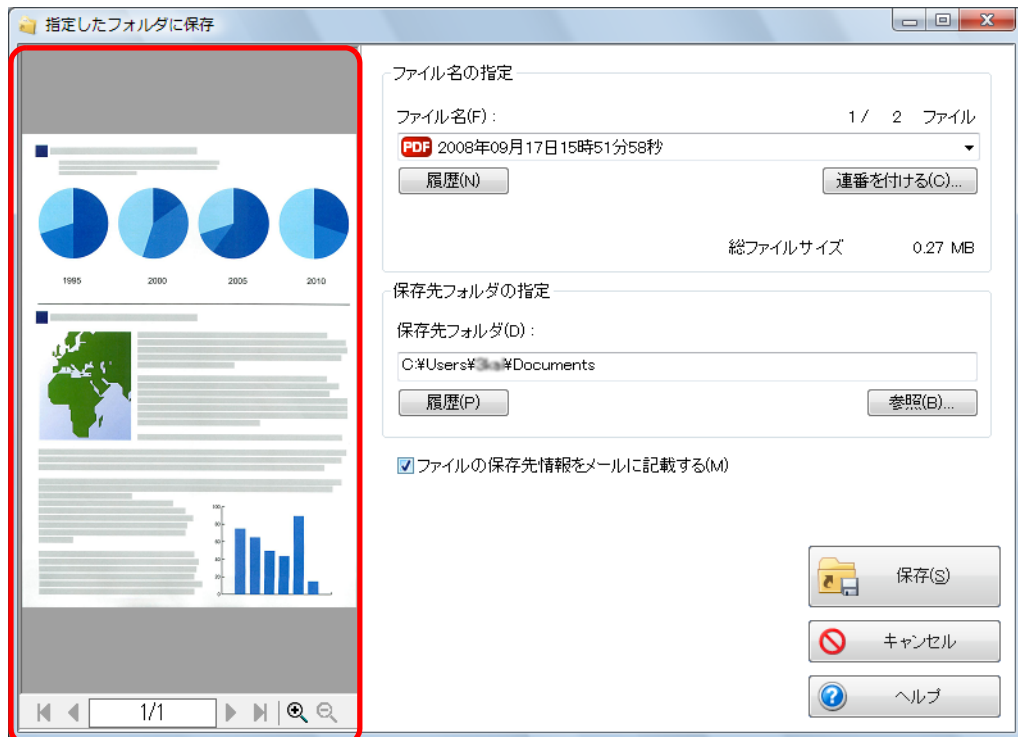


⇒ 「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

#### 4. 「指定したフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名や保存先フォルダを変更したり、メールで保存先の情報をお知らせするような設定にしたりすることもできます。

「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

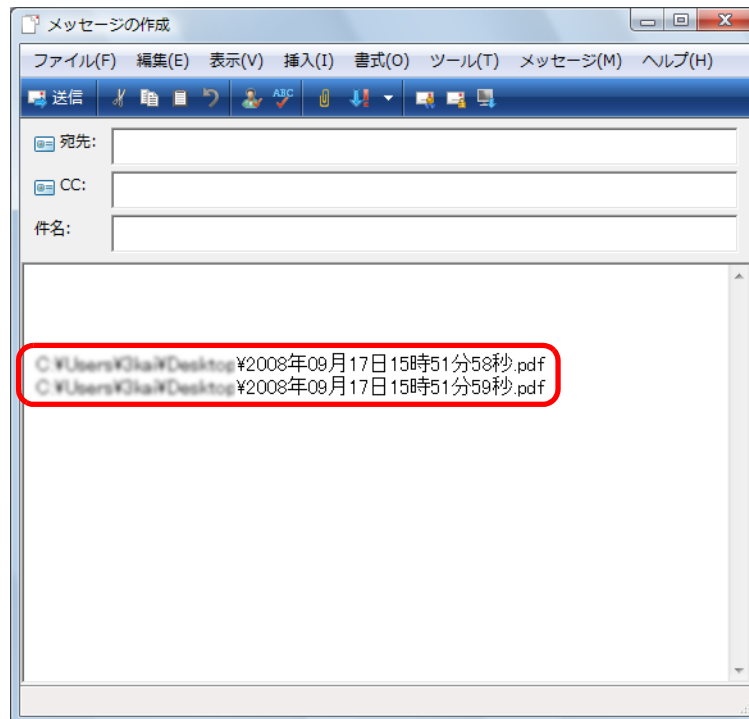


プレビュー

## 5. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取ったイメージデータが、指定したフォルダに保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合、メールソフトが起動し、ファイルの保存先情報が電子メールの本文に自動的に挿入されます。



- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

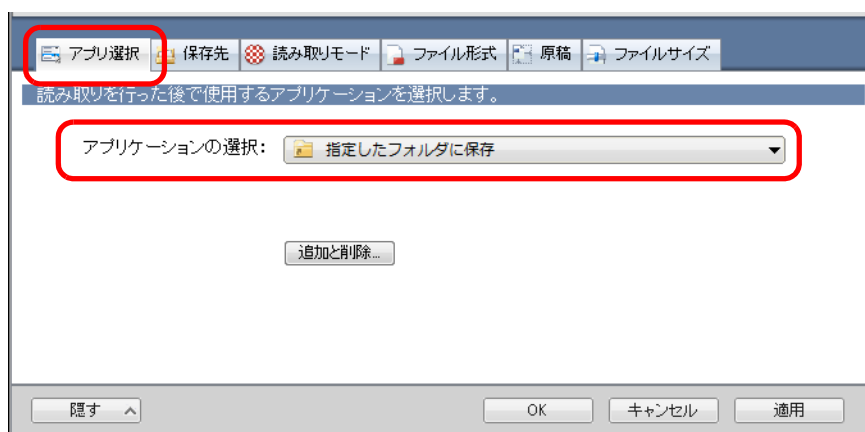
## < クイックメニューを使用しない場合 >

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「指定したフォルダに保存」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは読み取り設定メニューから、「指定したフォルダに保存」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。

### 3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

#### 4. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

#### 5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

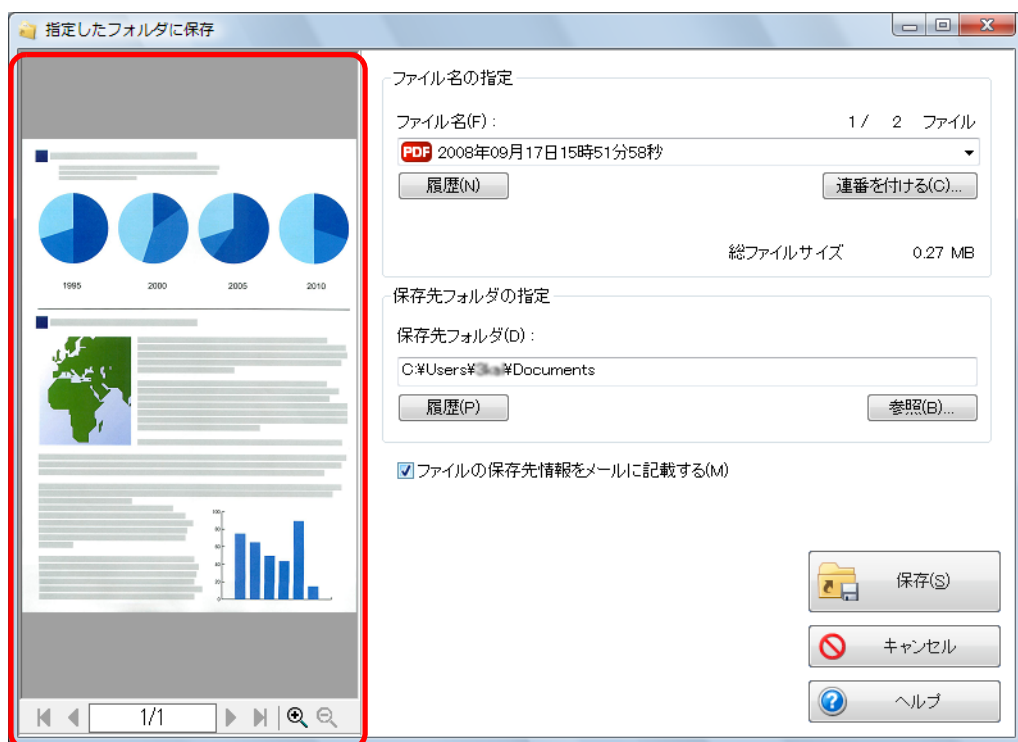
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

#### 6. 「指定したフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名や保存先フォルダを変更したり、メールで保存先の情報をお知らせするような設定にしたりすることもできます。

「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

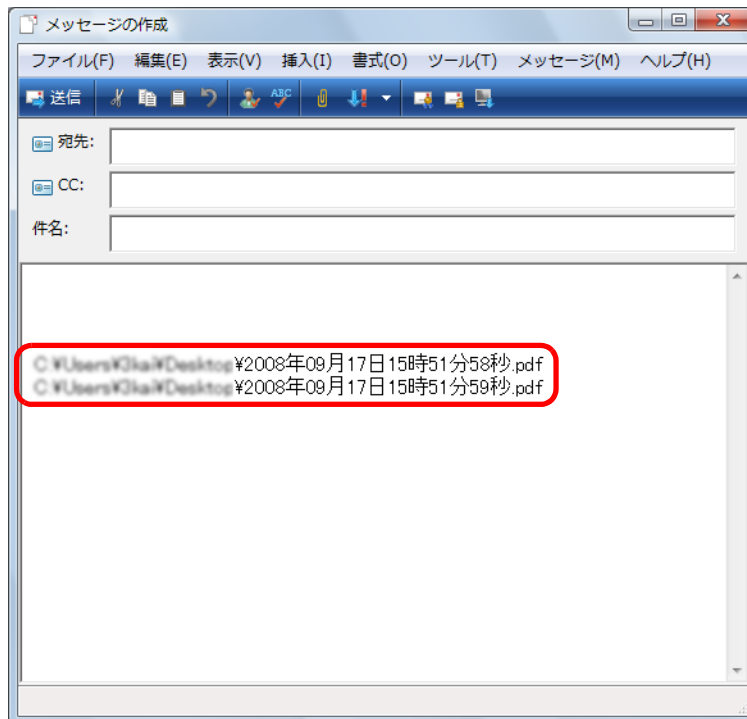


プレビュー

## 7. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取ったイメージデータが、指定したフォルダに保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合、メールソフトが起動し、ファイルの保存先情報が電子メール本文に挿入されます。

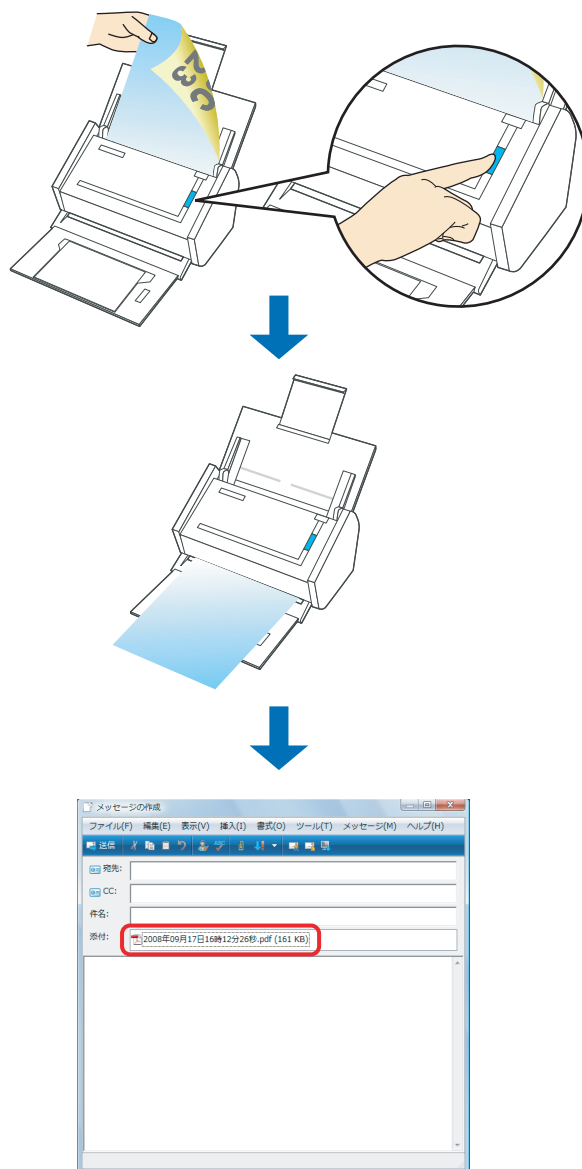


- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。



## ■ メールに添付して送信します

読み取ったイメージデータを、電子メールに添付して送付する方法について説明します。





起動されるメールソフトは、Internet Explorer で設定されているアプリケーションが使用されます。

Internet Explorer で設定されているメールソフトであっても、正しく連携されないことがあります。正しく連携されない場合は、お使いのメールソフトの発売元にお問い合わせください。

#### Windows 7/Windows Vista の場合

1. Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→「プログラムの設定」ボタン→「既定のプログラムの設定」をクリックします。  
⇒「既定のプログラムを設定します」画面が表示されます。
2. 「プログラム」の中から使用するメールソフトを選択します。
3. 「このプログラムを既定として設定する」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

#### Windows XP/Windows 2000 の場合

Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→「電子メール」で設定されているメールソフトが使用されます。  
設定されていない場合は、ご利用になるメールソフトを「電子メール」に設定してください。ここで設定できないメールソフトは、起動することができません。

#### 動作確認できているメールソフト

- Windows Live メール (Windows XP 以降)
  - Microsoft Windows メール (Windows Vista の場合)
  - Microsoft Office Outlook 2003 / 2007
  - Microsoft Outlook Express 6
  - Becky! Internet Mail Ver.2 (2.45.01)
  - Thunderbird version 2.0.0.16
  - Winbiff version 2.50 PL2
- ※ Winbiff を起動し、メールが送受信可能な状態で連携してください。

## ＜クイックメニューを使用する場合＞

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。



電子メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

以下の読み取り条件の場合、複数枚の原稿を ScanSnap で読み取ると、複数のファイルが作られます。セットする原稿の枚数に注意してください。


- ファイル形式の選択：JPEG (\*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

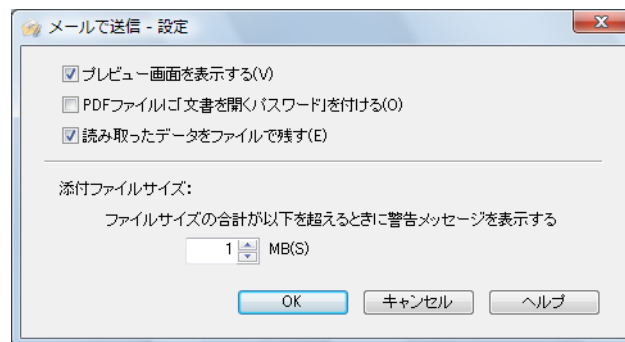
### 3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. 「メールで送信」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



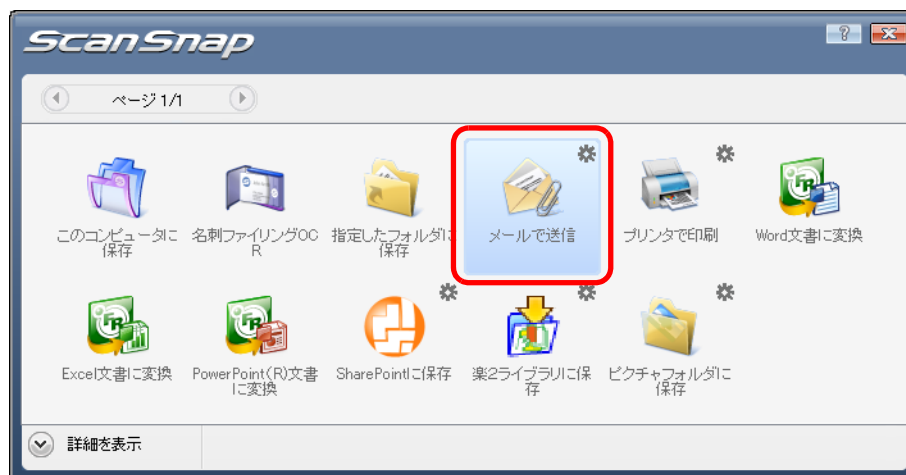
⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。  
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



- [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

#### 4. 「メールで送信」アイコンをクリックします。

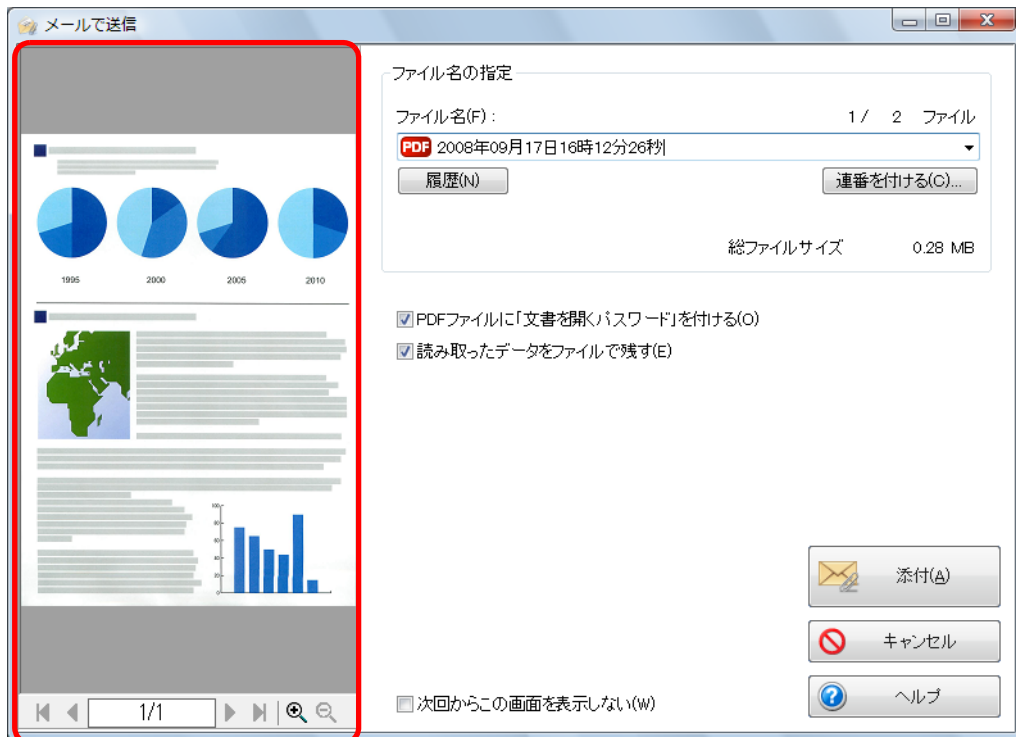


⇒ 「メールで送信」画面が表示されます。

操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。

## 5. 「メールで送信」画面で、読み取り結果を確認します。

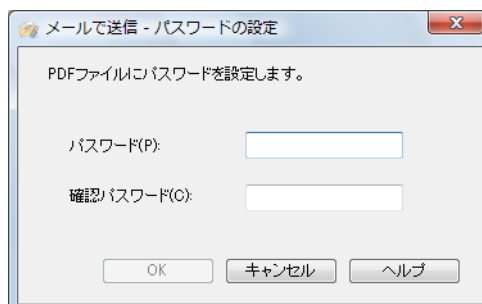
ファイル名を変更したり、ファイルを開く際のパスワードを付けるかどうかを指定したり、メール送信後にファイルを残しておくかどうかを指定することもできます。「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

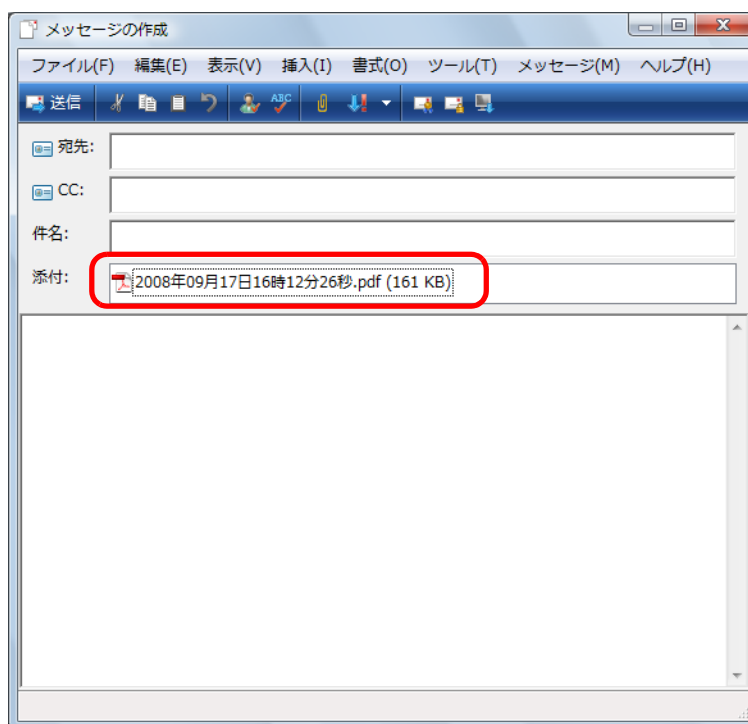
## 6. [メールに添付] ボタンをクリックします。

⇒ 「メールで送信—設定」画面、または「メールで送信」画面で、「PDF ファイルに「文書を開くパスワード」を付ける」チェックボックスにチェックを付けた場合、ここで、パスワード入力画面が表示されます。



パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。

⇒ メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。



- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

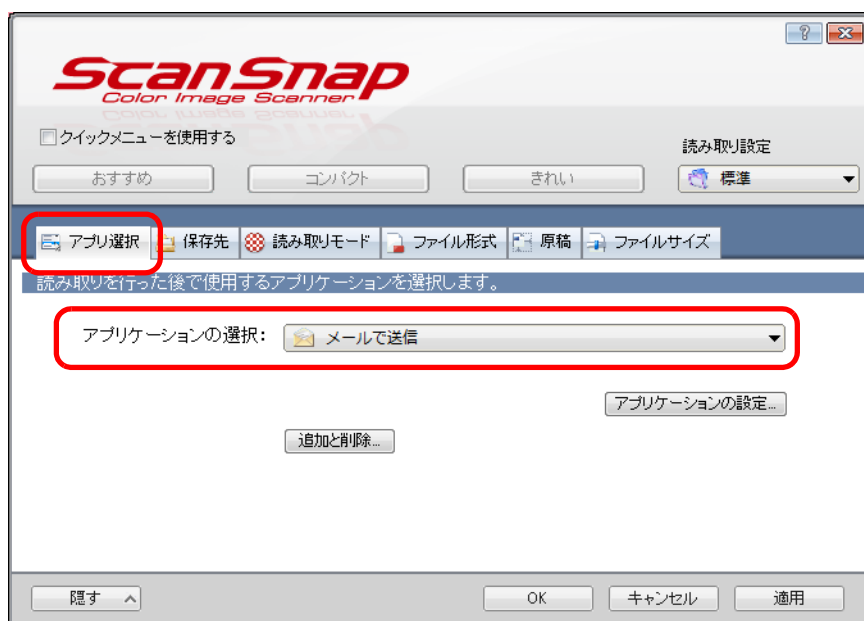
## < クイックメニューを使用しない場合 >

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

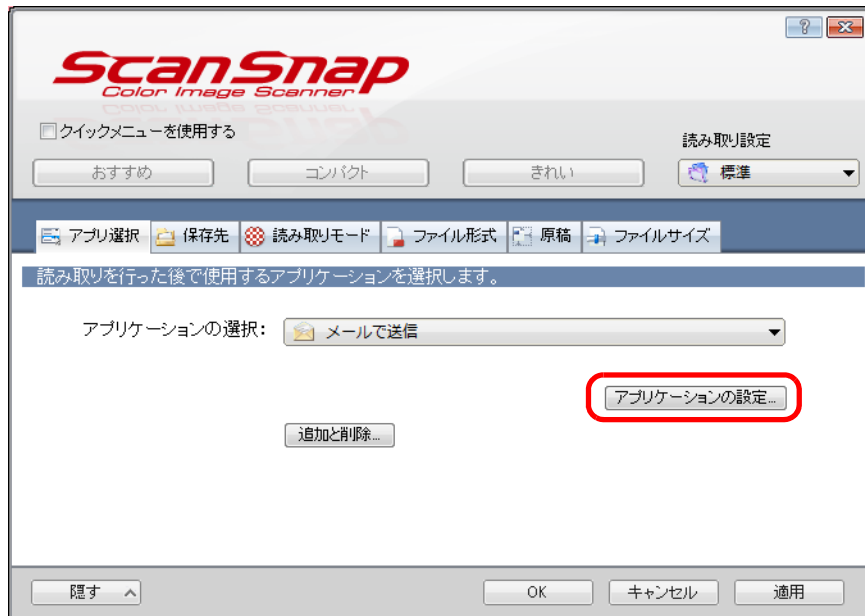
### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「メールで送信」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューから、「メールで送信」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。

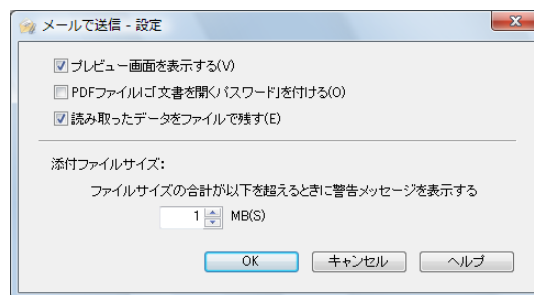
### 3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。



## 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。



電子メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

以下の読み取り条件の場合、複数枚の原稿を ScanSnap で読み取ると、複数のファイルが作られます。セットする原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択 : JPEG (\*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

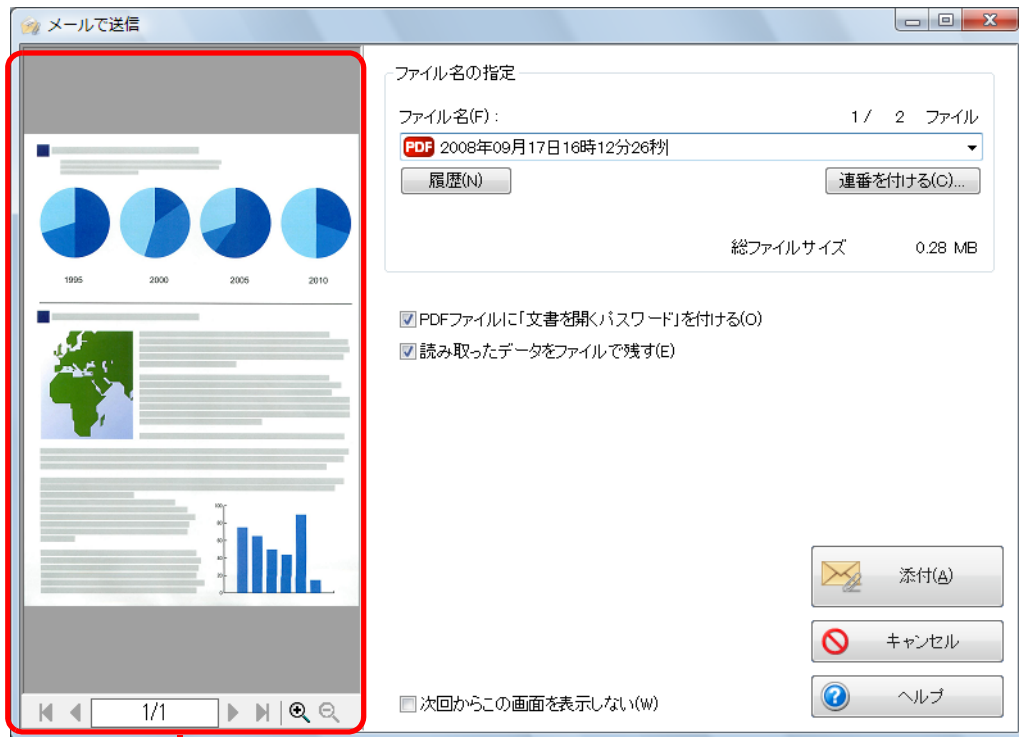
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「メールで送信」画面が表示されます。

操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。

## 7. 「メールで送信」画面で、読み取り結果を確認します。

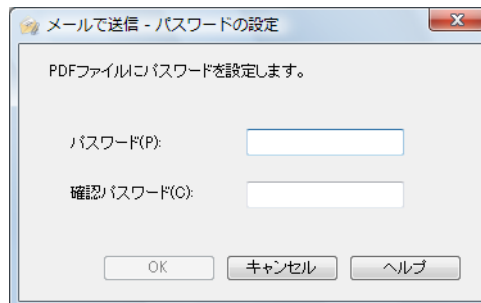
ファイル名を変更したり、ファイルを開く際のパスワードを付けるかどうかを指定したり、メール送信後にファイルを残しておくかどうかを指定することもできます。「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

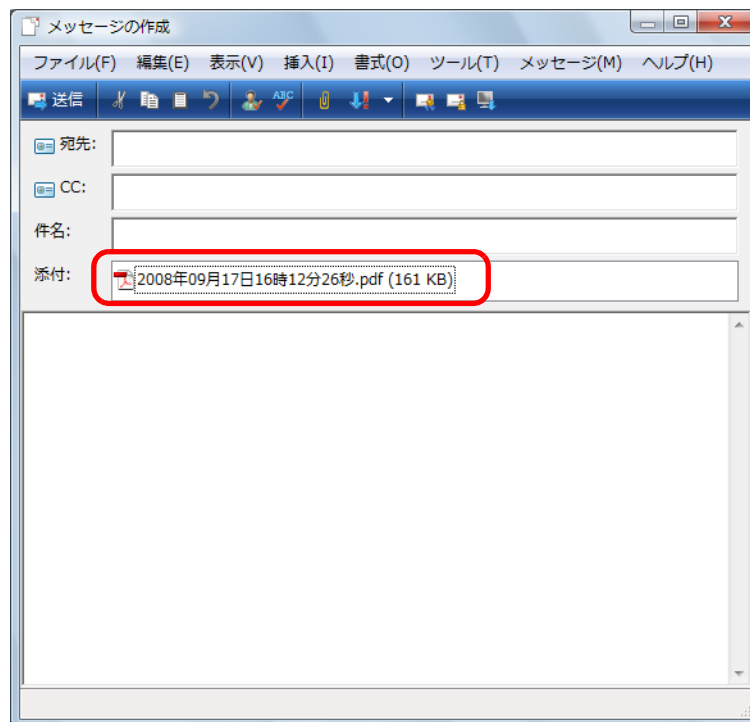
## 8. [メールに添付] ボタンをクリックします。

⇒ 「メールで送信—設定」画面、または「メールで送信」画面で、「PDF ファイルに「文書を開くパスワード」を付ける」チェックボックスにチェックを付けた場合、ここで、パスワード入力画面が表示されます。



パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。

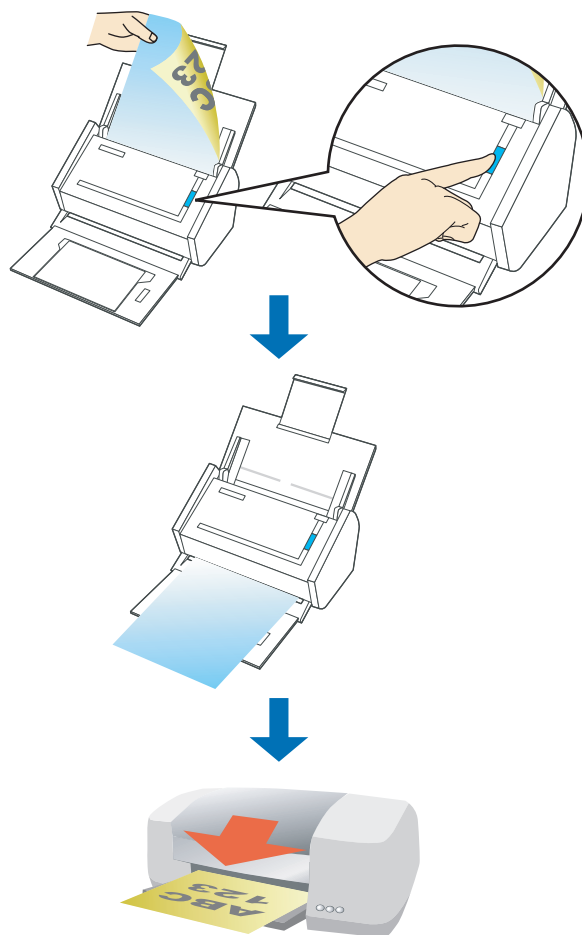
⇒ メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。



- 「メールで送信」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「メールで送信」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します

読み取ったイメージデータをプリンタで印刷する方法について説明します。  
この機能を使うと、ScanSnap をコピー機代わりに使うことができます。



- デフォルトでは、Windows で「通常使うプリンタに設定」されているプリンタが使用されます。原稿を読み取ったあとに、プリンタを変更することもできます。
- 読み取り方法および原稿の状態によっては、印刷されるイメージデータに、原稿の端の影が線として表示される場合があります。

## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

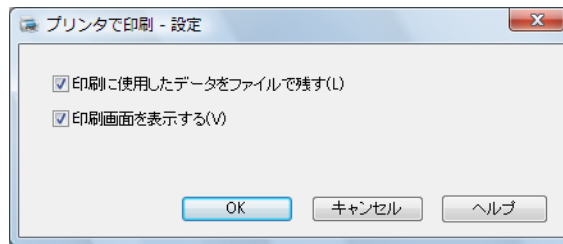
### 3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します (不要な場合は操作 4. に進んでください)。

1. 「プリンタで印刷」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



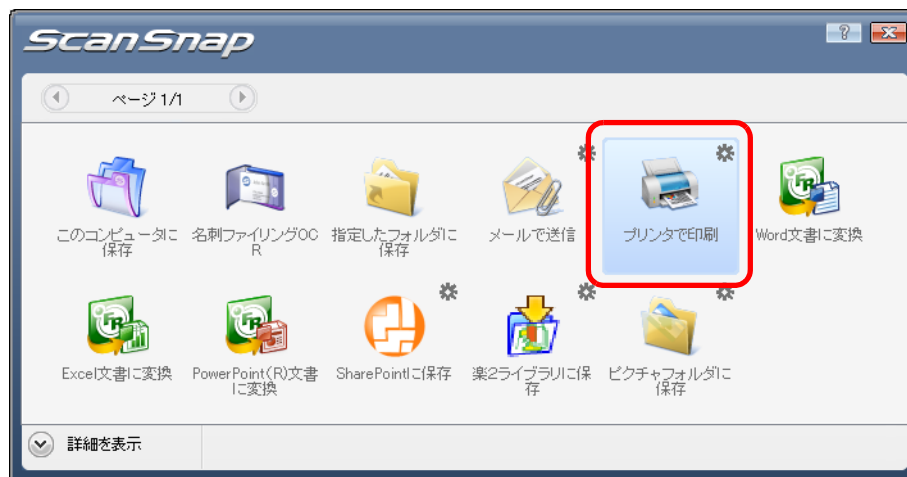
⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。  
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



- [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

#### 4. 「プリンタで印刷」アイコンをクリックします。



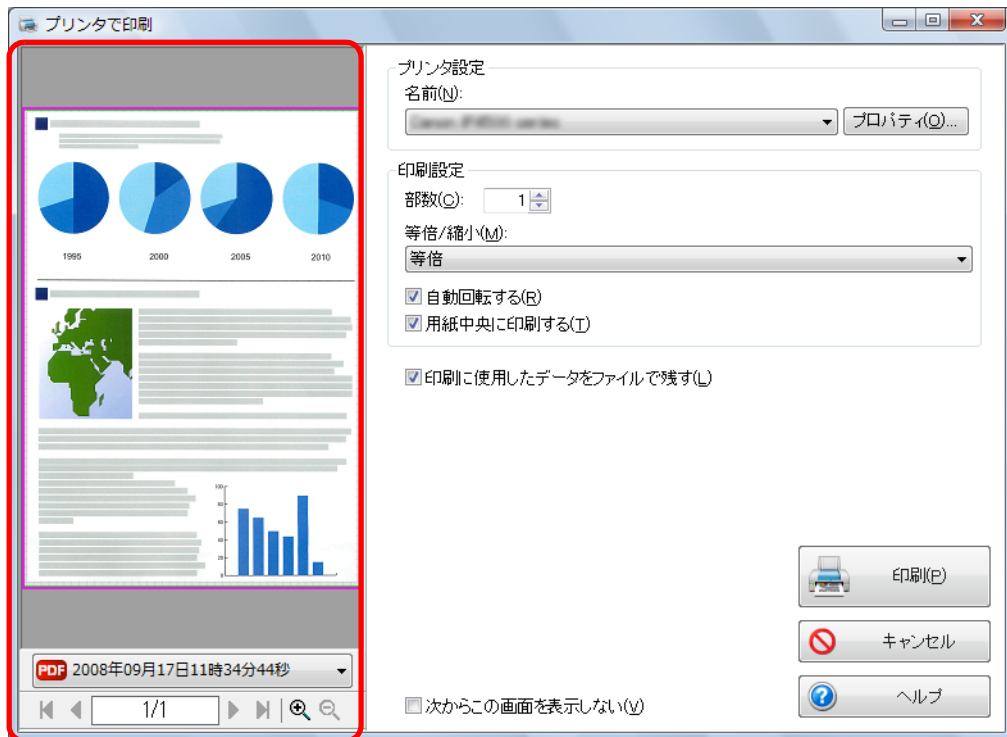
⇒ 「プリンタで印刷」画面が表示されます。

操作 3. で、「印刷画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、印刷が実行されます。

## 5. 「プリンタで印刷」画面で、読み取り結果を確認します。

印刷するプリンタを設定したり、部数や読み取ったイメージデータのサイズを指定したりできます。

「プリンタで印刷」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

## 6. [印刷] ボタンをクリックします。

⇒ 印刷が実行されます。



- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「プリンタで印刷」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

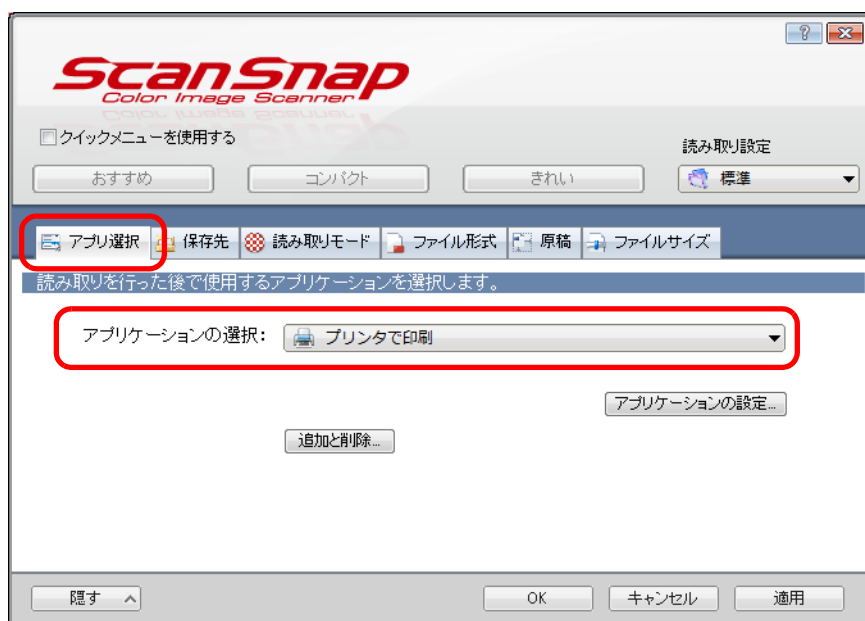
## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「プリンタで印刷」を選択します。

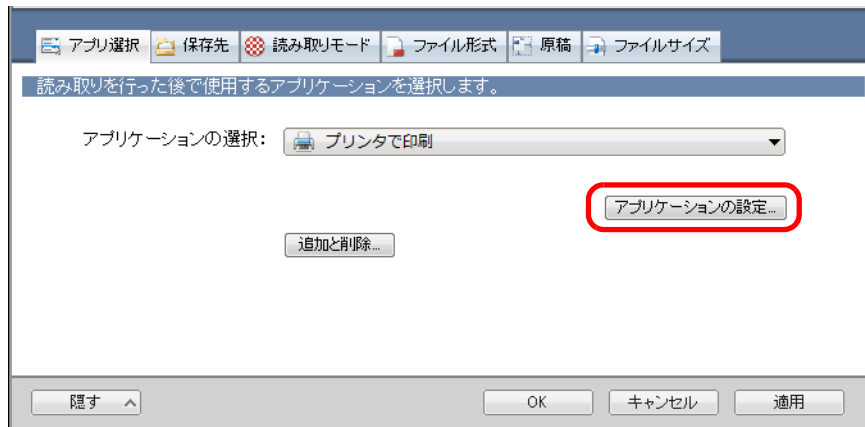


- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューから、「プリンタで印刷」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。



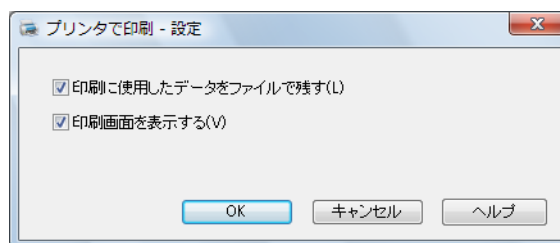
### 3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

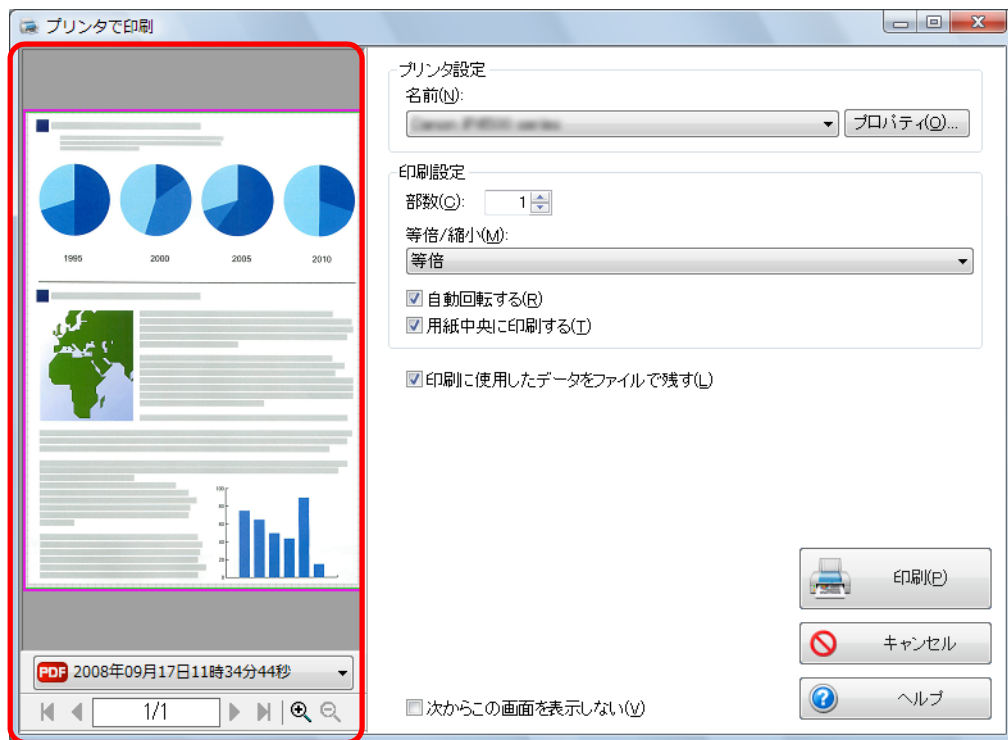
「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、「プリンタで印刷」画面が表示されます。  
操作 3. で、「印刷画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、印刷が実行されます。

## 7. 「プリンタで印刷」画面で、読み取り結果を確認します。

印刷するプリンタを設定したり、部数や読み取ったイメージデータのサイズを指定したりできます。  
「プリンタで印刷」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

## 8. [印刷] ボタンをクリックします。

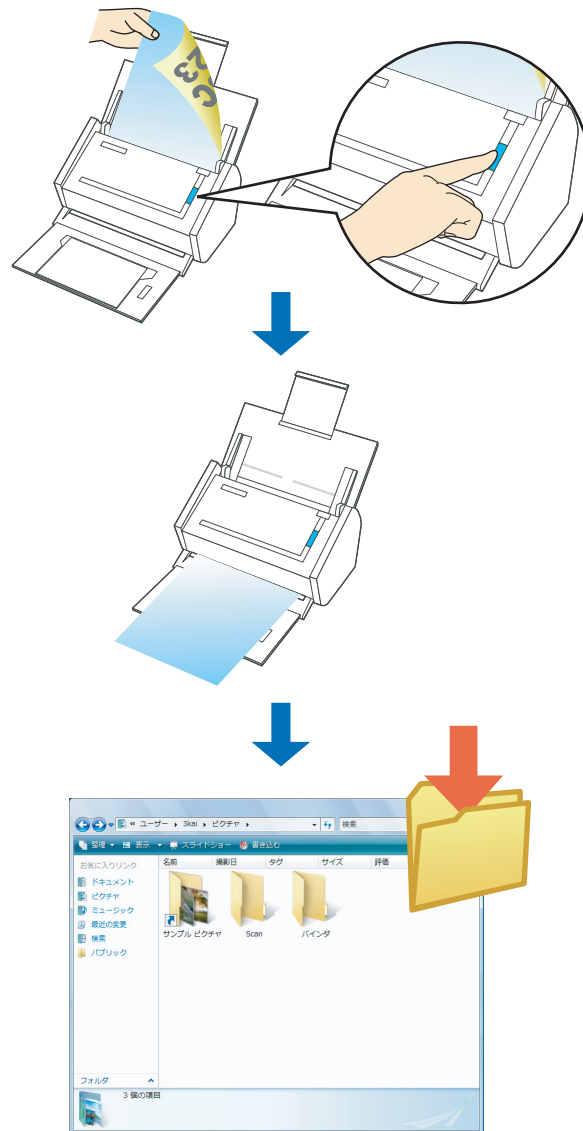
- ⇒ 印刷が実行されます。



- 「プリンタで印刷」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「プリンタで印刷」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「プリンタで印刷」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ ピクチャフォルダに保存します

読み取ったイメージデータを、ピクチャフォルダに保存する方法について説明します。



デフォルトでは、以下のフォルダが「ピクチャフォルダ」として設定されています。

- Windows 7/Windows Vista の場合  
ドライブ名 (C など) : ¥ Users ¥ (ユーザー名) ¥ ピクチャ ¥ ScanSnap
- Windows XP/Windows 2000 の場合  
ドライブ名 (C など) : ¥ Documents and Settings ¥ (ユーザー名) ¥ My Documents ¥  
マイ ピクチャ ¥ ScanSnap

## <クイックメニューを使用する場合>


### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「ピクチャフォルダに保存」に関する設定を変更します (不要な場合は操作 4. に進んでください)。

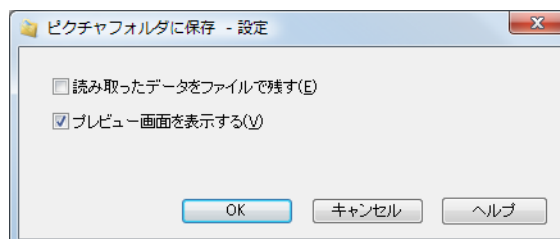
1. 「ピクチャフォルダに保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面が表示されます。

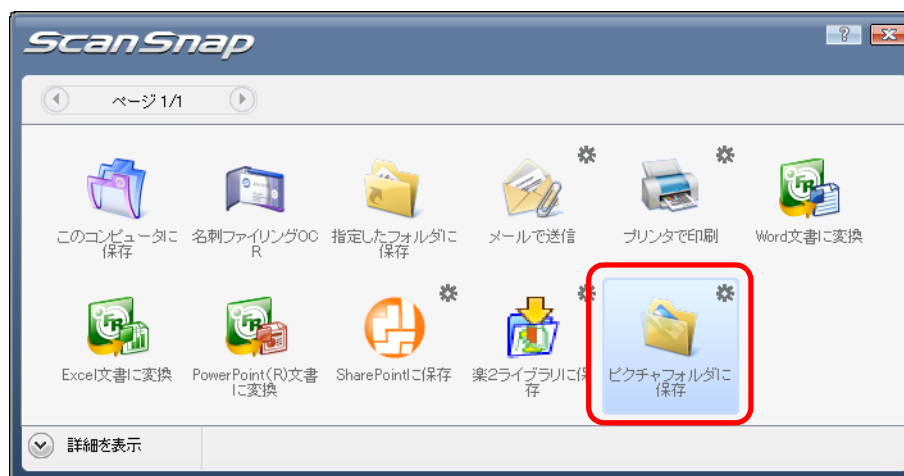
2. 設定を変更します。

「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じます。

4. 「ピクチャフォルダに保存」アイコンをクリックします。



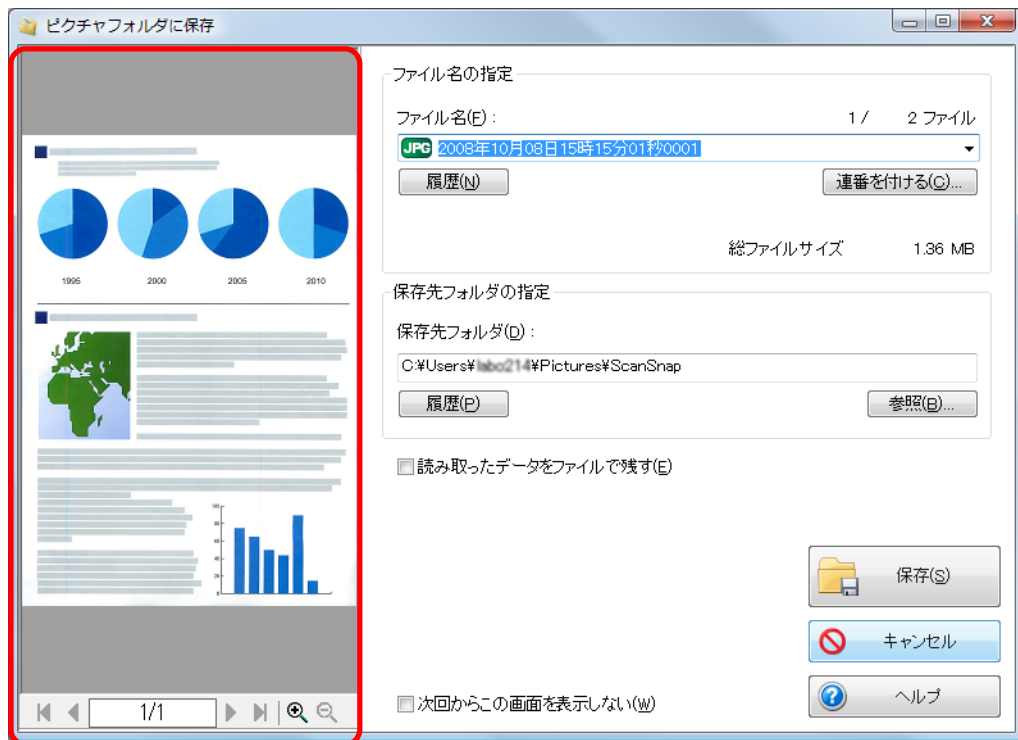
⇒ 「ピクチャフォルダに保存」画面が表示されます。

操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、読み取ったイメージデータがピクチャフォルダに保存されます。

## 5. 「ピクチャフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名を変更することができます。

「ピクチャフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



「保存先フォルダの指定」で、保存先をピクチャフォルダ以外に変更することもできます。

## 6. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取ったイメージデータが、ピクチャフォルダに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「ピクチャフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「ピクチャフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

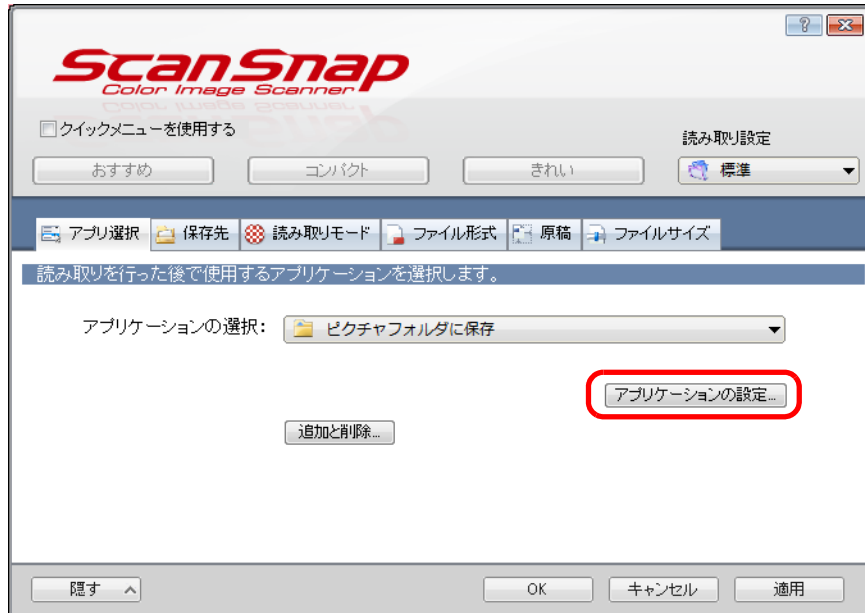
### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ピクチャフォルダに保存」を選択します。



この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ) を参照してください。

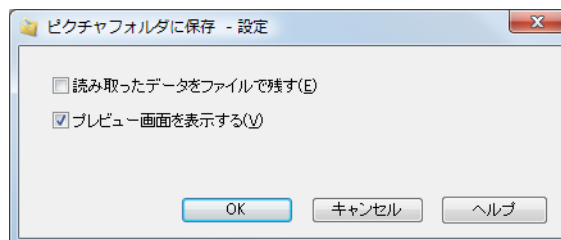
### 3. 「ピクチャフォルダに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は操作4.に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じます。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

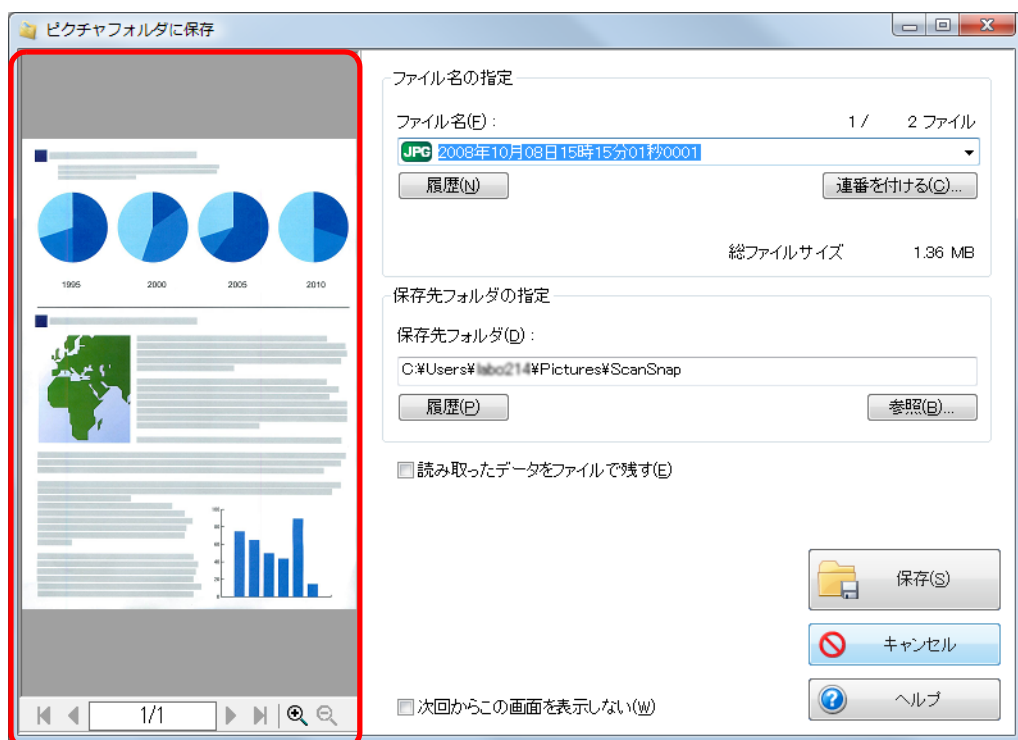


## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、「ピクチャフォルダに保存」画面が表示されます。  
操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、読み取ったイメージデータがピクチャフォルダに保存されます。

## 7. 「ピクチャフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

- ファイル名を変更することができます。
- 「ピクチャフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



「保存先フォルダの指定」で、保存先をピクチャフォルダ以外に変更することもできます。

## 8. [保存] ボタンをクリックします。

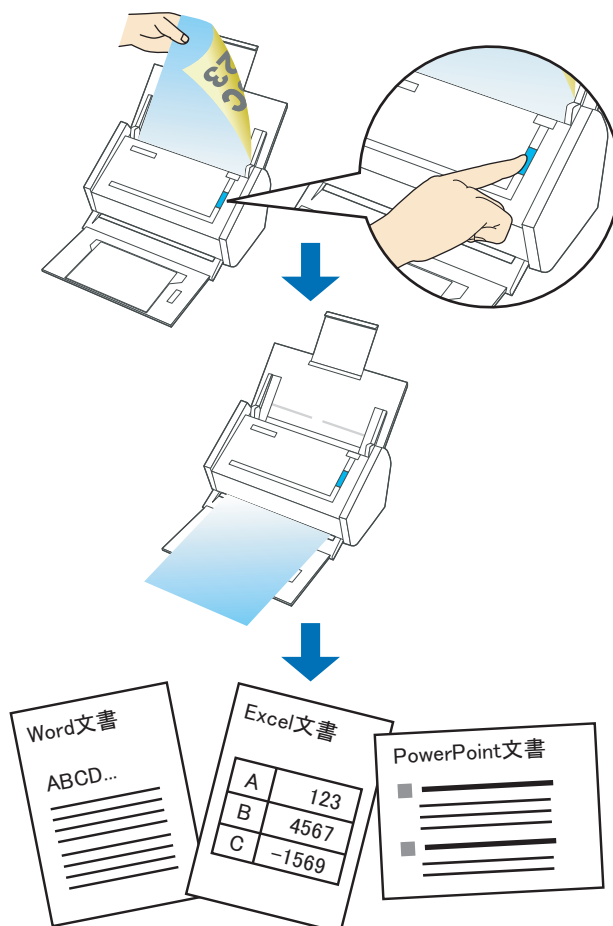
⇒ 読み取ったイメージデータが、ピクチャフォルダに保存されます。



- 「ピクチャフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「ピクチャフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します

本製品に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap を使用して、読み取ったイメージデータを、Word/Excel/PowerPoint 文書に変換する方法について説明します。



- 本機能を使用するには、ABBYY FineReader for ScanSnap がご使用のコンピュータにインストールされている必要があります。
- 本機能は、Word、Excel、および PowerPoint がインストールされている環境でご使用ください。ご使用のコンピュータに、Word、Excel、および PowerPoint がインストールされていない場合、またはこれらのソフトウェアのユーザー登録が完了していない場合は、Word/Excel/PowerPoint 文書に変換した結果を表示・確認することができません。ご使用のコンピュータで、変換結果を表示・確認したいときは、これらのソフトウェアをインストールして、ユーザー登録を完了した上で、ご使用ください。  
 なお、Word/Excel/PowerPoint のほかに、Office 共有機能の Visual Basic for Applications が必要です（Office 共有機能の Visual Basic for Applications は、Microsoft Office を標準インストールすると、同時にインストールされます）。
- ABBYY FineReader for ScanSnap は、Word、Excel、および PowerPoint の以下のバージョンに対応しています。
  - Word : 2000 / 2002 / 2003 / 2007
  - Excel : 2000 / 2002 / 2003 / 2007
  - PowerPoint : 2002 / 2003 / 2007



- Word、Excel、および PowerPoint での作業中に本機能を実行しないでください。また、本機能を実行中に Word、Excel、および PowerPoint を操作しないでください。これらの作業を同時に行うと「呼び出し先が呼び出しを拒否しました」などのメッセージが表示され、変換結果が表示されない場合があります。

#### ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能について

- ABBYY FineReader for ScanSnap は、ScanSnap 専用のソフトウェアです。ScanSnap で作成した PDF ファイルのみに使用できます。Adobe Acrobat やそのほかのソフトウェアで作成した PDF ファイルには使用できません。
- 文字変換機能には、以下のような特性があります。変換処理を行う前に、対象となる原稿を確認してください。

##### Word 文書に変換

- 変換に適している原稿  
段落が 1～2 段組のレイアウトが単純な文書
- 変換に適していない原稿  
図 / 表 / 文書が入り混じったカタログ、雑誌、新聞のような、レイアウトが複雑な原稿

##### Excel 文書に変換

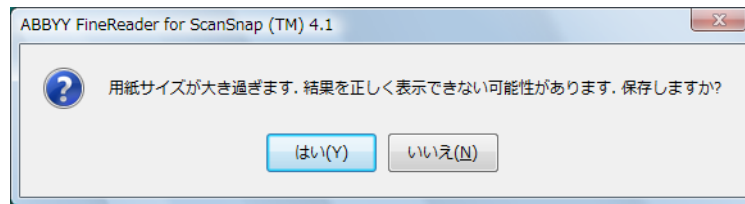
- 変換に適している原稿  
すべての罫線が表の外枠まで届いている単純な表
- 変換に適していない原稿  
罫線で仕切られていない表 / 間仕切りが多い複雑な表 / 表の中に表があるような入り組んだ表 / 図 / グラフ / 写真 / 縦書きの文章を含む原稿  
(図 / グラフ / 写真 / 縦書きの文章は再現されません。)

##### PowerPoint(R) 文書に変換

- 変換に適している原稿  
背景が白または薄い色の一色で、文字と単純な図表で構成された文書
- 変換に適していない原稿  
文字が図や絵と複雑に入り組んだ文書 / 文字の背景に写真や模様のある原稿 / 文字よりも背景の色が濃い原稿
- 以下の情報は原稿どおりに再現できない場合があります。Word、Excel、および PowerPoint を使用して、変換した結果をご確認して、必要な場合は編集するなどして、ご使用いただくことをお勧めします。
  - 文字のサイズおよびフォント
  - 文字間隔および行間隔
  - 下線付き文字、ボールド文字（太字）、イタリック文字
  - 上下添え字
- 以下の原稿（文字）は、正しく文字認識できない場合があります。  
この場合、カラーモードを変更したり解像度（画質）を上げて読み取ると認識できることがあります。
  - 手書き文字を含んだ原稿
  - 小さな文字（10 ポイント未満）の原稿
  - 傾いた原稿
  - 指定された言語以外で書かれた原稿
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
  - 複雑なレイアウトの原稿や、ノイズが多い原稿  
(認識処理に非常に時間がかかる場合があります。)



- 長尺原稿を Word 文書に変換すると、以下のメッセージが表示され、変換結果が複数のページに分割される場合があります。



- Excel 文書に変換する場合は、認識結果が 65536 行を超えると、それ以降の結果は出力されません。
- Excel 文書に変換する場合は、原稿全体のレイアウト、図、グラフおよび表の高さ / 幅の情報は再現されません。表と文字列のみが再現されます。
- PowerPoint 文書に変換する場合は、背景の色および模様は再現されません。
- 原稿の向きを上下逆さま / 横向きにすると、正しく変換できません。「原稿の向きを自動的に補正します」(173 ページ) を使用するか、原稿の向きを正しくセットして読み取ってください。
- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→ [オプション] の「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックを付けた場合でも、変換結果は 1 つのファイルに保存されます。



Word/Excel/PowerPoint 文書に変換する際の設定は、ABBYY FineReader for ScanSnap の設定画面で変更することができます。

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」の順に選択すると、以下の画面が表示されます。



設定方法の詳細については、ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイドを参照してください。

## <クイックメニューを使用する場合>

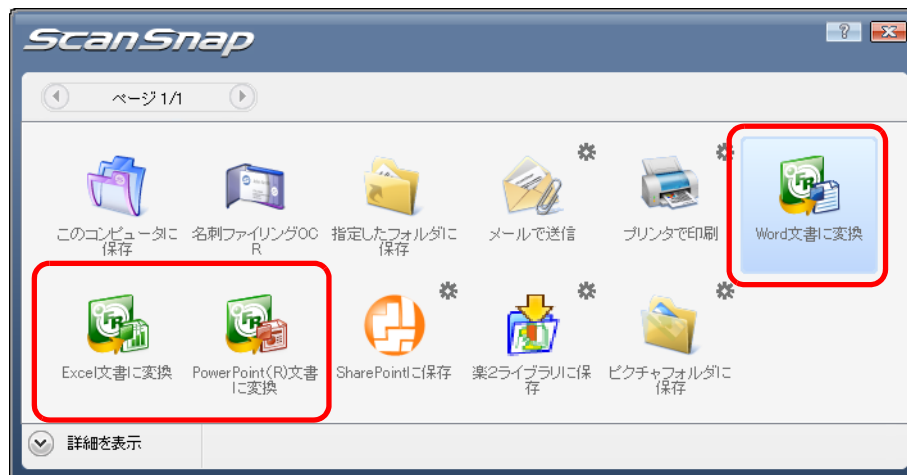
### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

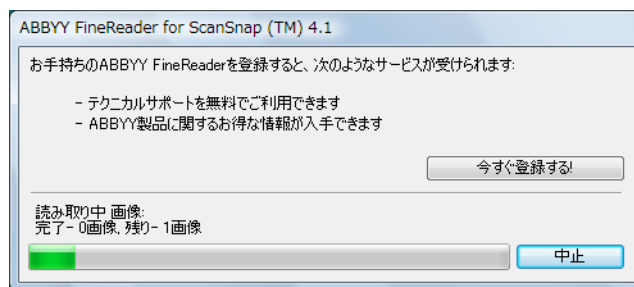
- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」をクリックします。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」で、「JPEG (\*.jpg)」を選択している場合は、「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、および「PowerPoint(R) 文書に変換」アイコンがグレイアウトされ、選択できません。

⇒ 以下の画面が表示され、イメージデータの Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書への変換が開始されます。



⇒ 変換が完了すると、Word、Excel、または PowerPoint が起動され、変換結果が表示されます。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン（カラー / グレー : 200dpi、白黒 : 400dpi 相当）」以上の解像度を推奨します。
- Word 文書の場合は RTF 形式 (.rtf)、Excel 文書の場合は XLS 形式 (.xls)、PowerPoint 文書の場合は PPT 形式 (.ppt) で保存されます。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。処理を完了してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

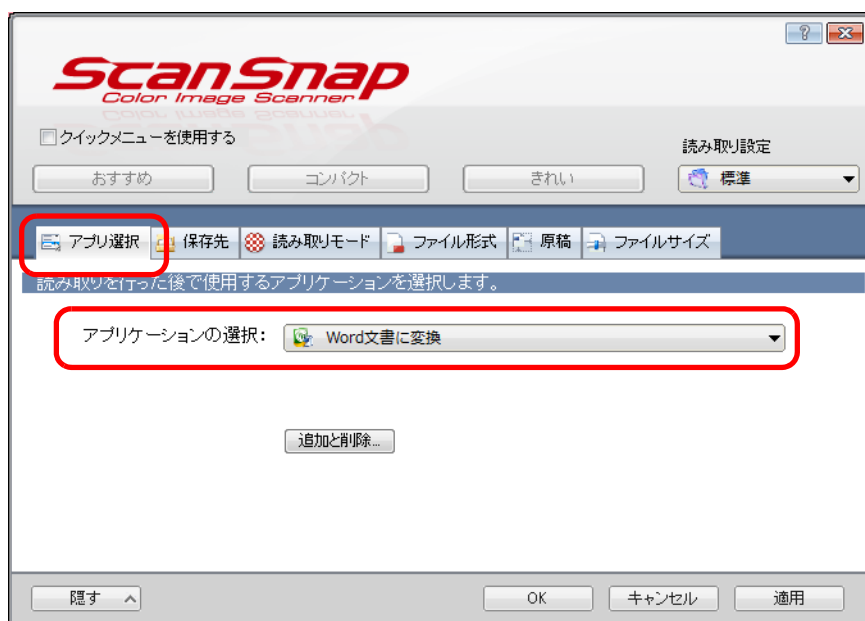
## < クイックメニューを使用しない場合 >

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューから「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。



### 3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



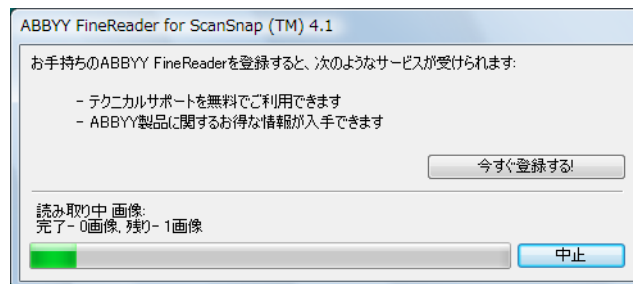
ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

### 4. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、以下の画面が表示され、イメージデータの Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書への変換が開始されます。



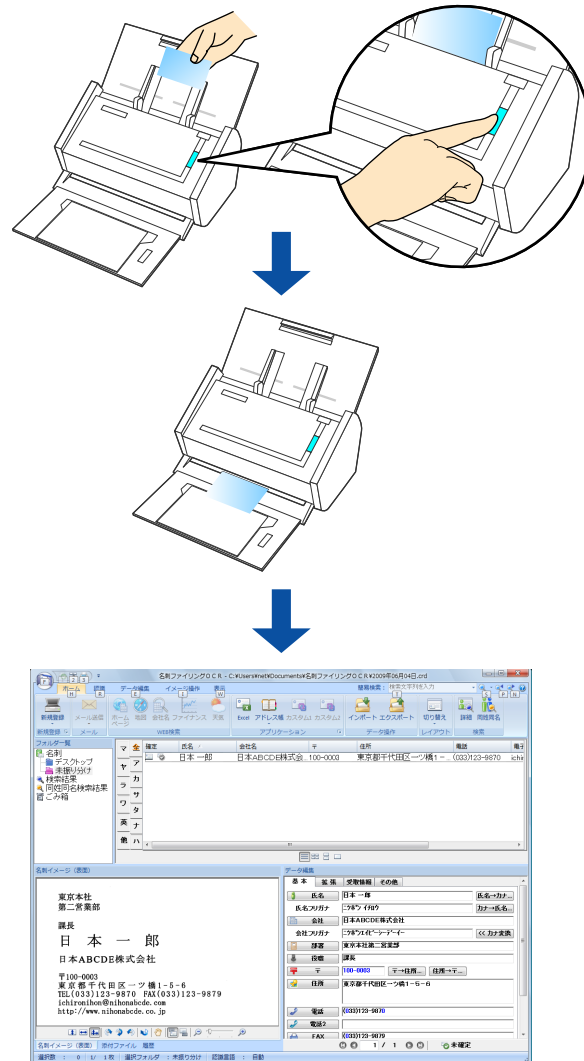
- ⇒ 変換が完了すると、Word、Excel、または PowerPoint が起動され、変換結果が表示されます。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン (カラー / グレー : 200dpi、白黒 : 400dpi 相当)」以上の解像度を推奨します。
- Word 文書の場合は RTF 形式 (.rtf)、Excel 文書の場合は XLS 形式 (.xls)、PowerPoint 文書の場合は PPT 形式 (.ppt) で保存されます。

## ■ 名刺を読み取ります

読み取った名刺のイメージデータを、名刺ファイリング OCR に連携する方法について説明します。

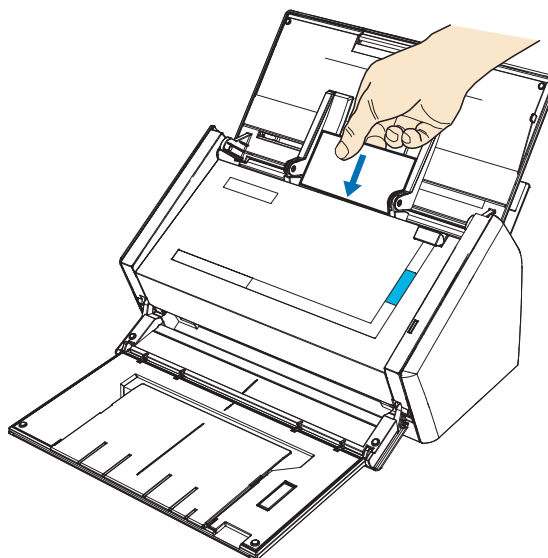


- 名刺ファイリング OCR と連携する場合は、「白紙ページを自動的に削除します」の設定に関わらず、白紙ページは削除されません。
- 名刺ファイリング OCR に一度に送れるイメージデータは、白紙ページを含めて、500 枚（1000 ページ）となります。

## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に名刺をセットします。

- 名刺の表面が給紙カバー（原稿台）側になるようにセットしてください。
- 複数枚を読み取る場合は、重ねてセットしてください。
- サイドガイドを動かして、サイドガイドと名刺の間に隙間ができないようにしてください。



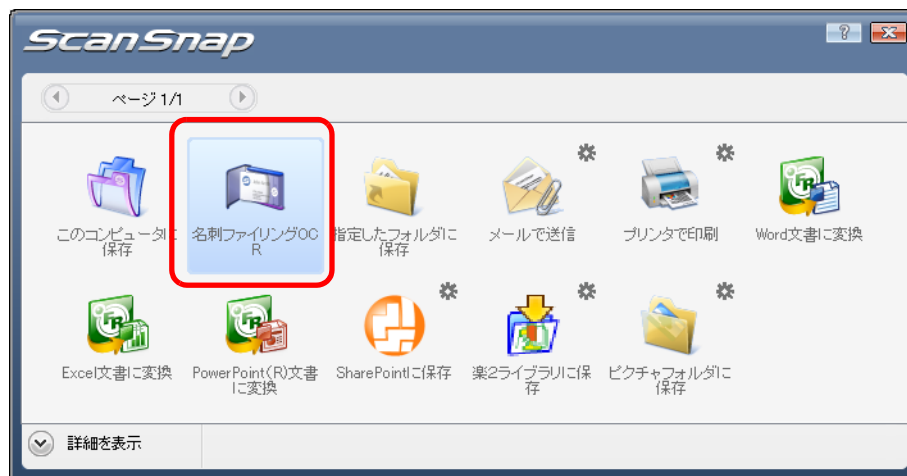
### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を選択した場合は連携できません。

### 3. 「名刺ファイリング OCR」 アイコンをクリックします。



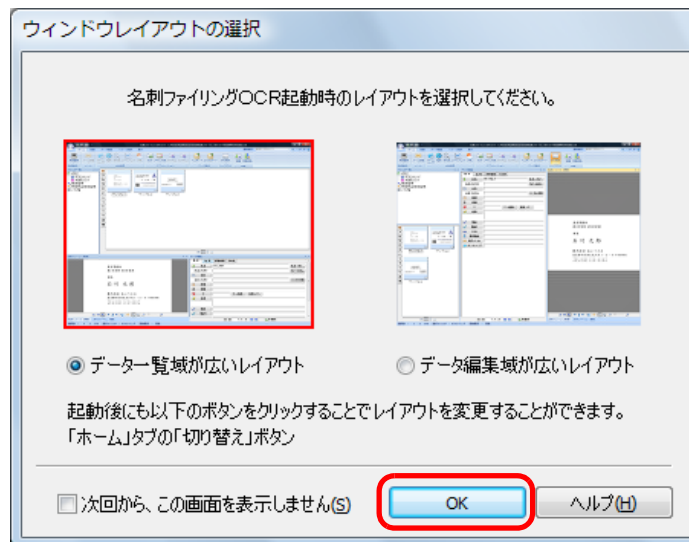
⇒ 「ウィンドウレイアウトの選択」 画面が表示されます。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。名刺ファイリング OCR と連携してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

### 4. レイアウトを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

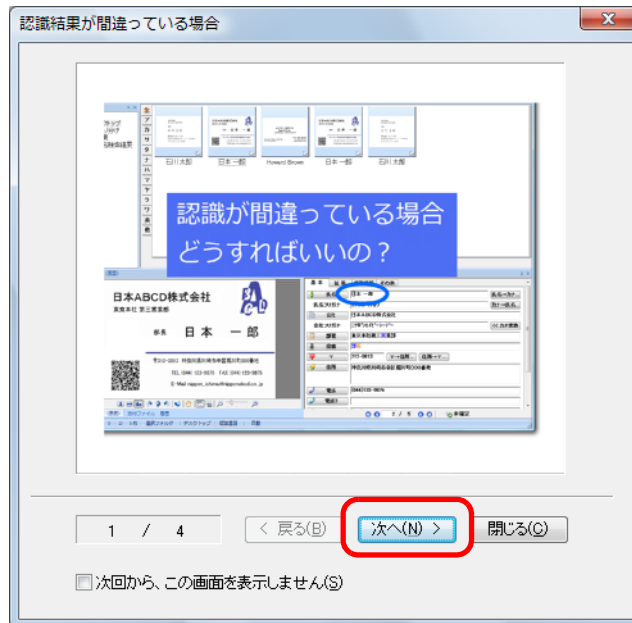
ここでは、「データ一覧域が広いレイアウト」を選択した場合の画面で説明します。



⇒ 「認識結果が間違っている場合」 画面が表示されます。

## 5. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

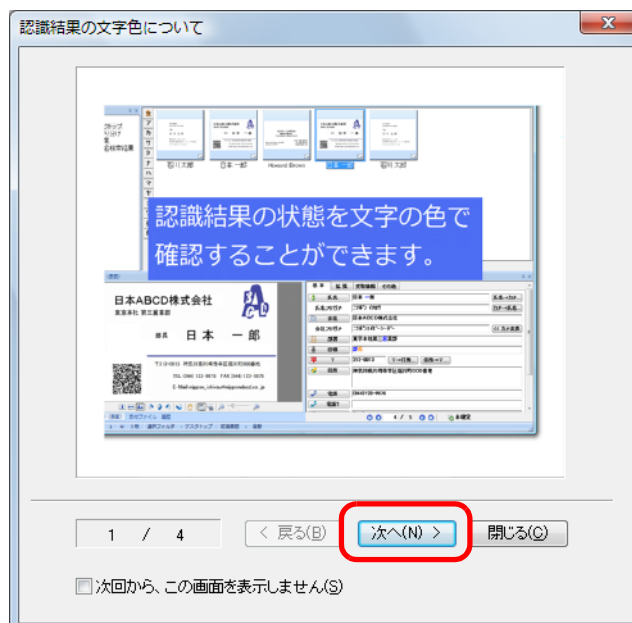
チュートリアルの内容を確認しながら、[次へ] ボタンを数回クリックします。チュートリアル最後の画面で、[完了] ボタンをクリックして画面を閉じます。



⇒ 「認識結果の文字色について」画面が表示されます。

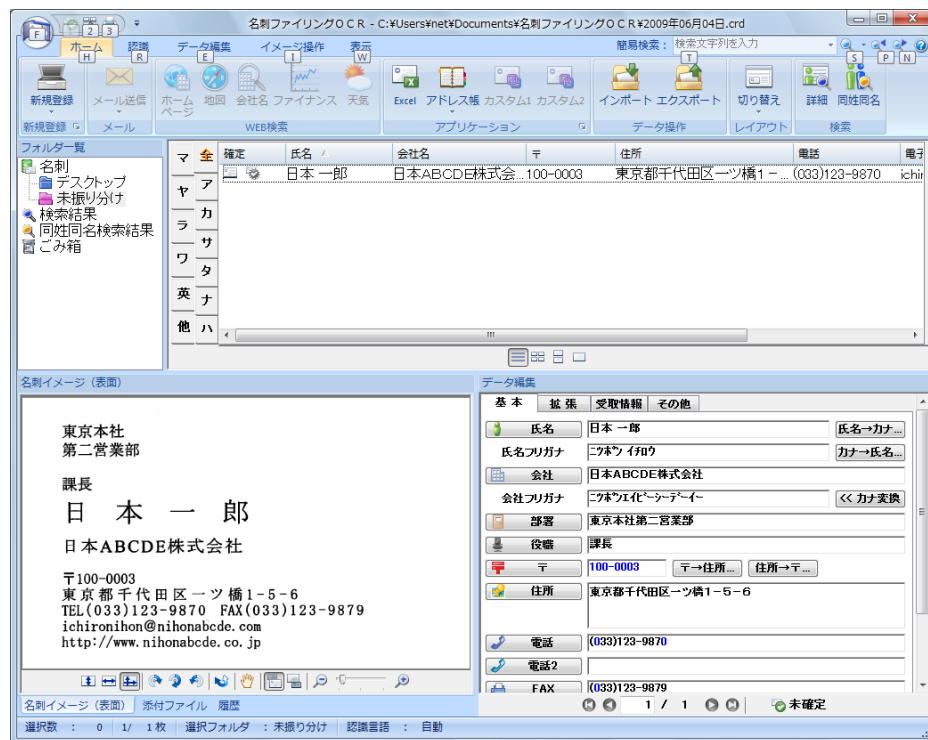
## 6. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

操作 5. と同様に、チュートリアルの内容を確認したあと、画面を閉じます。



⇒ メインウィンドウが表示されます。

## 7. 読み取った名刺のイメージデータと認識結果を確認します。



名刺ファイリングOCRの機能や、使用方法についての詳細は、名刺ファイリングOCR ユーザーズガイドおよび名刺ファイリングOCRのヘルプを参照してください。

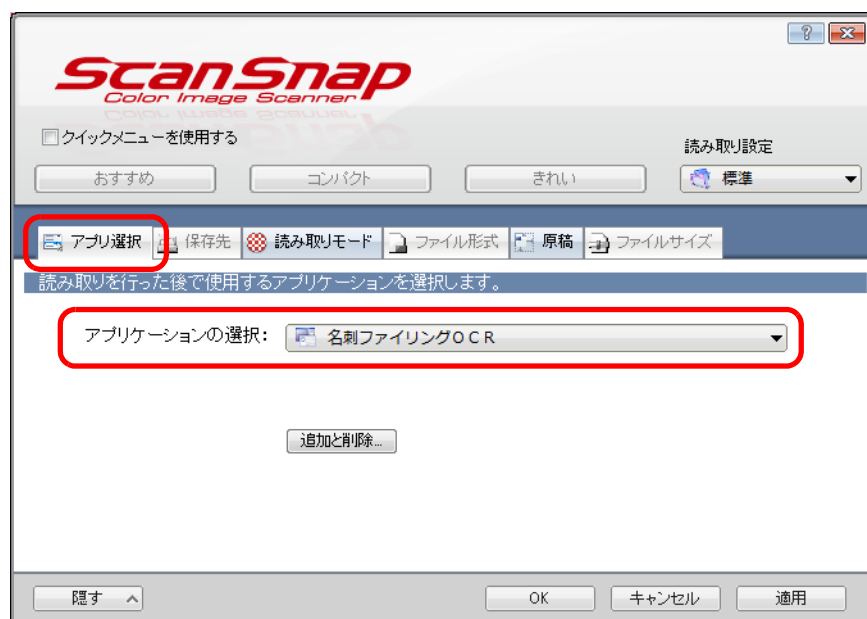
## < クイックメニューを使用しない場合 >

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「名刺ファイリング OCR」を選択します。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動」または「スーパーファイン」を推奨します。
- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューから「名刺ファイリング OCR」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください。

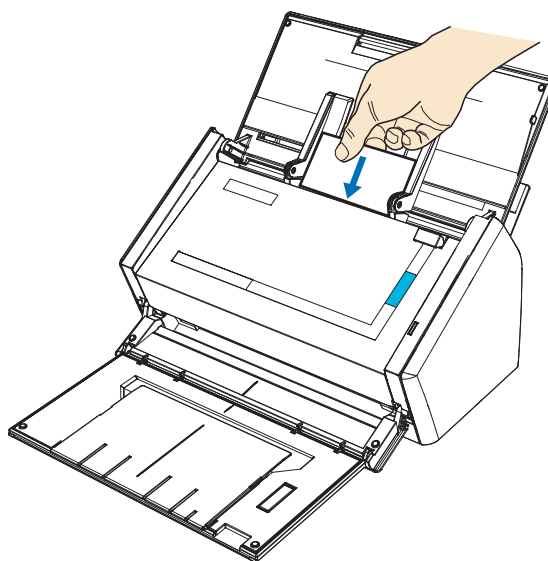
### 3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

### 4. ScanSnap に名刺をセットします。

- 名刺の表面が給紙カバー（原稿台）側になるようにセットしてください。
- 複数枚を読み取る場合は、重ねてセットしてください。
- サイドガイドを動かして、サイドガイドと名刺の間に隙間ができないようにしてください。



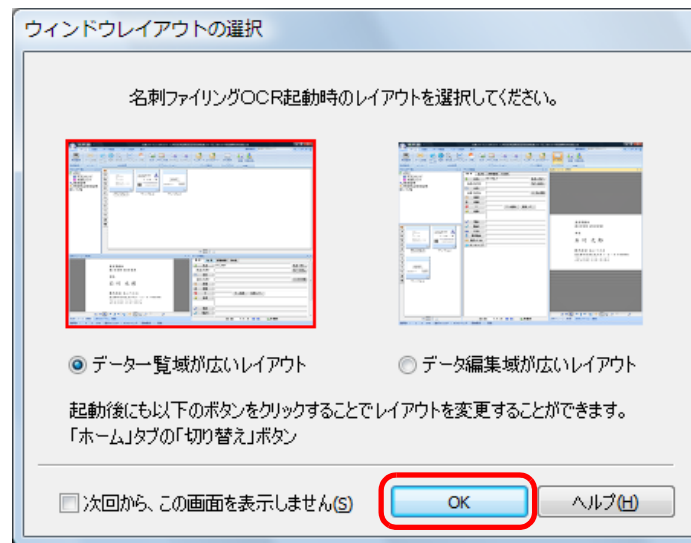
### 5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 名刺の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、「ウィンドウレイアウトの選択」画面が表示されます。



## 6. レイアウトを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

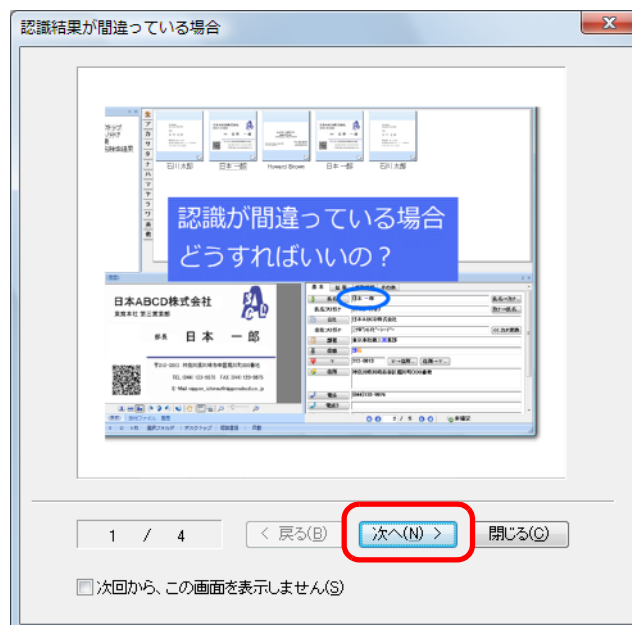
ここでは、「データ一覧域が広いレイアウト」を選択した場合の画面で説明します。



⇒ 「認識結果が間違っている場合」画面が表示されます。

## 7. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

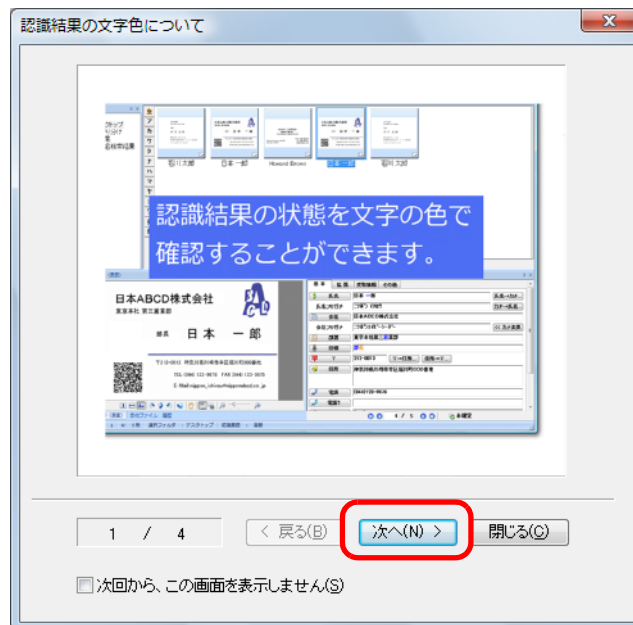
チュートリアルの内容を確認しながら、[次へ] ボタンを数回クリックします。チュートリアル最後の画面で、[完了] ボタンをクリックして画面を閉じます。



⇒ 「認識結果の文字色について」画面が表示されます。

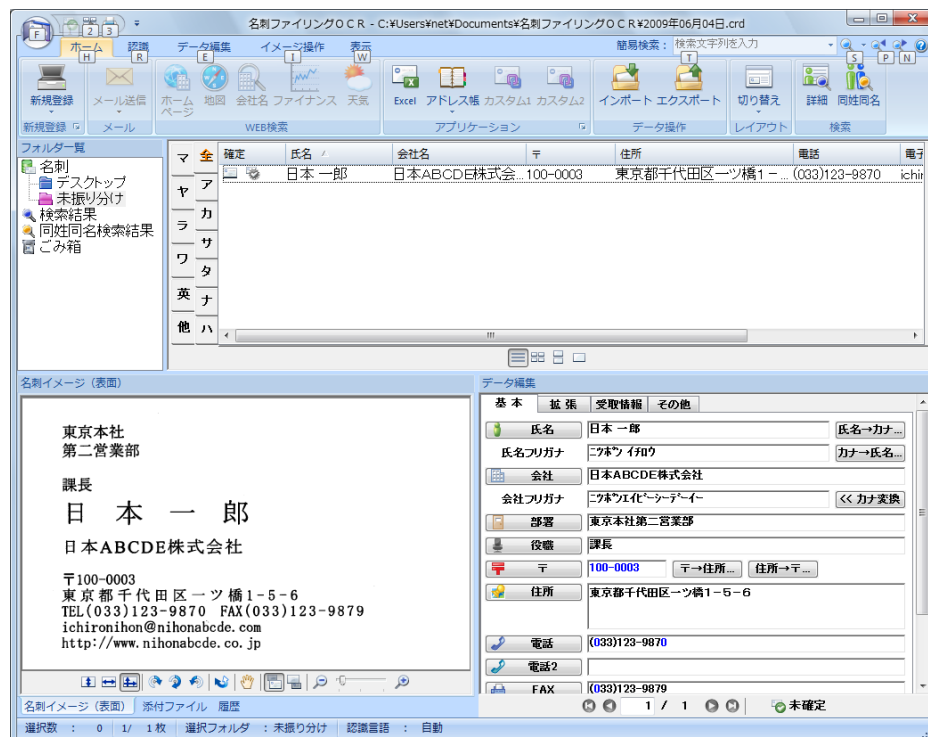
## 8. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

操作 7. と同様に、チュートリアルの内容を確認したあと、画面を閉じます。



⇒ メインウィンドウが表示されます。

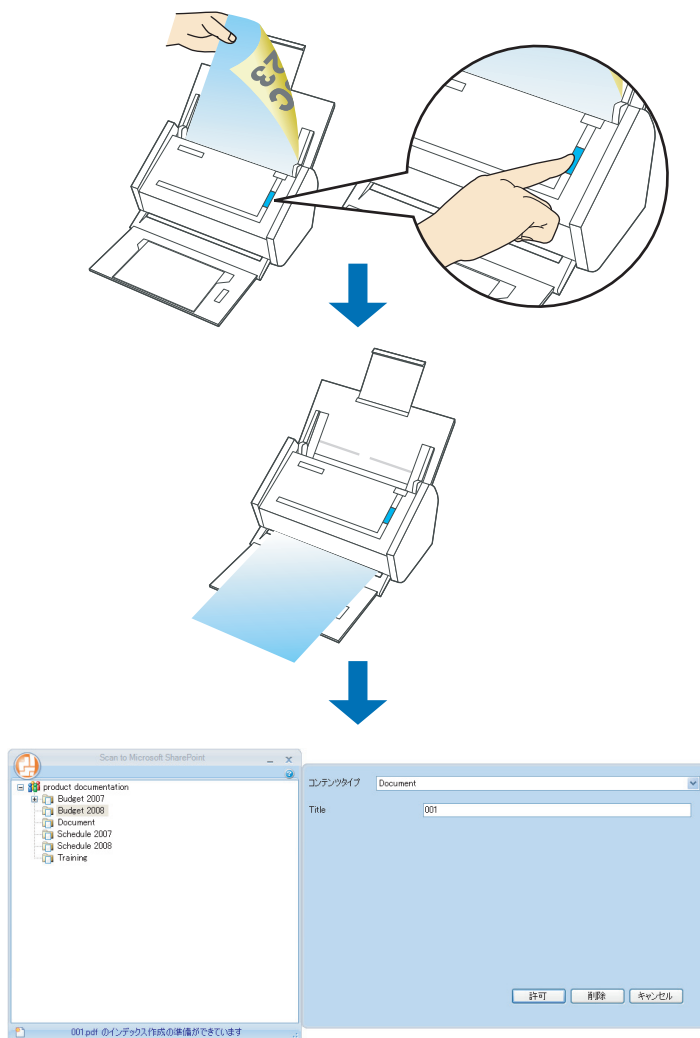
## 9. 読み取った名刺のイメージデータと認識結果を確認します。



名刺ファイリング OCR の機能や、使用方法についての詳細は、名刺ファイリング OCR ユーザーズガイドおよび名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。

## ■ SharePoint に保存します

読み取ったイメージデータを、簡単な操作で SharePoint および Office Live に保存することができます。



## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

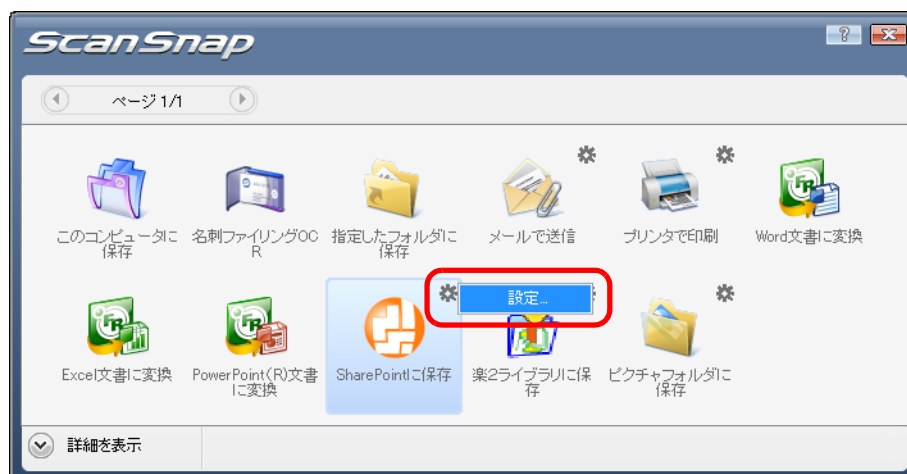
「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

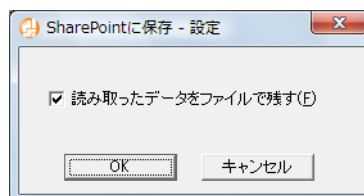
### 3. 「SharePoint に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. 「SharePoint に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



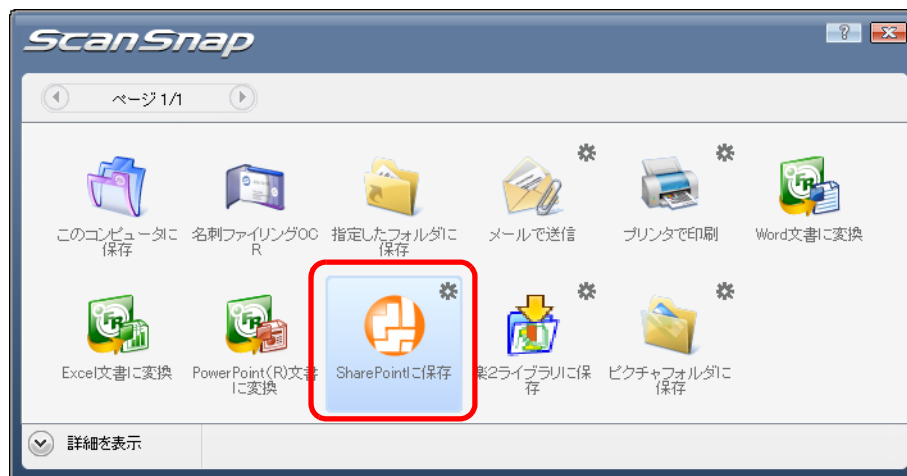
⇒ 「SharePoint に保存」画面が表示されます。

2. 「読み取ったデータをファイルで残す」チェックボックスにチェックを付けます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SharePoint に保存」画面を閉じます。

#### 4. 「SharePointに保存」アイコンをクリックします。



⇒ Scan to Microsoft SharePoint が起動します。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。Scan to Microsoft SharePoint と連携してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

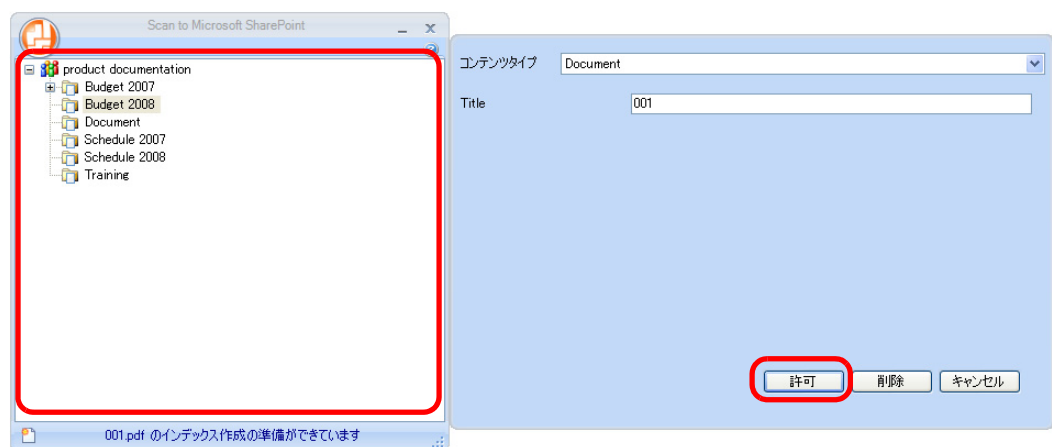
## 5. 読み取ったイメージデータを保存します。



- Scan to Microsoft SharePoint 内で保管できるファイル数の上限は 100 ファイル(1 ファイルの最大サイズは 150M バイトまで)です。  
キャッシュオプションの「アップロード後にキャッシュからファイルを削除」を設定し、随時アップロードしてください。
- Scan to Microsoft SharePoint の初回起動時は、SharePoint のサイトを保存する必要があります。一度保存すれば、次回以降は起動時に自動的に接続されます。  
詳細は、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。

### • SharePoint へ接続する場合

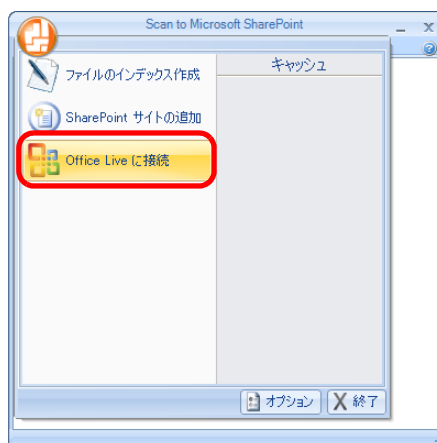
1. 読み取ったイメージデータの保存先を選択します。
2. Scan to Microsoft SharePoint のインデックススペースに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ 読み取ったイメージデータが、指定した保存先に保存されます。

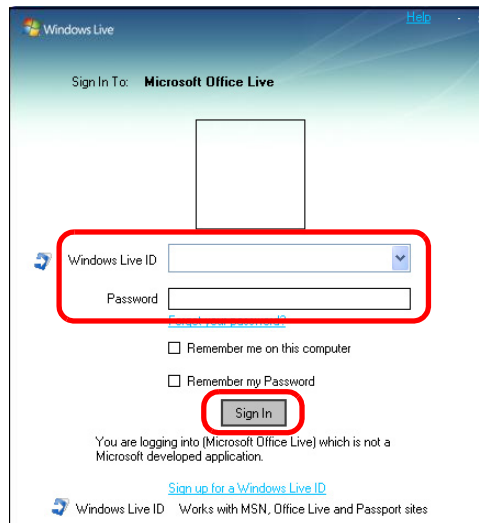
### • Office Live へ接続する場合

1. メニューから「Office Live に接続」を選択します。



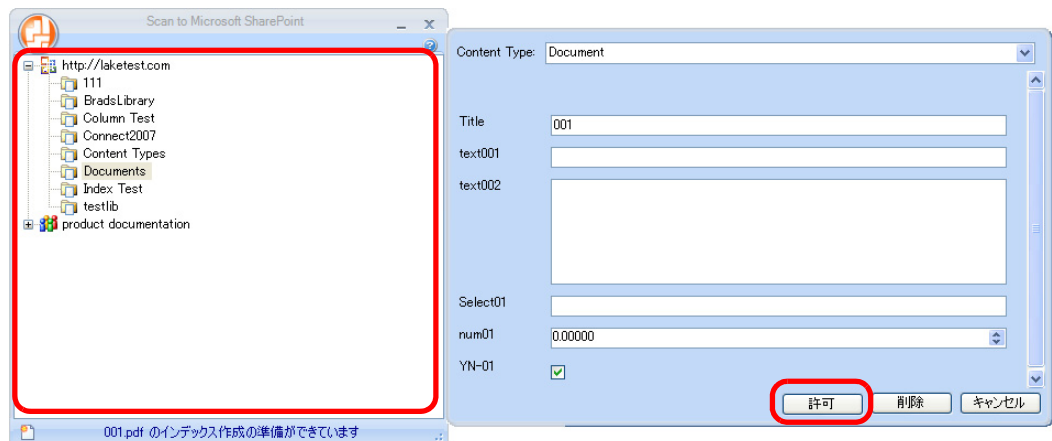
⇒ Office Live のログオン画面が表示されます。

- Office Live のログイン画面で ID とパスワードを入力し、[Sign In] ボタンをクリックします。



⇒ Office Live と接続されると、「Scan to Microsoft SharePoint」画面が表示されます。

- 読み取ったイメージデータの保存先を選択します。
- インデックスペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ 読み取ったイメージデータが、指定した保存先に保存されます。



詳細については、Scan to Microsoft SharePoint User Guide を参照してください。

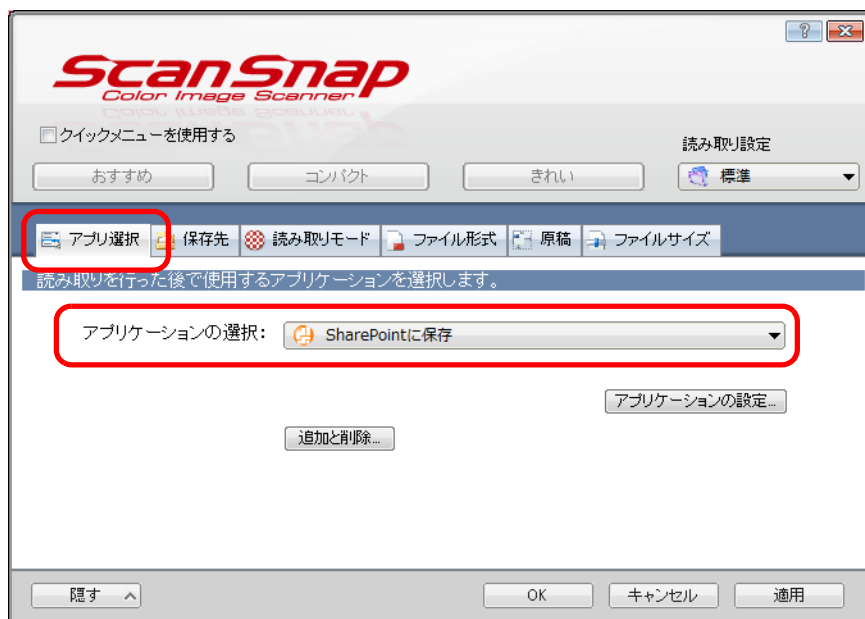
## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「SharePointに保存」を選択します。

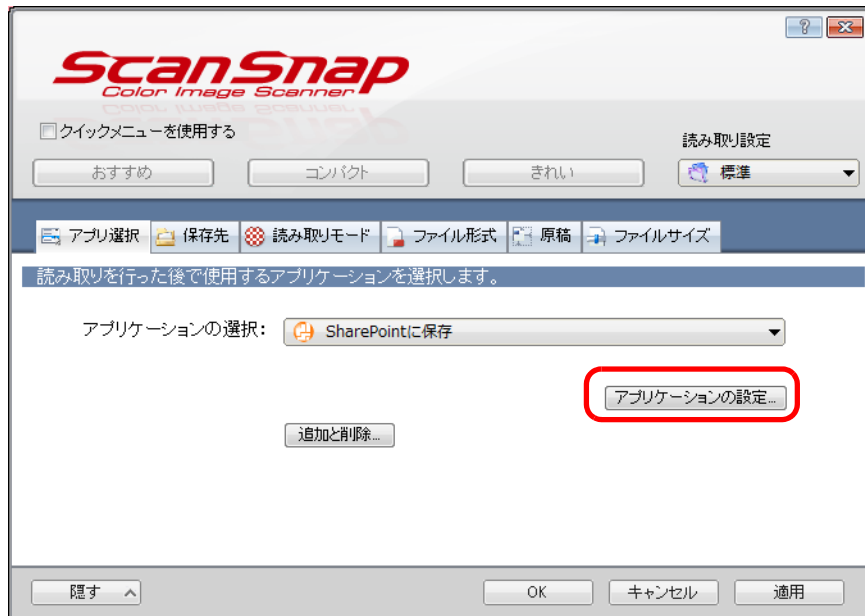


この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ) を参照してください。



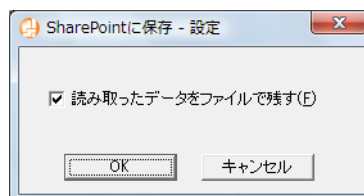
### 3. 「SharePoint に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「SharePoint に保存」画面が表示されます。

2. 「読み取ったデータをファイルで残す」チェックボックスにチェックを付けます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SharePoint に保存」画面を閉じます。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」（27 ページ）および「原稿のセット方法」（29 ページ）を参照してください。

### 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了したら、Scan to Microsoft SharePoint が起動します。

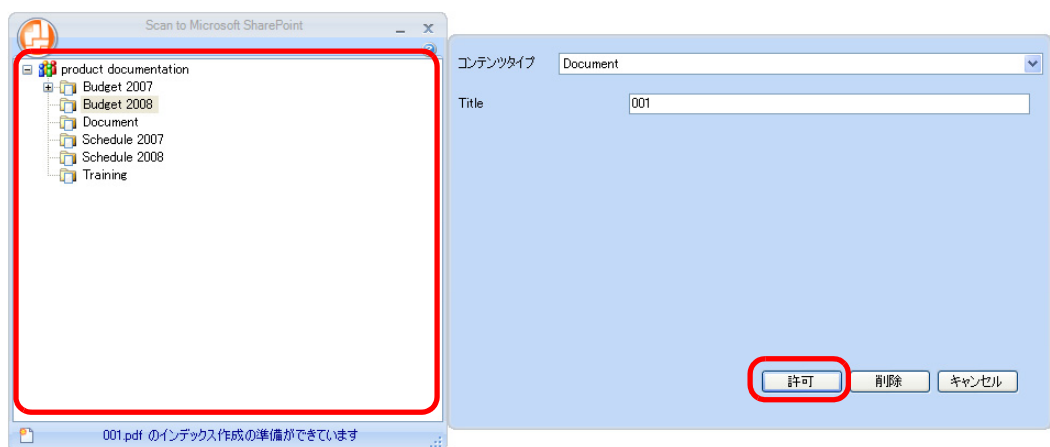
## 7. 読み取ったイメージデータを保存します。



- Scan to Microsoft SharePoint 内で保管できるファイル数の上限は 100 ファイル(1 ファイルの最大サイズは 150M バイトまで)です。  
キャッシュオプションの「アップロード後にキャッシュからファイルを削除」を設定し、随時アップロードしてください。
- Scan to Microsoft SharePoint の初回起動時は、SharePoint のサイトを保存する必要があります。一度保存すれば、次回以降は起動時に自動的に接続されます。  
詳細は、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。

### • SharePoint へ接続する場合

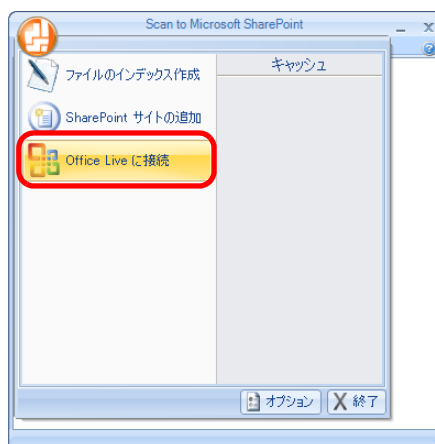
1. 読み取ったイメージデータの保存先を選択します。
2. Scan to Microsoft SharePoint のインデックススペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ 読み取ったイメージデータが、指定した保存先に保存されます。

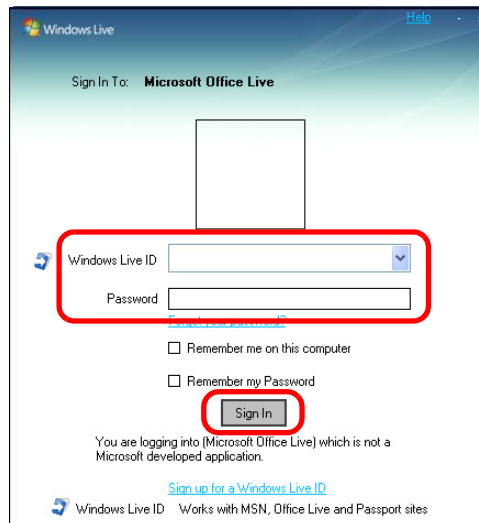
### • Office Live へ接続する場合

1. メニューから「Office Live に接続」を選択します。



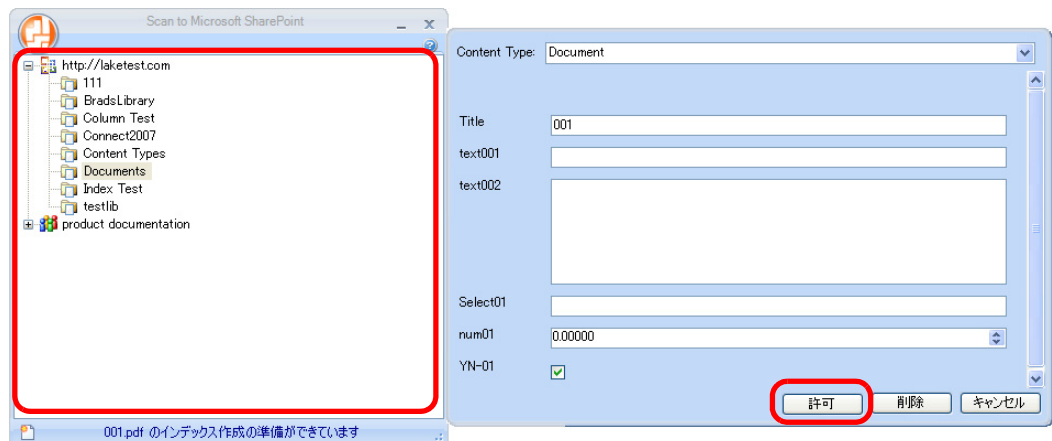
⇒ Office Live のログオン画面が表示されます。

- Office Live のログイン画面で ID とパスワードを入力し、[Sign In] ボタンをクリックします。



⇒ Office Live との接続が確立すると、「Scan to Microsoft SharePoint」画面が表示されます。

- 読み取ったイメージデータの保存先を選択します。
- インデックスペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



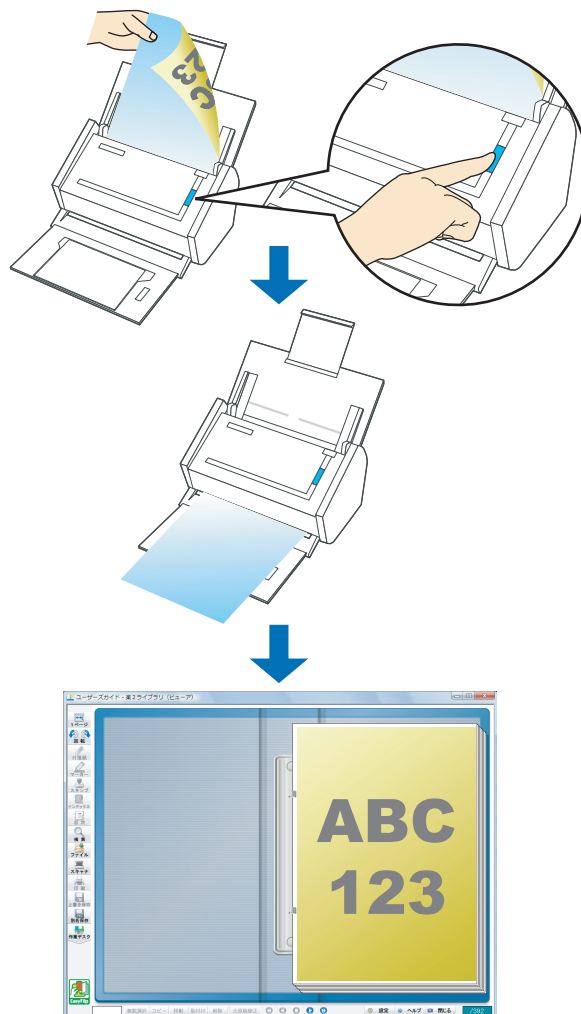
⇒ 読み取ったイメージデータが、指定した保存先に保存されます。



詳細については、Scan to Microsoft SharePoint User Guide を参照してください。

## ■ 楽<sup>2</sup>ライブラリに保存します

ScanSnap で作成した PDF ファイルを、添付の楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル体験版、または楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 推奨) (楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売) に保存する方法について説明します。



- 本機能を使用するには、添付の楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル体験版、または楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル (V5.0 推奨) (楽<sup>2</sup>ライブラリセットモデルに添付または別売) が必要です。楽<sup>2</sup>ライブラリは、紙文書や電子文書を PDF ファイルにして、コンピュータ上で管理するためのソフトウェアです。紙文書をバインダにとして本棚に保管するような感覚で管理し、本のようにページをめくる感覚で文書を閲覧することができます。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。  
<http://www.pfu.fujitsu.com/raku2library/>
- 読み取ったイメージデータを楽<sup>2</sup>ライブラリに保存する場合、ScanSnap Manager の以下の設定が無効になります。
  - 読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます
  - 読み取り後、ファイル名を変更します
  - カラー高圧縮
- 楽<sup>2</sup>ライブラリの使い方については、楽<sup>2</sup>ライブラリ ユーザーズガイドを参照してください。

## ＜クイックメニューを使用する場合＞

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「楽2ライブラリに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. 「楽2ライブラリに保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「ScanSnap-Rack2 連携」画面が表示されます。

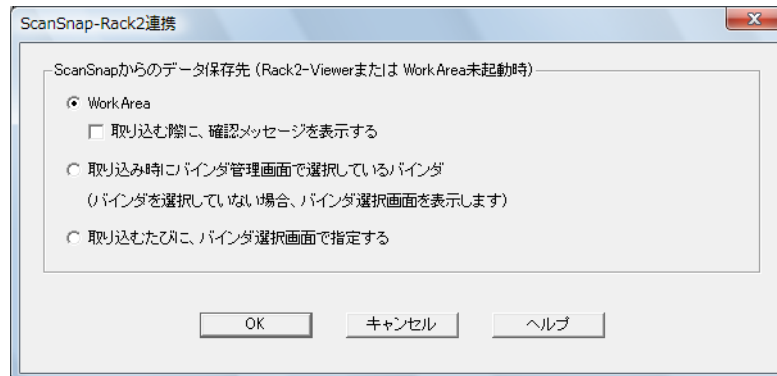


ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」で、「JPEG (\*.jpg)」を選択している場合は、「楽2ライブラリに保存」アイコンがグレイアウトされ、選択できません。

2. 設定を変更します。

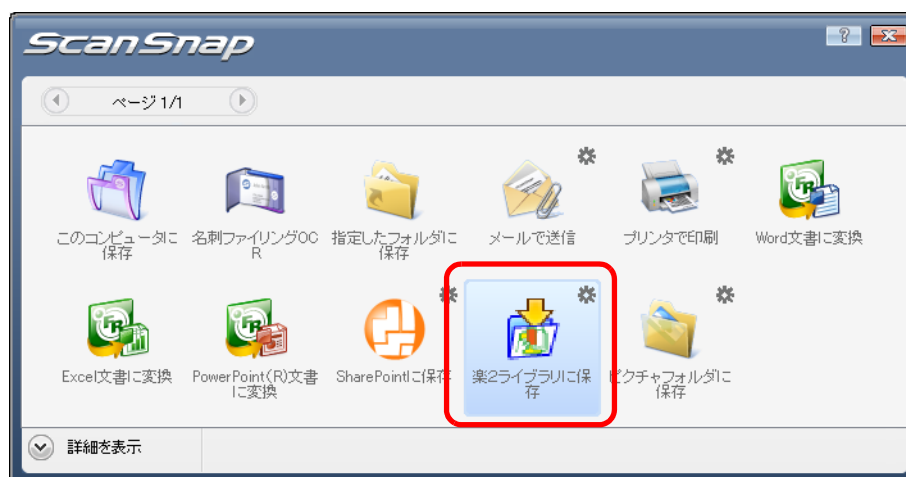
ここでは、読み取ったイメージデータの保存先を指定します。

「ScanSnap-Rack2 連携」画面の詳細については、バインダ管理画面のヘルプを参照してください。バインダ管理画面のヘルプは、「ScanSnap-Rack2 連携」画面の[ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap-Rack2 連携」画面を閉じます。

4. 「楽2ライブラリに保存」アイコンをクリックします。



⇒ 楽<sup>2</sup>ライブラリが起動され、操作 3. の設定に従って、ScanSnap で作成された PDF ファイルが楽<sup>2</sup>ライブラリに保存されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」で、「JPEG (\*.jpg)」を選択している場合は、「楽<sup>2</sup>ライブラリに保存」アイコンがグレイアウトされ、選択できません。
- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。楽<sup>2</sup>ライブラリと連携してから、次の読み取りを実行してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## < クイックメニューを使用しない場合 >

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

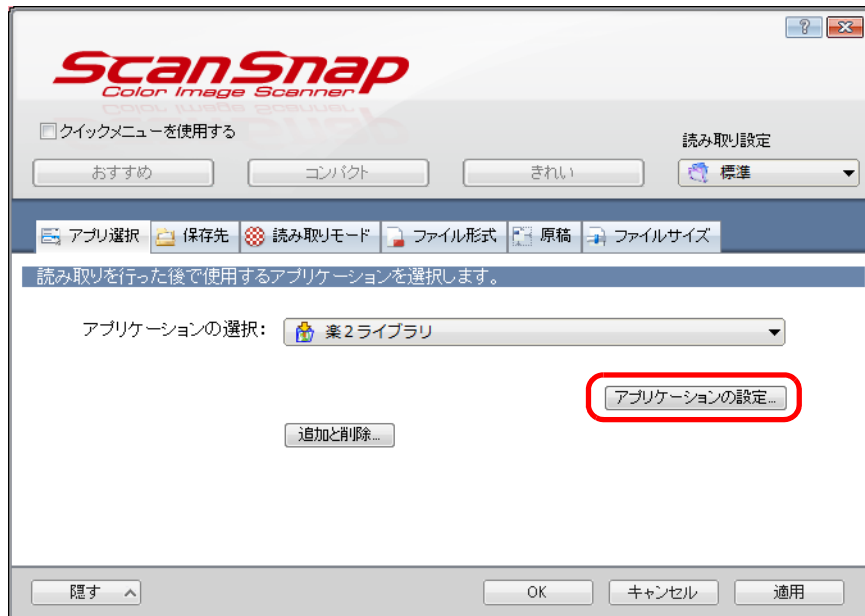
### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「楽2ライブラリ」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは読み取り設定メニューから、「楽2ライブラリ」を選択して設定することもできます。ただし、e-スキャンモードの場合は、「読み取り設定」ドロップダウンリストは使用できません。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から左クリックメニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(76 ページ)を参照してください

### 3. 「楽2ライブラリ」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。

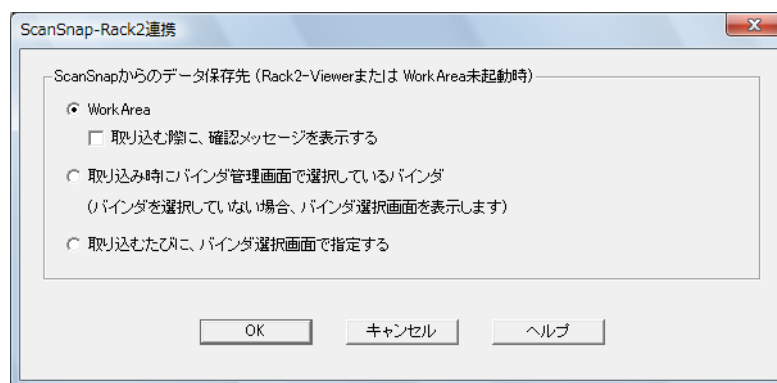


⇒ 「ScanSnap-Rack2 連携」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

ここでは、読み取ったイメージデータの保存先を指定します。

「ScanSnap-Rack2 連携」画面の詳細については、バインダ管理画面のヘルプを参照してください。バインダ管理画面のヘルプは、「ScanSnap-Rack2 連携」画面の[ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap-Rack2 連携」画面を閉じます。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。



## 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると楽<sup>2</sup>ライブラリが起動され、操作 3. の設定に従って、ScanSnap で作成された PDF ファイルが楽<sup>2</sup>ライブラリに保存されます。

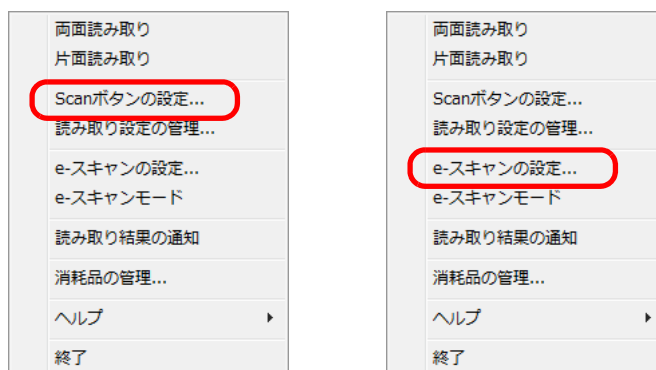
# ScanSnap のいろいろな使い方

ここでは、ScanSnap の便利な使い方について説明します。

## ■ 片面だけを読み取ります

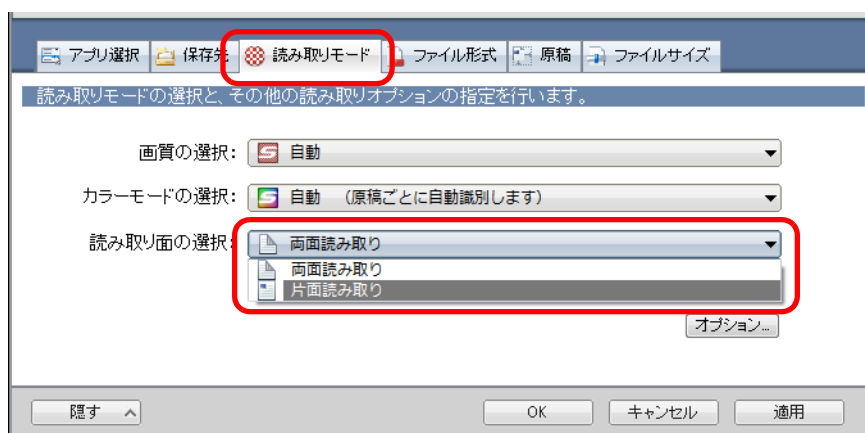
デフォルトでは、「両面読み取り」に設定されています。  
片面読み取りをする場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「片面読み取り」を選択します。



3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### 4. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

#### 5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。



右クリックメニューから「片面読み取り」を選択すると、「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」が「両面読み取り」に設定されている場合でも、片面読み取りを実行することができます。

⇒ 片面読み取りが実行されます。

## ■ カラー原稿を白黒またはグレーで読み取ります

デフォルトでは、カラー原稿、グレー原稿、および白黒原稿を自動で識別して、カラー原稿はカラー、グレー原稿はグレー、および白黒原稿は白黒で出力します。

カラー原稿を、グレーまたは白黒で出力する場合は、以下の手順で設定を変更します。



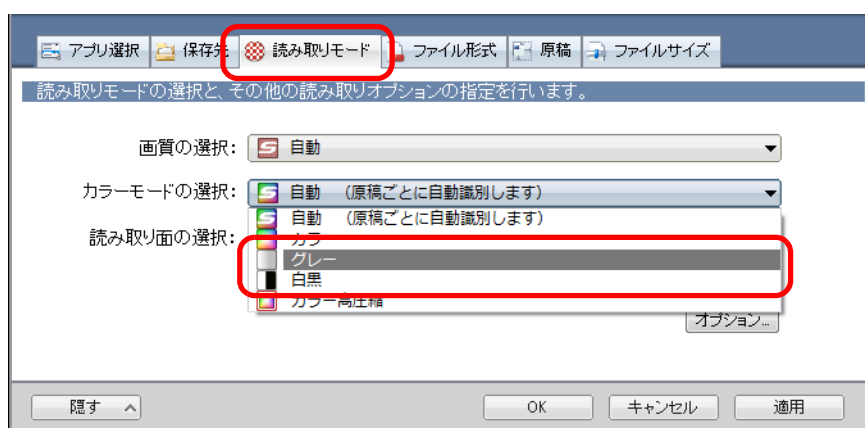
e- スキャンモードの場合は、カラー原稿を白黒またはグレーで読み取ることはできません。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を選択します。



### 3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### **4. ScanSnap に原稿をセットします。**

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

#### **5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。**

⇒ グレーまたは白黒のイメージデータが出力されます。

## ■ カラー原稿を高圧縮します

読み取ったカラー原稿のイメージデータを高圧縮して保存することができます。膨大な紙文書も高圧縮して読み取れば、コンパクトな PDF ファイルにまとめて保存できます。

カラー原稿を高圧縮する場合は、以下の手順で設定を変更します。



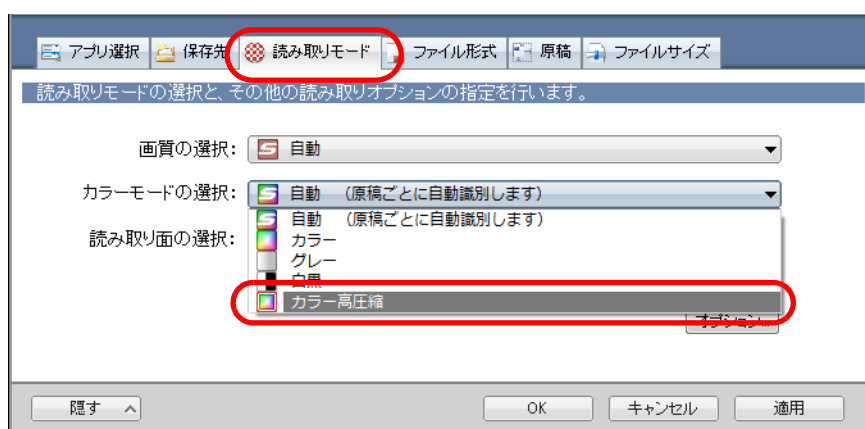
- 「カラー高圧縮」では、文字部分と背景部分を分離して背景部分を高圧縮します。そのため、文字ベースの原稿を読み取ると、文字が綺麗なままファイルサイズを小さくすることができます。一方、写真や図などは、背景とみなされて高圧縮されるため、イメージデータが劣化しますので、写真などの読み取りには適していません。
- e-スキャンモードの場合は、カラー原稿を高圧縮して読み取ることできません。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「カラー高圧縮」を選択します。



### 3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### **4. ScanSnap に原稿をセットします。**

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

#### **5. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。**

⇒ 高圧縮されたイメージデータが出力されます。

## ■ 読み取ったイメージデータから白紙ページを削除します

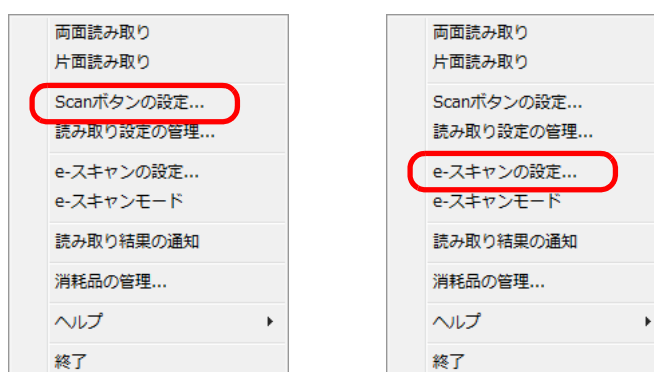
読み取ったイメージデータから、不要な白紙ページを自動的に削除することができます。たとえば、両面・片面原稿が混在している場合、両面読み取りを行えば、片面原稿の裏面（白紙ページ）のイメージデータは削除されます。

白紙ページを削除する場合は、以下の手順で設定を変更します。



- 以下のような原稿は、白紙ページとして識別される場合があります。
  - 白紙原稿内に、文字が極端に少ない場合
  - 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合（黒色も含みます）
 このような原稿を読み取る場合は、「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックをはずしてください。  
 また、読み取った原稿を廃棄される場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください。
- 名刺ファイリング OCR と連携する場合は、白紙ページは削除されません。

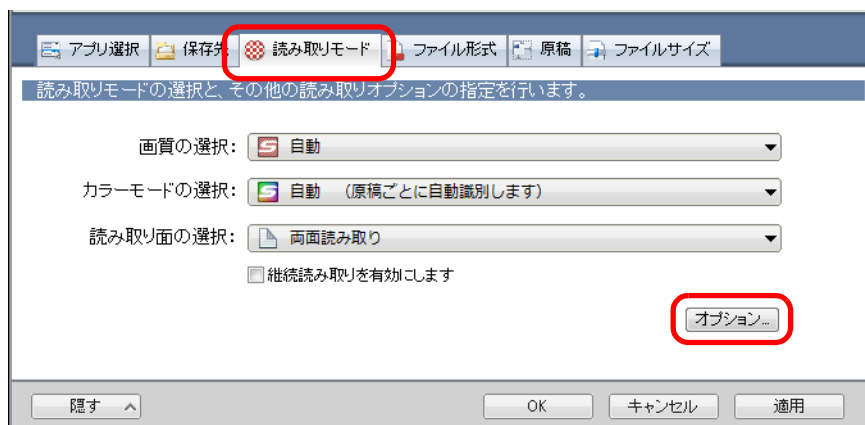
### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

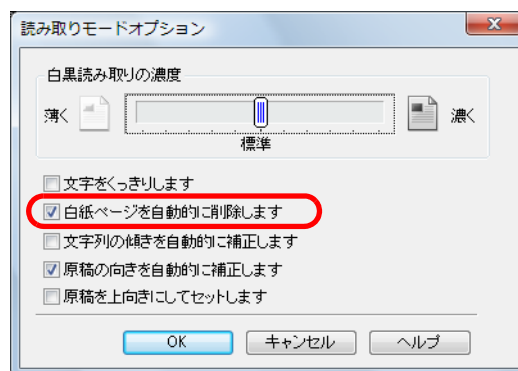


## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

## 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 白紙ページの削除されたイメージデータが出力されます。

## ■ 文字列の傾きを補正します

原稿内の文字列が傾いて印刷されている場合でも、文字列の傾きを検出し、その傾きを補正することができます。本設定は、原稿内に印刷されている文字列が傾いて印刷されている場合に有効です。

文字列の傾きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



- 最大±5度までの傾きを補正できます。  
原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿はイメージデータが傾く場合があります。
  - 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
  - 白抜きや装飾文字が多い原稿
  - 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
  - 文字の背景に模様がある原稿
  - 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
  - 斜め方向の長い直線がある原稿
  - 手書き文字の原稿
 このような原稿を読み取る場合は、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- A3 キャリアシートで読み取る場合、文字列の傾きは補正されません。



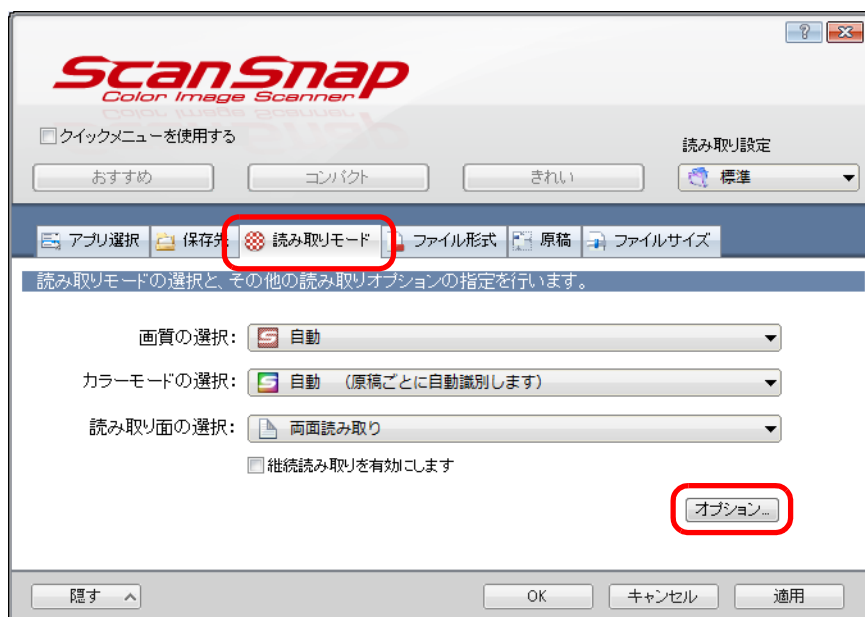
原稿が傾いて読み取られた場合の補正は、「文字列の傾きを自動的に補正します」を有効にしなくても常に実施されています。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e-スキャンの設定」を選択します。



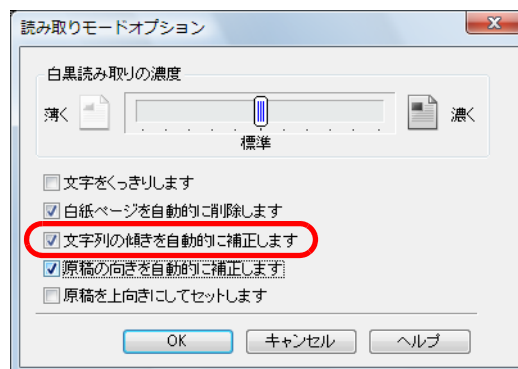
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

## 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 文字列の傾きが補正されたイメージデータが出力されます。

## ■ 向きがバラバラな原稿の向きをそろえて出力します

一般的なオフィスで使用されている文書の中には、同じ用紙サイズの前稿でも、原稿の向きが縦 / 横混在している場合があります。

また、上とじ / 下とじの両面原稿は、上下逆さまに印刷されています。

このような原稿を読み取った場合に、自動的に向きをそろえて出力することができます。

原稿の向きをそろえて出力する場合は、以下の手順で設定を変更します。



原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿は正しい向きに補正されない場合があります。

- 極端に大きい文字や小さい文字が多い原稿
- 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
- 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
- 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
- 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- アルファベット大文字だけで書かれている原稿
- 手書き文字の原稿
- 傾いた原稿
- サポート言語(日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語(簡体字) / 中国語(繁体字) / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語) 以外の言語の原稿
- 複雑なレイアウトの原稿
- ノイズの多い原稿
- 薄い文字の原稿
- かすれた文字の原稿

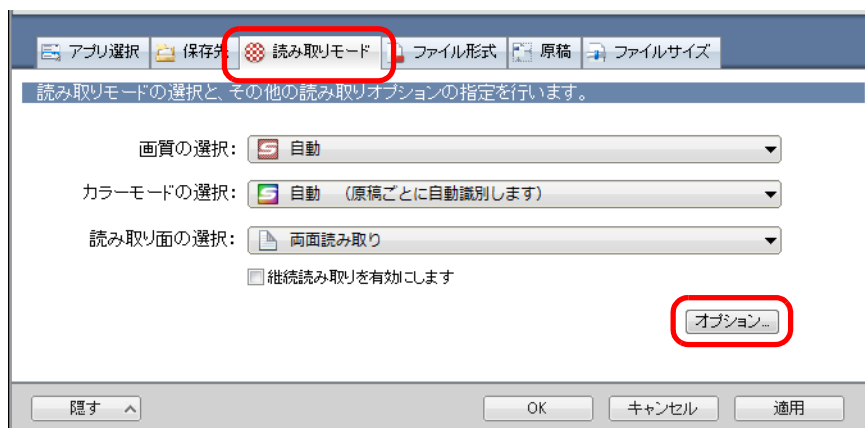
このような原稿を読み取る場合は、「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックをはずしてください。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e-スキャンの設定」を選択します。



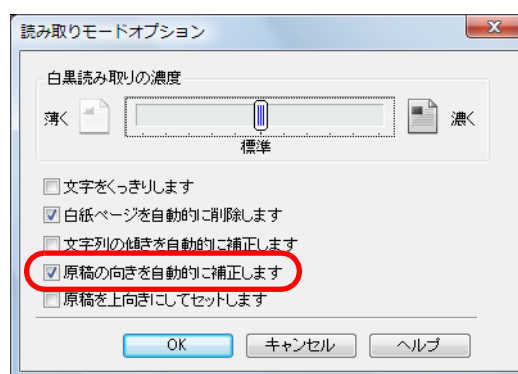
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

## 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

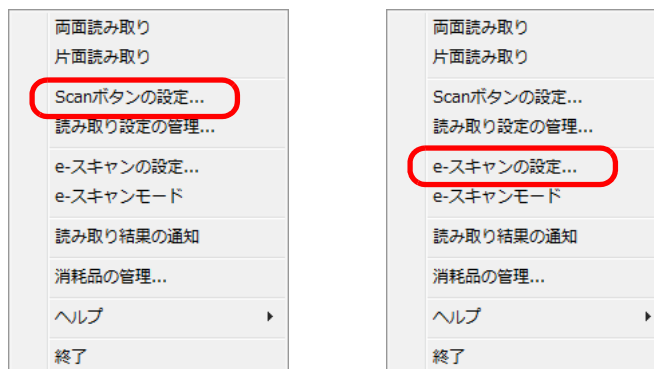
⇒ 向きのそろったイメージデータが出力されます。

## ■ 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります

幅や長さの違う原稿を同時にセットして読み取ることができます。

幅や長さの違う原稿を同時に読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e-スキャンの設定」を選択します。

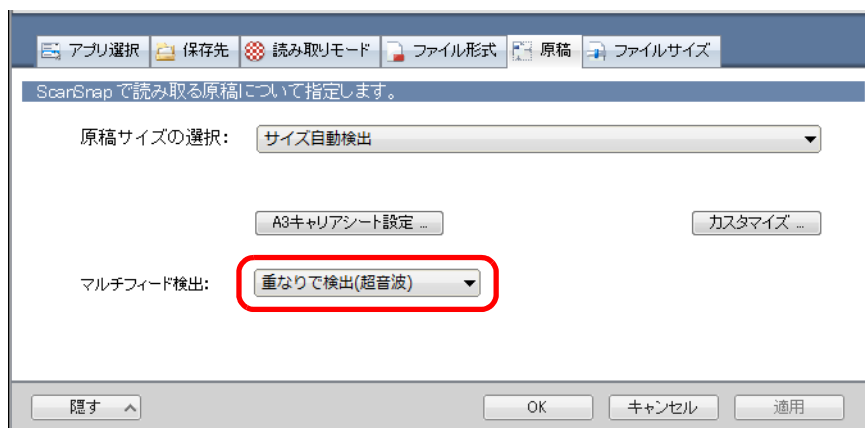


⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択します。



### 3. 「マルチフィード検出」で「長さで検出」以外を選択します。

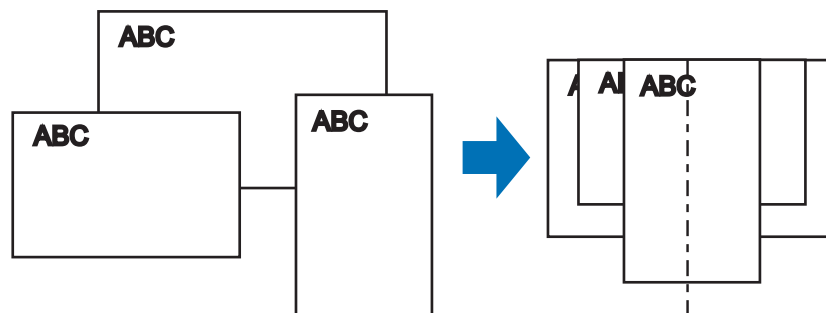


「長さで検出」を選択して幅や長さの違う原稿を同時に読み取ると、マルチフィードが検出され、読み取りできません。

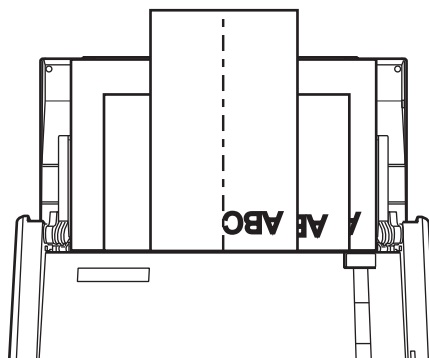
### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

1. 原稿の先端をそろえます。

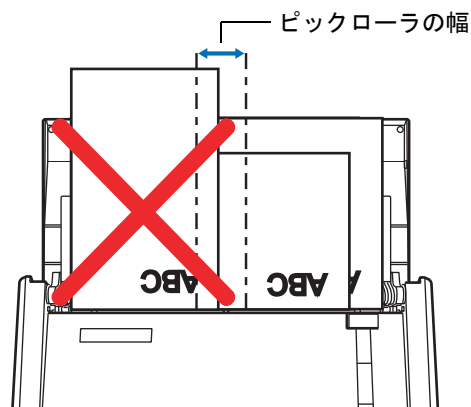


2. 原稿をホッパーの中央にセットします。





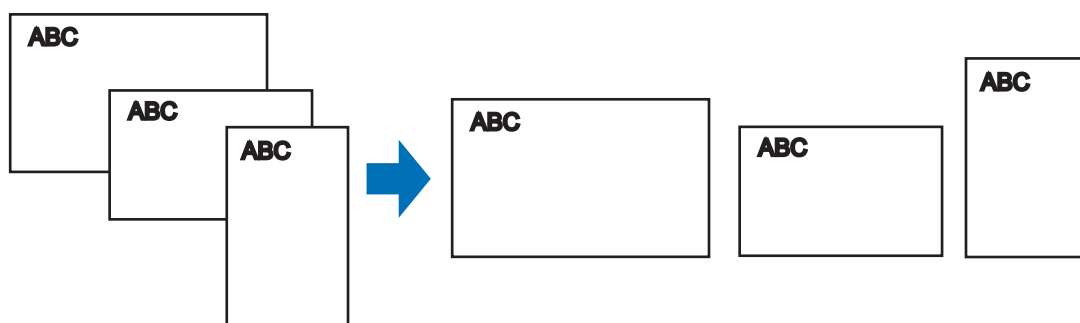
- すべての原稿が、ピックアップ（中央）の下に来るようにセットしてください。ピックアップからはずれた位置に原稿があると、給紙できません。



- サイドガイドは、読み取る原稿の中で最大幅の原稿に合わせてください。
- 最大幅以外の原稿については、まっすぐ読み取られるように原稿をセットしてください。原稿が斜めに読み取られた場合、イメージデータの乱れ（イメージデータの欠け / イメージデータに斜めの線が入る）や、原稿サイズと一致しないイメージデータが出力される、などの現象が発生する場合があります。原稿がまっすぐ搬送されない場合は、幅の同じ原稿に分けて、継続読み取りを有効にしての読み取りをおすすめします。また、原稿がサイドガイドに突き当たっていないと、原稿づまりとなる場合があります。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ それぞれの原稿サイズに一致するイメージデータが出力されます。



原稿が斜めに読み取られた場合に、原稿サイズと一致しないイメージが出力される場合があります。



## ■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります

A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を、A3 キャリアシートを使用して読み取ることができます。原稿を2つ折りにして両面読み取りを行い、1つのイメージデータにつなぎ合わせて出力します。A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、見開き状態にして1つのイメージデータに出力することもできます。

A4 サイズより大きい原稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



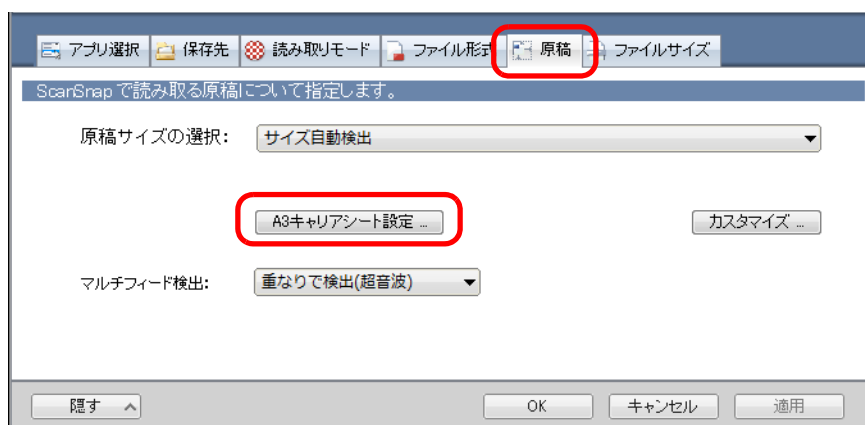
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータが欠ける場合があります。精度を求める読み取りにはお薦めできません。
- e-スキャンモードの場合は、見開き状態のイメージデータを出力することはできません。
- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

### 1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「原稿」タブで、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。

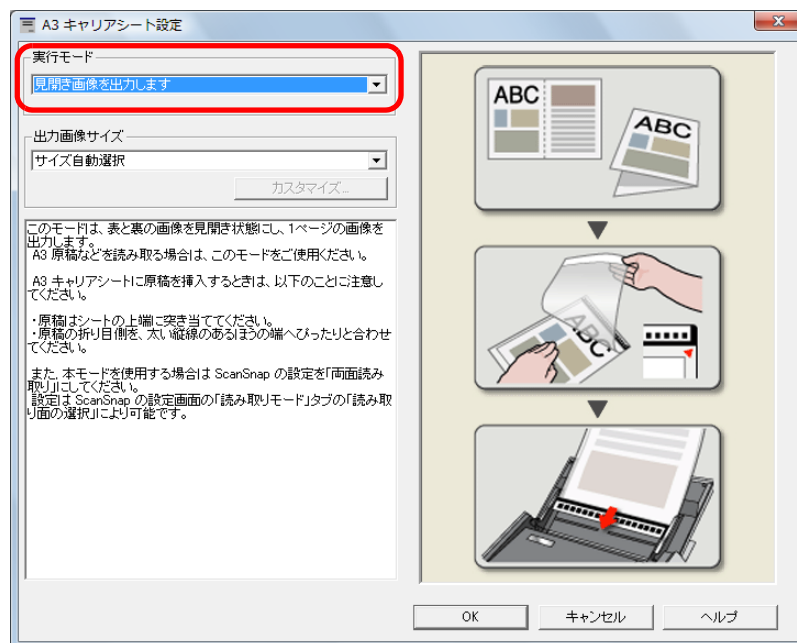


右クリックメニューから「e-スキャンの設定」を選択した場合は、「原稿」タブに [A3 キャリアシート設定] ボタンは表示されません。

⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

### 3. 「実行モード」で「見開き画像を出力します」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

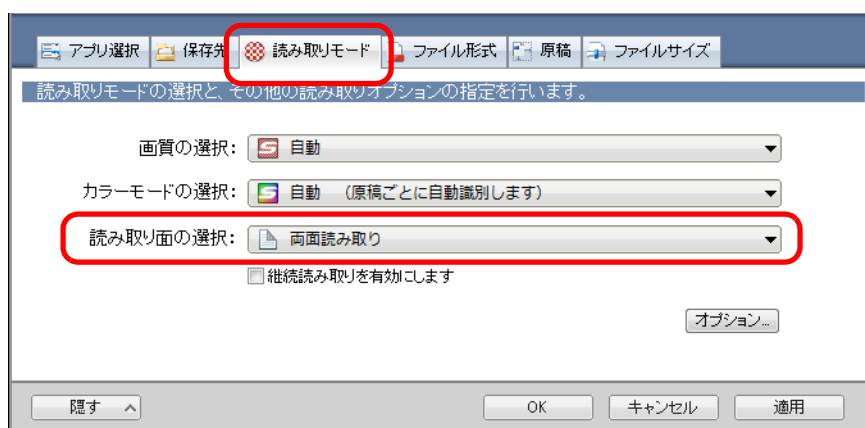
A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



### 4. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、「サイズ自動検出」を選択します。



## 5. 「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「両面読み取り」を選択します。

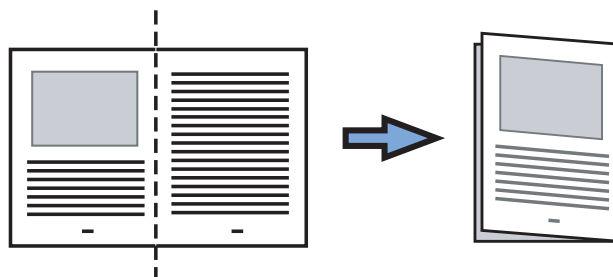


「片面読み取り」を行うと、「表裏の画像をそれぞれ出力します」で片面読み取りを行った場合と同じ出力結果になります。

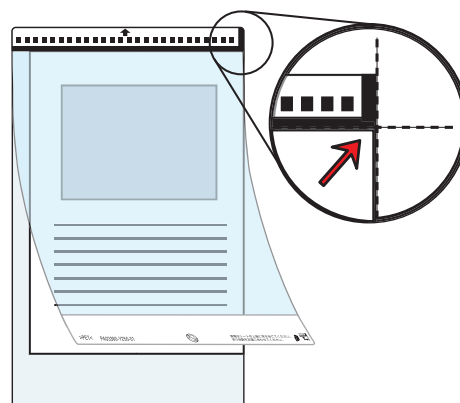
## 6. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

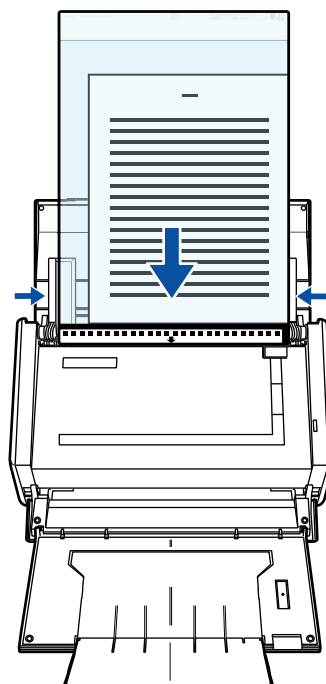
1. 読み取り面が外側にくるように、原稿を中央から2つに折り曲げます。  
原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。折り曲げ部分がふくらんだまま読み取ると、傾きの原因となります。



2. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。  
原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、折り目側を右端に、隙間のできないようにしっかりと合わせます。

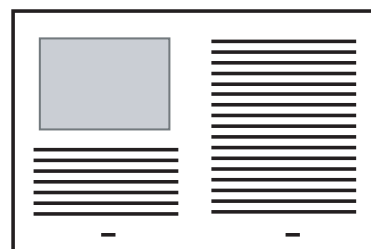


3. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。
  - A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。
  - 原稿の裏面（見開き原稿の右側）が手前になるようにセットしてください。
  - A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。
  - A3 キャリアシートと一般紙を混載して読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、「マルチフィード検出」を「長さで検出」以外に設定します。  
設定方法については、「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」（174 ページ）を参照してください。



## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 両面読み取りを行うと、表 / 裏のイメージデータが見開き状態で並べて出力されます。



- 出力されたイメージデータの継ぎ目部分に隙間やズレ、線が入ったりする場合があります。また、厚い原稿を読み取った場合に継ぎ目部分を境にしてイメージデータがハの字に傾く傾向があります。  
これらの現象は、原稿の折り曲げ方や、セットのしかたによってはばらつきがあります。その場合は、以下を確認してください。改善される場合があります。
  - 原稿が、しっかりと折り曲げられているか。
  - 原稿の端が A3 キャリアシートの端にきちりと合っているか。
  - A3 キャリアシートを裏 / 表逆にセットしてみたらどうか。
- 「A3 キャリアシート設定」画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、出力されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。  
A3 / B4 / 11 × 17 インチサイズの中から、原稿上の印刷が収まる最小のサイズで出力されます。  
例：A3 サイズの原稿の中央に A4 サイズで印刷されている場合  
⇒ B4 サイズで出力されます。  
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを出力したい場合は、「出力画像サイズ」で原稿サイズを設定してください。
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータが欠ける場合があります。その場合には、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にセットして読み取ってください。

## ■ 写真や非定型サイズの前稿を読み取ります

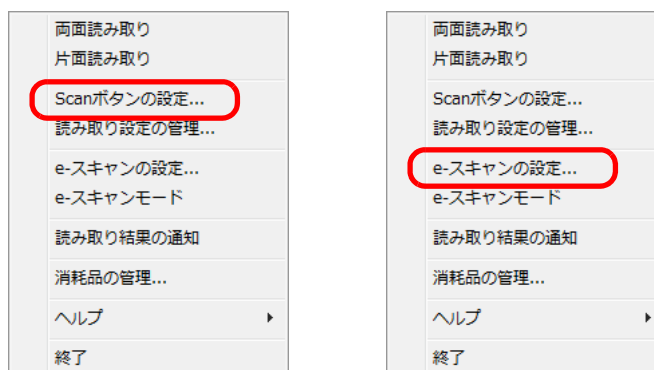
傷つけない写真や、資料の切り抜きなど非定型サイズの前稿を、A3 キャリアシートを使用して読み取ることができます。

写真や非定型サイズの前稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



- e- スキャンモードで読み取る場合は、キャリアシートの黒横線の下 5mm 部分から読み取りを開始し、常に 220 × 306mm のサイズで出力されます。最大 210 × 280mm までの前稿を読み取り、枠を付けて出力することができます。指定サイズのイメージデータ（切り出し）は作成できません。
- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。

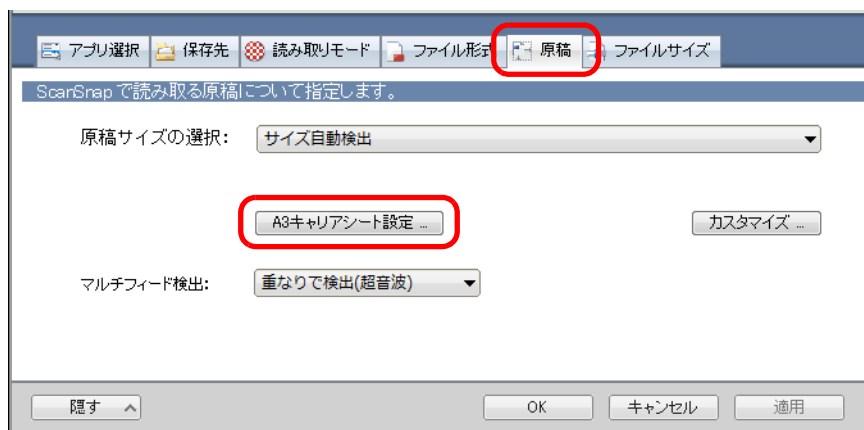


⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



「e- スキャンの設定」を選択した場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブに [A3 キャリアシート設定] ボタンは表示されませんので、操作 4. に進んでください。

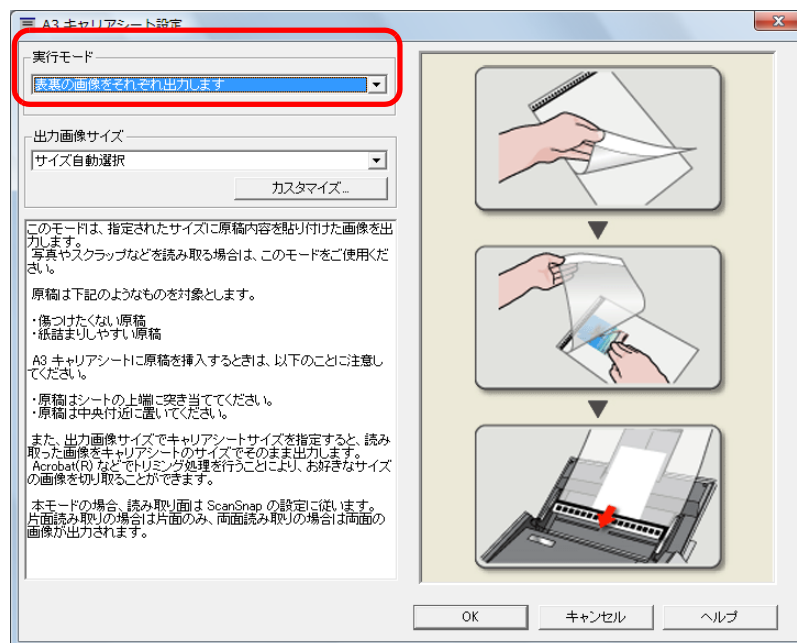
### 2. 「原稿」タブの [A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



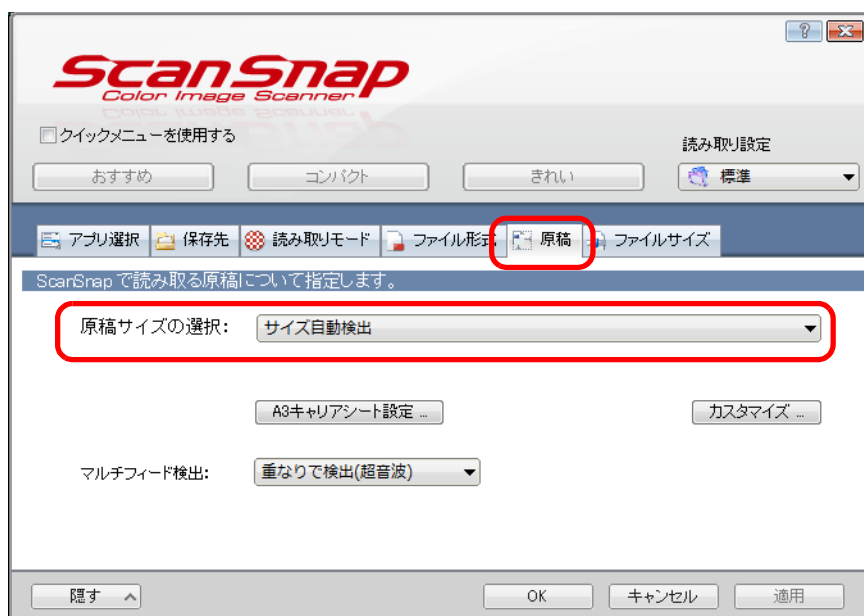
⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

### 3. 「実行モード」で「表裏の画像をそれぞれ出力します」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



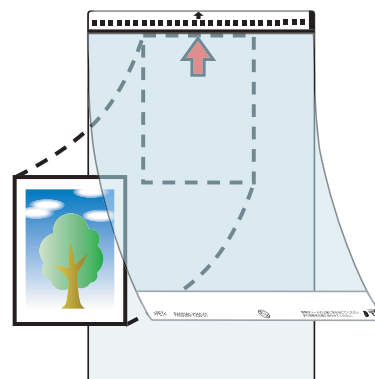
### 4. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、「サイズ自動検出」を選択します。



### 5. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

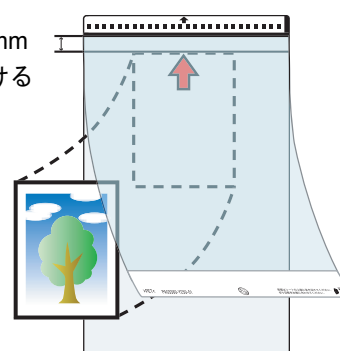
## 6. ScanSnap に原稿をセットします。

1. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。  
原稿の先端を、A3 キャリアシート上部に突き当てるようにセットしてください。  
原稿が A3 キャリアシートからはみ出さないように、幅方向に対して中央にセットしてください。

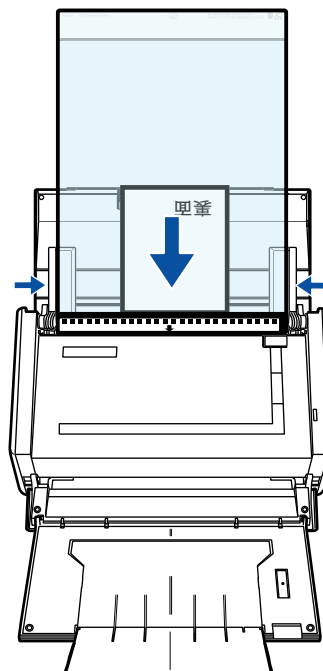


e- スキャンモード読み取り時は、上部に突き当てず、10mm 下にずらしてセットしてください。

10mm  
あける



2. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。
  - A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。
  - 原稿の裏面が手前側にくるようにセットしてください。
  - A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。
  - A3 キャリアシートと一般紙を混載して読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、「マルチフィード検出」を「長さで検出」以外に設定します。  
設定方法については、「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」(174 ページ) を参照してください。



右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」→「読み取りモード」タブ→「オプション」ボタン→「原稿を上向きにしてセットします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、原稿の表面が手前、上端が上になるように、A3 キャリアシート内の原稿をセットしてください。

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始され、イメージデータが出力されます。

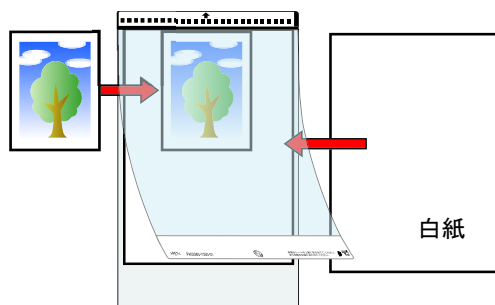


- [Scan] ボタンで読み取ったイメージデータは、指定した「出力画像サイズ」の中央に配置されて出力されます。  
「A3 キャリアシート設定」の画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。
- 「A3 キャリアシート設定」の画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、出力されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり切れたりする場合があります。  
例：A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合  
⇒ A5 サイズで出力されます。  
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを出力したい場合は、「出力画像サイズ」で原稿サイズを設定してください。



以下のような現象が出る場合は、原稿の後ろに白紙をセットしてください。

- 読み取ったイメージデータが、適切なサイズで出力されない（「サイズ自動選択」時）
- 原稿の端に影ができる
- 特殊な形に切り抜いた原稿の周りに黒線ができる





## ■ 長尺原稿を読み取ります

最大長 863mm (34 インチ) までの原稿を読み取ります。  
長尺原稿を読み取る方法は、以下のとおりです。

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

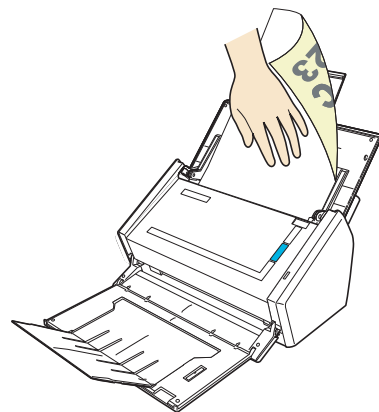
セットできる原稿の種類については、「[読み取りできる原稿](#)」(27 ページ) を参照してください。



- 長尺原稿は、1 枚ずつ給紙カバー（原稿台）にセットしてください。
- 長尺原稿を読み取る場合は、原稿のセット時および排出時に原稿を以下のように扱ってください。

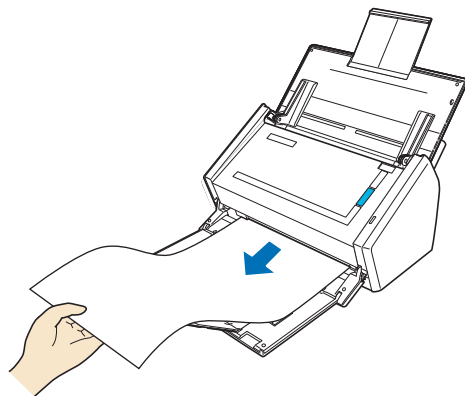
#### 原稿のセット時

読み取る原稿が給紙カバー（原稿台）から落ちないように、原稿を手で抑えてセットしてください。



#### 原稿の排出時

スタッカー側に十分なスペースを設け、読み取りが完了した原稿がスタッカーから落ちないように、手で受け取ってください。



## 2. ScanSnap の [Scan] ボタンの青色の点灯が点滅するまで押します (3 秒以上)。

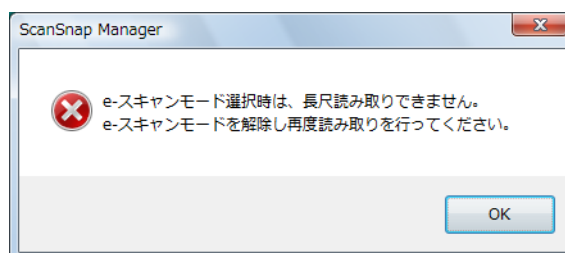
⇒ 読み取りが開始されます。



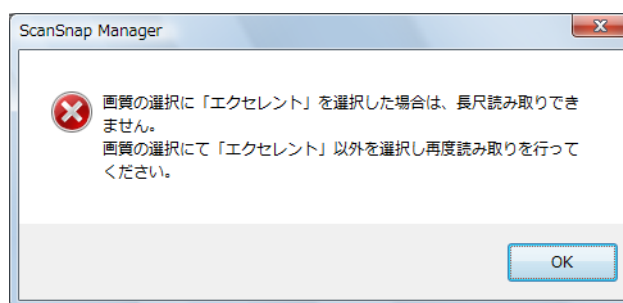
1 枚目の原稿を長尺原稿として読み取った場合は、継続読み取り時も長尺原稿として読み取ります。



- 「e- スキャンモード」または「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「エクセレント」に設定されていると、以下のエラーメッセージが表示され、長尺原稿は読み取りできません。



「e- スキャンモード」の場合



「画質の選択：エクセレント」の場合

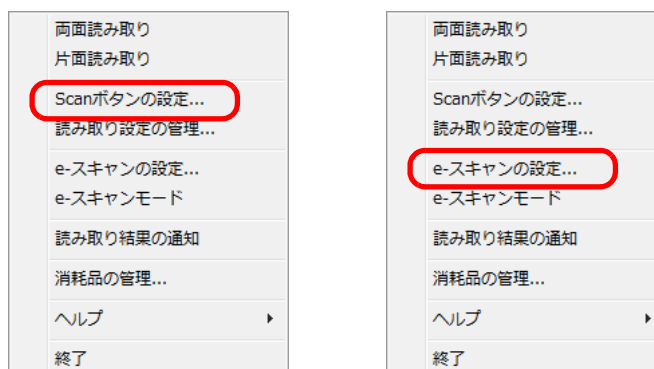
- 長尺原稿の読み取り時は、現在の設定を無視して、以下の設定で読み取ります。
  - マルチフィード検出：検出しない
  - 原稿サイズの選択：サイズ自動検出

## ■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します

読み取ったイメージデータを一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存することができます。たとえば、定型の伝票を一度に読み取って、一枚ずつ PDF ファイルにして保存することができます。

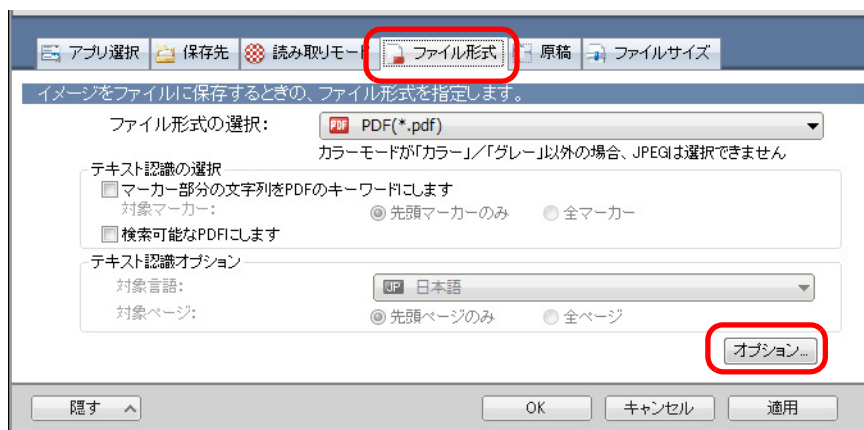
複数の PDF ファイルに分割して保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「ファイル形式」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



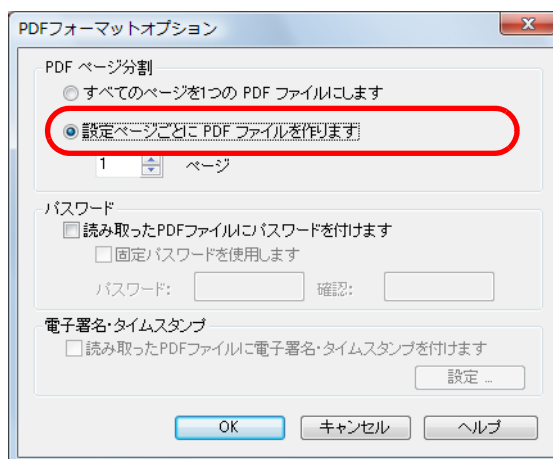
⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。



「ファイル形式の選択」に、「PDF (\*.pdf)」が選択されていることを確認してください。

### 3. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、ページ数を指定します。

ここで指定したページ数分を読み取るごとに、PDF ファイルが 1 つ作成されます。



「両面読み取り」の場合、1 枚の原稿は、表 / 裏で 2 ページとなります。  
また、「読み取りモード」→「オプション」→「白紙ページを自動的に削除します」  
チェックボックスにチェックが付いていると、白紙ページが混在していた場合にページ  
がずれる場合がありますので、チェックをはずしておくことをおすすめします。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照  
してください。

### 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

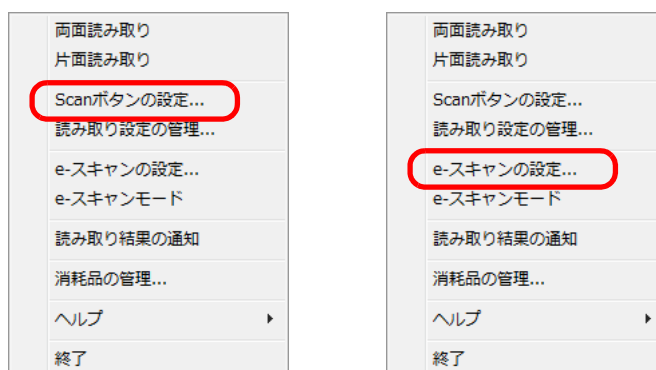
⇒ 操作 3. で指定したページ数分ごとの PDF ファイルが作成されます。

## ■ 検索可能な PDF ファイルを作成します

読み取ったイメージデータのテキストを自動的に認識して、検索可能な PDF ファイルを作成することができます。

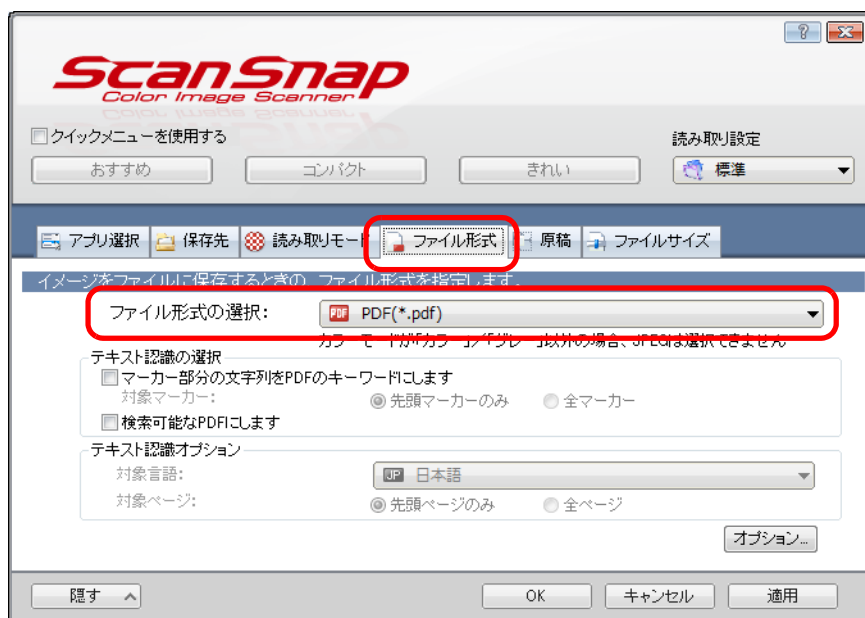
検索可能な PDF ファイルを作成する場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e-スキャンの設定」を選択します。



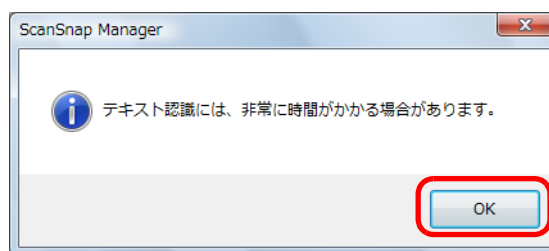
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。



### 3. 「検索可能な PDF にします」 チェックボックスにチェックを付けます。

⇒ 以下のメッセージが表示されます。



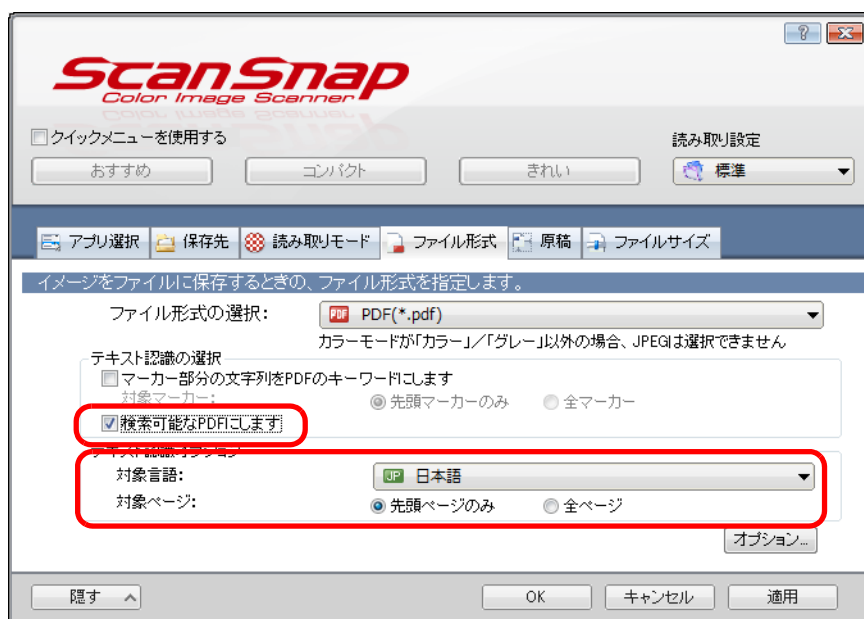
⇒ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

- 対象言語

対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語（簡体字） / 中国語（繁体字） / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語です。

- 対象ページ

先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を、全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を選択してください。



### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始されます。

読み取ったイメージデータのテキストが認識され、検索可能な PDF ファイルが保存されます。

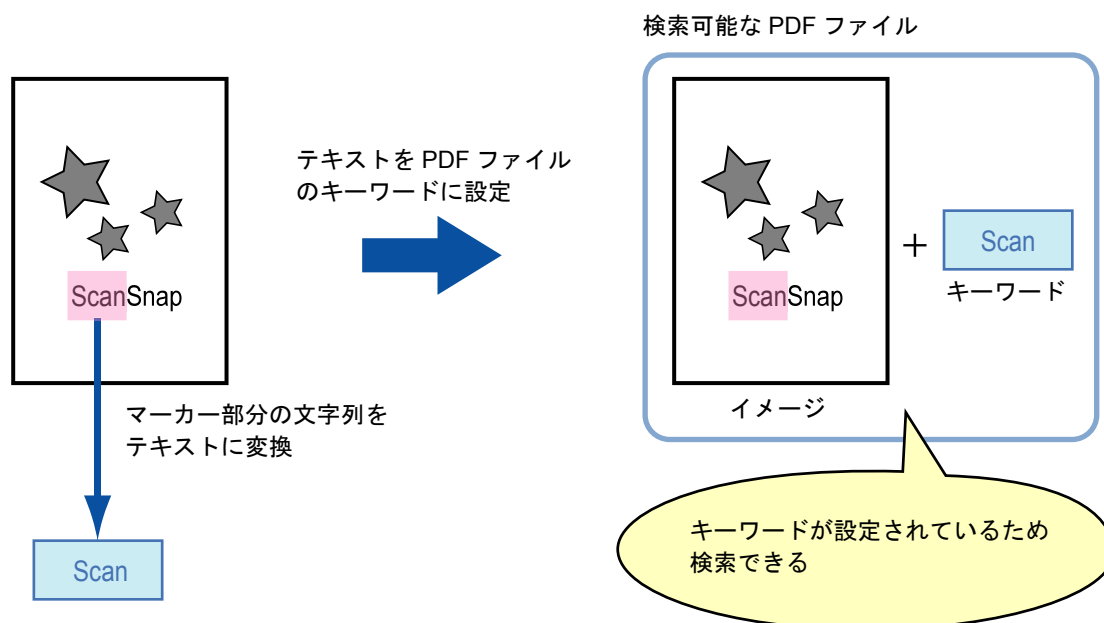


- 本設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）は、正しくテキスト認識できない場合があります。また、カラーモードを変更したり、解像度を上げて読み取ることで、テキスト認識が可能となる場合があります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 複雑なレイアウトの原稿、およびよごれや擦れの多い原稿では認識時間が非常にかかる場合があります。

## ■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します

白黒原稿のタイトルなどの文字列を PDF ファイルのキーワードに設定して、PDF ファイルの検索に利用することができます。

キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引き、その原稿を読み取ると、線を引いた文字列が認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。以降、水性蛍光ペンで引いた線を「マーカー」、水性蛍光ペンを「マーカーペン」と表記します。



マーカーは、白黒原稿に以下のように引いてください。

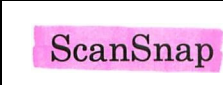

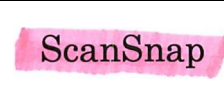
- 半透明のマーカーペン（市販品で可）を使用してください。  
推奨するマーカーの色と濃さは、以下のとおりです。

| ピンク      | イエロー     | ブルー      | グリーン     |
|----------|----------|----------|----------|
| ScanSnap | ScanSnap | ScanSnap | ScanSnap |

- 1つのマーカーは、1行（横書き）または1列（縦書き）の文字列に、まっすぐに引いてください。
- サポート範囲のマーカーのサイズは、以下のとおりです。  
最小サイズ：短辺 3mm × 長辺 10mm  
最大サイズ：短辺 20mm × 長辺 150mm
- 1ページに使用するマーカーの色は、1色にしてください。



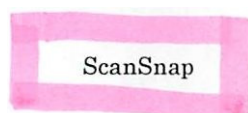
- キーワードにする文字列の上下左右が、完全に覆われるようにマーカーを引いてください。  
なお、マーカー全体の色が均一になるように引いてください。

| 良い例   | 悪い例 1<br>(塗り残しがある)  | 悪い例 2<br>(色が不均一)   |
|---|---|--|
|  |  |  |

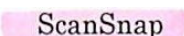
- マーカーの数は、1 ページにつき 10 箇所以下にしてください。



- 以下の原稿に対しては、マーカー部分の文字列をキーワードとして設定できません。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 2色以上のマーカーペンが使用されている原稿
  - マーカー以外の色が付いている原稿（マーカーペン以外のペンが使われている場合や、原稿がよごれている場合）
  - 1 ページに多数のマーカーが存在する原稿
- 以下に該当するマーカー部分の文字列は、キーワードとして設定できません。
  - マーカーのサイズがサポート範囲外の場合
  - マーカーで囲まれた文字列



- 特殊なマーカーの引き方をした場合（斜めに引くなど）
- 複数のマーカーが密集している場合
- マーカーペンの色が薄い、または色がかすれている場合



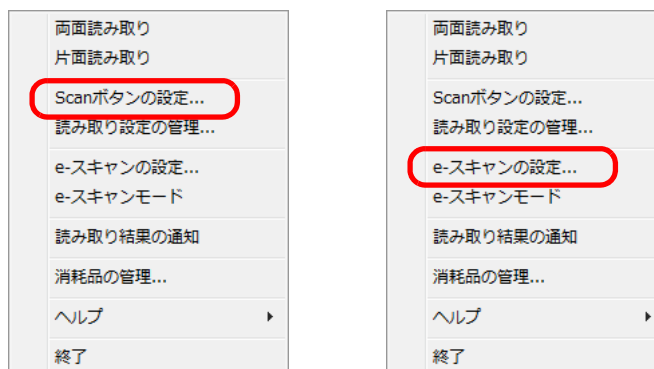
- 複数の文字列にマーカーを引く場合は、マーカー同士の間隔を 5mm 以上あけてください。マーカー同士の間隔が狭すぎると、複数のマーカーがつながって、1 つのマーカーとして検出される場合があります。
- 以下の場合、マーカー周辺の文字列がキーワードとして設定される場合があります。
  - マーカーが上下（横書きの場合）または左右（縦書きの場合）の行に重なっている場合
- 以下の場合、マーカーが引かれていない文字列が、キーワードとして設定される場合があります。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 文字 / 図 / 絵 / 表 / 線などに色が付いている原稿
  - マーカーで囲まれた部分が存在する原稿
  - よごれている原稿



- 正しくキーワードを設定できないときは、解像度を上げて読み取ると、キーワードを設定できる場合があります。
- PDF ファイルに設定したキーワードは、ScanSnap Organizer のメイン画面（サムネイル表示）や Adobe Acrobat および Adobe Reader の文書のプロパティなどで確認できます。

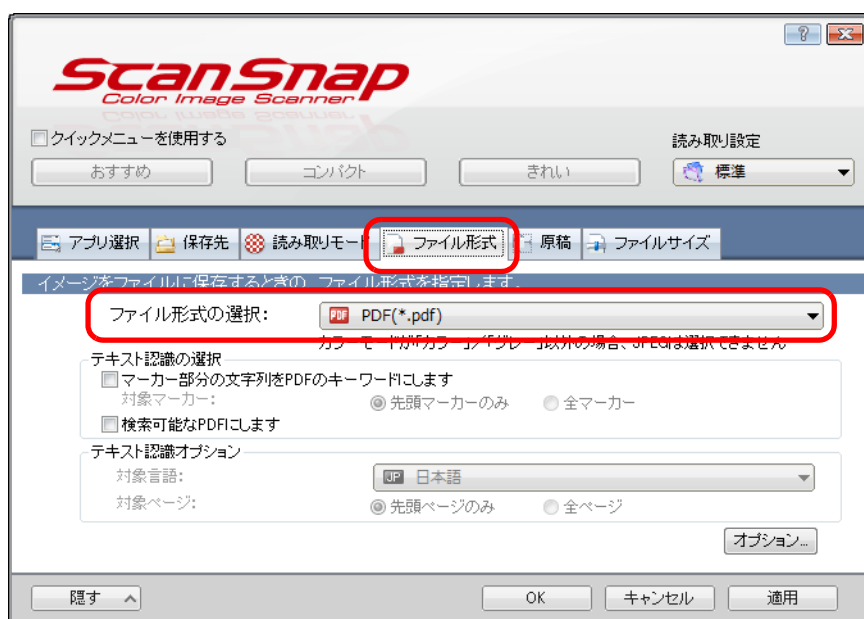
PDF ファイルにキーワードを自動設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。

## 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。



### 3. 「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けます。

- 対象マーカー

先頭マーカーのみを認識する場合は「先頭マーカーのみ」を、全マーカーをテキスト認識する場合は「全マーカー」を選択してください。

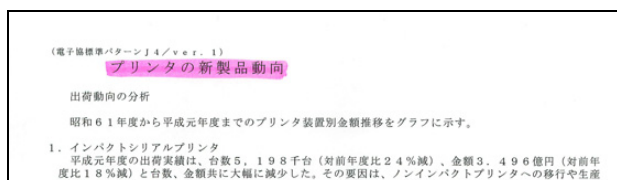


縦書き原稿の場合は、「先頭マーカーのみ」を選択しないでください。

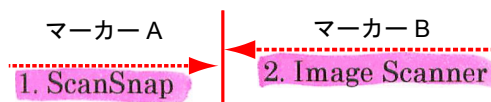


「先頭マーカーのみ」の使い方は、以下のとおりです。

- 横書き原稿の表題などを PDF のキーワードにしたい場合にご使用ください。  
例：文書の表題のみにマーカーを引くと、マーカーを引いた文字列が、PDF のキーワードに設定され、表題の文字列で PDF ファイルを検索できるようになります。



- 複数のマーカーが並んでいる場合、原稿の最上部にあるマーカー部分の文字列がキーワードとして設定されます。  
例：以下の場合、マーカー A より上部にあるマーカー B の文字列がキーワードに設定されます。

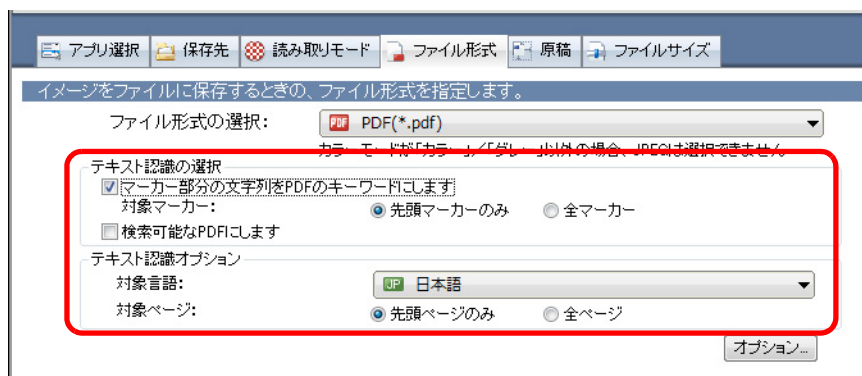


- 対象言語

対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語 (簡体字) / 中国語 (繁体字) / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語です。

- 対象ページ

全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を、先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を選択してください。



#### 4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

#### 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始されます。

マーカー部分のテキストが認識され、キーワードが追加された PDF ファイルが保存されます。



- 本設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）は、テキストが正しく認識できない場合があります。また、解像度を上げて読み取ることでテキスト認識が可能となる場合があります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 複雑なレイアウトの原稿、およびよごれや擦れの多い原稿では認識時間が非常にかかる場合があります。
- 原稿内の複数箇所、同じ文字列にマーカーが引かれている場合は、PDF ファイルに同じキーワードが複数追加されます。
- 追加するキーワードの文字数の上限は、複数のキーワード間の区切り文字を含め、255 文字です。
- Adobe Acrobat および Adobe Reader でキーワードを確認すると、追加されたキーワードの先頭と末尾に「"」が表示される場合があります。

## ■ PDF ファイルに文書を開くパスワードを設定します

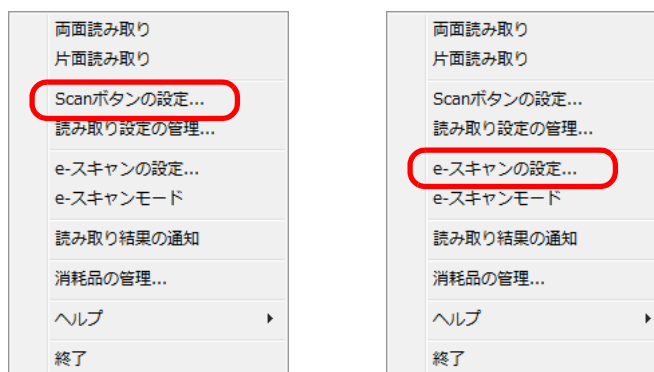
読み取ったイメージデータを PDF ファイルとして保存する場合、PDF ファイルに文書を開くパスワードを設定することができます。

パスワードを設定された PDF ファイルは、開く際にパスワードを入力しないと、内容を見ることができません。他人に知られたくない文書や、関係者外秘の重要書類などを読み取る際に、パスワードを設定して保存しておけば、大切な情報の漏洩を防ぐことができます。PDF ファイルにパスワードを設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。



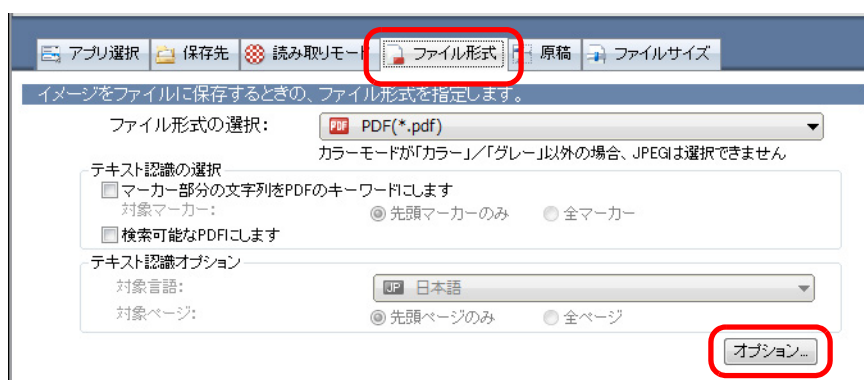
クイックメニューを使用して読み取る場合は、パスワードを設定することはできません。

### 1. 右クリックメニューから「Scan ボタンの設定」または「e- スキャンの設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「ファイル形式」タブの [オプション] ボタンをクリックします。

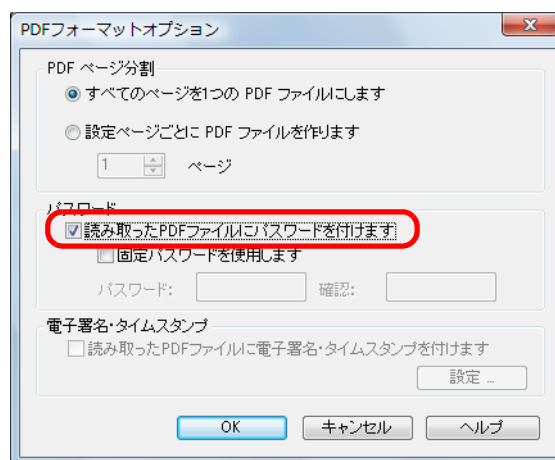


⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。



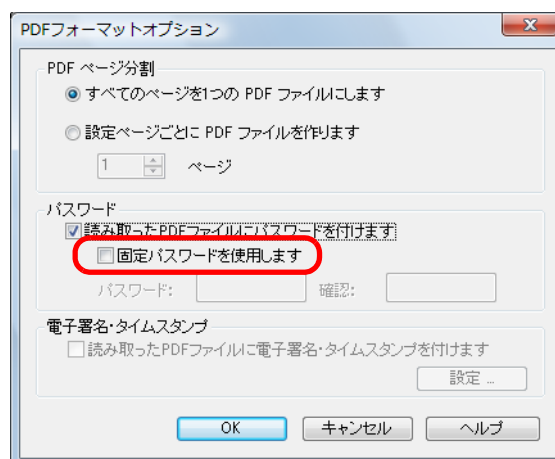
「ファイル形式の選択」に、「PDF (\*.pdf)」が選択されていることを確認してください。

### 3. 「読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます」チェックボックスにチェックを付けます。



#### • 読み取りごとにパスワードを入力する場合

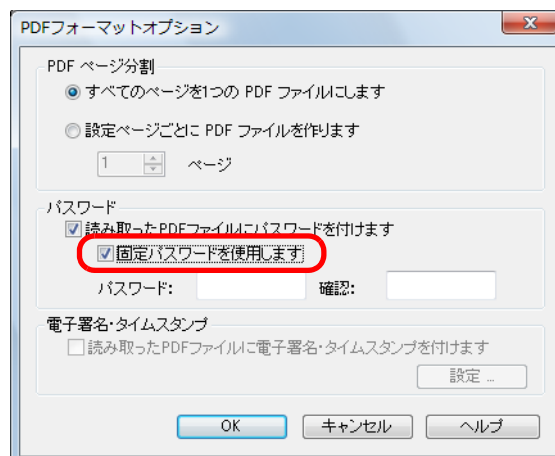
「固定パスワードを使用します」チェックボックスのチェックをはずします。



⇒ 読み取りごとに、違うパスワードにすることができます。

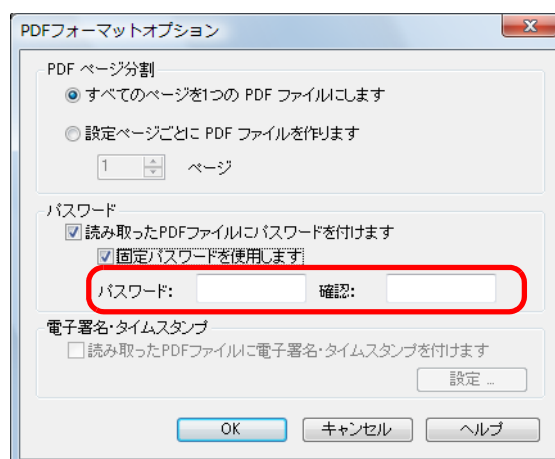
## • あらかじめ決められた固定パスワードを使用する場合

1. 「固定パスワードを使用します」 チェックボックスにチェックを付けます。



⇒ すべての PDF ファイルに、同じパスワードが使用されます。  
読み取りごとに、パスワードを入力する必要がありません。

2. 「パスワード」、「確認」の欄に、同じパスワードを入力します。



パスワードには、以下の半角文字、および半角スペースを設定することができます。

最大文字数 : 半角 16 文字

半角英数字 : A ~ Z, a ~ z, 0 ~ 9

半角記号 : !"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~

4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

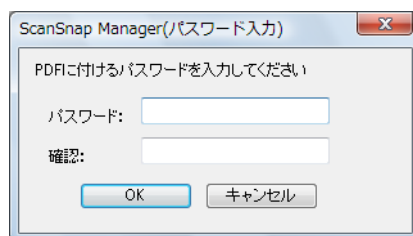
5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始されます。

⇒ 操作 3. で、「固定パスワードを使用します」チェックボックスのチェックをはずした場合、以下の画面が表示されます。



「パスワード」、「確認」の欄に、同じパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。



- パスワードには、以下の半角文字、および半角スペースを設定することができます。  
最大文字数 : 半角 16 文字  
半角英数字 : A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9  
半角記号 : !"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~
- [キャンセル] ボタンをクリックすると、パスワードのない通常の PDF ファイルとして保存されます。

⇒ 読み取ったイメージデータが、パスワード付きの PDF ファイルとして保存されます。



パスワードを忘れてしまうと、PDF ファイルを開けなくなってしまうので、ご注意ください。



# ScanSnap の使用方法 < Mac OS 編 >



ここでは、ScanSnap の読み取り方法、読み取り設定の変更・保存方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明します。


---

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ScanSnap Manager のアイコンと操作 ..... | 202 |
| 読み取り方法 .....                    | 205 |
| ScanSnap の設定 .....              | 214 |
| オフィス機能 .....                    | 232 |
| ScanSnap のいろいろな使い方 .....        | 266 |



---

## ScanSnap Manager のアイコンと操作

ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。


ScanSnap Manager は、通常、Dock にアイコン  として登録されています。アイコンは、Mac OS が起動すると自動的に Dock に表示されます。

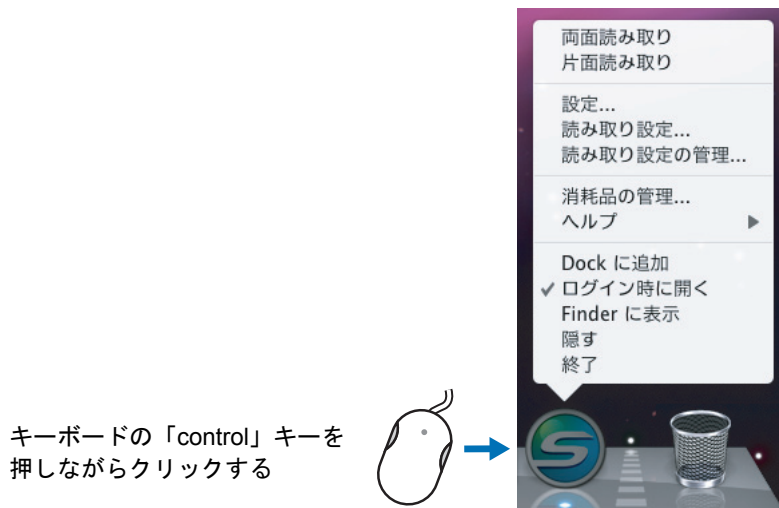
アイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap との通信が正常に行われているかどうかの状態も示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。


| 通信状態       | Dock のアイコン   |
|------------|--|
| 通信が行われている  |  |
| 通信が行われていない |  |

キーボードの「control」キーを押しながら、このアイコンをクリックするとメニューが表示され、読み取りを開始したり、原稿の読み取り設定を変更したり、消耗品を管理したりすることができます。

## ■ ScanSnap Manager のメニュー


キーボードの「control」キーを押しながら、「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリックすると表示されるメニューです。



| 項目名            | 機能  |
|----------------|---|
| 両面読み取り         | 両面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「設定」に従います。  |
| 片面読み取り         | 片面読み取りを実行します。そのほかの設定は、「設定」に従います。  |
| 設定             | ScanSnap 設定画面を表示します。<br>読み取りを行うときの、読み取り条件を設定します。<br>⇒「 <a href="#">読み取り設定を変更します</a> 」(214 ページ)  |
| 読み取り設定         | 読み取り設定メニューを表示します。<br>⇒「 <a href="#">読み取り設定メニュー</a> 」(204 ページ)   |
| 読み取り設定の管理      | 「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を表示します。<br>⇒「 <a href="#">読み取り設定の保存について</a> 」(217 ページ)   |
| 消耗品の管理         | 「ScanSnap Manager- 消耗品の管理」画面を表示します。<br>消耗品を交換した際に、消耗品カウンタのリセットを行います。<br>⇒「 <a href="#">消耗品</a> 」(331 ページ)   |
| ヘルプ            | ヘルプ、よくある質問、バージョン情報、オンラインアップデート (352 ページ)、環境設定の画面を表示します。<br>よくある質問は、ScanSnap の「よくあるご質問」のホームページ ( <a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/</a> ) を表示します。 |
| Dock に追加 (*)   | 「ScanSnap Manager」のアイコン  を Dock に追加します。  |
| ログイン時に開く (*)   | Mac OS の起動時に、ScanSnap Manager を自動的に起動します。   |
| Finder に表示 (*) | Finder を使って「ScanSnap」フォルダ内を表示します。   |
| 隠す / 表示        | 表示している ScanSnap Manager のすべての画面を隠したり、再度表示したりします。  |
| 終了             | ScanSnap Manager を終了します。<br>⇒「 <a href="#">終了します</a> 」(213 ページ)   |

\* : Mac OS X v10.6 の場合は、「オプション」を選択すると表示されます。

## ■ 読み取り設定メニュー

「ScanSnap Manager」のアイコンをクリックすると表示されるメニューです。  
現在保存されている読み取り設定を一覧表示します。



読み取り設定メニューで読み取り設定を選択することによって、あらかじめ保存しておいた読み取り条件に切り替えることができます。

クイックメニューを使用しない場合に、読み取り設定メニューを表示して読み取り設定を選択することができます。

読み取り設定の保存、管理方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。



- 読み取り設定メニューを表示する場合は、ScanSnap 設定画面で「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずしてください。チェックが付いていると読み取り設定メニューは表示されません。
- 読み取り設定メニューは、ScanSnap Manager のメニューの「読み取り設定」を選択して表示することもできます。

# 読み取り方法

ScanSnap の読み取り方法について説明します。


## ■ 準備します

1. 電源ケーブルが ScanSnap に正しく接続されていることを確認します。
2. ScanSnap がコンピュータに正しく接続されていることを確認します。



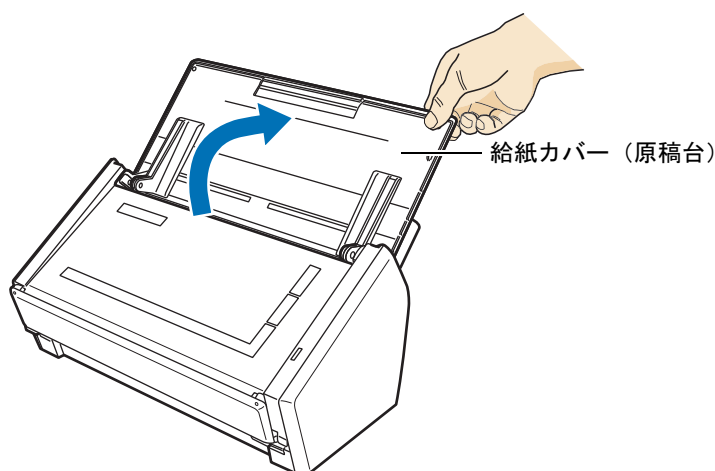
コンピュータを起動してから接続しても、問題ありません。  
また、すでに接続されている場合は、あらためて接続しなおす必要はありません。



3. コンピュータの電源を ON にします。

⇒ Mac OS が起動すると、Dock に「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されます。




4. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開きます。



⇒ ScanSnap の電源が ON になり、「ScanSnap Manager」のアイコンが  から  に変化します。

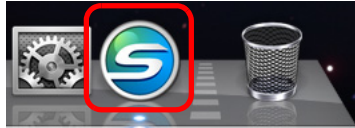



コンピュータ上で多数のソフトウェアが動作しているときなど、コンピュータの負荷、性能、環境によって、「ScanSnap Manager」のアイコンが  になるまでに時間がかかる場合があります。

## ■ クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用する場合の読み取り方法は、以下のとおりです。

### 1. Dock に「ScanSnap Manager」のアイコン が表示されていることを確認します。



「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されていない場合は、Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択して、「ScanSnap Manager」を起動してください。  
Mac OS 起動時に Dock に「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されない場合は、「システム環境設定」画面から「アカウント」→「マイアカウント」→「ログイン項目」→「+」→「ScanSnap Manager」を選択して、登録します。

### 2. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けます。



クイックメニューを使用せずに読み取る方法については、「クイックメニューを使用しない場合」(210 ページ) を参照してください。

### 4. 読み取り設定ボタンをクリックします。



| 読み取り設定ボタン    | 説明   |
|--------------|--|
| [おすすめ] ボタン   | 読み取り条件は、画質の選択が「自動」、それ以外の設定はデフォルトです。<br>通常の原稿はきれいに読み取り、高いテキスト認識率が求められる名刺原稿はよりきれいに読み取りたいときに選択することをおすすめします。 |
| [コンパクト] ボタン  | 読み取り条件は、画質が「ノーマル」(カラー/グレー: 150dpi、白黒: 300dpi 相当)、それ以外の設定はデフォルトです。<br>ファイルサイズを小さくしたいときに選択することをおすすめします。    |
| [きれい] ボタン    | 読み取り条件は、画質が「スーパーファイン」(カラー/グレー: 300dpi、白黒: 600dpi 相当)、それ以外の設定はデフォルトです。<br>きれいな画質で読み取りたいときにおすすめします。        |
| [カスタマイズ] ボタン | 読み取り条件は、デフォルトは [おすすめ] の設定と同じです。<br>お好みの設定に変更できます。  |



- デフォルトでは、[おすすめ] ボタンが選択されています。
- [おすすめ] ボタン、[コンパクト] ボタン、および [きれい] ボタンの読み取り条件は変更できません。読み取り条件を変更した場合は、[カスタマイズ] ボタンに自動的に切り替わります。  
読み取り条件の変更方法については、「読み取り設定を変更します」(214 ページ) を参照してください。

## 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

## 6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(29 ページ) を参照してください。

## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



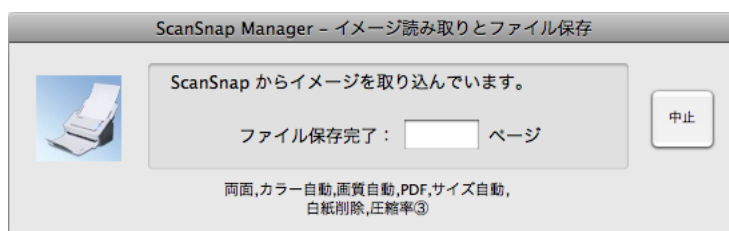
- デフォルトでは、[Scan] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[Scan] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「[読み取り設定を変更します](#)」(214 ページ) を参照してください。
- ScanSnap Manager のメニューから読み取りを開始することもできます。詳細については、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(203 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。

⇒ 読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

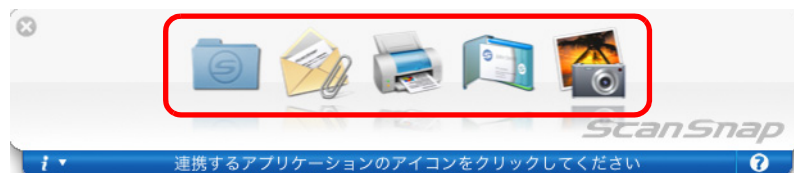
また、コンピュータには、読み取り中の画面が表示されます。








⇒ 読み取りが終わると、クイックメニューが表示されます。



## 9. クイックメニューから、実行したい項目のアイコンをクリックします。



⇒ 選択した項目の動作が実行されます。

| 項目名   | 説明   |
|---|--|
|  指定したフォルダに保存       | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、指定したフォルダに保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">指定したフォルダに保存します</a> 」(233 ページ) を参照してください。           |
|  メールで送信            | 読み取ったイメージデータから PDF ファイルまたは JPEG ファイルを作成し、電子メールに添付した状態でメールソフトを起動します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">メールに添付して送信します</a> 」(241 ページ) を参照してください。 |
|  プリンタで印刷           | 読み取ったイメージデータを、プリンタで印刷します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">ScanSnap をコピー機代わりに利用します</a> 」(250 ページ) を参照してください。                                 |
|  CardMinder (*1) | 読み取った名刺のイメージデータを CardMinder に登録します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">名刺を読み取ります</a> 」(256 ページ) を参照してください。                                     |
|  iPhoto (*2)     | 読み取ったイメージデータを iPhoto に保存します。<br>選択後の操作方法については、「 <a href="#">iPhoto に保存します</a> 」(262 ページ) を参照してください。  |

\*1 : CardMinder がインストールされている場合のみ表示されます。

\*2 : iPhoto5 以降がインストールされている場合のみ表示されます。



- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ → [オプション] ボタン → 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けて読み取ってください。読み取り条件の変更については、「[読み取り設定を変更します](#)」(214 ページ) を参照してください。
- 読み取ったイメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- CardMinder を起動してアクティブ状態（メニューが CardMinder の状態）にすると、自動連携されて、起動中の該当アプリケーション用の設定が読み取りに使用されます。自動連携は、アプリケーションを非アクティブにすると解除されます。  
自動連携については、「[アプリケーションの自動連携について](#)」(229 ページ) を参照してください。

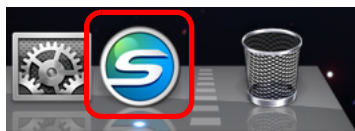



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。クイックメニューの項目を選択して処理を完了する、アプリケーションと連携する、またはクイックメニューを閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ クイックメニューを使用しない場合

クイックメニューを使用しない場合の読み取り方法は、以下のとおりです。

### 1. Dock に「ScanSnap Manager」のアイコン が表示されていることを確認します。



「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されていない場合は、Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択して、「ScanSnap Manager」を起動してください。

Mac OS 起動時に Dock に「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されない場合は、「システム環境設定」画面から「アカウント」→「マイアカウント」→「ログイン項目」→「+」→「ScanSnap Manager」を選択して、登録します。

### 2. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 3. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、読み取り後の動作または連携するアプリケーションを設定することができません。原稿を読み取ったあとにクイックメニューから動作を選択する場合は、「クイックメニューを使用する場合」(206 ページ) を参照してください。

### 4. 原稿を読み取ったあとに実行したい読み取り設定を選択します。

以下のどちらかの方法で、読み取り設定を選択します。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニュー



- 読み取り設定メニュー



### 5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



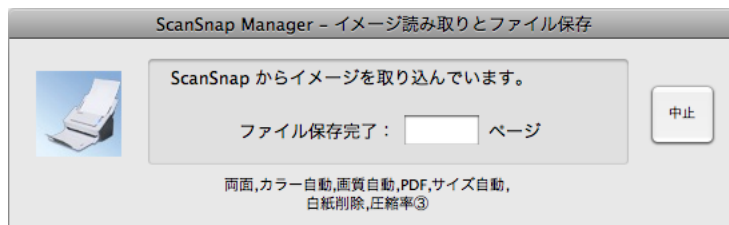
- デフォルトでは、[Scan] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[Scan] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「読み取り設定を変更します」(214 ページ) を参照してください。
- ScanSnap Manager のメニューから読み取りを開始することもできます。詳細については、「ScanSnap Manager のメニュー」(203 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザー切り替えを行わないでください。

⇒ 読み取り中は、ScanSnap の [Scan] ボタンが青色に点滅します。

また、コンピュータには、読み取り中の画面が表示されます。



⇒ 読み取りが終わると、選択した動作が実行されたり、アプリケーションと連携されたりします。



- デフォルトの読み取り条件では、「画質の選択：自動」、「カラーモードの選択：自動」、「読み取り面の選択：両面読み取り」で読み取られます。読み取り条件の変更方法については、「読み取り設定を変更します」(214 ページ) を参照してください。
- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで [オプション] ボタン → 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けて読み取ってください。
- 読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- 読み取ったイメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- CardMinder を起動してアクティブ状態（メニューが CardMinder の状態）にすると、自動連携されて、起動中の該当アプリケーション用の設定が読み取りに使用されます。自動連携は、アプリケーションを非アクティブにすると解除されます。自動連携については、「アプリケーションの自動連携について」(229 ページ) を参照してください。

## ■ 終了します

### < ScanSnap Manager を終了するには >

ScanSnap Manager のメニューから、「終了」を選択します。



通常は、終了する必要はありません。



「ScanSnap Manager」を終了すると、ScanSnap は使用できなくなります。  
Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択して、ScanSnap Manager を起動してください。

### < ScanSnap を取りはずすには >

#### 1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて、電源を OFF にします。

⇒ Dock にある「ScanSnap Manager」のアイコンが、 から  に変化します。

#### 2. USB ケーブルをコンピュータから取りはずします。

#### 3. ScanSnap の電源ケーブルを、コンセントから取りはずします。



ScanSnap の電源は、コンピュータの ON/OFF や、給紙カバー（原稿台）の開閉に連動します。そのため、コンピュータに接続したままにしておけば、電源の ON/OFF を意識する必要はありません。

# ScanSnap の設定

読み取り条件の変更方法、保存方法、アプリケーションの自動連携、および読み取り中の画面表示について説明します。

## ■ 読み取り設定を変更します

ScanSnap の読み取り設定を変更する場合は、ScanSnap Manager のメニューから行います。設定を変更する方法は、以下のとおりです。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



キーボードの「command (⌘)」キー + 「S」キーを同時に押すことによって、ScanSnap 設定画面を開くこともできます。ScanSnap Manager がアクティブ状態（メニューが ScanSnap Manager の状態）のときのみ有効です。

## 2. [詳細] ボタンをクリックして、詳細表示に切り替えます。

概要表示



詳細表示



ScanSnap 設定画面は前回開いていたときの表示状態を保持しています。たとえば、詳細表示のまま閉じると、次回は、詳細表示で開きます。

## 3. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り設定を変更します。

各タブで、以下の項目を変更できます。

詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

- 「アプリ選択」タブ
  - ScanSnap と連携するアプリケーション
- 「保存先」タブ
  - 読み取ったイメージデータを保存するフォルダ
  - 読み取ったイメージデータを保存するファイル名
- 「読み取りモード」タブ
  - 読み取りモード  
(どんな画質で読み取るか、カラーで読み取るか、グレーで読み取るか、白黒で読み取るか、片面で読み取るか、両面で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に削除するか、文字列の傾き / 原稿の向きを補正するか、読み取りを継続するか)
- 「ファイル形式」タブ
  - 読み取ったイメージデータのファイル形式 (\*.pdf, \*.jpg)
  - 読み取ったイメージデータ上のマーカーが引かれている部分の文字列をテキスト認識してキーワードとして PDF ファイルに設定するか  
(先頭マーカーのみキーワードにするか、全マーカーをキーワードにするか、どの言語でテキスト認識するか)

- 読み取ったイメージデータ上の文字列をテキスト認識して検索可能な PDF ファイルに変換するか  
(全ページ変換するか、先頭ページのみ変換するか、どの言語でテキスト認識するか)
- 読み取ったイメージデータを 1 つの PDF ファイルにするか、設定したページごとに分割するか
- 「原稿」タブ
  - 読み取る原稿のサイズ  
(原稿サイズの選択、A3 キャリアシートの設定)
  - マルチフィードを検出するか
- 「ファイルサイズ」タブ
  - 読み取ったイメージデータのファイルサイズ (圧縮率)



読み取り設定は、読み取り方法によって設定できる項目が異なります。設定できる項目の違いについては、「[読み取り方法による機能差](#)」(359 ページ) を参照してください。

#### 4. [適用] ボタンをクリックします。


⇒ 読み取り設定が変更されます。



ScanSnap 設定画面が表示されている状態で ScanSnap の [Scan] ボタンを押した場合、ScanSnap 設定画面は閉じて、読み取りが開始されます。このとき、設定中の内容は保存され、その設定で読み取りが行われます。ただし、ScanSnap 設定画面以外の画面が表示されている状態で ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、読み取りは開始されません。



## ■ 読み取り設定の保存について

読み取り設定メニューには、最大 20 個の読み取り設定を保存することができます。  
保存した「読み取り設定」は、「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリックするだけで、簡単に呼び出して使用することができます。



よく使う読み取り条件を、あらかじめ「読み取り設定」として保存しておけば、読み取るたびに ScanSnap 設定画面を開いて設定を変更する必要がなく、簡単な操作で目的にあった条件に切り替えて読み取ることができます。



ここで説明する内容は、クイックメニューを使用しない場合のみ有効となります。  
クイックメニューを使用する場合の読み取り設定は、1つしか保存できません。読み取り条件を変更したい場合は、「[読み取り設定を変更します](#)」(214 ページ)を参照してください。

操作方法は以下のとおりです。

## &lt;読み取り設定を保存します&gt;

## 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

### 3. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

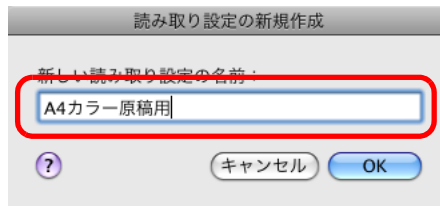


### 4. 「読み取り設定」ポップアップメニューから、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

## 5. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取り設定」ポップアップメニューに、新しい読み取り設定の名前が表示されます。



## 6. [適用] ボタンをクリックします。

⇒ 以上で、読み取り設定の保存は完了です。



- 読み取り設定は、「標準」を含めて最大 20 個まで保存できます。
- 読み取り設定の表示順番を変更することができます。ただし、「標準」の表示順番は変更できません。
  - ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューで「読み取り設定の管理」を選択、または ScanSnap Manager のメニューから「読み取り設定の管理」を選択します。  
⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。
  - 移動させたい読み取り設定をドラッグして、読み取り設定を移動します。



- 画面左上の [●] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

## &lt;保存した読み取り設定の読み取り条件を変更します&gt;

## 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

## 3. 「読み取り設定」ポップアップメニューで、変更する読み取り設定を選択します。



#### 4. ScanSnap 設定画面の各タブで、読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

#### 5. 設定が終わったら、[適用] ボタンをクリックします。



⇒ 以上で、読み取り条件の変更は完了です。

## &lt;読み取り設定の名前を変更します&gt;

## 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



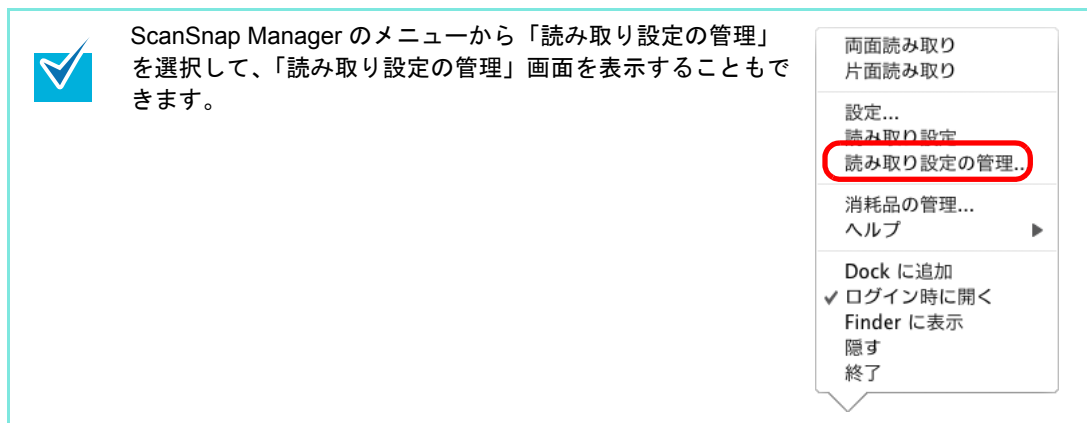
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

3. 「読み取り設定」ポップアップメニューで、「読み取り設定の管理」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。

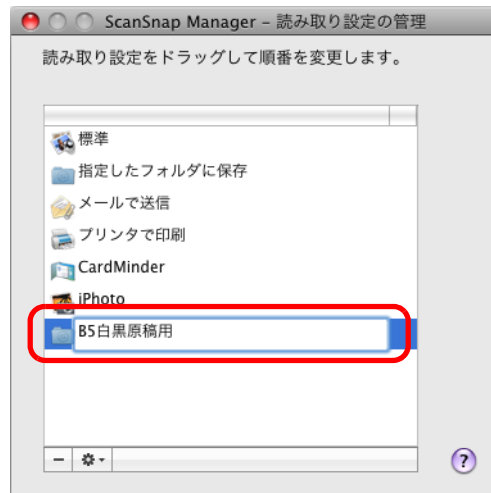
4. 名前を変更したい読み取り設定を選択し、画面左下の [ \* ] ボタンをクリックして「名前の変更」を選択します。



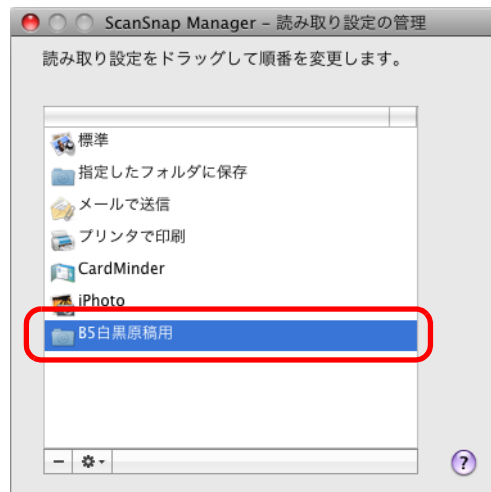
⇒ 読み取り設定の名前の部分が、入力できる状態になります。



## 5. 新しい名前を入力します。



⇒ 名前が変更されます。



## 6. 画面左上の [●] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

## &lt;読み取り設定を削除します&gt;

## 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。


## 2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずします。




「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いていると、本機能を使用することができません。

### 3. 「読み取り設定」ポップアップメニューで、「読み取り設定の管理」を選択します。

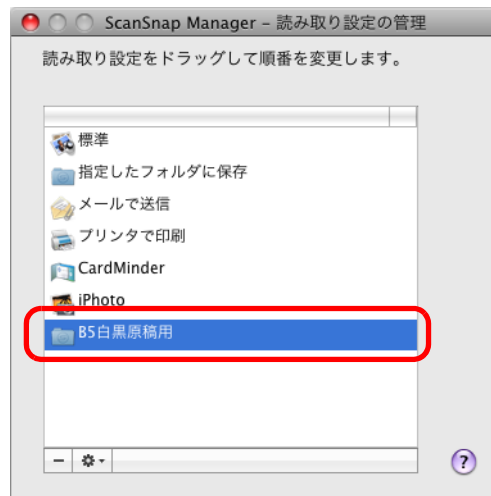


 ScanSnap Manager のメニューから「読み取り設定の管理」を選択して、「読み取り設定の管理」画面を表示することができます。



⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。

4. 一覧から、削除したい読み取り設定を選択し、[ - ] ボタンをクリックします。



読み取り設定の「標準」は削除できません。

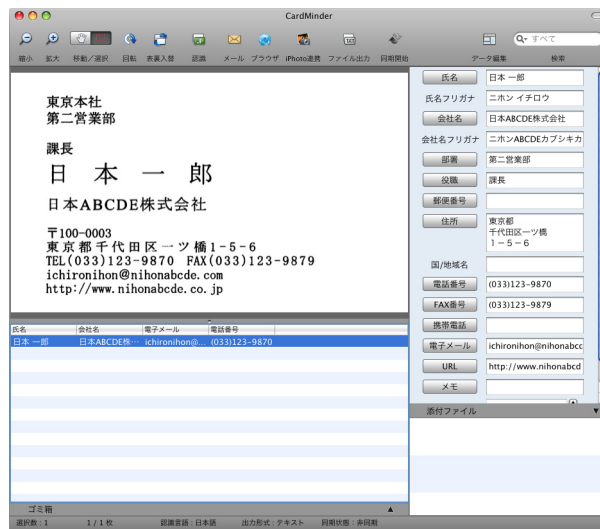
⇒ 選択した読み取り設定が削除されます。

5. 画面左上の [ ● ] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、「ScanSnap Manager- 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

## ■ アプリケーションの自動連携について

CardMinder は、アプリケーションを起動することによって、ScanSnap と自動連携することができます。

CardMinder がアクティブ状態（メニューが CardMinder の状態）で、[Scan] ボタンを押して名刺原稿を読み取ると、CardMinder に自動連携されて、読み取り結果が表示されます。クイックメニューを使用している場合も、読み取り後にクイックメニューが表示されず、該当アプリケーションに自動連携されて、読み取り結果が表示されます。アプリケーションが非アクティブ状態になると、連携は解除されます。



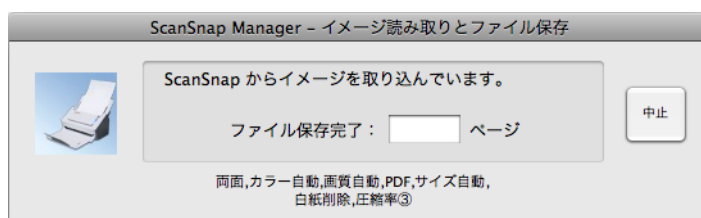
- 名刺原稿は、現在設定されている読み取り条件で読み取ります。CardMinder がサポートしていない読み取り条件については、CardMinder のデフォルトで読み取ります。CardMinder の読み取り設定のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- 名刺原稿を読み取った場合のみ、自動連携します。名刺以外の原稿を読み取ると、以下のエラーメッセージが表示されます。



## ■ 読み取り中の画面表示について

読み取りが始まると、コンピュータの画面には、「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、現在の処理状況、ファイル保存を完了したページ数、および現在の読み取り条件の概略を表示します。[中止] ボタンをクリックして、ScanSnap の読み取りを中止することもできます。



「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、読み取った最後の原稿のイメージデータを保存したあと、自動的に閉じます。

### <読み取り中の画面を表示させない場合>

「ScanSnap Manager- イメージ読み取りとファイル保存」画面は、表示しないようにすることもできます。

設定方法は、以下のとおりです。

#### 1. ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」の順に選択します。



⇒ 「ScanSnap Manager- 環境設定」画面が表示されます。


2. 「読み取り中の画面を表示します（推奨）」チェックボックスのチェックをはずします。



3. 画面左上の [●] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、「ScanSnap Manager- 環境設定」画面を閉じます。

⇒ 次の読み取りから、「イメージ読み取りとファイル保存」画面は表示されなくなります。



読み取り中の画面を表示しない場合は、Dock の「ScanSnap Manager」のアイコン  に、現在の保存ページ数が表示されます。



# オフィス機能

ScanSnap では、日常のオフィス業務で役立つように、オフィスで日常よく使う機能を「オフィス機能」として準備しました。

オフィス機能は、以下のような要望を実現します。

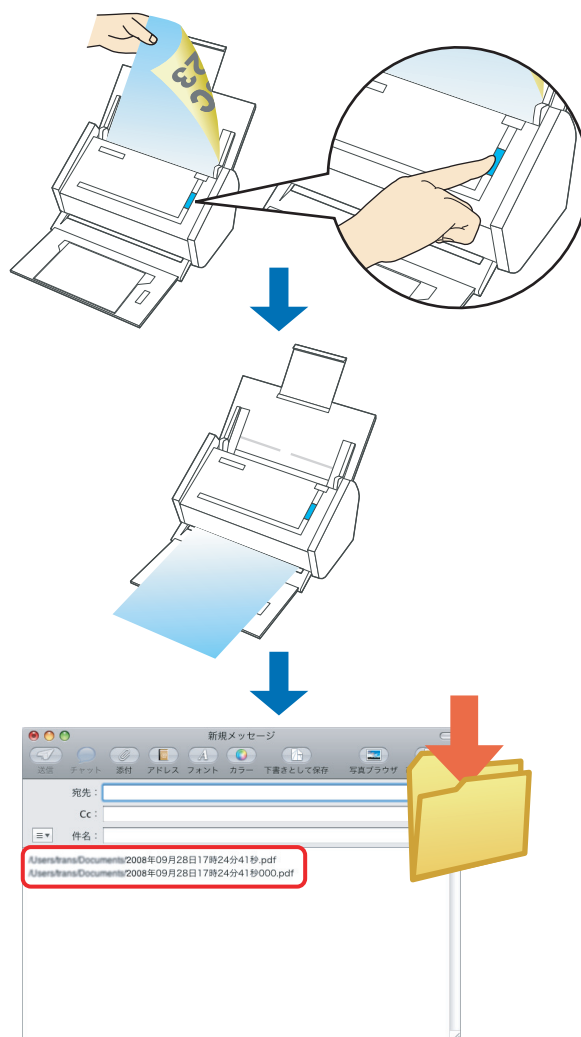
- **読み取った資料をみんなで共有したい。**
  - ⇒ 読み取ったイメージデータを、ネットワーク上の共有フォルダに直接保存できます。また、保存先情報を、電子メールの本文に自動的に挿入することができるので、簡単にお知らせできます。
- **もうすぐ打ち合わせがあるので、手元にある紙の資料を電子メールで関係者に送りたい。**
  - ⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、電子メールに添付して素早く送付できます。
- **紙の資料をコピーしたいが、コピー機のところまで行くのがめんどうだ。**
  - ⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、プリンタを使って印刷できます。
- **大量の名刺を整理・整頓したい。**
  - ⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、名刺の情報を CardMinder で管理できます。
- **カタログやパンフレットなどをデータ化して、手軽に管理・閲覧したい。**
  - ⇒ [Scan] ボタンを押すだけで、データ化したカタログやパンフレットなどを iPhoto に直接保存して、管理・閲覧できます。

次に、具体的な使用方法について説明します。



## ■ 指定したフォルダに保存します

読み取ったイメージデータを、任意の共有フォルダに保存する方法について説明します。この機能を使えば、ネットワーク上の共有フォルダに読み取ったイメージデータを保存して、情報の共有を図れます。また、保存先情報を、電子メールの本文に自動的に挿入することができるので、関係者に簡単にお知らせできます。



起動されるメールソフトは、Mail を起動して、「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」で設定されているアプリケーションが使用されます。ただし、サポートしているメールソフトは、以下のいずれかです。

- Mail
- Microsoft Entourage 2004 for Mac
- Microsoft Entourage 2008 for Mac

## ＜クイックメニューを使用する場合＞

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「指定したフォルダに保存」アイコンをクリックします。

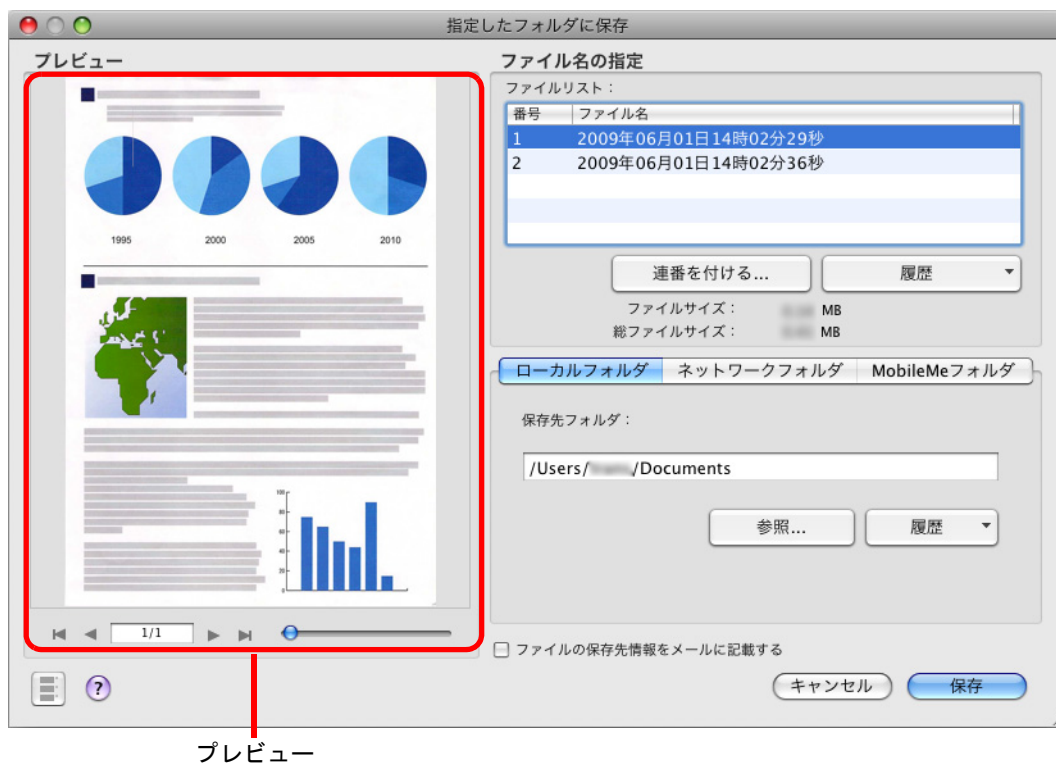


- ⇒ 「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

#### 4. 「指定したフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名や保存先フォルダを変更したり、メールで保存先の情報をお知らせするような設定にしたりすることもできます。

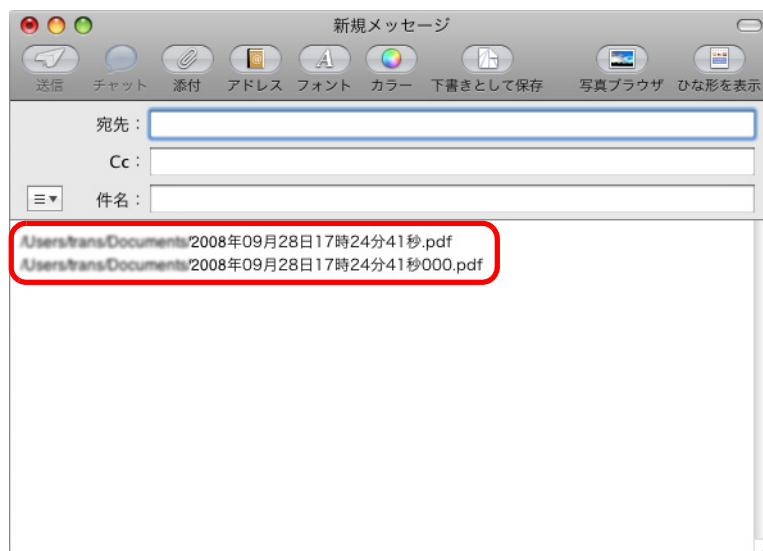
「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



## 5. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取ったイメージデータが、指定したフォルダに保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合、メールソフトが起動し、ファイルの保存先情報が電子メールの本文に自動的に挿入されます。



- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。




⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「指定したフォルダに保存」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから、「指定したフォルダに保存」を選択して設定することもできます。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から読み取り設定メニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。

**3.** [適用] ボタンをクリックします。

**4.** 画面左上の [] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

**5.** ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

**6.** ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

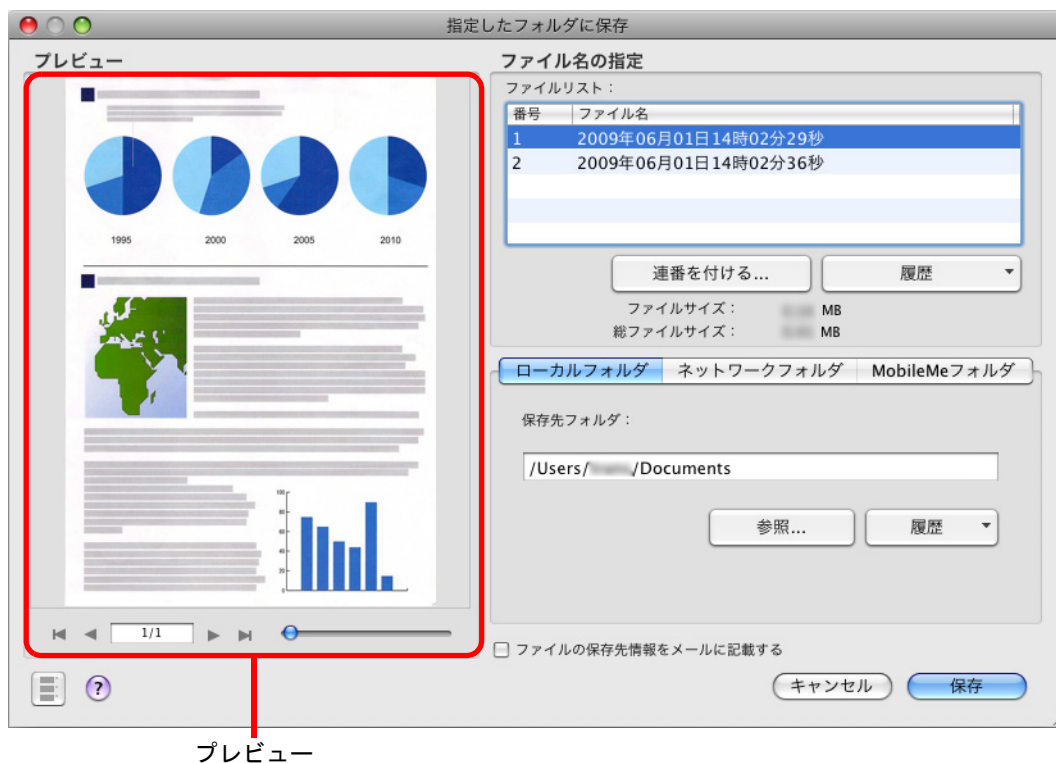
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

## 7. 「指定したフォルダに保存」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名や保存先フォルダを変更したり、メールで保存先の情報をお知らせするような設定にしたりすることもできます。

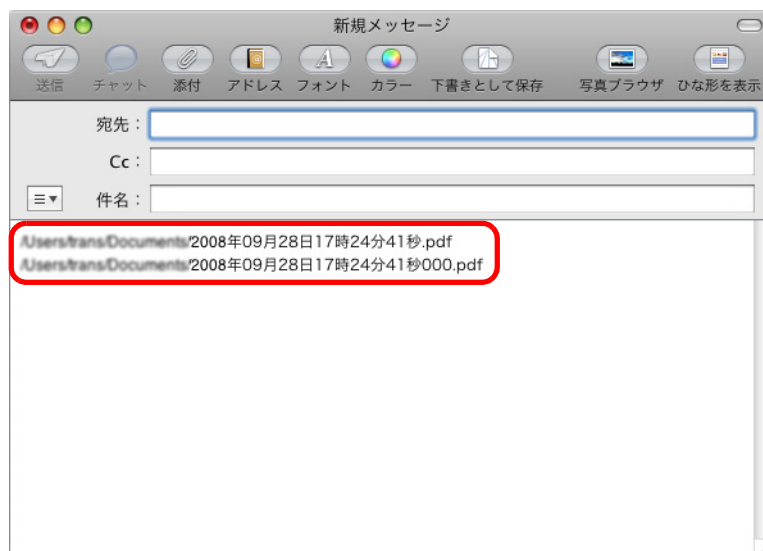
「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



## 8. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取ったイメージデータが、指定したフォルダに保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合、メールソフトが起動し、ファイルの保存先情報が電子メール本文に挿入されます。

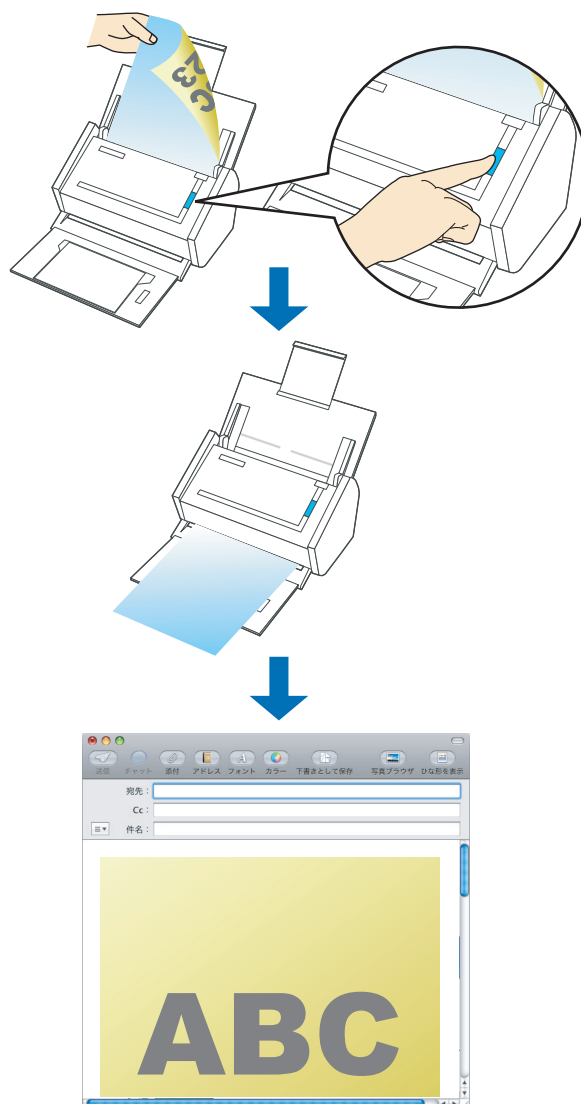


- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。



## ■ メールに添付して送信します

読み取ったイメージデータを読み取ったイメージデータを、電子メールに添付して送付する方法について説明します。



起動されるメールソフトは、Mail を起動して、「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」で設定されているアプリケーションが使用されます。ただし、サポートしているメールソフトは、以下のいずれかです。

- Mail
- Microsoft Entourage 2004 for Mac
- Microsoft Entourage 2008 for Mac

## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。



電子メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

以下の読み取り条件の場合、複数枚の原稿を ScanSnap で読み取ると、複数のファイルが作られます。セットする原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択：JPEG (\*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. 「メールで送信」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

#### 4. 「メールで送信」アイコンをクリックします。



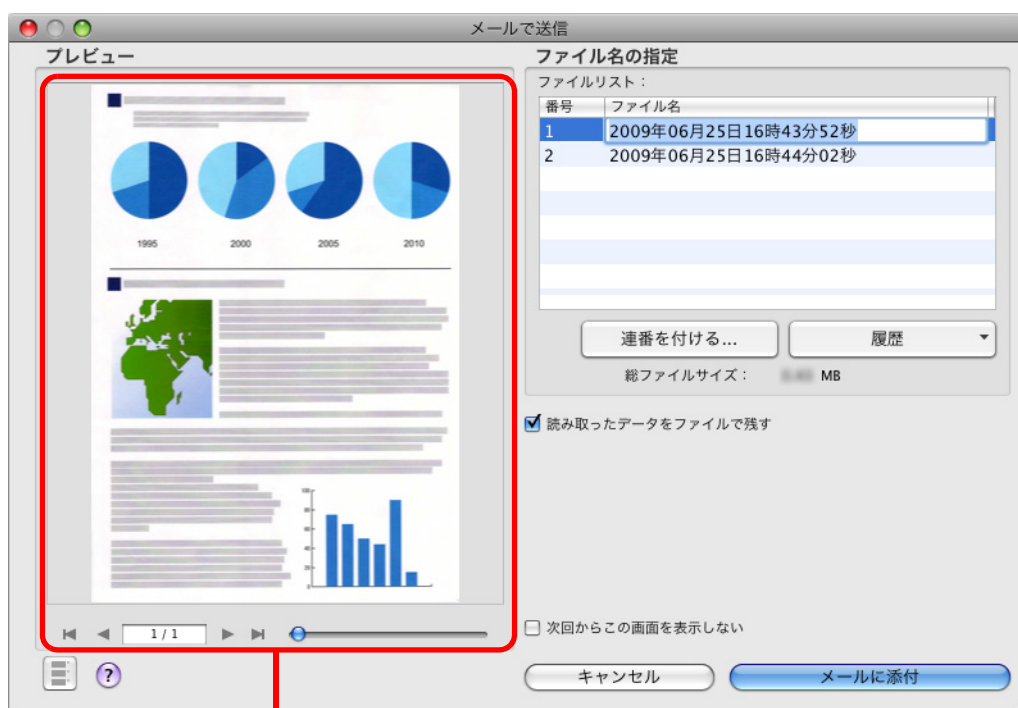
⇒ 「メールで送信」画面が表示されます。

操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。

#### 5. 「メールで送信」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名を変更したり、メール送信後にファイルを残しておくかどうかを指定したりすることもできます。

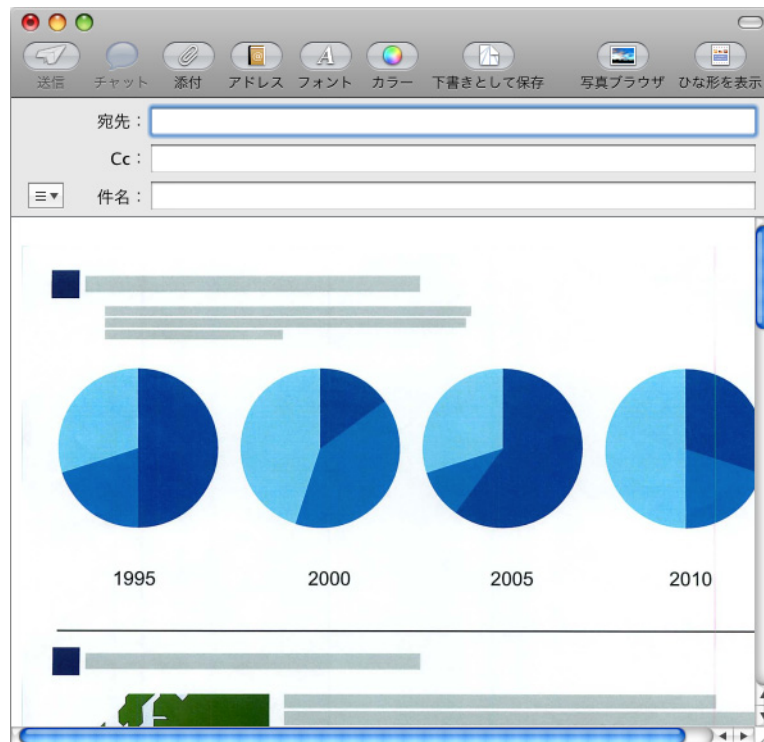
「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

## 6. [メールに添付] ボタンをクリックします。

⇒ メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。



- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「メールで送信」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから、「メールで送信」を選択して設定することもできます。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から読み取り設定メニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。

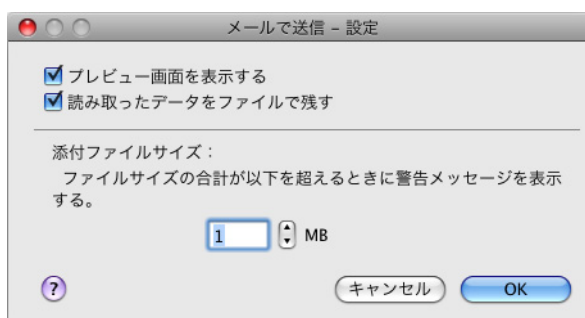
### 3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

### 4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

## 5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じません。

## 6. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。



電子メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

以下の読み取り条件の場合、複数枚の原稿を ScanSnap で読み取ると、複数のファイルが作られます。セットする原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択 : JPEG (\*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

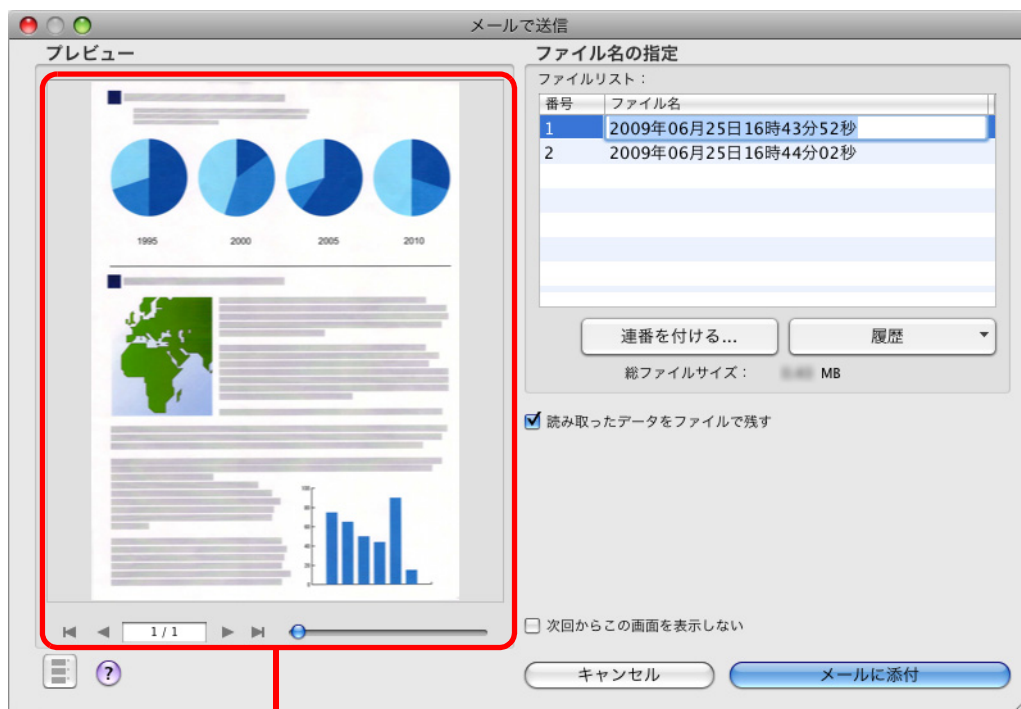
⇒ 読み取りが完了すると、「メールで送信」画面が表示されます。

操作 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックをはずした場合は、メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。

## 8. 「メールで送信」画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名を変更したり、メール送信後にファイルを残しておくかどうかを指定したりすることもできます。

「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

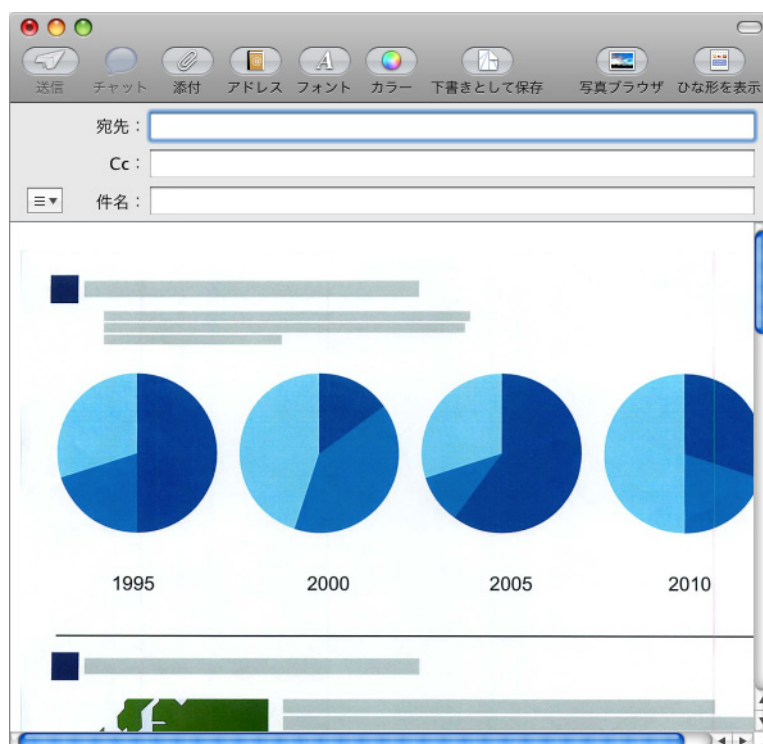


プレビュー



## 9. [メールに添付] ボタンをクリックします。

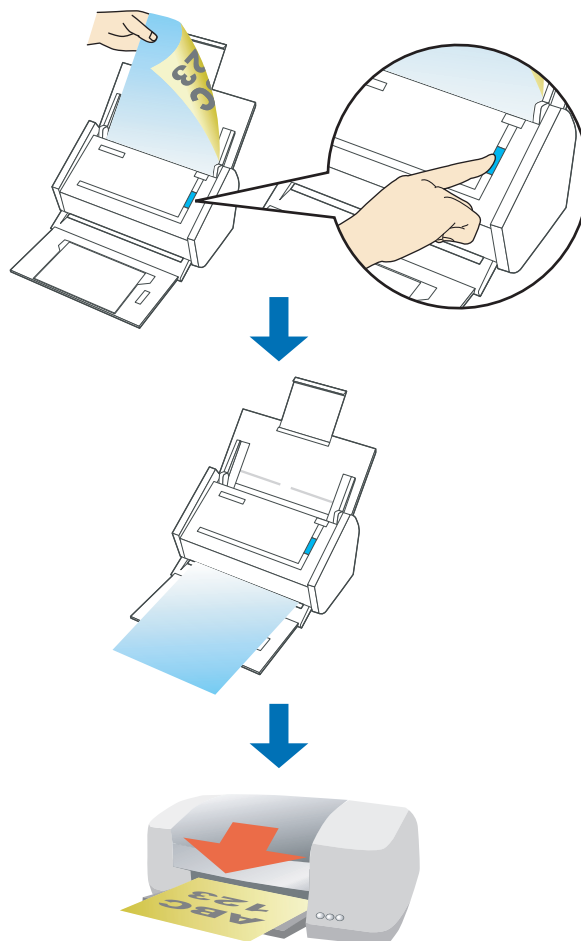
⇒ メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。



- 「メールで送信」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「メールで送信」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します

読み取ったイメージデータをプリンタで印刷する方法について説明します。  
この機能を使うと、ScanSnap をコピー機代わりに使うことができます。



- デフォルトでは、Mac OS で「デフォルトのプリンタ」に設定されているプリンタが使用されます。原稿を読み取ったあとに、プリンタを変更することもできます。
- 読み取り方法および原稿の状態によっては、印刷されるイメージデータに、原稿の端の影が線として表示される場合があります。
- 原稿の端までコンテンツのあるイメージデータを印刷する場合は、一旦ファイルに保存してから、プレビュー、Adobe Acrobat、または Adobe Reader などで印刷してください。

## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します (不要な場合は操作 4. に進んでください)。

1. 「プリンタで印刷」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

#### 4. 「プリンタで印刷」アイコンをクリックします。

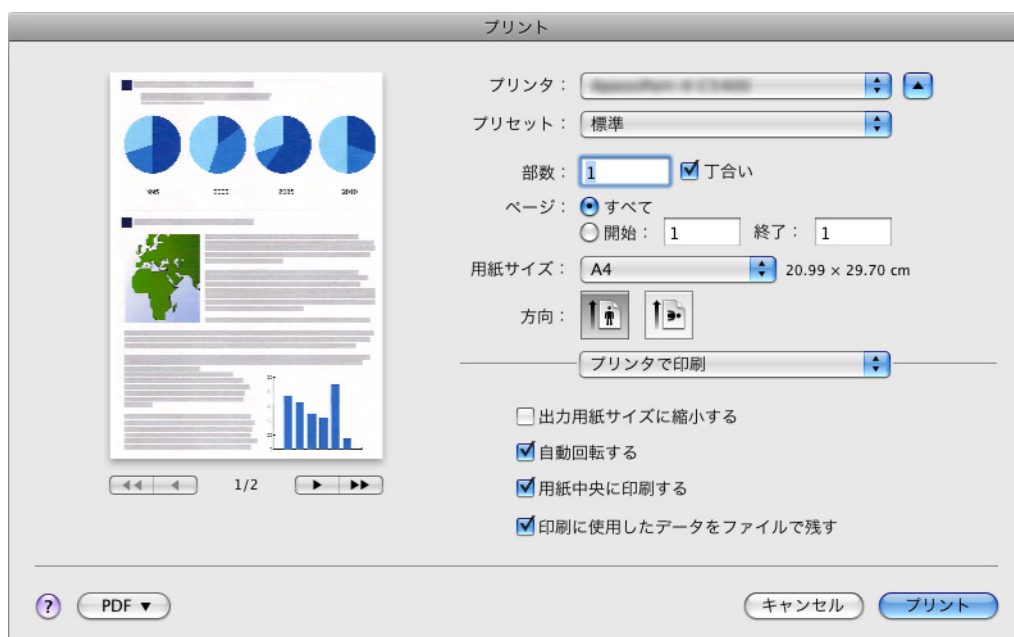


⇒ 「プリント」画面が表示されます。

#### 5. 「プリント」画面で、印刷設定を行います。

印刷するプリンタを設定したり、部数や読み取ったイメージデータのサイズを指定したりできます。

「プリント」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



#### 6. [プリント] ボタンをクリックします。

⇒ 印刷が実行されます。



- クイックメニューを表示してから「プリント」画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「プリント」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「プリント」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「プリンタで印刷」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから、「プリンタで印刷」を選択して設定することもできます。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から読み取り設定メニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。

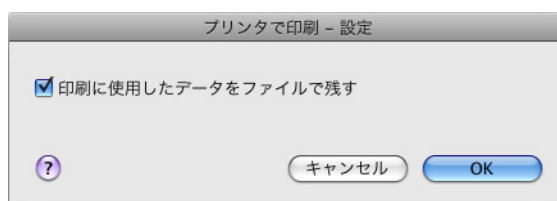
### 3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は操作 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。  
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

### 4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

### 5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

## 6. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

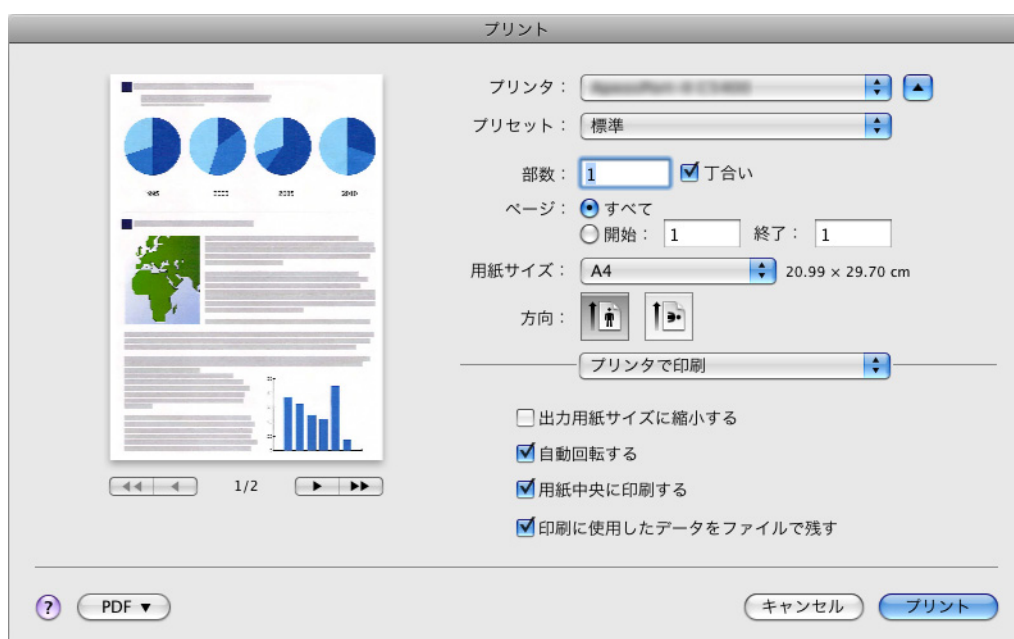
## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、「プリント」画面が表示されます。

## 8. 「プリント」画面で、印刷設定を行います。

印刷するプリンタを設定したり、部数や読み取ったイメージデータのサイズを指定したりできます。

「プリント」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



## 9. [プリント] ボタンをクリックします。

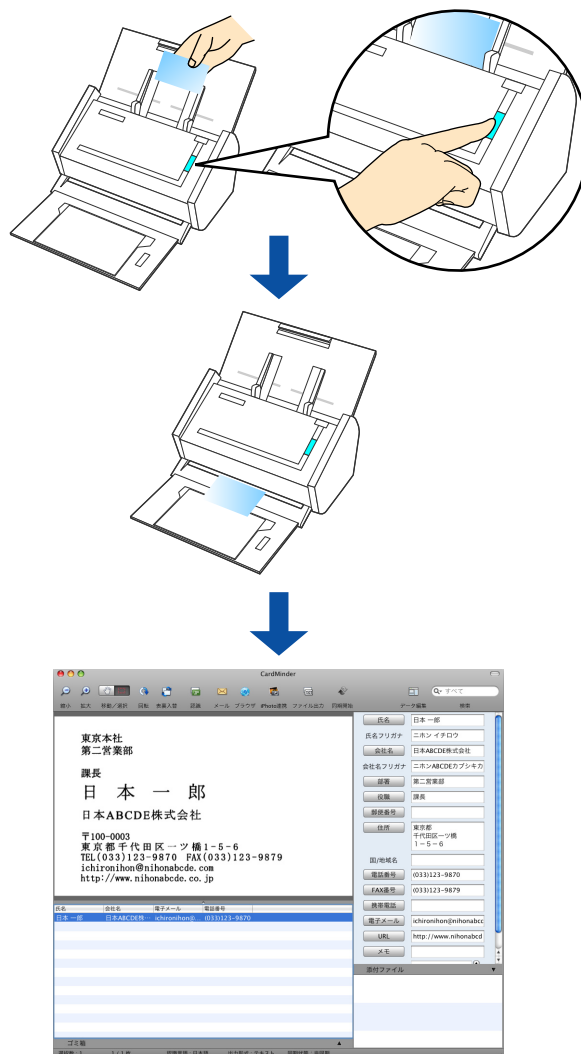
⇒ 印刷が実行されます。



- 「プリント」画面表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。「プリント」画面を閉じてから、次の読み取りを行ってください。
- 「プリント」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## ■ 名刺を読み取ります

読み取った名刺のイメージデータを、CardMinder に連携する方法について説明します。



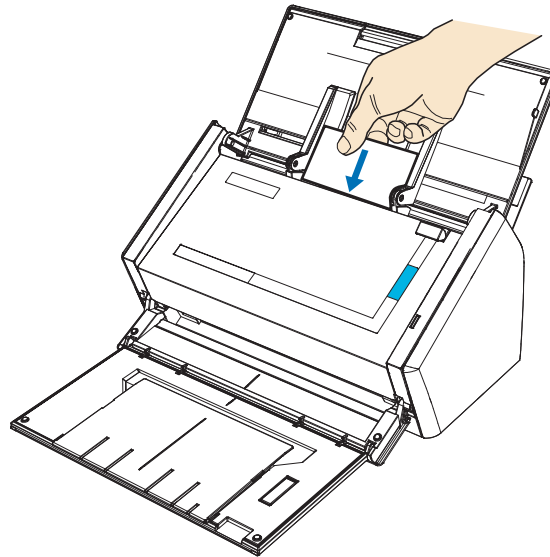
- CardMinder と連携する場合は、「白紙ページを自動的に削除します」の設定に関わらず、白紙ページは削除されません。
- CardMinder に一度に送れるイメージデータは、白紙ページを含めて、500 枚（1000 ページ）となります。



## ＜クイックメニューを使用する場合＞

### 1. ScanSnap に名刺をセットします。

- 名刺の表面が給紙カバー（原稿台）側になるようにセットしてください。
- 複数枚を読み取る場合は、重ねてセットしてください。
- サイドガイドを動かして、サイドガイドと名刺の間に隙間ができないようにしてください。



### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を選択した場合は連携できません。

### 3. 「CardMinder」アイコンをクリックします。

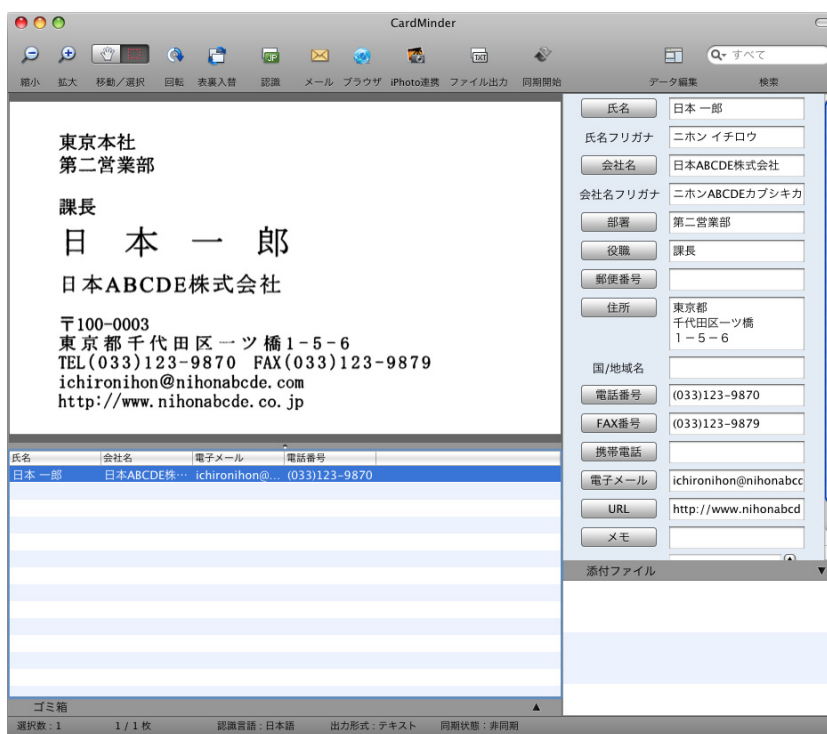


⇒ 「CardMinder」画面が表示されます。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnapで読み取りを実行することができません。CardMinderと連携してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

### 4. 読み取った名刺のイメージデータと認識結果を確認します。



CardMinderの機能や、使用方法についての詳細は、CardMinder ユーザーズガイドおよびCardMinderのヘルプを参照してください。

## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「CardMinder」を選択します。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動」または「スーパーファイン」を推奨します。
- 読み取り設定は、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから「CardMinder」を選択して設定することもできます。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から読み取り設定メニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。

### 3. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

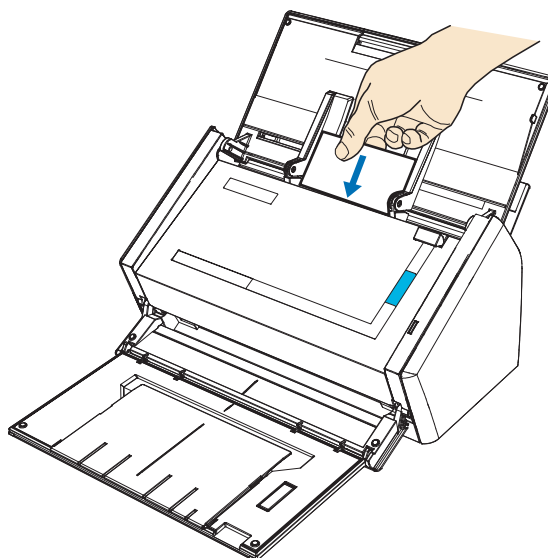
### 4. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じません。

### 5. ScanSnap に名刺をセットします。

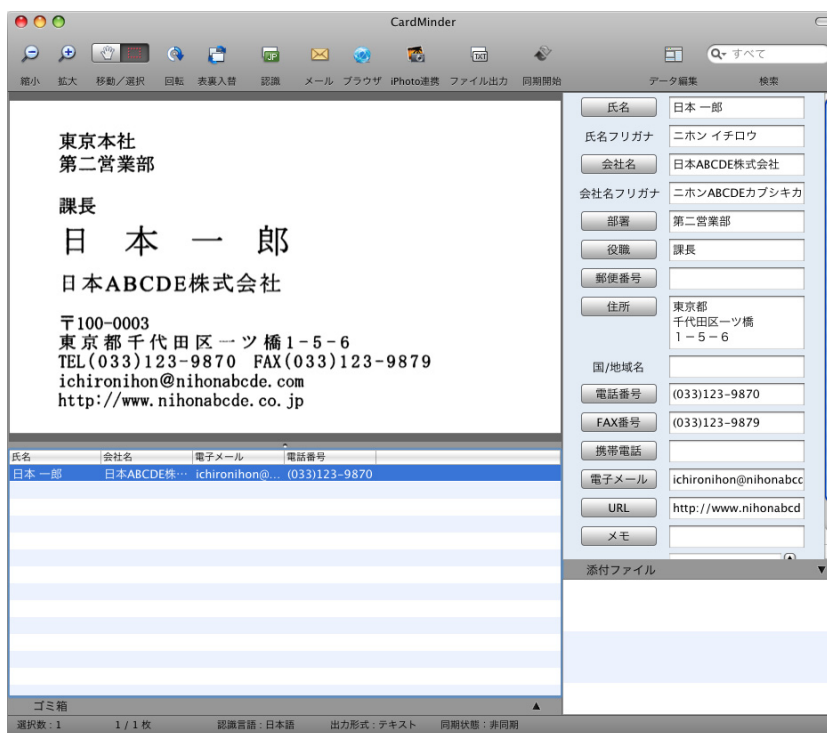
- 名刺の表面が給紙カバー（原稿台）側になるようにセットしてください。
- 複数枚を読み取る場合は、重ねてセットしてください。
- サイドガイドを動かして、サイドガイドと名刺の間に隙間ができないようにしてください。



### 6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 名刺の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると「CardMinder」画面が表示されます。

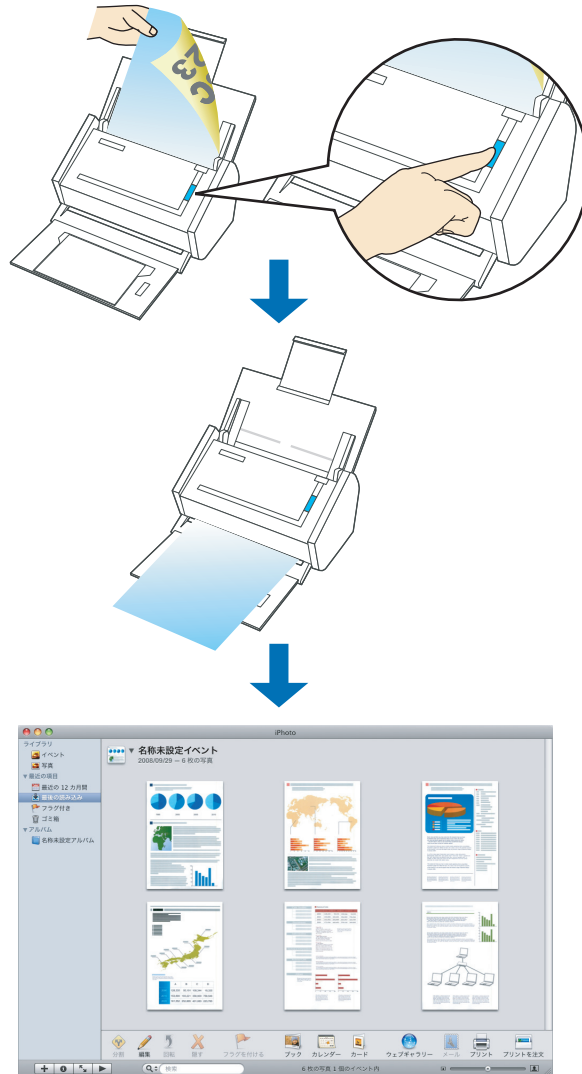
## 7. 読み取った名刺のイメージデータと認識結果を確認します。



CardMinder の機能や、使用方法についての詳細は、CardMinder ユーザーズガイドおよび CardMinder のヘルプを参照してください。

## ■ iPhoto に保存します

読み取ったイメージデータを、iPhoto に保存する方法について説明します。



## <クイックメニューを使用する場合>

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

### 2. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、クイックメニューが表示されます。

### 3. 「iPhoto」 アイコンをクリックします。



⇒ iPhoto が起動します。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。iPhoto と連携してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、読み取ったイメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

### 4. 読み取ったイメージデータを確認します。



## <クイックメニューを使用しない場合>

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「iPhoto」を選択します。



- 読み取り設定は、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから、「iPhoto」を選択して設定することもできます。
- この状態で、読み取り設定を保存しておけば、次回から読み取り設定メニューで設定を切り替えることができます。  
読み取り設定の保存方法については、「[読み取り設定の保存について](#)」(217 ページ)を参照してください。



3. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

4. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。



ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、ScanSnap 設定画面は閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

- ⇒ 原稿の読み取りが開始されます。
- ⇒ 読み取りが完了すると、iPhoto が起動します。

7. 読み取ったイメージデータを確認します。



# ScanSnap のいろいろな使い方

ここでは、ScanSnap の便利な使い方について説明します。

## ■ 片面だけを読み取ります

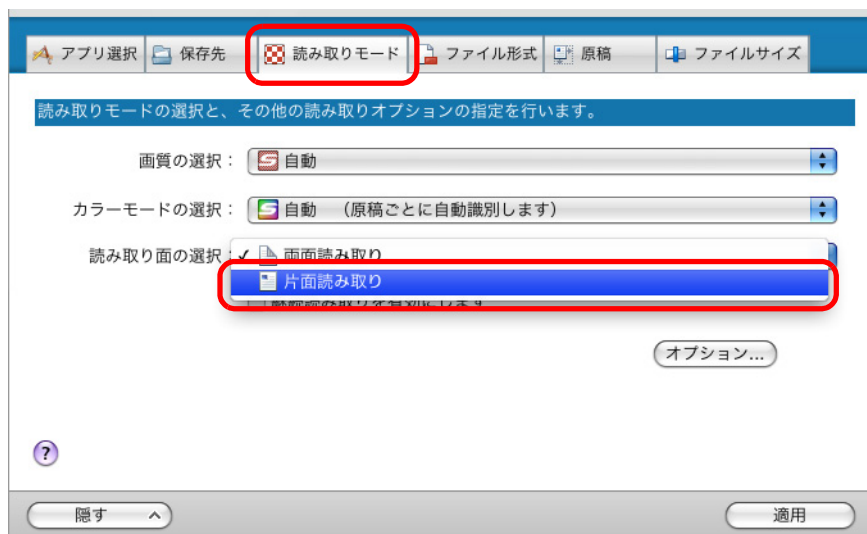
デフォルトでは、「両面読み取り」に設定されています。  
片面読み取りをする場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。




⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「片面読み取り」を選択します。



**3.** ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

**4.** 画面左上の [] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

**5.** ScanSnap に原稿をセットします。

「[読み取りできる原稿](#)」(27 ページ) および「[原稿のセット方法](#)」(29 ページ) を参照してください。

**6.** ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。



ScanSnap Manager のメニューから「片面読み取り」を選択すると、「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」が「両面読み取り」に設定されている場合でも、片面読み取りを実行できます。

⇒ 片面読み取りが実行されます。

## ■ カラー原稿を白黒またはグレーで読み取ります

デフォルトでは、カラー原稿、グレー原稿、および白黒原稿を自動で識別して、カラー原稿はカラー、グレー原稿はグレー、および白黒原稿は白黒で出力します。

カラー原稿を、グレーまたは白黒で出力する場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。




⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を選択します。



**3.** ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

**4.** 画面左上の [] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

**5.** ScanSnap に原稿をセットします。

「[読み取りできる原稿](#)」(27 ページ) および「[原稿のセット方法](#)」(29 ページ) を参照してください。

**6.** ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ グレーまたは白黒のイメージデータが出力されます。

## ■ 読み取ったイメージデータから白紙ページを削除します

読み取ったイメージデータから、不要な白紙ページを自動的に削除することができます。たとえば、両面・片面原稿が混在している場合、両面読み取りを行えば、片面原稿の裏面（白紙ページ）のイメージデータは削除されます。

白紙ページを削除する場合は、以下の手順で設定を変更します。



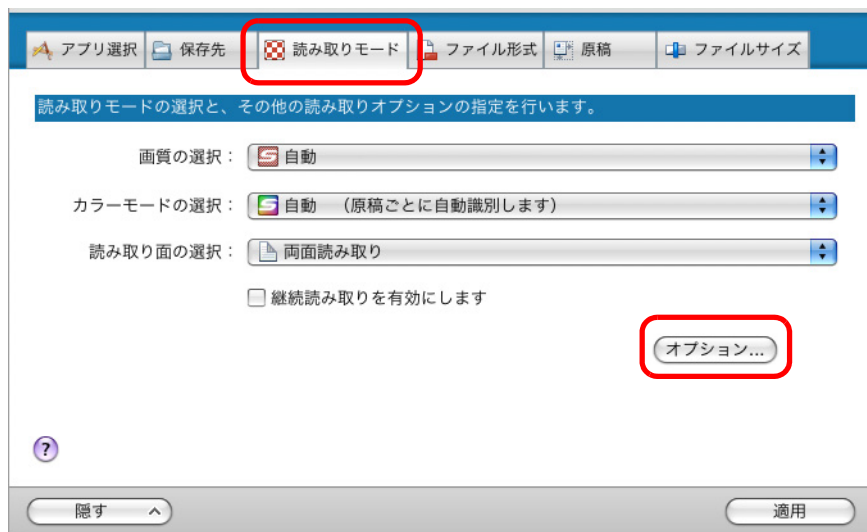
- 以下のような原稿は、白紙ページとして識別される場合があります。
  - 白紙原稿内に、文字が極端に少ない場合
  - 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合（黒色も含まれます）このような原稿を読み取る場合は、「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- また、読み取った原稿を廃棄される場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください。
- CardMinder と連携する場合は、白紙ページは削除されません。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



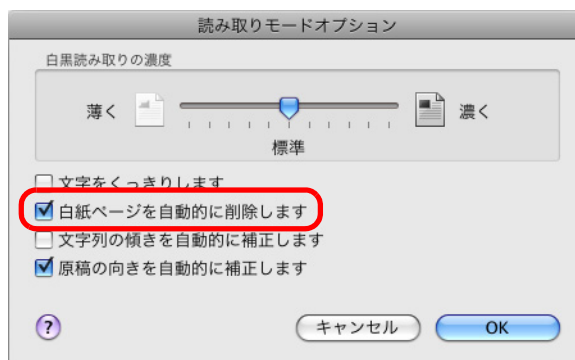
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。

## 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

## 6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 白紙ページの削除されたイメージデータが出力されます。



## ■ 文字列の傾きを補正します

原稿内の文字列が傾いて印刷されている場合でも、文字列の傾きを検出し、その傾きを補正することができます。本設定は、原稿内に印刷されている文字列が傾いて印刷されている場合に有効です。

文字列の傾きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



- 最大±5度までの傾きを補正できます。  
原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿はイメージデータが傾く場合があります。
  - 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
  - 白抜きや装飾文字が多い原稿
  - 写真や図が多く、文字の少ない原稿
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
  - 斜め方向の長い直線がある原稿
  - 手書き文字の原稿
 このような原稿を読み取る場合は、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- A3 キャリアシートで読み取る場合、文字列の傾きは補正されません。



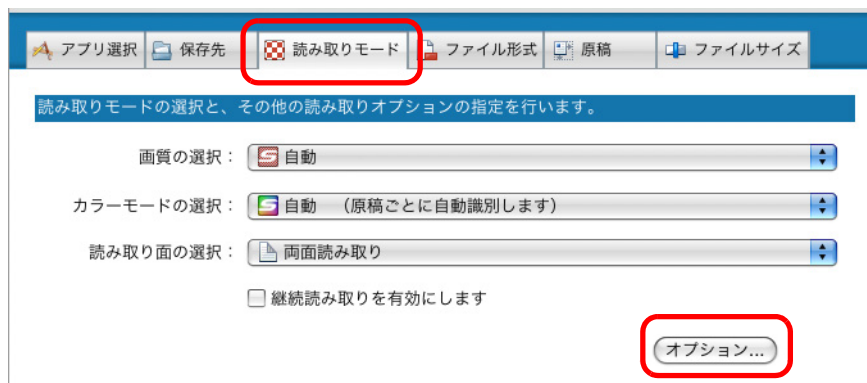
原稿が傾いて読み取られた場合の補正は、「文字列の傾きを自動的に補正します」を有効にしなくても常に実施されています。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



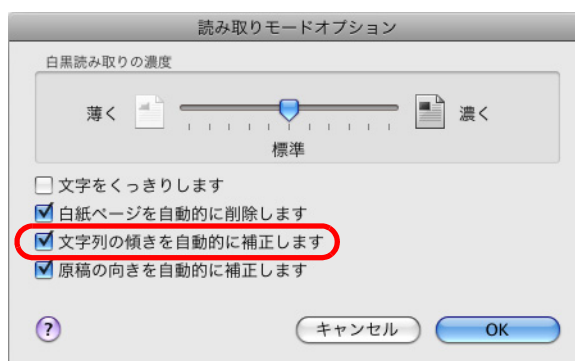
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。

## 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

## 6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 文字列の傾きが補正されたイメージデータが出力されます。

## ■ 向きがバラバラな原稿の向きをそろえて出力します

一般的なオフィスで使用されている文書の中には、同じ用紙サイズの前稿でも、原稿の向きが縦 / 横混在している場合があります。

また、上とじ / 下とじの両面原稿は、上下逆さまに印刷されています。

このような原稿を読み取った場合に、自動的に向きをそろえて出力することができます。

原稿の向きをそろえて出力する場合は、以下の手順で設定を変更します。



原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿は正しい向きに補正されない場合があります。

- 極端に大きい文字や小さい文字が多い原稿
- 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
- 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
- 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
- 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- アルファベット大文字だけで書かれている原稿
- 手書き文字の原稿
- 傾いた原稿
- サポート言語（日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語）以外の言語の原稿
- 複雑なレイアウトの原稿
- ノイズの多い原稿
- 薄い文字の原稿
- かすれた文字の原稿

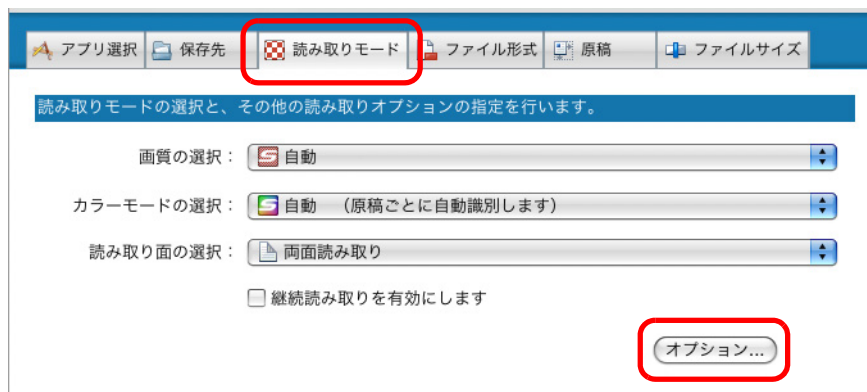
このような原稿を読み取る場合は、「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックをはずしてください。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



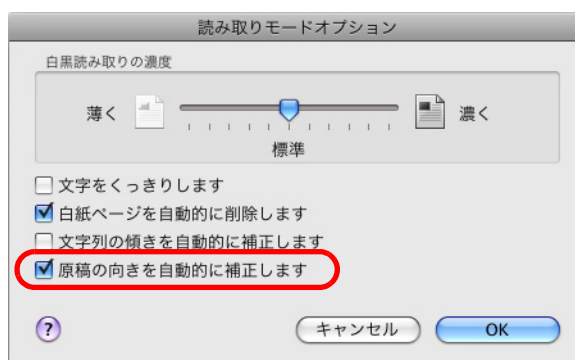
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

## 3. 「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



## 4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。

## 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

## 6. 画面左上の [X] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 向きのそろったイメージデータが出力されます。

## ■ 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります

幅や長さの違う原稿を同時にセットして読み取ることができます。

幅や長さの違う原稿を同時に読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。

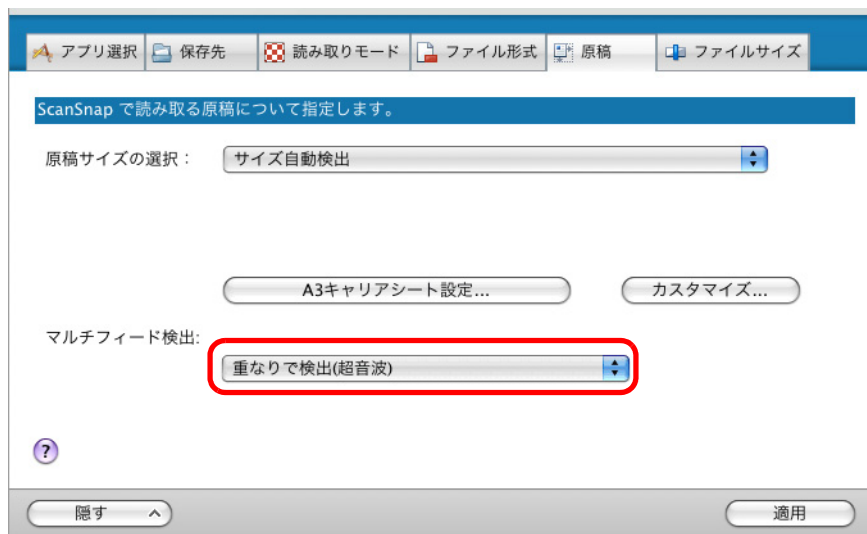


⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択します。



### 3. 「マルチフィード検出」で「長さで検出」以外を選択します。



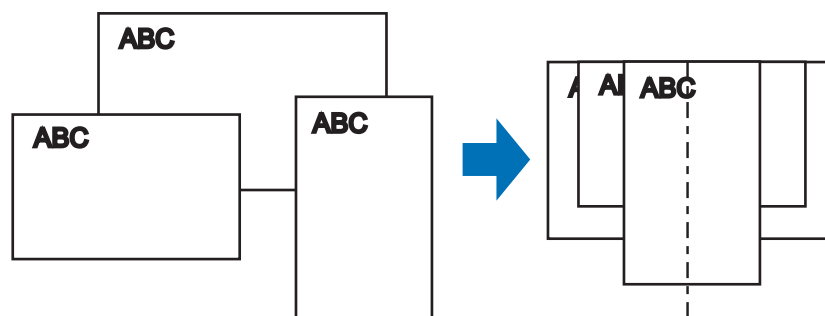
「長さで検出」を選択して幅や長さの違う原稿を同時に読み取ると、マルチフィードが検出され、読み取りできません。

### 4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

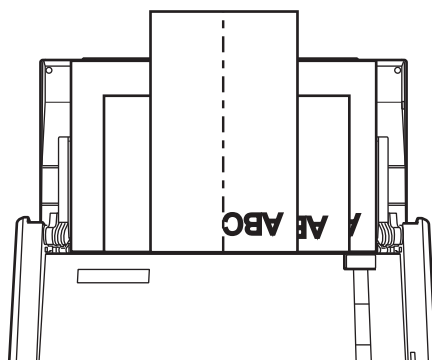
### 5. 画面左上の [×] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

### 6. ScanSnap に原稿をセットします。

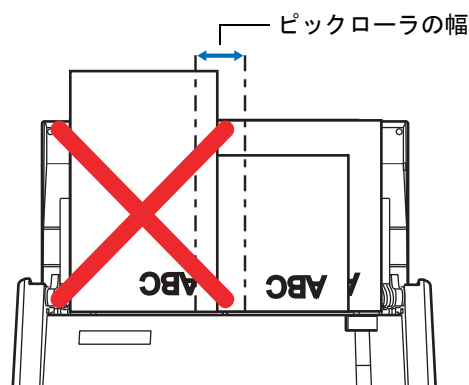
1. 原稿の先端をそろえます。



2. 原稿を、給紙カバー（原稿台）の中央にセットします。



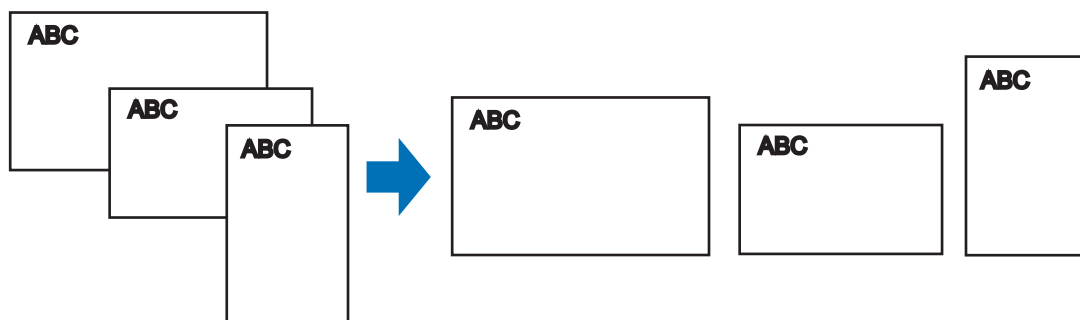
- すべての原稿が、ピックアップ（中央）の下に来るようにセットしてください。ピックアップからはずれた位置に原稿があると、給紙できません。



- サイドガイドは、読み取る原稿の中で最大幅の原稿に合わせてください。
- 最大幅以外の原稿については、まっすぐ読み取られるように原稿をセットしてください。原稿が斜めに読み取られた場合、イメージデータの乱れ（イメージデータの欠け / イメージデータに斜めの線が入る）や、原稿サイズと一致しないイメージデータが出力される、などの現象が発生する場合があります。原稿がまっすぐ搬送されない場合は、幅の同じ原稿に分けて、継続読み取りを有効にしての読み取りをおすすめします。また、原稿がサイドガイドに突き当たっていないと、原稿づまりとなる場合があります。

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ それぞれの原稿サイズに一致するイメージデータが出力されます。



原稿が斜めに読み取られた場合に、原稿サイズと一致しないイメージが出力される場合があります。

## ■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります

A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を、A3 キャリアシートを使用して読み取ることができます。原稿を2つ折りにして両面読み取りを行い、1つのイメージデータにつなぎ合わせて出力します。A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、見開き状態にして1つのイメージデータに出力することもできます。

A4 サイズより大きい原稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



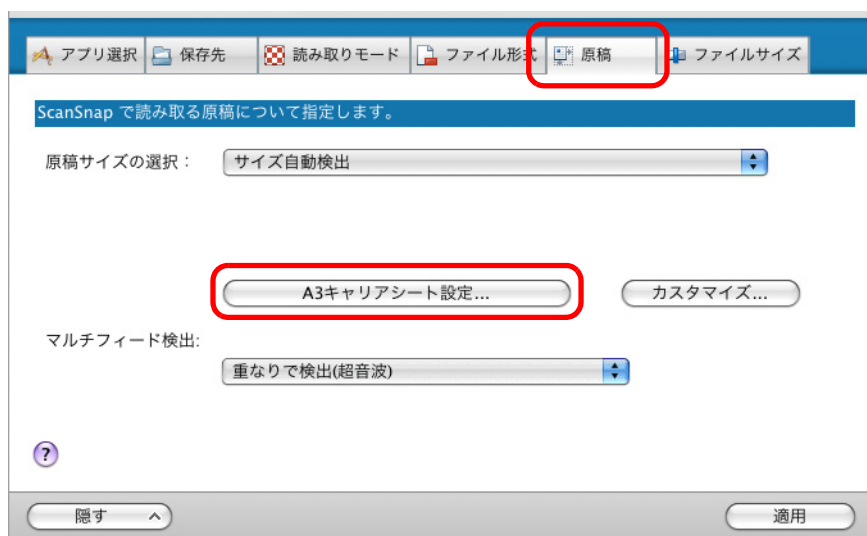
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータが欠ける場合があります。精度を求める読み取りにはおすすりできません。
- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「原稿」タブで、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。

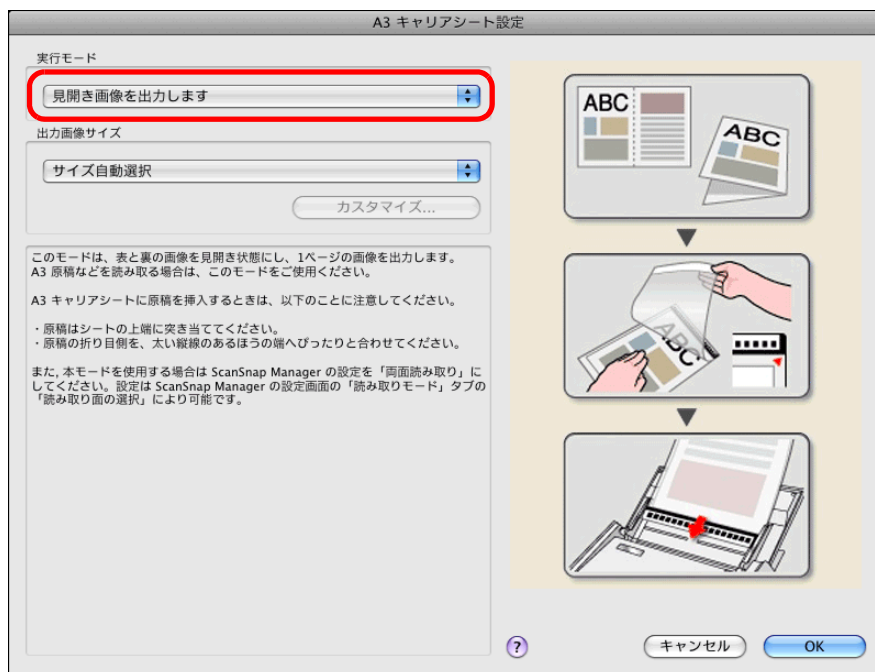


⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。



### 3. 「実行モード」で「見開き画像を出力します」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

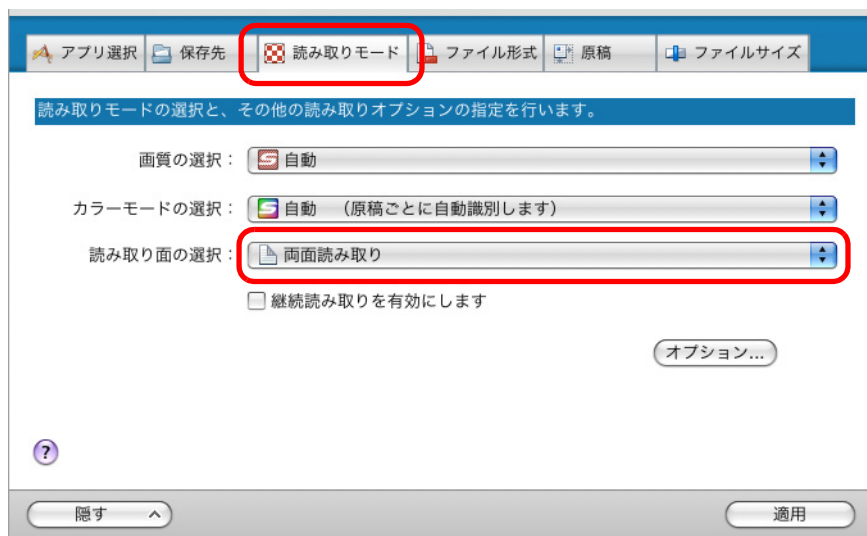
A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



### 4. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、「サイズ自動検出」を選択します。



5. 「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「両面読み取り」を選択します。



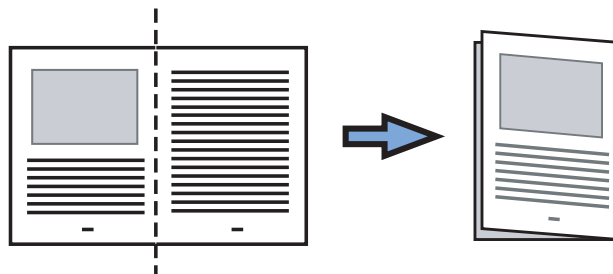
「片面読み取り」を行うと、「表裏の画像をそれぞれ出力します」で片面読み取りを行った場合と同じ出力結果になります。

6. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

7. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

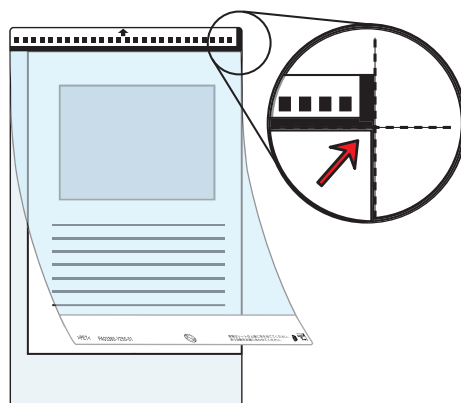
8. ScanSnap に原稿をセットします。

1. 読み取り面が外側にくるように、原稿を中央から2つに折り曲げます。  
原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。折り曲げ部分がふくらんだまま読み取ると、傾きの原因となります。



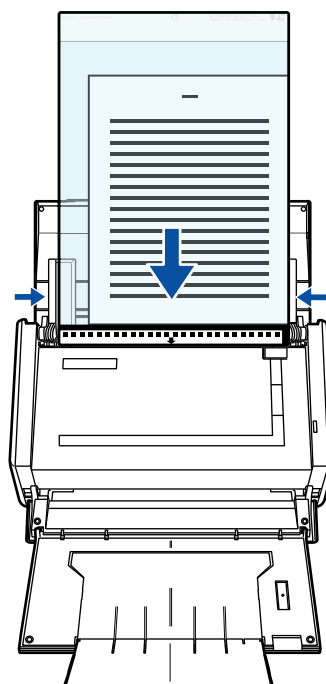
## 2. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。

原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、  
折り目側を右端に、隙間のできないように  
しっかりと合わせます。



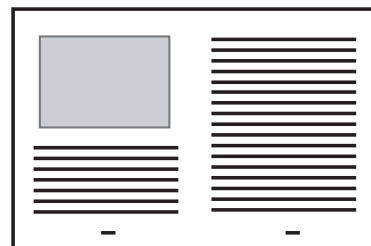
## 3. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。

- A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。
- 原稿の裏面（見開き原稿の右側）が手前にくるようにセットしてください。
- A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。
- A3 キャリアシートと一般紙を混載して読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、「マルチフィード検出」を「長さで検出」以外に設定します。  
設定方法については、「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」(277 ページ) を参照してください。



## 9. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 両面読み取りを行うと、表 / 裏のイメージデータが見開き状態で並べて出力されます。



- 出力されたイメージデータの継ぎ目部分に隙間やズレ、線が入ったりする場合があります。また、厚い原稿を読み取った場合に継ぎ目部分を境にしてイメージデータがハの字に傾く傾向があります。  
これらの現象は、原稿の折り曲げ方や、セットのしかたによってばらつきがあります。その場合は、以下を確認してください。改善される場合があります。
  - 原稿が、しっかりと折り曲げられているか。
  - 原稿の端が A3 キャリアシートの端にきっちりと合っているか。
  - A3 キャリアシートを裏 / 表逆にセットしてみたらどうか。
- 「A3 キャリアシート設定」画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、出力されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。A3 / B4 / 11 × 17 インチサイズの中から、原稿上の印刷が収まる最小のサイズで出力されます。  
例：A3 サイズの原稿の中央に A4 サイズで印刷されている場合  
⇒ B4 サイズで出力されます。  
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを出力したい場合は、「出力画像サイズ」で原稿サイズを設定してください。
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータが欠ける場合があります。その場合には、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にセットして読み取ってください。

## ■ 写真や非定型サイズの下稿を読み取ります

傷つけない写真や、資料の切り抜きなど非定型サイズの原稿を、A3 キャリアシートを使用して読み取ることができます。

写真や非定型サイズの原稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

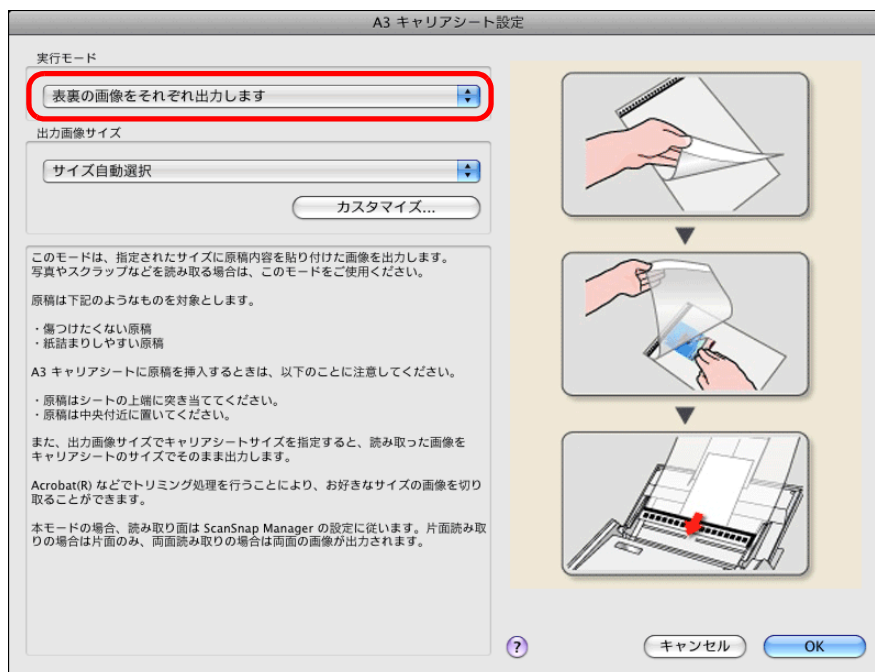
### 2. 「原稿」タブで、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



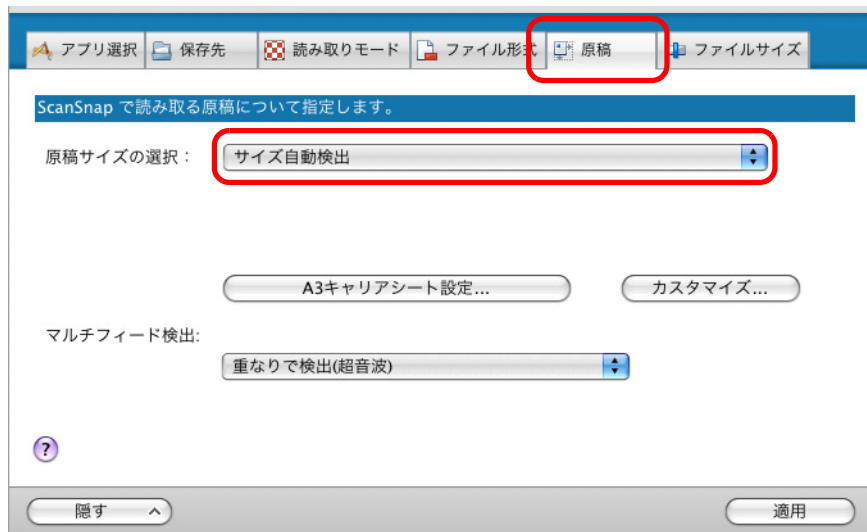
⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

### 3. 「実行モード」で「表裏の画像をそれぞれ出力します」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



### 4. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で、「サイズ自動検出」を選択します。



### 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

### 6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 7. ScanSnap に原稿をセットします。

1. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。

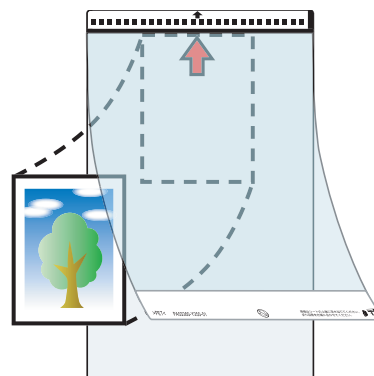
原稿の先端を、A3 キャリアシート上部に突き

当てるようにセットしてください。

原稿が A3 キャリアシートからはみ出さない

ように、幅方向に対して中央にセットしてく

ださい。



2. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。

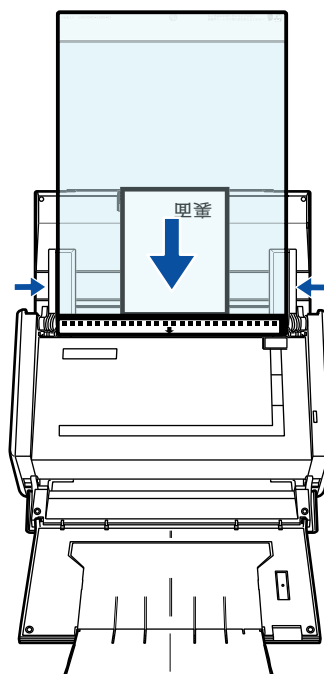
- A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。

- 原稿の裏面が手前側になるようにセットしてください。

- A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。

- A3 キャリアシートと一般紙を混載して読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、「マルチフィード検出」を「長さで検出」以外に設定します。

設定方法については、「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」(277 ページ) を参照してください。



## 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始され、イメージデータが出力されます。

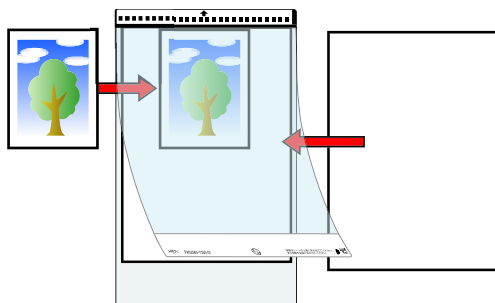


- [Scan] ボタンで読み取ったイメージデータは、指定した「出力画像サイズ」の中央に配置されて出力されます。  
「A3 キャリアシート設定」の画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。
- 「A3 キャリアシート設定」の画面で、「出力画像サイズ」に「サイズ自動選択」が選択されていると、出力されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり切れたりする場合があります。  
例：A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合  
⇒ A5 サイズで出力されます。  
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを出力したい場合は、「出力画像サイズ」で原稿サイズを設定してください。



以下のような現象が出る場合は、原稿の後ろに白紙をセットしてください。

- 読み取ったイメージデータが、適切なサイズで出力されない（「サイズ自動選択」時）
- 原稿の端に影ができる
- 特殊な形に切り抜いた原稿の周りに黒線ができる





## ■ 長尺原稿を読み取ります

最大長 863mm (34 インチ) までの原稿を読み取ります。  
長尺原稿を読み取る方法は、以下のとおりです。

### 1. ScanSnap に原稿をセットします。

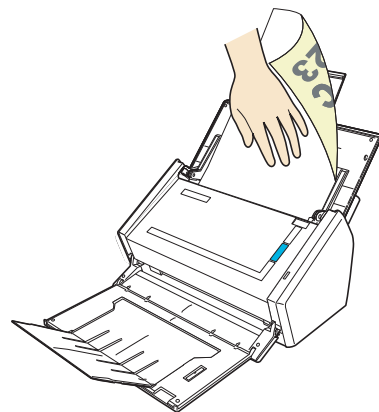
セットできる原稿の種類については、「[読み取りできる原稿](#)」(27 ページ) を参照してください。



- 長尺原稿は、1 枚ずつ給紙カバー（原稿台）にセットしてください。
- 長尺原稿を読み取る場合は、原稿のセット時および排出時に原稿を以下のように扱ってください。

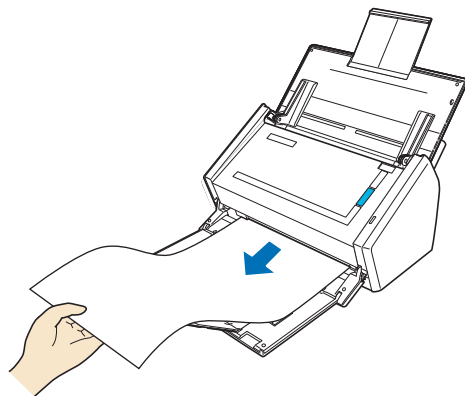
#### 原稿のセット時

読み取る原稿が給紙カバー（原稿台）から落ちないように、原稿を手で抑えてセットしてください。



#### 原稿の排出時

スタッカー側に十分なスペースを設け、読み取りが完了した原稿がスタッカーから落ちないように、手で受け取ってください。



## 2. ScanSnap の [Scan] ボタンの青色の点灯が点滅するまで押します (3 秒以上)。

⇒ 読み取りが開始されます。



1 枚目の原稿を長尺原稿として読み取った場合は、継続読み取り時も長尺原稿として読み取ります。



- 「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「エクセレント」に設定されていると、以下のエラーメッセージが表示され、長尺原稿は読み取りできません。



「画質の選択：エクセレント」の場合

- 長尺原稿の読み取り時は、現在の設定を無視して、以下の設定で読み取ります。
  - マルチフィード検出：検出しない
  - 原稿サイズの選択：サイズ自動検出
  - 検索可能な PDF にします：無効

## ■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します

読み取ったイメージデータを一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存することができます。たとえば、定型の伝票を一度に読み取って、一枚ずつ PDF ファイルにして保存することができます。

複数の PDF ファイルに分割して保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「ファイル形式」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。



「ファイル形式の選択」に、「PDF (\*.pdf)」が選択されていることを確認してください。

### 3. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、ページ数を指定します。

ここで指定したページ数分を読み取るごとに、PDF ファイルが 1 つ作成されます。



「両面読み取り」の場合、1 枚の原稿は、表 / 裏で 2 ページとなります。  
また、[読み取りモード] → [オプション] → 「白紙ページを自動的に削除します」  
チェックボックスにチェックが付いていると、白紙ページが混在していた場合にページ  
がずれる場合がありますので、チェックをはずしておくことをおすすめします。

### 4. [OK] ボタンをクリックして、「PDF フォーマットオプション」画面を閉じます。

### 5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

### 6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

### 7. ScanSnap に原稿をセットします。

[「読み取りできる原稿」\(27 ページ\)](#) および [「原稿のセット方法」\(29 ページ\)](#) を参照してください。

### 8. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 操作 3. で指定したページ数分ごとの PDF ファイルが作成されます。

## ■ 検索可能な PDF ファイルを作成します

読み取ったイメージデータのテキストを自動的に認識して、検索可能な PDF ファイルを作成することができます。

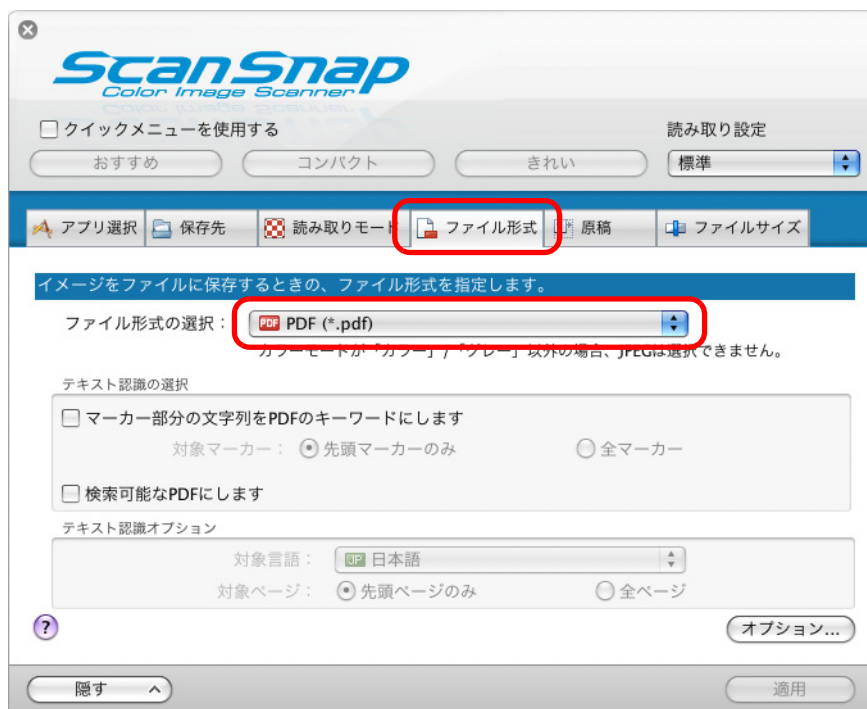
検索可能な PDF ファイルを作成する場合は、以下の手順で設定を変更します。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



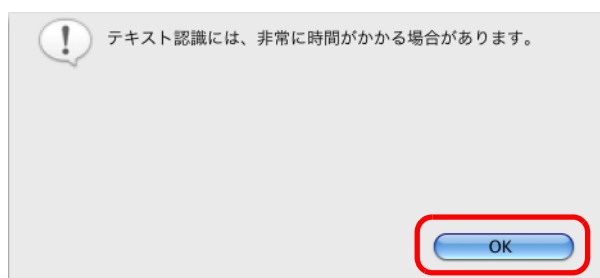
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

### 2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。



### 3. 「検索可能な PDF にします」 チェックボックスにチェックを付けます。

⇒ 以下のメッセージが表示されます。



⇒ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

- 対象言語  
対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語です。
- 対象ページ  
先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を、全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を選択してください。



### 4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

### 5. 画面左上の [X] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 6. ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始されます。

読み取ったイメージデータのテキストが認識され、検索可能な PDF ファイルが保存されます。

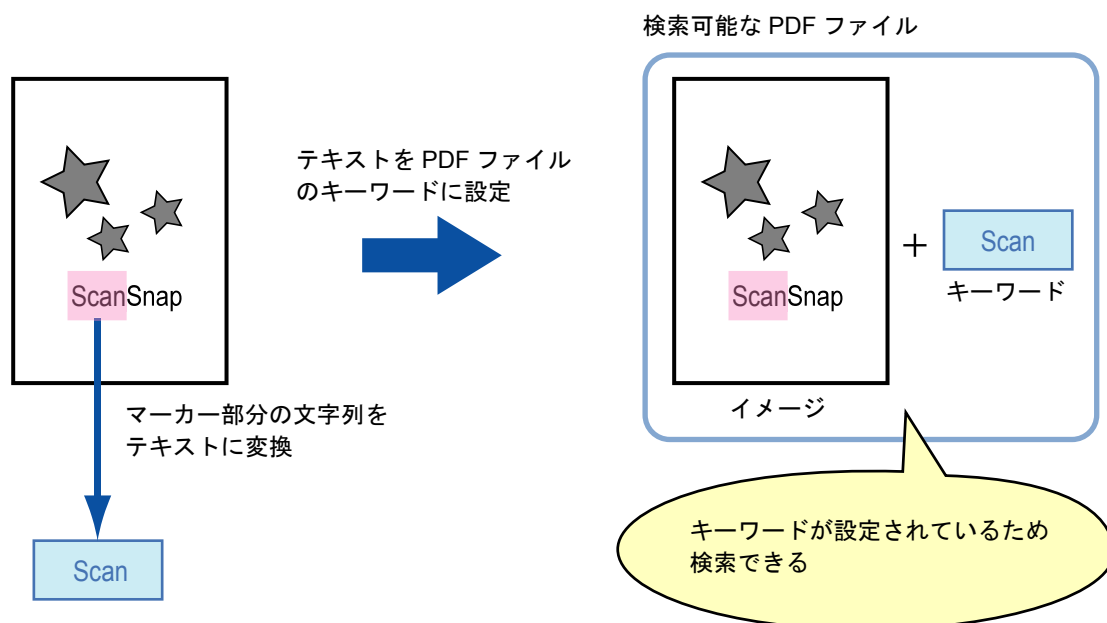


- 本設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）は、正しくテキスト認識できない場合があります。また、カラーモードを変更したり、解像度を上げて読み取ることで、テキスト認識が可能となる場合があります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 複雑なレイアウトの原稿、およびよごれや擦れの多い原稿では認識時間が非常にかかる場合があります。
- 長尺原稿は、テキスト認識できません。
- 縦書き文字は、Spotlight やプレビューでは検索できません。Adobe Acrobat では検索できます。

## ■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します

白黒原稿のタイトルなどの文字列を PDF ファイルのキーワードに設定して、PDF ファイルの検索に利用することができます。

キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引き、その原稿を読み取ると、線を引いた文字列が認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。以降、水性蛍光ペンで引いた線を「マーカー」、水性蛍光ペンを「マーカーペン」と表記します。



マーカーは、白黒原稿に以下のように引いてください。

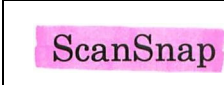

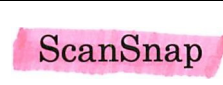
- 半透明のマーカーペン（市販品で可）を使用してください。  
推奨するマーカーの色と濃さは、以下のとおりです。

| ピンク      | イエロー     | ブルー      | グリーン     |
|----------|----------|----------|----------|
| ScanSnap | ScanSnap | ScanSnap | ScanSnap |

- 1つのマーカーは、1行（横書き）または1列（縦書き）の文字列に、まっすぐに引いてください。
- サポート範囲のマーカーのサイズは、以下のとおりです。  
最小サイズ：短辺 3mm × 長辺 10mm  
最大サイズ：短辺 20mm × 長辺 150mm
- 1ページに使用するマーカーの色は、1色にしてください。



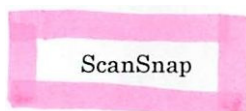
- キーワードにする文字列の上下左右が、完全に覆われるようにマーカーを引いてください。  
なお、マーカー全体の色が均一になるように引いてください。

| 良い例   | 悪い例 1<br>(塗り残しがある)  | 悪い例 2<br>(色が不均一)   |
|---|---|--|
|  |  |  |

- マーカーの数は、1 ページにつき 10 箇所以下にしてください。



- 以下の原稿に対しては、マーカー部分の文字列をキーワードとして設定できません。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 2色以上のマーカーペンが使用されている原稿
  - マーカー以外の色が付いている原稿（マーカーペン以外のペンが使われている場合や、原稿がよごれている場合）
  - 1 ページに多数のマーカーが存在する原稿
- 以下に該当するマーカー部分の文字列は、キーワードとして設定できません。
  - マーカーのサイズがサポート範囲外の場合
  - マーカーで囲まれた文字列



- 特殊なマーカーの引き方をした場合（斜めに引くなど）
- 複数のマーカーが密集している場合
- マーカーペンの色が薄い、または色がかすれている場合



- 複数の文字列にマーカーを引く場合は、マーカー同士の間隔を 5mm 以上あけてください。マーカー同士の間隔が狭すぎると、複数のマーカーがつながって、1 つのマーカーとして検出される場合があります。
- 以下の場合、マーカー周辺の文字列がキーワードとして設定される場合があります。
  - マーカーが上下（横書きの場合）または左右（縦書きの場合）の行に重なっている場合
- 以下の場合、マーカーが引かれていない文字列が、キーワードとして設定される場合があります。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 文字 / 図 / 絵 / 表 / 線などに色が付いている原稿
  - マーカーで囲まれた部分が存在する原稿
  - よごれている原稿



- 正しくキーワードを設定できないときは、解像度を上げて読み取ると、キーワードを設定できる場合があります。
- PDF ファイルに設定したキーワードは、ScanSnap Organizer のメイン画面（サムネイル表示）や Adobe Acrobat および Adobe Reader の文書のプロパティなどで確認できます。

PDF ファイルにキーワードを自動設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。

## 1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。



⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。



### 3. 「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けます。

- 対象マーカー

先頭マーカーのみを認識する場合は「先頭マーカーのみ」を、全マーカーをテキスト認識する場合は「全マーカー」を選択してください。

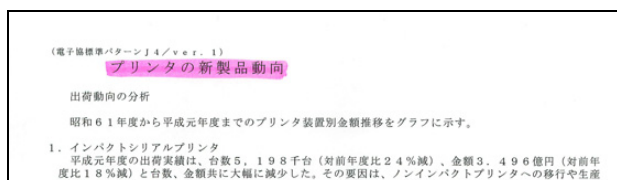


縦書き原稿の場合は、「先頭マーカーのみ」を選択しないでください。

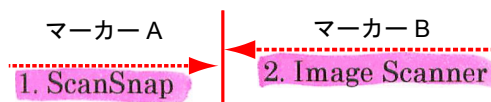


「先頭マーカーのみ」の使い方は、以下のとおりです。

- 横書き原稿の表題などを PDF のキーワードにしたい場合にご使用ください。  
例：文書の表題のみにマーカーを引くと、マーカーを引いた文字列が、PDF のキーワードに設定され、表題の文字列で PDF ファイルを検索できるようになります。



- 複数のマーカーが並んでいる場合、原稿の最上部にあるマーカー部分の文字列がキーワードとして設定されます。  
例：以下の場合、マーカー A より上部にあるマーカー B の文字列がキーワードに設定されます。

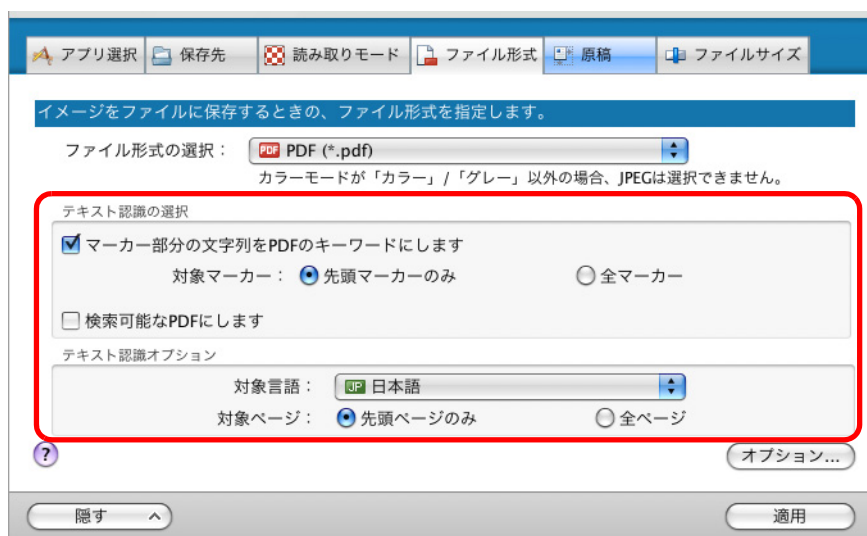


- 対象言語

対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語です。

- 対象ページ

全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を、先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を選択してください。



**4.** ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

**5.** 画面左上の [✕] ボタンをクリックまたはキーボードの「esc」キーを押して、ScanSnap 設定画面を閉じます。

**6.** ScanSnap に原稿をセットします。

「読み取りできる原稿」(27 ページ) および「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。

## 7. ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

⇒ 読み取りが開始されます。

マーカー部分のテキストが認識され、キーワードが追加された PDF ファイルが保存されます。



- 本設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）は、テキストが正しく認識できない場合があります。また、解像度を上げて読み取ることでテキスト認識が可能となる場合があります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 複雑な複雑なレイアウトの原稿、およびよごれや擦れの多い原稿では認識時間が非常にかかる場合があります。
- 原稿内の複数箇所、同じ文字列にマーカーが引かれている場合は、PDF ファイルに同じキーワードが複数追加されます。
- 追加するキーワードの文字数の上限は、255 文字です。
- Adobe Acrobat および Adobe Reader でキーワードを確認すると、追加されたキーワードの先頭と末尾に「"」が表示される場合があります。
- Mac OS X v10.4 で、PDF ファイルのサイズが 512M バイト以上になる場合、キーワードは設定されません。

# 困ったときには



ここでは、原稿づまりの対処方法、およびトラブルの対処方法について説明します。

---

|                |     |
|----------------|-----|
| 原稿づまりの処理 ..... | 303 |
|----------------|-----|

---

|                 |     |
|-----------------|-----|
| マルチフィードの処理..... | 305 |
|-----------------|-----|

---

|               |     |
|---------------|-----|
| トラブルと対処 ..... | 312 |
|---------------|-----|

# 原稿づまりの処理

読み取り中に原稿がつまった場合は、以下の方法で原稿を取り除いてください。

## ⚠ 注意

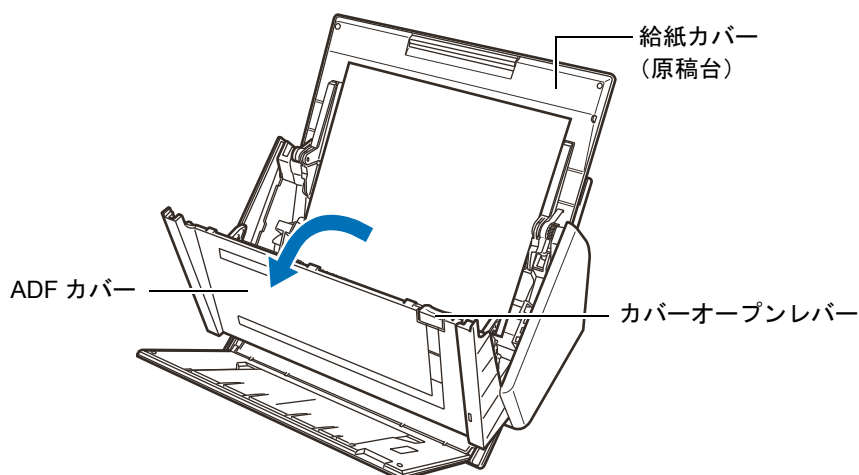
- つまった原稿は無理に引き抜かず、ADF カバーを開けてから取り除いてください。
- つまった原稿を取り除くときは、鋭利な部分に触れないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- つまった原稿を取り除くときは、ネクタイ、ネックレス、または髪の毛などが ScanSnap 内部に巻き込まれないように注意してください。
- ガラスの表面が高温になっている場合があります。やけどに注意してください。



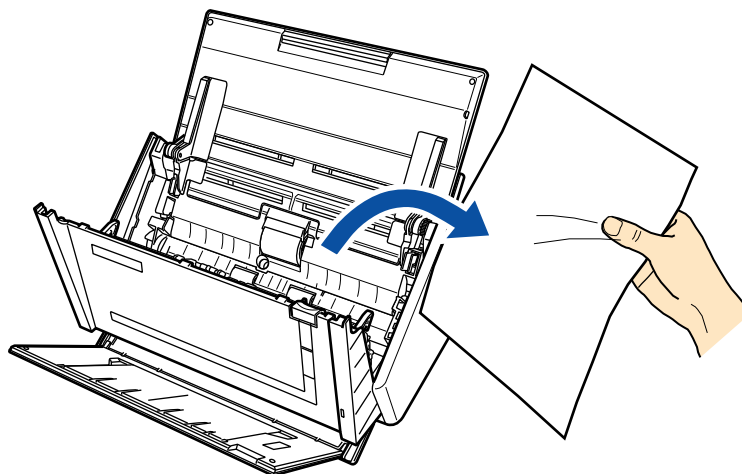
ScanSnap の内部は、「[ScanSnap 内部の清掃](#)」(327 ページ)にある清掃の目安をもとに清掃してください。

1. 給紙カバー（原稿台）の上にある原稿を取り除きます。

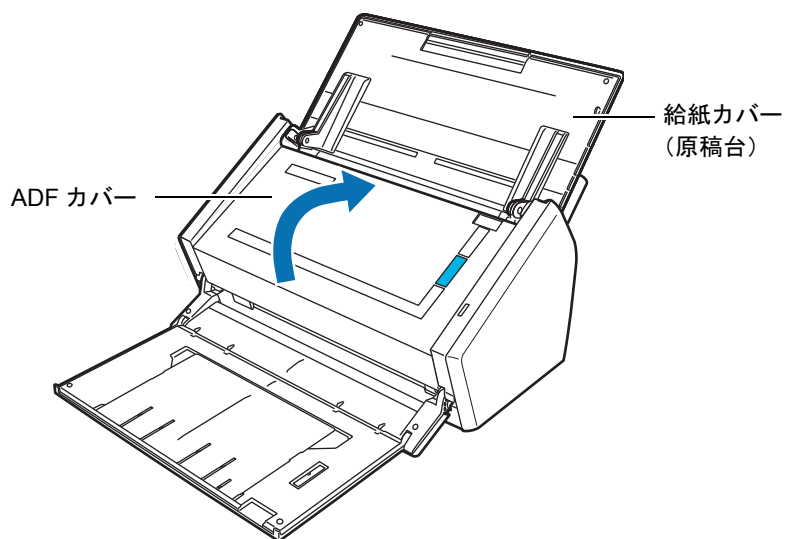
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。



3. つまっている原稿を取り除きます。



4. ADF カバーを閉じます。



⇒「カチン」という音がします。



ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと、原稿づまりや読み取り不良を起こすおそれがあります。



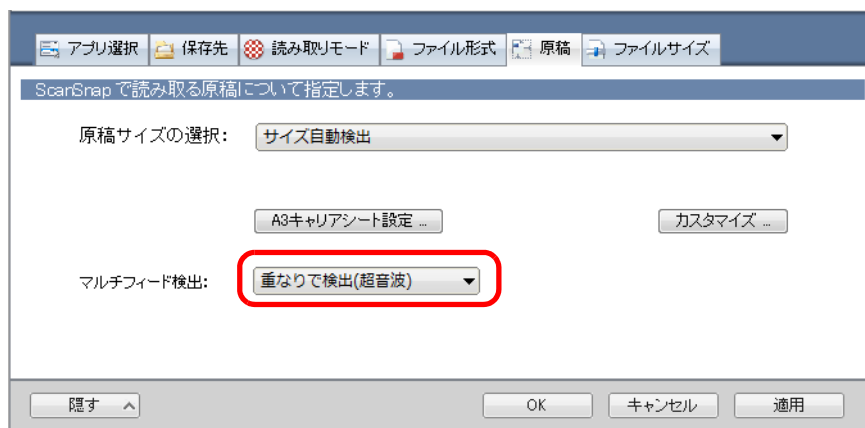
# マルチフィードの処理

ScanSnap は、超音波センサーによってマルチフィードを検出することができます。マルチフィードとは、一度に2枚以上の原稿が重なって送り込まれてしまう現象のことです。

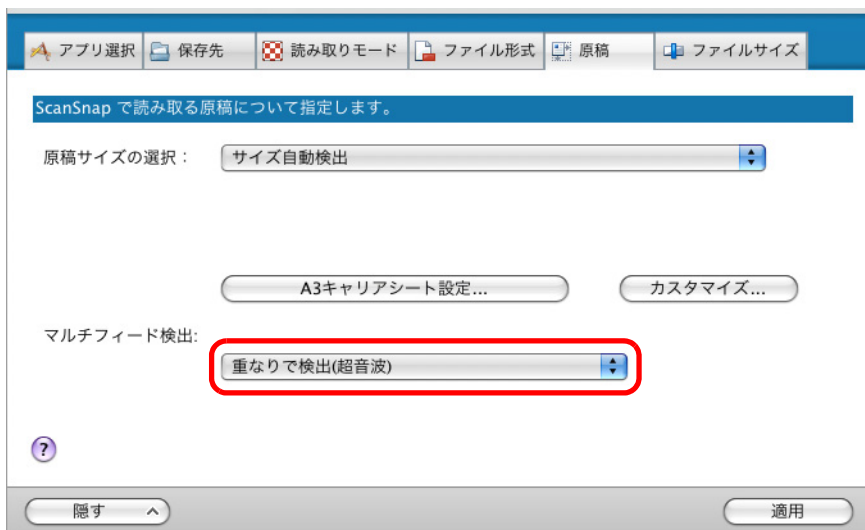
原稿の読み取り時にマルチフィードが発生すると、一部のページが欠落したイメージデータが保存される場合があります。このような場合に、リカバリー機能によってイメージデータの確認および欠落したページの修復を行います。

超音波センサーによるマルチフィード検出およびリカバリー機能は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「マルチフィード検出」→「重なりで検出（超音波）」を選択すると有効になります。

## Windows

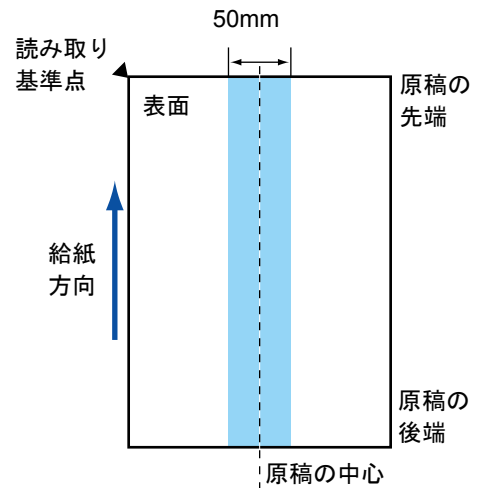


## Mac OS





- A3 キャリアシートおよび長尺原稿は、マルチフィードを検出することはできません。
- 封筒、付箋 / 写真 / 印紙などが貼ってある原稿など、すでに重なっている状態の原稿は、マルチフィードと誤検出される場合があります。このような原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「マルチフィード検出」を「しない」にすることをおすすめします。
- 原稿の重なりを検出する場合は、以下の条件が必要です。
  - ScanSnap にセットして一度に読み取る原稿の厚さは、同じものを使用してください。
  - 原稿の厚さ : 52 ~ 127g/m<sup>2</sup> (0.065 ~ 0.15mm)
  - 原稿の中心線をはさむ 50mm の領域に、穴をあけないでください。
  - 原稿の中心線をはさむ 50mm の領域に、のりなどでほかの原稿を貼り付けないでください。



- 原稿の先端から 30mm は、マルチフィードを検出することができません。

## ■ 原稿の重なりが検出された場合

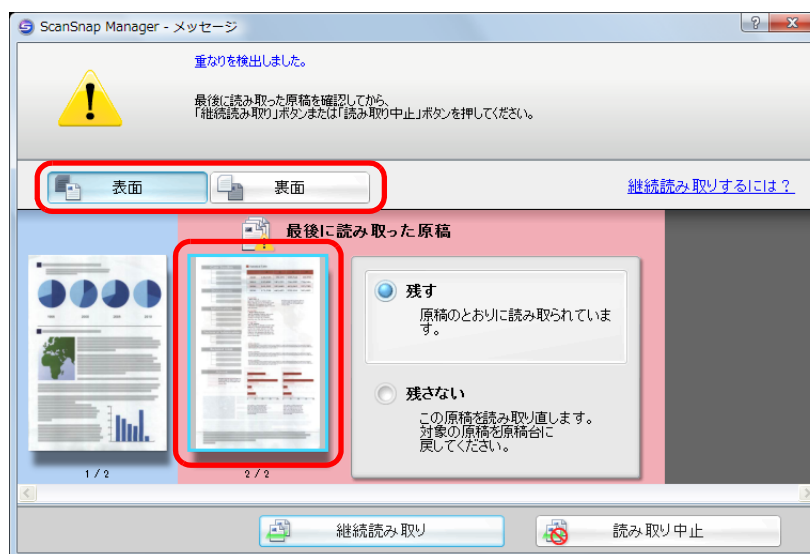
読み取り中に原稿の重なりが検出されると、読み取りを一時中断して重なり検出画面が表示されます。

重なり検出画面での操作手順は、以下のとおりです。

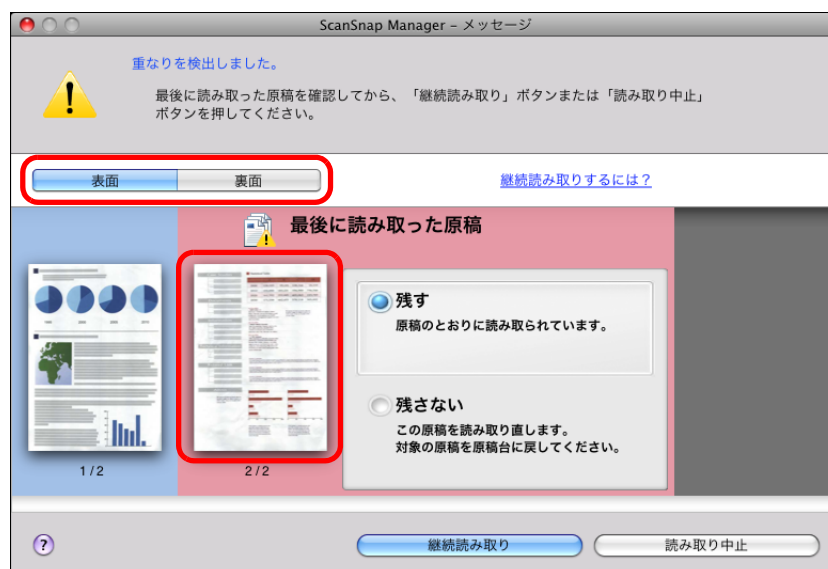
### 1. 表面 / 裏面が、原稿のとおり読み取られているかを確認します。

サムネイルの表面 / 裏面を、[表面] ボタン / [裏面] ボタンで切り替えて確認します。

#### Windows



#### Mac OS





- 重なり検出画面では、カラーモードや白紙ページ削除などの、読み取り条件が反映されていない状態でサムネイルが表示されます。読み取り条件は、イメージデータを保存するときに反映されます。

たとえば、カラーの原稿を白黒で読み取る設定であっても、サムネイルはカラーで表示されます。

該当する読み取り条件は以下のとおりです。

- 「カラーモードの選択」の「自動」「グレー」「白黒」「カラー高圧縮」（「カラー高圧縮」は Windows のみ）
- 「白紙ページを自動的に削除します」
- 「文字列の傾きを自動的に補正します」
- 「原稿の向きを自動的に補正します」
- A3 キャリアシート（A3 キャリアシートに原稿を挟んだイメージでサムネイル表示されます）

#### Windows

- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→ [オプション] → 「原稿を上向きにしてセットします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、読み取った原稿の順番にサムネイルが表示されます。

## 2. サムネイルの処理方法を選択します。

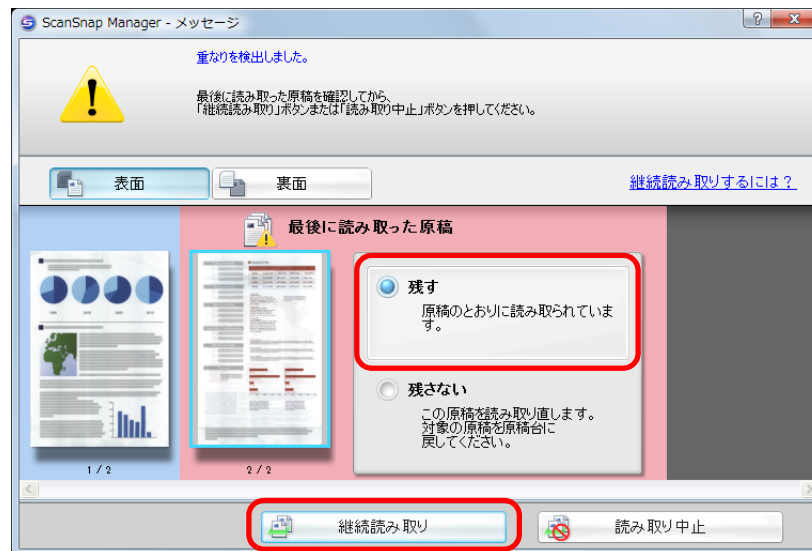
### • 原稿のとおり読み取られている場合

「残す」を選択してから、[継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

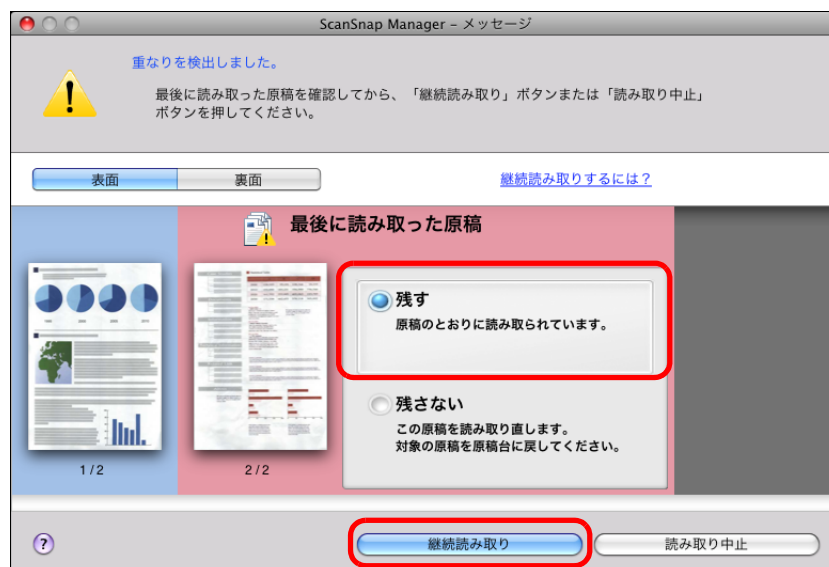


封筒、付箋 / 写真 / 印紙などが貼ってある原稿など、すでに重なっている状態の原稿の場合は、「残す」を選択してから、[継続読み取り] ボタンをクリックします。

### Windows



### Mac OS

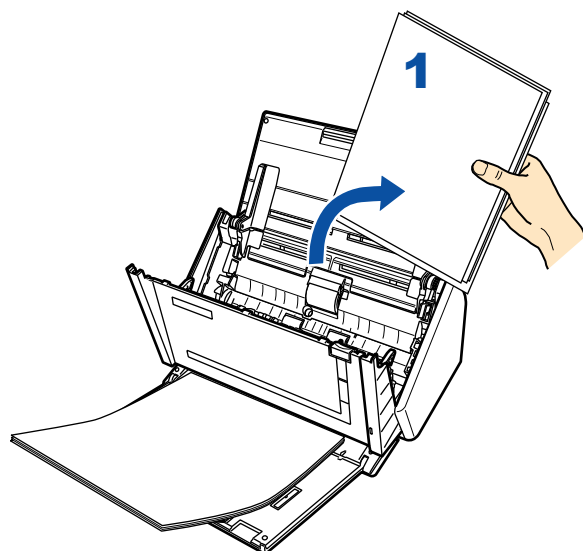


⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

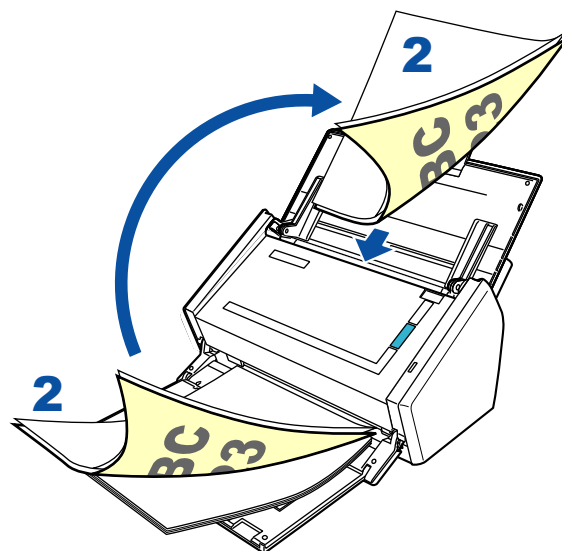
⇒ 読み取りが完了すると、イメージデータが保存されます。

## ●原稿のとおり読み取られていない場合

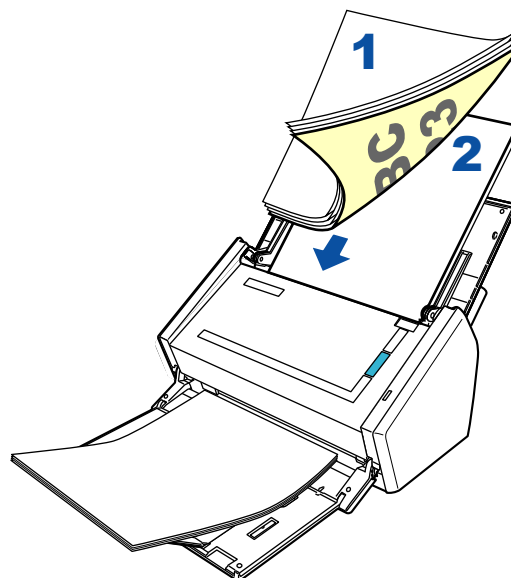
1. ADF カバーを開けて、原稿 (1) を取り出してそろえます。



2. スタッカーから、再度読み取る原稿 (2) (通常は 2 枚以上) を取り出し、向きを変えずに給紙カバー (原稿台) にセットします。

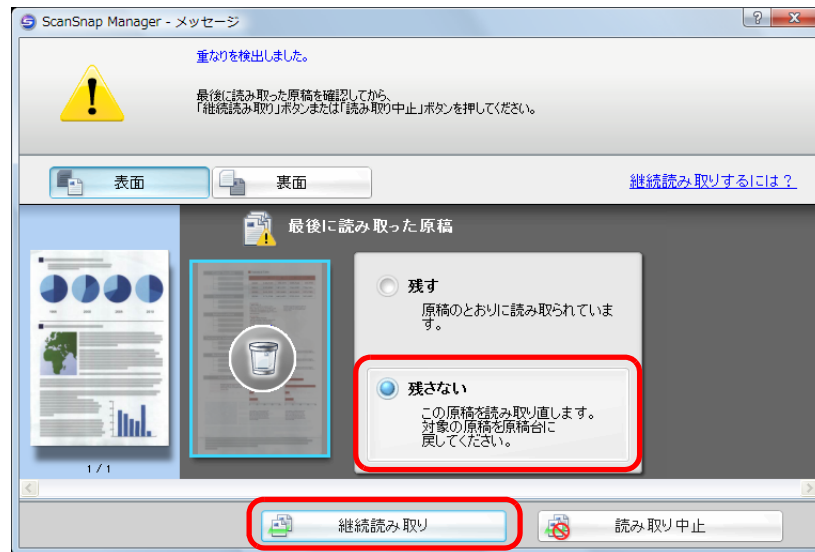


3. 操作 1. で取り出した原稿 (1) を、原稿 (2) の上に重ねてセットします。

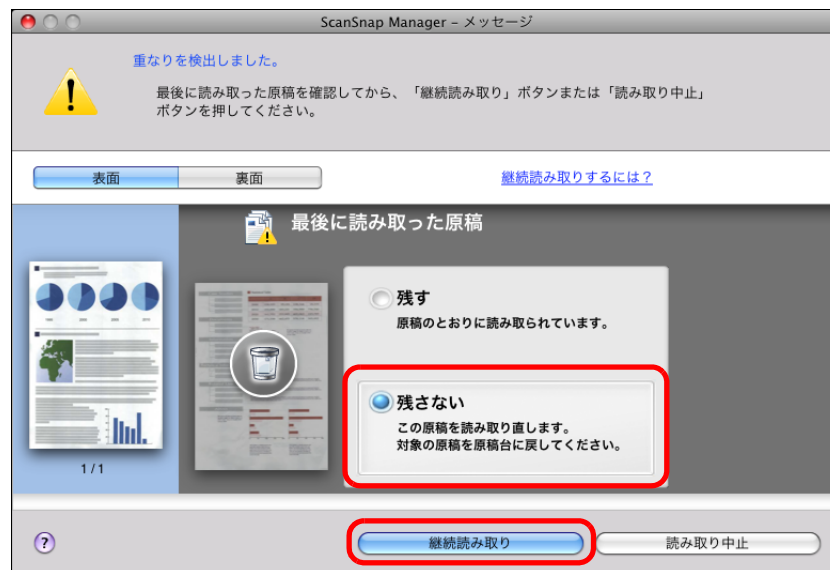


4. 「残さない」を選択してから、[継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan] ボタンを押します。

### Windows



### Mac OS



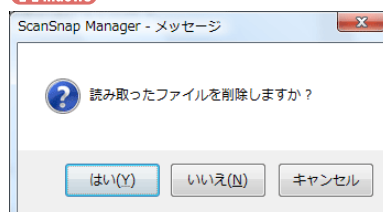
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

読み取りが完了すると、イメージデータが保存されます。

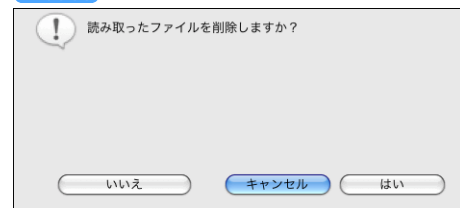


- 継続読み取りが必要ない場合は、[読み取り中止] ボタンを押して表示されるメッセージ画面で [いいえ] を選択してください。
- 読み取りを中止してイメージデータを破棄する場合は、[読み取り中止] ボタンを押して表示される以下の画面で、[はい] を選択してください。

### Windows



### Mac OS



# トラブルと対処



ScanSnap を使用中に発生するトラブルとその対処方法について説明します。



修理を依頼される前に、以下の項目を点検してください。

項目を点検しても改善されない場合は、PFU イメージング サービス & サポートセンター (366 ページ) にお問い合わせください。

| こんなとき         | ここをお調べください  | 対処方法  |
|---------------|---|---|
| 電源が ON にならない。 | 電源ケーブルおよび USB ケーブルが正しく接続されていますか？  | 電源ケーブルおよび USB ケーブルを正しく接続してください。<br>USB ハブを使用している場合は、USB ハブの電源を確認してください。<br>また、USB ハブは、電源付き (AC アダプター付き) の USB ハブを使用してください。電源なしの USB ハブに接続した場合、正常に動作しません。<br><br>電源ケーブルを一度抜いてから、再度、接続してください。<br>電源ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけて行ってください。 |
|               | 給紙カバー (原稿台) が閉まっていませんか？<br>ScanSnap は、給紙カバー (原稿台) の開閉で、自動的に電源が ON/OFF します。      | 給紙カバー (原稿台) を開けてください。   |
|               | コンピュータは正常に起動していますか？<br>ScanSnap は、コンピュータの電源に連動して、自動的に ScanSnap の電源が ON/OFF します。 | コンピュータが正常に起動するまでお待ちください。<br>コンピュータの起動処理中または休止状態の場合、[Scan] ボタンが消灯する場合があります。  |






| こんなとき        | ここをお調べください   | 対処方法  |
|--------------|--|---|
| 読み取りが開始されない。 | お買い上げの ScanSnap に添付されている ScanSnap Manager がインストールされていますか？  | ScanSnap Manager をインストールしてください。<br>インストール方法については、スタートアップガイドを参照してください。   |
|              | [Scan] ボタンが点滅していませんか？  | 電源ケーブルを一度抜いてから、再度、接続してください。<br>電源ケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけて行ってください。   |
|              | USB ケーブルが正しく接続されていますか？   | USB ケーブルを正しく接続してください。<br>USB ハブを使用している場合は、USB ハブの電源を確認してください。<br>また、USB ハブは、電源付き（AC アダプター付き）の USB ハブを使用してください。電源なしの USB ハブに接続した場合、正常に動作しません。  |
|              | ScanSnap Manager が起動していますか？<br><b>Windows</b><br>正しく起動している場合は、タスクバーに「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されます。<br><b>Mac OS</b><br>正しく起動している場合は、Dock に「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されます。 | ScanSnap Manager が起動していない場合は、以下の手順を実施してください。<br><b>Windows</b><br>「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Manager」 → 「ScanSnap Manager」を選択し、ScanSnap Manager を起動してください。<br><b>Mac OS</b><br>Finder から、「アプリケーション」 → 「ScanSnap」 → 「ScanSnap Manager」を選択して、「ScanSnap Manager」を起動してください。 |

| こんなとき               | ここをお調べください   | 対処方法  |
|---------------------|--|---|
| <p>読み取りが開始されない。</p> | <p>ScanSnap Manager が、正常に動作していますか？</p> <p><b>Windows</b><br/>正常に動作していない場合は、タスクバーにある「ScanSnap Manager」のアイコンがになっています。</p> <p><b>Mac OS</b><br/>正常に動作していない場合は、Dock の「ScanSnap Manager」のアイコンがになっています。<br/>コンピュータによっては、電源を OFF にする前に ScanSnap がスリープ状態になっていると電源を再度 ON にした直後には ScanSnap を認識できないことがあります。</p> | <p>以下の手順を実施してください。</p> <p><b>Windows</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ScanSnap Manager ドライバを更新します。<br/>「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「システムとメンテナンス」→「デバイス マネージャ」の順に選択します。<br/>デバイスマネージャで「イメージングデバイス」→「ScanSnap S1500」を右クリックして、表示されたメニューから「ドライバの更新」を選択します。この方法を試しても症状が改善されない場合は、操作 2. を行ってください。</li> <li>2. ScanSnap の電源を OFF にして、再度電源を ON にします。電源の ON/OFF は、5 秒以上間隔をあけて行ってください。<br/>この方法を試しても症状が改善されない場合は、操作 3. を行ってください。</li> <li>3. USB ハブを使用している場合は、ScanSnap とコンピュータを直接接続します。この方法を試しても症状が改善されない場合は、操作 4. を行ってください。</li> <li>4. コンピュータを再起動します。</li> </ol> <p>上記の対処を行っても改善されない場合は、ScanSnap Manager をアンインストールし、再度、インストールしてください。<br/>アンインストールについては、「<a href="#">Windows でのアンインストール</a>」(354 ページ) を参照してください。</p> <p><b>Mac OS</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ScanSnap の電源を OFF にして、再度電源を ON にします。電源の ON/OFF は、5 秒以上間隔をあけて行ってください。<br/>この方法を試しても症状が改善されない場合は、操作 2. を行ってください。</li> <li>2. USB ハブをお使いの場合は、ScanSnap とコンピュータを直接接続します。この方法を試しても症状が改善されない場合は、操作 3. を行ってください。</li> <li>3. コンピュータを再起動します。</li> </ol> <p>上記の対処を行っても改善されない場合は、ScanSnap Manager をアンインストールし、再度、インストールしてください。<br/>アンインストールについては、「<a href="#">Mac OS でのアンインストール</a>」(356 ページ) を参照してください。</p> |

| こんなとき   | ここをお調べください   | 対処方法   |
|---|--|--|
| 読み取りが開始されない。  | <p><b>Windows</b><br/>コンピュータを休止状態から、復帰させましたか？</p>              | <p>コンピュータを休止状態から復帰させた場合は、マウスを動かすか、キーボードの任意のキーを押したあとに、読み取りを行ってください。</p>   |
|   | <p><b>Mac OS</b><br/>コンピュータをスリープから、復帰させましたか？</p>               | <p>コンピュータをスリープから復帰させた場合は、マウスを動かすか、キーボードの任意のキーを押したあとに、読み取りを行ってください。</p>   |
| <p>下記のメッセージが表示される。</p> <p><b>Windows</b><br/>ScanSnap が、他のユーザー環境（または他のプログラム）で使用しています。</p> <p><b>Mac OS</b><br/>ScanSnap を使用することができませんでした。他のユーザーまたは他のプログラムが使用していないことを確認してください。</p> | <p>ほかのユーザーで ScanSnap を使用していませんか？</p>                           | <p>ほかのユーザーで読み取りを終了してから、再度 ScanSnap Manager を起動してください。</p>  |
|   | <p>ScanSnap の電源の ON/OFF やケーブルの抜き差しを繰り返していませんか？</p>             | <p>ScanSnap の電源の ON/OFF やケーブルの抜き差しは、5 秒以上間隔をあけて行ってください。</p>  |
| <p>イメージデータに縦ずじが発生する。</p>  | <p>ScanSnap 内部がよごれていませんか？</p>                                  | <p>ScanSnap 内部を清掃してください。清掃方法については、「<a href="#">ScanSnap 内部の清掃</a>」(327 ページ)を参照してください。</p>                          |
| <p>イメージデータにモアレ（縞模様など）が目立つ。</p>  | <p>ScanSnap 設定画面の、「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定を変更し、読み取りを試されましたか？</p> | <p>読み取りイメージデータにモアレ（縞模様など）が目立つ場合は、ScanSnap 設定画面から、「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定を変更し、読み取ってください。<br/>例：「ノーマル」→「スーパーファイン」</p> |
| <p>イメージデータがずれる / イメージデータがゆがむ。</p>   | <p>原稿が正しくセットされていますか？</p>                                       | <p>原稿を正しくセットしてください。原稿のセット方法については、「<a href="#">原稿のセット方法</a>」(29 ページ)を参照してください。</p>                                  |
| <p>イメージデータが薄い / イメージデータが濃い。</p>   | <p>「白黒」読み取りで、「白黒読み取りの濃度」の設定が極端に薄く（または濃く）なっていませんか？</p>          | <p>ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」で、「白黒読み取りの濃度」を調整してください。</p>  |
| <p>原稿上の細かい線がかすれてしまう。<br/>例：表の罫線が見えない。</p>   | <p>カラー読み取りで、活字や罫線つきの表、手書き文字が含まれる原稿を読み取っていませんか？</p>             | <p>ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けてください。<br/>それでもかすれる場合には、読み取りモードを変更してください。</p>     |

| こんなとき  | ここをお調べください   | 対処方法  |
|--|--|---|
| 読み取りに時間がかかる。   | ご使用のコンピュータは、推奨条件を満たしていますか？                                     | <p>システム条件を確認してください。システム条件については、「<a href="#">動作環境</a>」(21 ページ) を参照してください。</p> <p>推奨に満たない CPU、メモリ 容量の場合は、読み取り速度が低下します。その場合は、ScanSnap 設定画面で以下の設定を無効にする (チェックをはずす) と、読み取り速度を速くすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「読み取りモード」タブ → [オプション] ボタン <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックス</li> <li>- 「原稿の向きを自動的に補正します」</li> </ul> </li> <li>● 「ファイル形式」タブ <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「マーカ一部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックス</li> <li>- 「検索可能な PDF にします」チェックボックス</li> </ul> </li> </ul> |
|  | USB 1.1 で接続していませんか？ USB 1.1 の場合、データ転送量が大きくなると、極端に読み取り速度が低下します。 | USB2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合、そちらを使用してください。USB ハブをご使用の場合は、そちらも USB2.0 に対応している必要があります。(*1)   |
|  | コンピュータ起動直後やログオン直後など、コンピュータが安定していない状態のときに読み取りを行っていませんか？         | コンピュータが安定し、負荷がかかっていない状態になってから読み取りを行ってください。  |
| マルチフィードが多発する。<br><br>注)<br>マルチフィードとは、原稿が重なって読み込まれることです。以下のような原稿は、マルチフィードとして検出されます。<br>● 写真が貼ってある原稿 (申し込み書、履歴書)<br>● レシートや伝票、大きめの印紙などが貼り付けてある原稿<br>● 封筒<br>● 2 枚一緒になっているカーボン紙 | パッドユニットがよごれていませんか？   | パッドユニットを清掃してください。清掃方法については、「 <a href="#">ScanSnap 内部の清掃</a> 」(327 ページ) を参照してください。   |
|  | パッドユニットが消耗していませんか？   | パッドユニットを交換してください。交換方法については、「 <a href="#">パッドユニットの交換</a> 」(335 ページ) を参照してください。   |
|  | 原稿の枚数が、5mm を超えていますか？   | セットする原稿の枚数は、厚み 5mm 以下になる枚数にしてください。  |

| こんなとき                                       | ここをお調べください   | 対処方法   |
|---|--|--|
| 原稿が読み込まれない/途中で止まる。                          | ピックアップユニットがよごれていませんか？  | ピックアップユニットを清掃してください。清掃方法については、「ScanSnap 内部の清掃」(327 ページ) を参照してください。   |
|   | ピックアップユニットが消耗していませんか？  | ピックアップユニットを交換してください。交換方法については、「ピックアップユニットの交換」(339 ページ) を参照してください。  |
|   | 搬送路に異物が入っていませんか？   | 搬送路の異物を取り除いてください。対処方法については、「原稿づまりの処理」(303 ページ) を参照してください。  |
|   | 名刺やはがきなどの厚紙を読み取っていませんか？<br>名刺、はがきなどの厚い原稿を読み取る場合、まれに、セットした原稿がうまく送り込まれないことがあります。   | 以下の方法を試してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>読み取りを開始したら、1 枚目の原稿を指などで軽く押し込む</li> <li>原稿をセットする向きを変える</li> </ul>                                    |
|   | 「原稿サイズの設定」を読み取る原稿と違うサイズに設定して読み取りしていませんか？   | ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズの選択」を読み取る原稿のサイズに設定してください。   |
|   | 薄い紙、破れた紙、折れ曲がった紙などを読み取っていませんか？   | 搬送性の悪い原稿は、一枚ずつ読み取るか、A3 キャリアシートを使用してください。   |
| ScanSnap Manager をインストールしても装置が認識されない。       |  ScanSnap Manager をインストールする前に装置をコンピュータに接続していませんか？<br>「デバイスマネージャ」で、装置が「その他のデバイス」や「不明なデバイス」として登録されていませんか？                                       | 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「システムとメンテナンス」→「デバイス マネージャ」の順に選択します。<br>デバイス マネージャ上で「その他のデバイス」の下に表示されるデバイス名（「USB デバイス」など、オペレーティングシステムによって異なります。）を削除し、コンピュータを再起動してください。 |
| 白黒原稿を読み取っているのに、ファイルサイズがカラー原稿を読み取ったときと変わらない。 | 白黒原稿を、「カラー」または「グレー」で読み取りしていませんか？   | ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「カラーモードの選択」を「白黒」に設定してください。   |
| 白黒またはグレーで読み取れない。                            | < S1500 のみ ><br> 「e- スキャンモード」で読み取っていませんか？<br>「e- スキャンモード」で読み取る場合は、常にカラーで読み取られます。<br>e- 文書法では、改ざん防止のため、改ざんあとが見えるように、24bit カラー以上で読み取る必要があるためです。 | 白黒で読み取る場合は、右クリックメニューで、「e- スキャンモード」のチェックをはずして読み取ってください。<br>ただし、読み取ったイメージデータは e- 文書として使用することはできません。  |
| カラーで読み取れない。                                 | 黒色に近い濃い緑色などで書かれた原稿は、白黒やグレーで読み取られる場合があります。  | ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、カラーモードの選択を「カラー」に設定して読み取ってください。  |


| こんなとき   | ここをお調べください   | 対処方法  |
|---|--|---|
| <p>ファイルサイズの設定ができない。</p>                                 | <p>&lt; S1500 のみ &gt;<br/>  「e- スキャンモード」で読み取っていませんか？<br/> 「e- スキャンモード」では、「ファイルサイズ」の設定はできません。<br/> 圧縮率は、「画質の選択」が「ファイン」の場合は「2」、「スーパーファイン」の場合は「3」で読み取られます。</p> | <p>ファイルサイズの設定を変える場合は、右クリックメニューから、「e- スキャンモード」のチェックをはずして読み取ってください。<br/> ただし、読み取ったイメージデータは e- 文書として使用することはできません。</p>  |
| <p>両面原稿を読み取ると、裏面が透けて読み取られてしまう（裏写り）。</p>                 | <p>ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→ [オプション] で、「文字をくっきりします」チェックボックスのチェックがはずれていませんか？</p>   | <p>「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けてください。</p>   |
| <p>読み取ったはずのイメージデータが消えてしまう（「白紙ページを自動的に削除します」が有効な場合）。</p> | <p>「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックが付いている場合、白紙に近い原稿（例：2、3文字以内の文字のみが書かれたほぼ白紙の原稿）も、白紙とみなされて削除される場合があります。</p>   | <p>ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→ [オプション] → 「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックをはずしてください。</p>  |
| <p>読み取ったイメージデータが傾いている。</p>                              | <p>原稿が±5度以上傾いてセットされていませんか？</p>   | <p>傾き補正が可能な角度は、±5度までです。この範囲を超えないように、サイドガイドで原稿をしっかりそろえて読み取ってください。<br/> 原稿のセット方法については、「<a href="#">原稿のセット方法</a>」(29 ページ) を参照してください。<br/> 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスの詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。</p> |
|   | <p>原稿に問題はありますか？<br/> 原稿に記載されている内容によっては、自動傾き補正が正常に機能しない場合があります。</p>   | <p>「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。</p>   |
| <p>読み取ったイメージデータが正しい向きに表示されない（自動向き補正時）。</p>              | <p>原稿に問題はありますか？<br/> 原稿に記載されている内容によっては、自動向き補正が正常に機能しない場合があります。</p>   | <p>「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。</p>  |
| <p>読み取ったイメージデータの文字が読めない。</p>                            | <p>文字の小さい原稿を読み取っていませんか？</p>  | <p>小さい文字がつぶれてしまうような場合は、「画質の選択」を、「スーパーファイン」または「エクセレント」にして読み取り直してください。<br/> ただし、「エクセレント」で読み取ると、イメージデータサイズが大きくなるため、読み取りにかかる時間が長くなります。</p>  |

| こんなとき  | ここをお調べください   | 対処方法   |
|--|--|--|
| 設定した内容が読み取りに反映されない。                                      | <p>&lt; S1500 のみ &gt;</p> <p><b>Windows</b></p> <p>「e- スキャンモード」で読み取っていませんか？<br/>または、「e- スキャンモード」の設定を行い、通常の読み取りを行っていませんか？</p>               | <p>右クリックメニューで以下を選択してから設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 通常の読み取り Scan ボタンの設定</li> <li>● e- スキャンモード e- スキャンの設定</li> </ul>   |
| 現在の設定が「読み取り設定」として保存できない。                                 | <p>&lt; S1500 のみ &gt;</p> <p><b>Windows</b></p> <p>「e- スキャンモード」で読み取っていませんか？</p>  | <p>右クリックメニューで、「e- スキャンモード」のチェックをはずして読み取ってください。<br/>設定の保存方法については、「<a href="#">読み取り設定の保存について</a>」(76 ページ)を参照してください。</p>  |
|  | <p>クイックメニューを使用して読み取っていませんか？<br/>クイックメニューを使用している場合は、「読み取り設定」を保存することができません。</p>  | <p>「読み取り設定」に任意の設定を保存したい場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずしてください。<br/>設定の保存方法については、以下を参照してください。</p> <p><b>Windows</b></p> <p><a href="#">「読み取り設定の保存について」</a> (76 ページ)</p> <p><b>MacOS</b></p> <p><a href="#">「読み取り設定の保存について」</a> (217 ページ)</p> |
| A3 キャリアシートで読み取ると「原稿サイズ異常」のメッセージが出たり、イメージデータの一部が切れたりしている。 | <p>A3 キャリアシートに小型原稿(写真・はがきなど)を複数枚並べて読み取っていませんか？</p>   | <p>A3 キャリアシートに小型原稿(写真・はがきなど)を1枚ずつはさんで読み取ってください。</p>  |
|  | <p>—</p>   | <p>原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータが欠ける場合があります。その場合には、原稿の折り曲げ部分をA3 キャリアシートの端から1mmほど内側にセットして読み取ってください。</p>   |
| A3 キャリアシートで読み取ると原稿づまりが頻繁に発生する。                           | <p>—</p>   | <p>PPC 用紙(再生紙)など50枚程度を連続給紙したあとに、A3 キャリアシートの読み取りを行ってください。<br/>PPC 用紙(再生紙)は、印刷済みのものでも無地のものでもかまいません。</p>  |
| 原稿に対して、出力したイメージデータの幅が広がる。                                | <p>「原稿サイズの選択」を「サイズ自動検出」にして読み取っていませんか？<br/>この場合、原稿の端を検出して、原稿と同じサイズに切り出してイメージデータを出力します。<br/>そのため、原稿の端がうまく検出できないと、幅方向が最大サイズで出力される場合があります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 読み取ったイメージデータをお好みのサイズにしたい場合は、ScanSnap Organizer ビューア(S1500をWindowsでご使用の場合のみ)やAdobe Acrobatなどのアプリケーションで、トリミング処理を行ってイメージデータの必要な部分を切り取ってください。</li> <li>● 本原稿を再度読み取る場合は、定型サイズやカスタム原稿サイズを指定して再度読み取ってください。</li> </ul>      |
|  | <p>ScanSnap 内部がよごれていませんか？</p>  | <p>ScanSnap 内部を清掃してください。<br/>清掃方法については、「<a href="#">ScanSnap 内部の清掃</a>」(327 ページ)を参照してください。</p>   |

| こんなとき   | ここをお調べください   | 対処方法   |
|---|--|--|
| 原稿に黒い跡が残る。  | 鉛筆書きの原稿を読み取っていませんか？  | A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。<br>A3 キャリアシートを使わずに読み取る場合は、できる限り頻繁にローラおよびガラスを清掃してください。<br>清掃方法については、「ScanSnap 内部の清掃」(327 ページ) を参照してください。   |
| イメージデータが欠ける / イメージデータに斜めの線が入る / 原稿の幅が大きく出力される。  | 「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択して読み取った際に、原稿が斜めに傾いていませんか？<br>サイドガイドできちんと原稿をそろえて読み取っていますか？   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● サイドガイドで原稿をしっかりそろえて読み取ってください。<br/>原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(29 ページ) を参照してください。</li> <li>● 幅や長さの違う原稿を同時に読み取る場合は、幅の狭い原稿がまっすぐ読み取られるように原稿をセットしてください。<br/>原稿がまっすぐ搬送されない場合は、幅が同じ原稿に分けて、継続読み取りを有効にして読み取ることをおすすめします。<br/>原稿のセット方法については、以下を参照してください。</li> </ul> <p><b>Windows</b><br/>「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」(174 ページ)</p> <p><b>Mac OS</b><br/>「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」(277 ページ)</p> |
| クイックメニューが表示されなくなった。   | <p>「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックがはずれていませんか？</p> <p>&lt; S1500 のみ &gt;<br/><b>Windows</b><br/>ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、楽<sup>2</sup>ライブラリのいずれかが起動していませんか？</p> <p>&lt; S1500M のみ &gt;<br/><b>Mac OS</b><br/>CardMinder が起動していませんか？</p> | ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けてください。<br><br>左記のアプリケーションがアクティブ状態になっていると、ScanSnap Manager と自動連携して、起動中のアプリケーションが読み取りに使用されます。そのため、クイックメニューは表示されません。クイックメニューを表示したいときは、左記のアプリケーションを終了してください。<br>自動連携については、以下を参照してください。<br><b>Windows</b><br>「アプリケーションの自動連携について」(89 ページ)<br><b>Mac OS</b><br>「アプリケーションの自動連携について」(229 ページ)  |
| <p><b>Windows</b><br/>左クリックメニューが表示されない。</p> <p><b>Mac OS</b><br/>読み取り設定メニューが表示されない。</p> | <p>「クイックメニュー」を使用していませんか？<br/>読み取ったあとにクイックメニューが表示されませんか？</p> <p>ScanSnap 設定画面が開いていませんか？</p>   | <p>ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずしてください。</p> <p>ScanSnap 設定画面を閉じてください。</p>  |



| こんなとき  | ここをお調べください  | 対処方法   |
|--|---|--|
| <p>ScanSnap 設定画面で、アプリケーションの選択ができない。</p>  | <p>「クイックメニュー」を使用していませんか？<br/>「クイックメニュー」を使用すると、読み取ったあとにクイックメニューからアプリケーションを選択できます。</p>  | <p>アプリケーションを指定して読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックをはずしてください。</p> |
| <p>読み取ったイメージデータを保存したファイルが、対象アプリケーションで開けない。</p> <p>例：PDF ファイルを開こうとするとエラーが発生する</p> | <p>ファイル保存先として、ネットワーク経由で、ほかのコンピュータやハードディスクのフォルダを指定していませんか？その際に、読み取ったイメージデータを保存中に、LAN ケーブルが抜けるなどの原因で、エラーが発生しませんでしたか？<br/>このようなネットワーク上のエラーが発生した場合、ファイルが正しく保存されず、保存途中の異常ファイルがフォルダに残る可能性があります。</p> | <p>ファイル保存先のフォルダを確認し、異常ファイルを削除して、再度読み取りを行ってください。</p>                              |

| こんなとき   | ここをお調べください   | 対処方法  |
|---|--|---|
| <p>&lt; S1500 のみ &gt;<br/> <br/>                     「Word/Excel/PowerPoint 文書に変換」を行うと、極端に認識精度が悪い。</p> | <p>文字の小さい原稿を読み取っていませんか？<br/>                     文字につぶれやかすれのある低品質な原稿を読み取っていませんか？</p> <p>原稿により、最適な読み取り設定は異なります。右の対処方法を参考に読み取り設定を変えてお試しください。</p>   | <p>ScanSnap 設定画面で、「読み取りモード」タブ→「画質の選択」を、「ファイン」「スーパーファイン」または「エクセレント」にして読み直してください。<br/>                     ただし、「エクセレント」で読み取ると、イメージデータサイズが大きくなるため、認識にかかる時間が長くなります。</p> |
|   |  | <p>ScanSnap 設定画面で、「ファイルサイズ」タブ→「圧縮率」を、圧縮（弱く）にして、読み直してください。</p>   |
|   |  | <p>上記の方法を試した場合でも、お使いの原稿によっては、原稿どおりに再現できない、または正しく文字が認識できない場合があります。<br/>                     詳しくは、ABBYY FineReader for ScanSnap ユーザーズガイドを参照してください。</p>                |
|   | <p>原稿が傾いていませんか？</p>  | <p>原稿が傾いていると、誤って認識される文字が増える傾向があります。<br/>                     サイドガイドで原稿をしっかりとそろえて読み直してください。</p>  |
|   | <p>読み取った原稿の言語と ABBYY FineReader for ScanSnap の認識言語の設定が合っていますか？</p>   | <p>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」で表示される画面で、「一般の設定」タブ→「認識する言語」を、原稿と同じ言語に設定してください。</p>      |
| <p>ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」で「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックがはずれていませんか？</p>  | <p>「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを付けてください。<br/>                     「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを付けても認識精度が悪い場合は、読み取ったイメージデータの原稿の向きを ScanSnap Organizer で確認してください。向きが補正されていないページがあった場合は、ScanSnap Organizer ビューアで修正してから、Word/Excel/PowerPoint 文書に変換してください。<br/>                     詳しくは、ScanSnap Organizer ユーザーズガイドを参照してください。</p> |   |

\*1 : USB1.1 と USB2.0 のどちらで接続されているか分からない場合は、以下の手順で確認してください。

**Windows**

右クリックメニューから、「ヘルプ」 → 「ScanSnap Manager について」 → 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面 → [詳細] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面を開きます。「スキャナ情報」の「USB タイプ」を確認します。

**Mac OS**

ScanSnap Manager のメニューから、[ヘルプ] → [ScanSnap Manager について] → 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面 → [詳細] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面を開きます。「スキャナ情報」の「USB タイプ」を確認します。

このほかにも、ホームページの「よくあるご質問」コーナーで、最新の情報を随時アップしていきます。

詳細については、下記の ScanSnap ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/>

# 清掃方法



ここでは、ScanSnap 本体の清掃方法について説明します。

## 警告

- ScanSnap の電源を OFF にして、電源ケーブルをコンセントから抜いてから清掃を行ってください。火災、感電の原因となることがあります。
- 内部の部品（パッドユニット、ピックアップなど）は、小さなお子様の手の届くところに置かないでください。けがの原因となることがあります。
- 清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常、およびイメージデータ異常の原因となる場合があります。また、静電気などによるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。



ScanSnap 使用時は、底面の温度が高くなる場合がありますが、装置動作や人体への影響はありません。ScanSnap を持ち運ぶ場合は、落とさないように注意してください。

---

|            |     |
|------------|-----|
| 清掃用品 ..... | 325 |
|------------|-----|

---

|                      |     |
|----------------------|-----|
| ScanSnap 外部の清掃 ..... | 326 |
|----------------------|-----|

---

|                      |     |
|----------------------|-----|
| ScanSnap 内部の清掃 ..... | 327 |
|----------------------|-----|

---

|                     |     |
|---------------------|-----|
| A3 キャリアシートの清掃 ..... | 330 |
|---------------------|-----|

# 清掃用品

清掃用品のご購入については、以下のホームページを参照していただくか、または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/consumables.html>

富士通コワーコ株式会社

TEL: 0120-505-279（お客様総合センター）

<http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

| 品名  | 商品番号    | 出荷単位 | 備考       |
|---|---------|------|----------|
| クリーナ F1 (*1)<br>     | 0631151 | 1本   | 容量：100ml |
| クリーニングワイプ (*2)<br> | 0631190 | 1箱   | 24袋入り    |
| 乾いた布 (*3)   | 市販品     | —    | —        |

\*1：クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないように柔らかい布で本剤をよくふき取ってください。

\*2：クリーニングワイプは、クリーナ F1 を染み込ませたウェットティッシュタイプのクリーナです。クリーナ F1 を布に染み込ませる代わりに、本品を使用することができます。

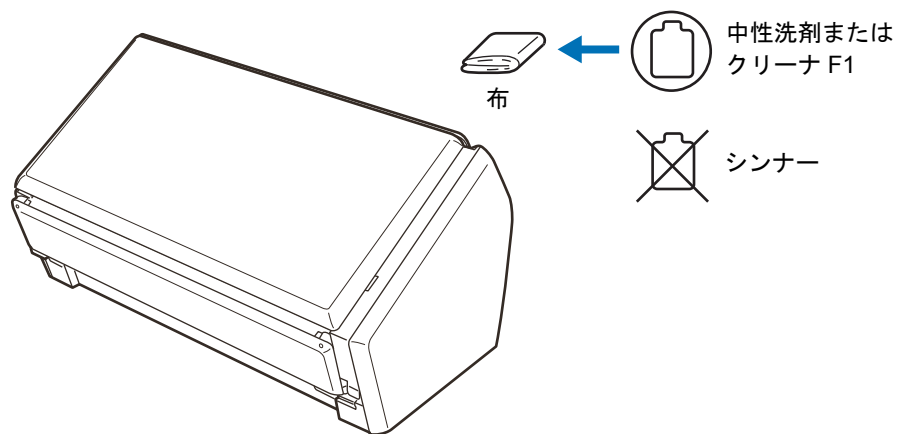
\*3：繊維クズの発生しにくい布であれば使用可能です。

# ScanSnap 外部の清掃

ScanSnap 外部およびスタッカーは、乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた布で清掃します。



- シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 清掃中に、内部に水分が入らないように注意してください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないようによくふき取ってください。



# ScanSnap 内部の清掃

ScanSnap 内部は、少量のクリーナ F1 を布にしみこませて清掃します。

原稿の読み取りを繰り返していると、ScanSnap 内部に、紙粉やほこりなどがたまり、読み取り不良の原因となる場合があります。

ScanSnap 内部の清掃は、目安として 1000 枚読み取りごとに行ってください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。たとえば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。

ScanSnap 内部の清掃は、以下の方法で実施してください。

## 警告

装置使用時は、内部のガラス表面が高温になります。

内部の清掃を行う場合は、電源ケーブルをコンセントから抜き、15 分以上待ってから清掃を行ってください。

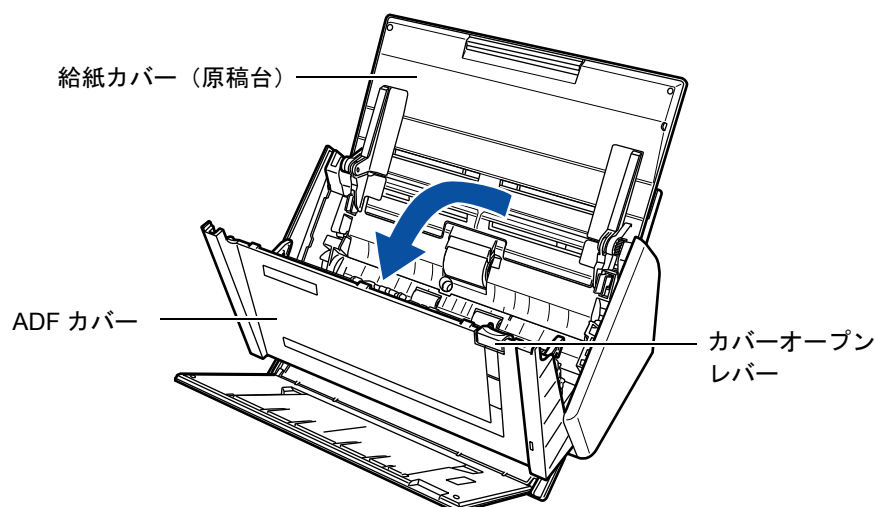
## 注意

清掃時は、ScanSnap 内部を確認しながら、ピックバネ（金属部）に手や布が引っかからないように注意してください。ピックバネ（金属部）が変形して、けがの原因となることがあります。

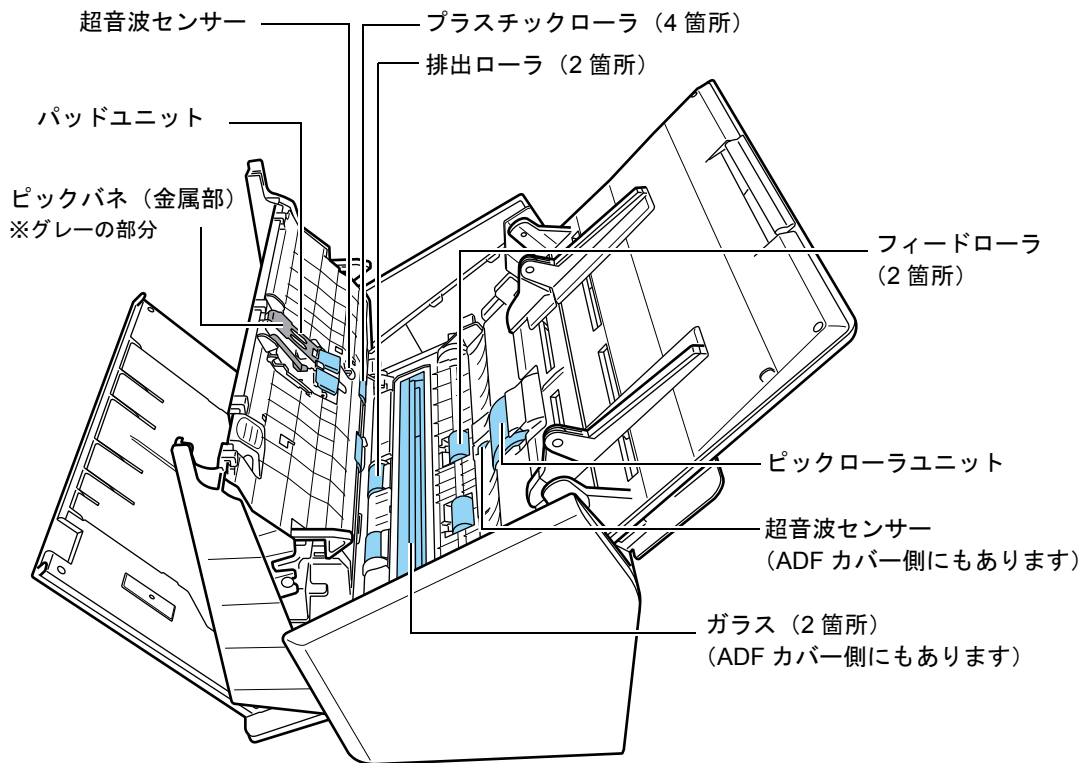


- 装置内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないようによくふき取ってください。

## 1. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。



## 2. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。



大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないように柔らかい布で本剤をよくふき取ってください。

以下の箇所は、電源を OFF にして清掃します。

- パッドユニット (1箇所)  
ゴム製のパッド表面に付着したよごれやほこりを、上から下に向かってふき取ります。このとき、ピックバネ (金属部) に、手や布が引っかからないように注意してください。
- ガラス (ADF カバー側、本体側の 2箇所)  
ガラス表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。
- 白シート (ADF カバー側、本体側の 2箇所)  
ガラスの端の白い部分です。表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。
- 超音波センサー (ADF カバー側、本体側の 2箇所)  
超音波センサー表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。
- ピックローラユニット (1箇所)  
手動で上から下に向かって回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラの表面をいためないように注意してください。異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。



- プラスチックローラ（ADF カバー側 4 箇所）  
手動で少しずつ回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラの表面をいためないように注意してください。異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。

以下の箇所は、電源を ON にして回転させながら清掃します。

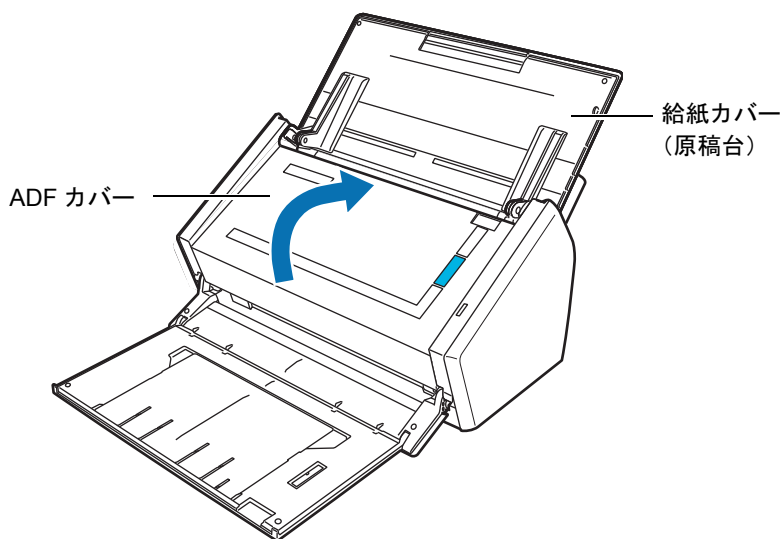
- フィードローラ（2 箇所）  
ローラの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。
- 排出ローラ（2 箇所）  
ローラの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、給紙性能に影響しやすいため、十分に清掃を行ってください。

ADF カバーを開いた状態で、[Scan] ボタンを 3 秒間押すと清掃状態になります。清掃状態で [Scan] ボタンを押すと、一定量、フィードローラと排出ローラが回転します。目安として、[Scan] ボタンを 6 回押すと、フィードローラと排出ローラが 1 回転します。



フィードローラと排出ローラの清掃時のみ、電源ケーブルを接続してください。

### 3. ADF カバーを閉じます。



⇒「カチン」と音がします。



ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと、原稿づまりや読み込み不良を起こすおそれがあります。

## A3 キャリアシートの清掃

A3 キャリアシートは、繰り返し使用しているうちに、表面や内部によごれやほこりが付着する場合があります。

そのまま使い続けると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃するようにしてください。

### <清掃方法>

乾いた柔らかい布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた柔らかい布を用いて、A3 キャリアシート表面や内部のよごれやほこりを、軽くふき取ります。



- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 強くこすらないでください。A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートの内部を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃したあとは、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、500 回読み取るごとに交換することをおすすめします。A3 キャリアシートの購入については、「[A3 キャリアシートの購入](#)」(347 ページ) を参照してください。

# 消耗品



ここでは、消耗品の交換方法、および購入方法について説明します。

## 警告

- ScanSnap の消耗品を交換する場合は、電源を OFF にして、電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。火災、感電の原因になることがあります。
- 内部の部品（パッドユニット、ピックアップユニットなど）は、小さなお子様の手の届くところに置かないでください。けがの原因となる場合があります。



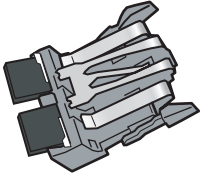
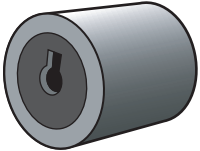
ScanSnap 使用時は、底面の温度が高くなる場合がありますが、装置動作や人体への影響はありません。ScanSnap を持ち運ぶ場合は、落とさないように注意してください。

---

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 消耗品の番号と交換周期 .....   | 332 |
| パッドユニットの交換 .....    | 335 |
| ピックアップユニットの交換 ..... | 339 |
| A3 キャリアシートの購入 ..... | 347 |

## 消耗品の番号と交換周期

消耗品の商品番号と交換周期の目安は、以下のとおりです。

| No. | 品名  | 商品番号    | 交換周期（目安）    |
|-----|---|---------|-------------|
| 1   | パッドユニット<br>    | 0637841 | 5万枚または1年ごと  |
| 2   | ピックローラユニット<br> | 0637831 | 10万枚または1年ごと |

交換周期は、A4 上質 80g/m<sup>2</sup> 用紙を使用した場合の目安であり、使用する用紙によって交換周期が異なります。

消耗品のご購入については、下記のホームページを参照していただくか、または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/consumables.html>

富士通コワーコ株式会社

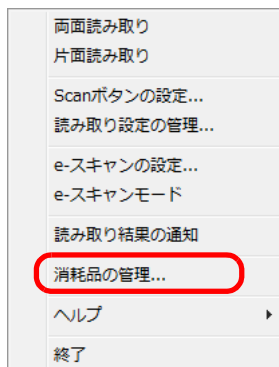
TEL: 0120-505-279（お客様総合センター）

<http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

消耗品の使用回数を確認する方法は、以下のとおりです。

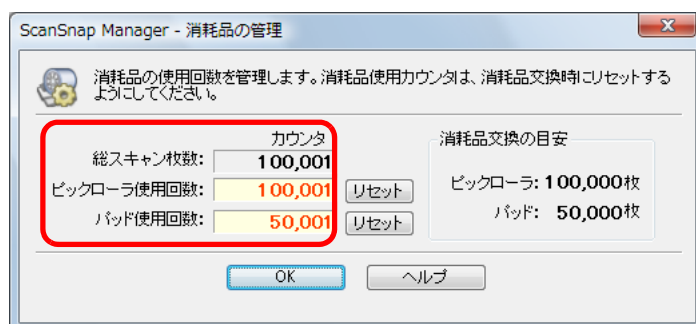
## Windows

### 1. 右クリックメニューから「消耗品の管理」を選択します。



⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

### 2. 消耗品の使用回数を確認します。



⇒ 「消耗品交換の目安」を参考にして、消耗品の交換をしてください。

## Mac OS

### 1. ScanSnap Manager のメニューから「消耗品の管理」を選択します。



⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

## 2. 消耗品の使用回数を確認します。

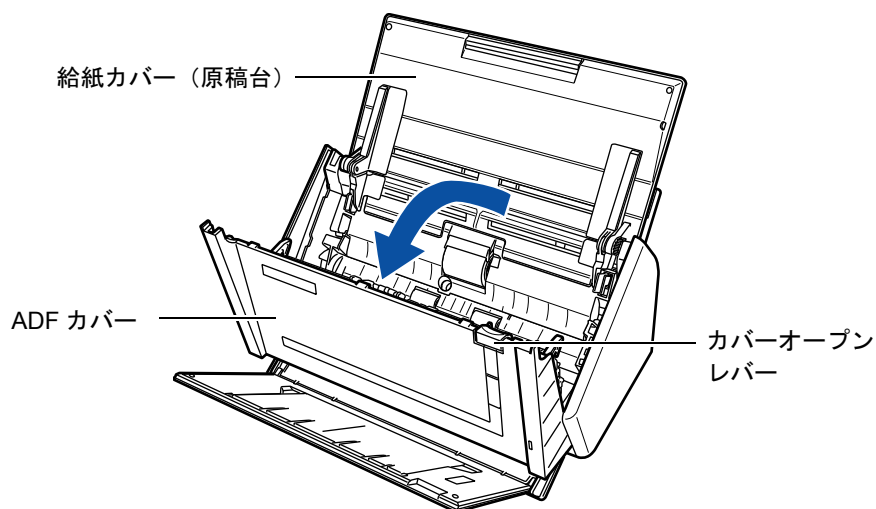


⇒「消耗品交換の目安」を参考にして、消耗品の交換をしてください。

# パッドユニットの交換

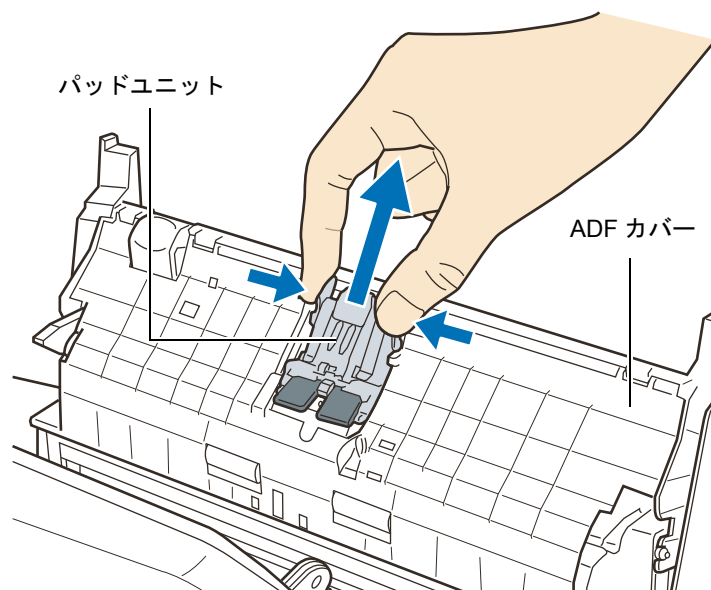
パッドユニットの交換方法は、以下のとおりです。

1. 給紙カバー（原稿台）上に原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

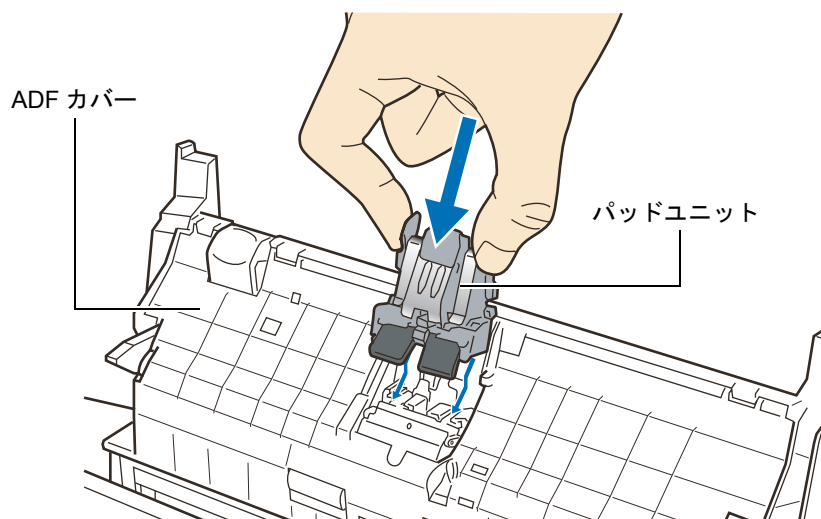


3. パッドユニットを取り外します。

パッドユニットの両端をつまんで、矢印の方向に取り外します。

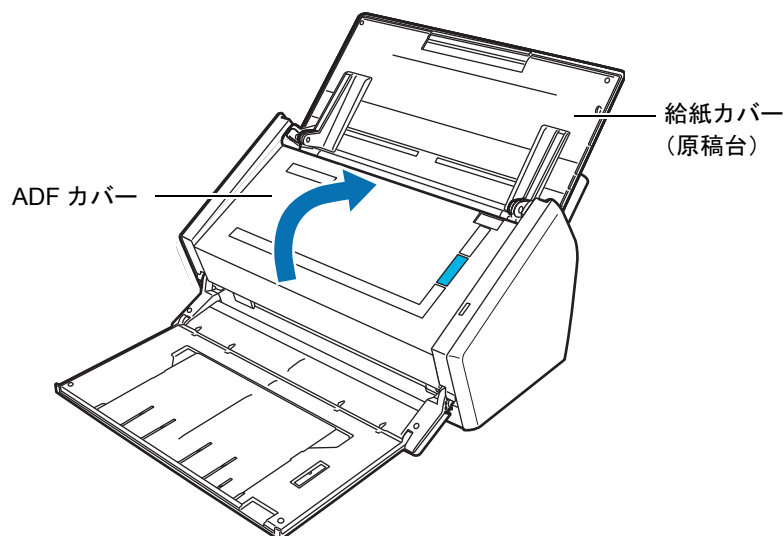


#### 4. 新しいパッドユニットを取り付けます。



パッドユニットがしっかりと取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

#### 5. ADF カバーを閉じます。



⇒ カチンと音がします。

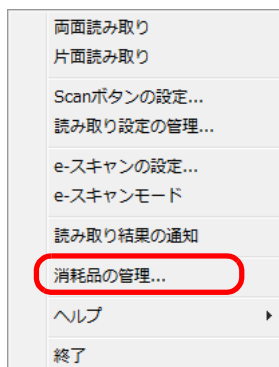
#### 6. ScanSnap の電源を ON にします。



## 7. 消耗品の使用回数をリセットします。

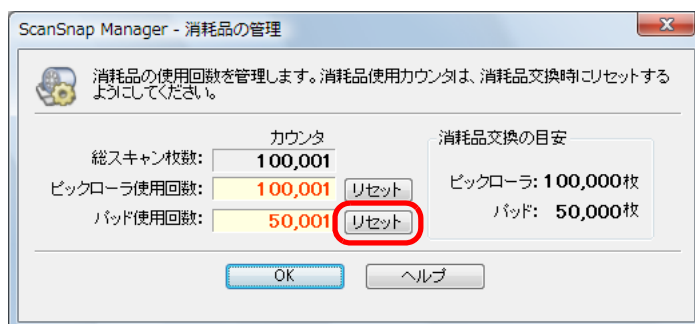


1. 右クリックメニューから「消耗品の管理」を選択します。

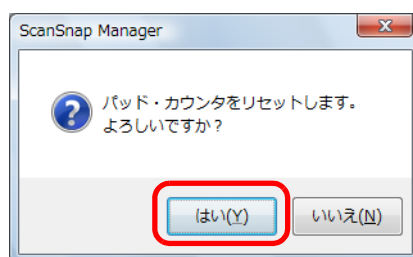


⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

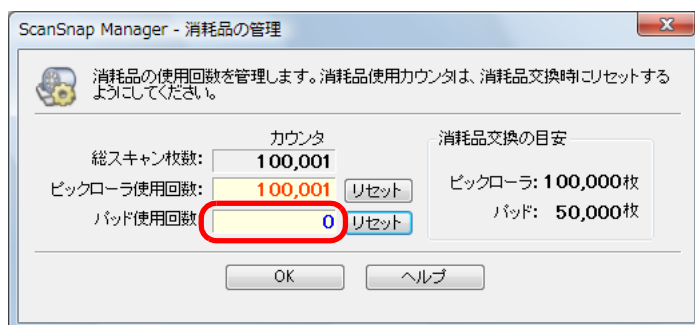
2. 「パッド使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。



⇒ [はい] ボタンをクリックすると、「パッド使用回数」が0になります。



Mac OS

1. ScanSnap Manager のメニューから「消耗品の管理」を選択します。

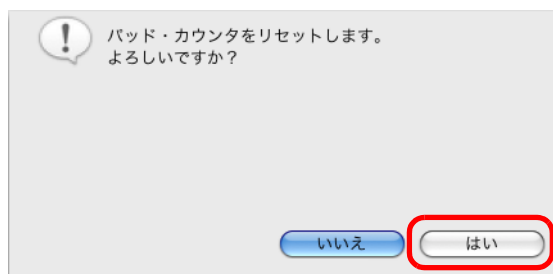


⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

2. 「パッド使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。

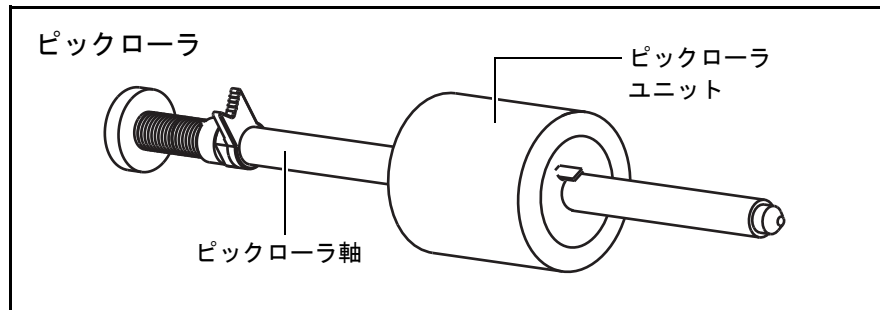


⇒ [はい] ボタンをクリックすると、「パッド使用回数」が0になります。



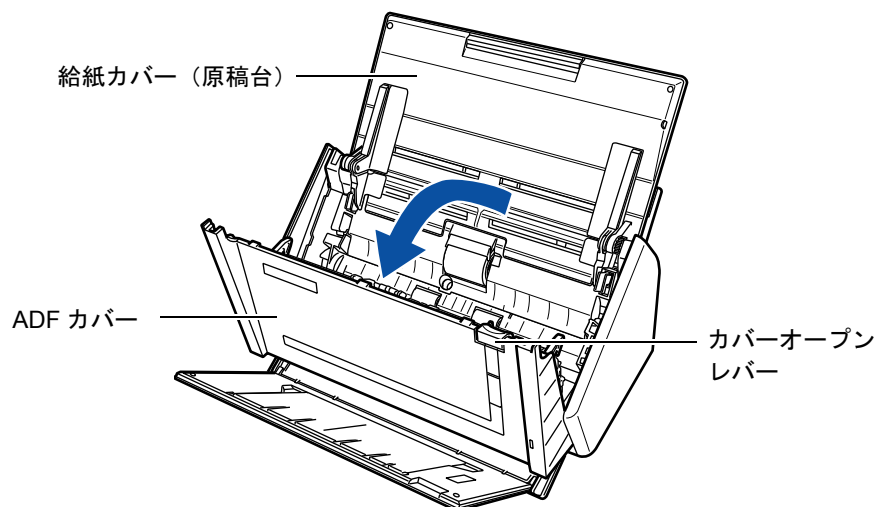
# ピックアップローラユニットの交換

ピックアップローラユニットの交換は、ScanSnap からピックアップローラを取り外して行います。

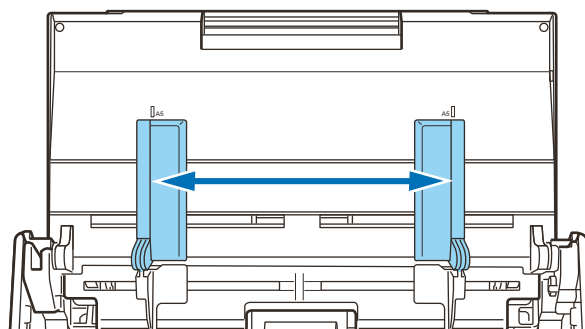


ピックアップローラユニットの交換方法は、以下のとおりです。

1. 給紙カバー（原稿台）上に原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

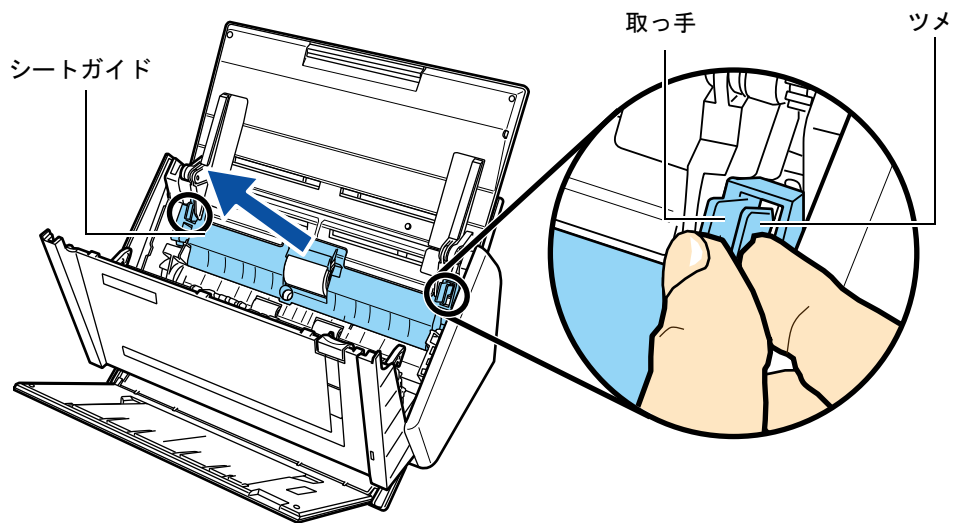


3. サイドガイドを「A5」サイズの位置に合わせます。

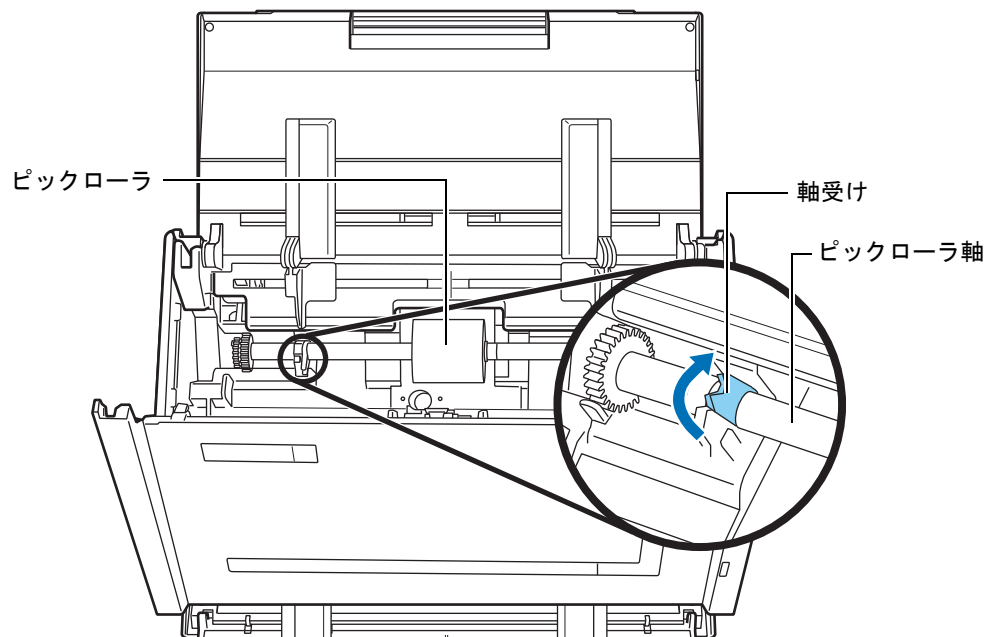


#### 4. シートガイドを取り外します。

両端の取っ手をつまみ、ツメを内側に押しながら、持ち上げて取り外します。

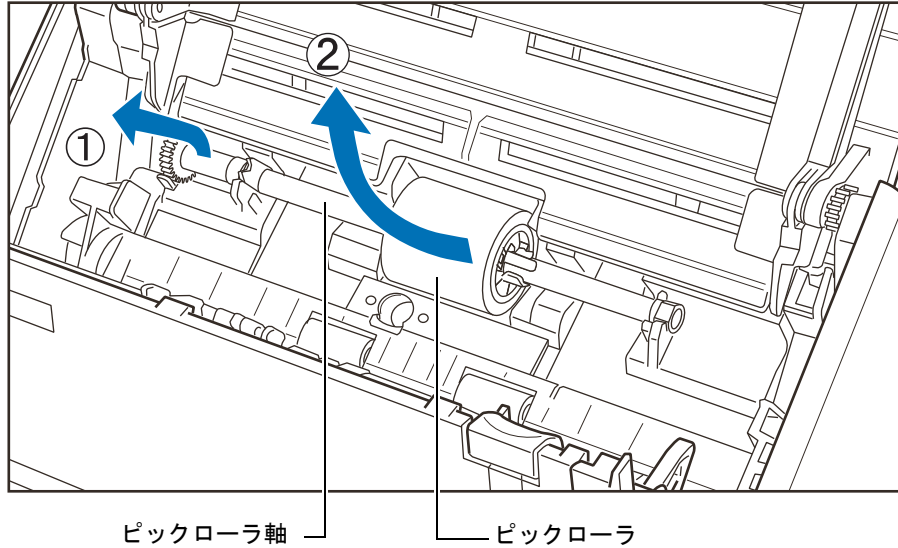


#### 5. ピックローラの軸受け（左側）を回転させます。



## 6. ピックローラを取り外します。

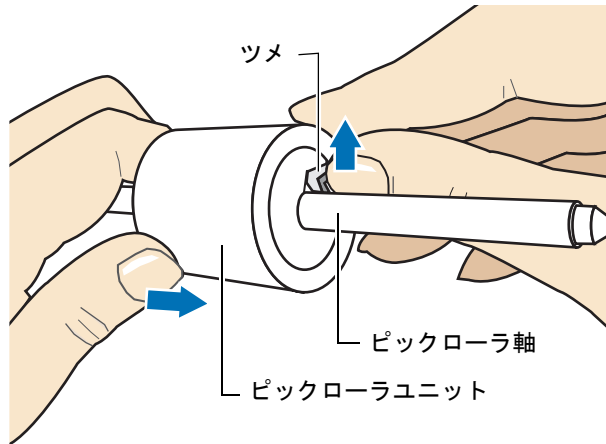
ピックアップローラ軸の左側を軽く引き上げ（5mm 程度）、左側にずらしてから、上に持ち上げて取り外します。



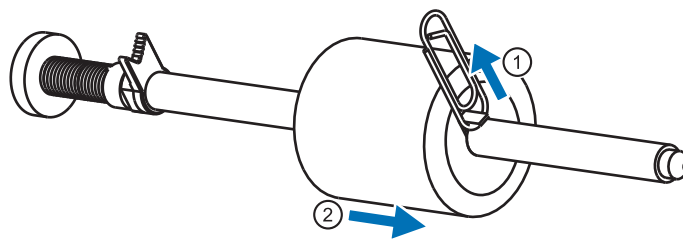
ピックアップローラの周辺が紙粉でよごれている場合があります。そのまま放置すると、読み取り不良の原因となりますので、乾いた布に少量のクリーナー F1 をしみこませて、紙粉をふき取ってください。水や中性洗剤、エアスプレーは使用しないでください。

## 7. ピックローラユニットを、ピックアップ軸から取り外します。

⇒ ピックローラユニットのツメを持ち上げながら、ピックアップ軸を引き抜きます。

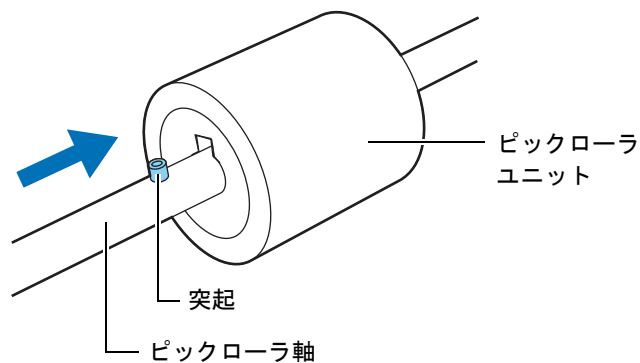


指のつめを使って持ち上げると、指のつめが傷ついたり、欠けたりする可能性があります。うまく持ち上げられない場合は、クリップなどを使ってピックアップユニットのツメを持ち上げてください。



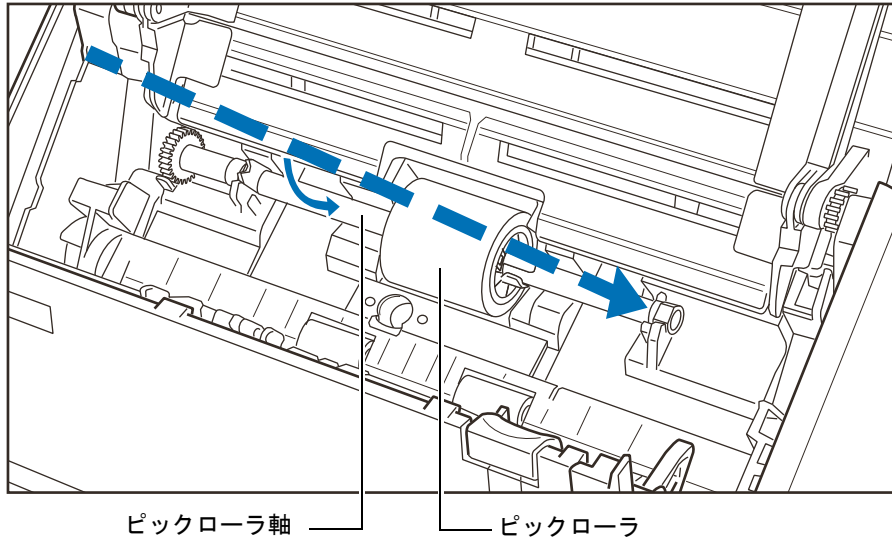
## 8. 新しいピックアップユニットを、軸に取り付けます。

ピックアップ軸の突起部分をピックアップユニットの溝にはめ込みます。

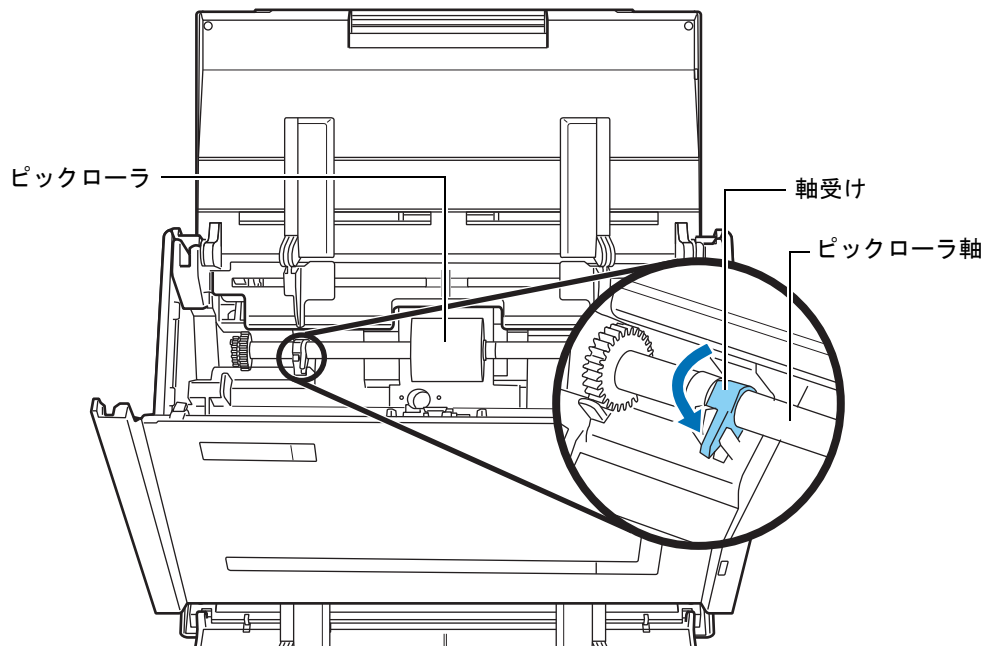


## 9. ピックローラを ScanSnap に取り付けます。

まず、右側の軸受けに斜め上方からピックアップローラ軸の先端をはめ、軸を寝かせながら、徐々にはめ込みます。



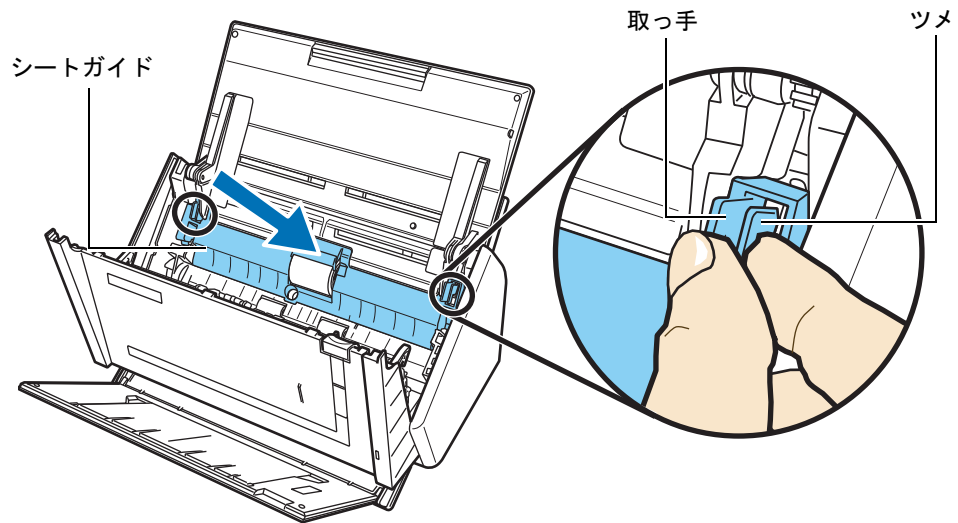
## 10. 軸受け（左側）を固定します。



ピックアップローラがしっかりと取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

## 11. シートガイドを取り付けます。

両端の取っ手をつまんで、シートガイドを元の位置に取り付けます。

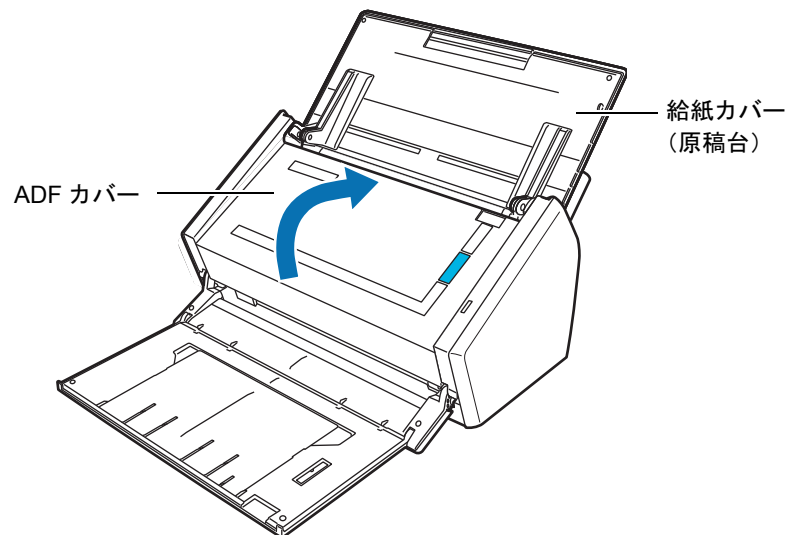


⇒「パチン」と音がして、ツメが外側に開きます。



シートガイドがしっかり固定されていることを確認してください。取り付けが完全でないと、原稿づまりや給紙エラーなどを引き起こす原因となります。

## 12. ADF カバーを閉めます。



⇒「カチン」という音がします。

## 13. ScanSnap の電源を ON にします。



## 14. 消耗品の使用回数をリセットします。

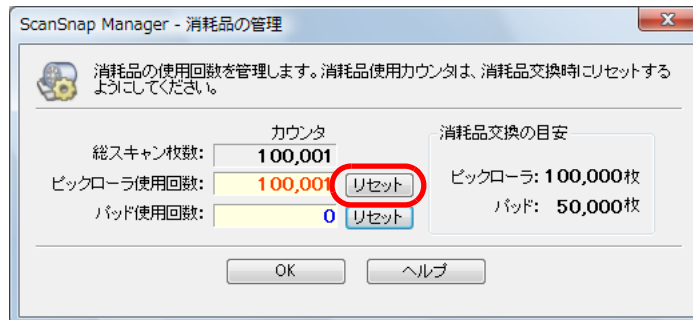


1. 右クリックメニューから「消耗品の管理」を選択します。

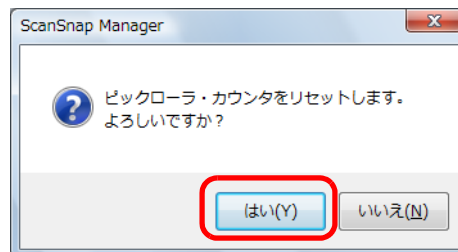


⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

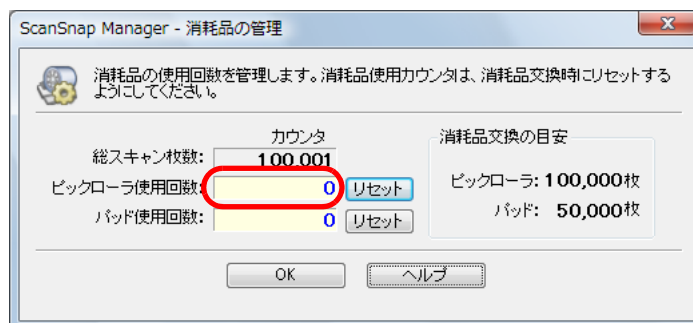
2. 「ピックアップ使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。



⇒ [はい] ボタンをクリックすると、「ピックアップ使用回数」が0になります。



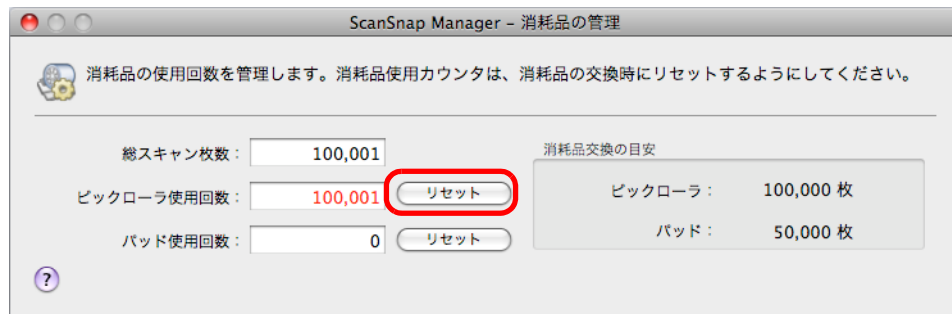
Mac OS

1. ScanSnap Manager のメニューから「消耗品の管理」を選択します。

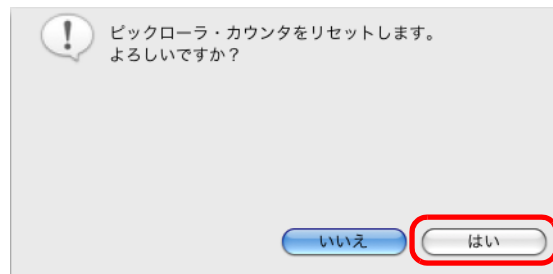


⇒ 「ScanSnap Manager - 消耗品の管理」画面が表示されます。

2. 「ピックアップ使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。



⇒ [はい] ボタンをクリックすると、「ピックアップ使用回数」が0になります。

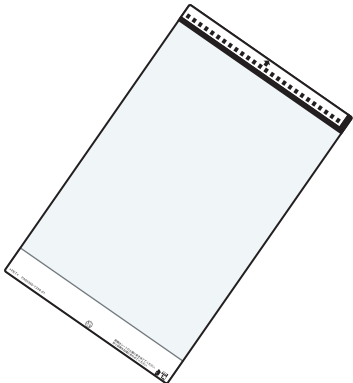


## A3 キャリアシートの購入

本製品に添付されている A3 キャリアシートが、破損、磨耗などによって、読み取りができなくなった場合は、A3 キャリアシートのみを別途ご購入していただけます。

A3 キャリアシートは、目安として 500 回読み取るごとに交換することをおすすめします。ただし、傷やよごれが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。

A3 キャリアシート（別売）の商品名、手配型名は、以下のとおりです。

| 品 名   | 数 量 | 手配型名     |
|---|-----|----------|
| ScanSnap A3 キャリアシート<br> | 5 枚 | FI-511ES |

ご購入につきましては、下記のホームページの Web 販売をご利用いただくか、本製品を購入された販売代理店、または当社 PFU ダイレクトにお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/purchase/index.html>

株式会社 PFU PFU ダイレクト

TEL: 0120-14-4541

FAX: 044-540-4632

E-Mail:shop@pfu.fujitsu.com

お電話でのお問い合わせ受付時間：月～金 /9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

# 付録



ここでは、ScanSnap Manager のアップデート方法、ソフトウェアのアンインストール方法、スキャンボタンの読み取り設定項目、および ScanSnap の設置条件について説明します。

---

|                               |     |
|-------------------------------|-----|
| ScanSnap Manager のアップデート..... | 349 |
| ソフトウェアのアンインストール.....          | 354 |
| 読み取り方法による機能差.....             | 359 |
| 設置諸元.....                     | 363 |

---

# ScanSnap Manager のアップデート

ScanSnap Manager は、操作性の向上や機能アップを図るために、適時ソフトウェアのアップデートが行われます。

ScanSnap Manager のアップデート方法について説明します。

## ■ Windows でのアップデート

右クリックメニューから、「ヘルプ」→「オンラインアップデート」を実行すると、最新のアップデートパックが公開されているかどうかを確認して、ソフトウェアを更新できます。



- ソフトウェアのアップデートは、「スタート」メニュー→「ScanSnap Manager」→「オンラインアップデート」からも実行することができます。
- アップデートパックは、事前連絡なしに公開されます。定期的にアップデートすることを推奨します。

ScanSnap Manager をアップデートする場合は、以下の操作を行います。



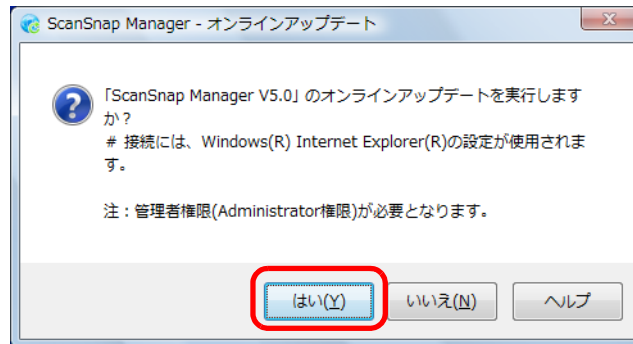
- アップデートするには、インターネットを使用できる環境で、Internet Explorer がインストールされている必要があります。
- 必ずコンピュータの管理者（Windows 2000 の場合は Administrators）権限でログオンしてください。

### 1. 右クリックメニューから、[ヘルプ] → [オンラインアップデート] を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(55 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap Manager をアップデートするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

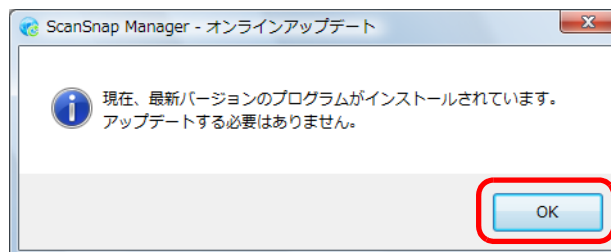
## 2. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 最新のアップデートパックが公開されている場合、アップデートを実行するための確認メッセージが表示されます。

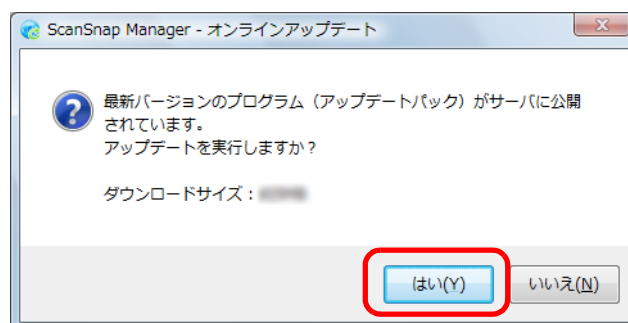


最新版のソフトウェアがインストールされている場合は、以下のメッセージが表示されます。



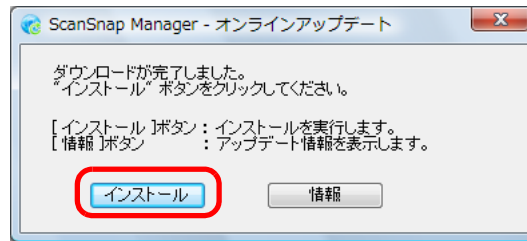
[OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じてください。

## 3. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ アップデートパックがダウンロードされて、インストールを実行するための確認メッセージが表示されます。

#### 4. [インストール] ボタンをクリックします。



[情報] ボタンをクリックすると、Internet Explorer が起動して、ScanSnap Manager について最新のアップデート情報が表示されます。

- ⇒ インストールが開始され、「ScanSnap Manager 用の InstallShield Wizard へようこそ」の画面が表示されます。  
画面の指示に従って、インストールしてください。

## ■ Mac OS でのアップデート

ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「オンラインアップデート」を実行すると、最新のアップデートパックが公開されているかどうかを確認して、ソフトウェアを更新できます。



- ソフトウェアのアップデートは、以下の方法でも実行することができます。
  - メニューバーから、「ヘルプ」→「オンラインアップデート」を選択する
  - Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「オンラインアップデート」をダブルクリックする
- アップデートパックは、事前連絡なしに公開されます。定期的にアップデートすることを推奨します。

ScanSnap Manager をアップデートする場合は、以下の操作を行います。



アップデートするには、インターネットを使用できる環境で、ブラウザがインストールされている必要があります。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから、[ヘルプ] → [オンラインアップデート] を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(203 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap Manager をアップデートするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

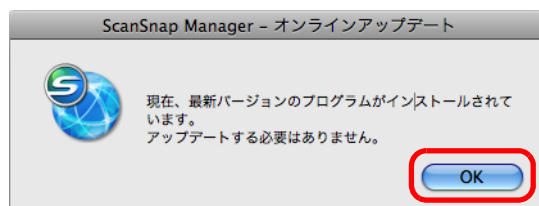
### 2. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 最新のアップデートパックが公開されている場合、アップデートを実行するための確認メッセージが表示されます。



最新版のソフトウェアがインストールされている場合は、以下のメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じてください。



### 3. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ アップデートパックがダウンロードされて、インストールを実行するための確認メッセージが表示されます。

### 4. ScanSnap Manager を終了します。(ScanSnap Manager のメニューから「終了」を選択します。)

### 5. [インストール] ボタンをクリックします。



[情報] ボタンをクリックすると、ブラウザが起動して、ScanSnap Manager について最新のアップデート情報が表示されます。

⇒ インストールが開始され、ScanSnap Manager のインストーラが起動されます。画面の指示に従って、インストールしてください。

# ソフトウェアのアンインストール

各ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

## ■ Windows でのアンインストール

ScanSnap S1500 用の添付ソフトウェア（ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、名刺ファイリング OCR、ABBYY FineReader for ScanSnap、Scan to Microsoft SharePoint）のアンインストール方法は、以下のとおりです。

### 1. コンピュータを起動します。

コンピュータの管理者権限（Administrator 権限）を持つユーザーでログオンしてください。

### 2. 動作しているアプリケーションをすべて終了させます。

### 3. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」を選択します。

⇒「プログラムと機能」の画面が表示され、インストールされているアプリケーションの一覧が表示されます。

### 4. アンインストールするアプリケーションを選択します。

- ScanSnap Manager をアンインストールする場合  
「ScanSnap Manager」を選択してください。
- ScanSnap Organizer をアンインストールする場合  
「ScanSnap Organizer」を選択してください。
- 名刺ファイリング OCR をアンインストールする場合  
「名刺ファイリング OCR V3.1」を選択してください。
- ABBYY FineReader for ScanSnap をアンインストールする場合  
「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」を選択してください。
- Scan to Microsoft SharePoint をアンインストールする場合  
「Scan to Microsoft SharePoint」を選択してください。

### 5. [アンインストールと変更] ボタンをクリックします。

⇒ 確認のメッセージが表示されます。

## 6. [はい] ボタンをクリックします。



名刺ファイリング OCR の場合は、このあとに、名刺データや実行環境を残すかどうかの確認画面が表示されます。

残す場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。

残さない場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

⇒ アンインストールが実行されます。



ご使用のオペレーティングシステム (OS) によっては、画面表示が多少異なる場合があります。各 OS の表示に従ってください。




例：

- 「プログラムと機能」  
Windows XP の場合：「プログラムの追加と削除」  
Windows 2000 の場合：「アプリケーションの追加と削除」
- [アンインストールと変更] ボタン  
Windows XP の場合：[変更と削除] ボタン  
Windows 2000 の場合：[追加と削除] ボタン

## ■ Mac OS でのアンインストール

ScanSnap S1500M 用の添付ソフトウェア（ScanSnap Manager、CardMinder）のアンインストール方法は、以下のとおりです。

### < ScanSnap Manager をアンインストールする場合 >

1. コンピュータを起動します。
2. ScanSnap Manager が動作している場合、ScanSnap Manager を終了します。（ScanSnap Manager のメニューから「終了」を選択します。）
3. Dock に「ScanSnap Manager」のアイコン  が残っていれば、「ScanSnap Manager」のアイコン  をゴミ箱に入れます。
4. アップル (  ) メニューから「システム環境設定」を選択します。  
⇒「システム環境設定」画面が表示されます。
5. 「システム環境設定」画面で「アカウント」を選択します。  
⇒「アカウント」画面が表示されます。
6. 「アカウント」画面の「マイアカウント」から、ログインしているユーザーを選択します。
7. 「アカウント」画面で「ログイン項目」タブを選択します。  
⇒「ログイン項目」画面が表示され、ログイン時に自動的に開くアプリケーションの一覧が表示されます。
8. 「ログイン項目」リストで「ScanSnap Manager」を選択します。
9. [-]（削除）ボタンをクリックします。  
⇒「ScanSnap Manager」が「ログイン項目」リストから削除されます。
10. 「アカウント」画面を閉じます。

**11.** マルチユーザーで使用されている場合は、すべてのユーザーで、操作 2. から操作 10. までの操作を繰り返します。

**12.** コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして、Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」を選択して、「ScanSnap」フォルダをゴミ箱に入れます。

**13.** Finder から、ボリューム名→「ライブラリ」→「Receipts」を選択して、「ScanSnap Manager.pkg」をゴミ箱に入れます。



Mac OS X v10.6 の場合は、この操作は不要です。

**14.** ゴミ箱を空にします。

⇒ 「ScanSnap Manager」が削除されます。

## < CardMinder をアンインストールする場合 >

1. コンピュータを起動します。
2. CardMinder が動作している場合、CardMinder を終了します。  
(CardMinder のメニューから「終了」を選択します。)
3. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして、Finder から、「アプリケーション」→「CardMinder」を選択して、「CardMinder」フォルダをゴミ箱に入れます。
4. Finder から、ボリューム名→「ライブラリ」→「Receipts」を選択して、「CardMinder.pkg」をゴミ箱に入れます。



Mac OS X v10.6 の場合は、この操作は不要です。

5. ゴミ箱を空にします。

⇒「CardMinder」が削除されます。



CardMinder データベースを削除する場合は、CardMinder データベースのファイルをゴミ箱に入れてください。  
デフォルトの格納場所は、Finder から、ボリューム名→「ユーザ」→ユーザ名→「ライブラリ」→「Application Support」→「CardMinder」フォルダです。

# 読み取り方法による機能差

読み取り方法によって、ScanSnap 設定画面で設定できる項目が違います。用途に合わせて使い分けてください。

各設定項目の詳細、および各読み取り方法のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

(○：設定可能、×：設定不可)

読み取り方法による機能差

| 設定項目   |  | 通常の読み取り         |                  | Windows<br>e-スキャンモード |
|--------|--|-----------------|------------------|----------------------|
|        |  | クイックメニューを使用する場合 | クイックメニューを使用しない場合 |                      |
| 読み取り設定 | 読み取り設定の選択  | ×               | ○                | ×                    |
|        | 新しい読み取り設定  | ×               | ○                | ×                    |
|        | 読み取り設定の管理  | ×               | ○                | ×                    |
| アプリ選択  | アプリケーションの選択  | × (*3)          | ○                | ○                    |
|        | アプリケーションを起動しません<br>(ファイル保存のみ)                            | ×               | ○                | ○                    |
|        | Windows<br>ScanSnap Organizer (*1)                       | ×               | ○                | ○                    |
|        | Adobe(R) Acrobat(R)                                      | ×               | ○                | ○                    |
|        | Adobe(R) Acrobat(R) Reader(TM)<br>または、Adobe(R) Reader(R) | ×               | ○                | ○                    |
|        | メールで送信   | ×               | ○                | ○                    |
|        | Windows<br>名刺ファイリング OCR (*1)                             | ×               | ○                | ×                    |
|        | 指定したフォルダに保存  | ×               | ○                | ○                    |
|        | Windows<br>ピクチャフォルダに保存                                   | ×               | ○                | ×                    |
|        | プリンタで印刷  | ×               | ○                | ×                    |
|        | Windows<br>Excel 文書に変換 (*1)                              | ×               | ○                | ×                    |
|        | Windows<br>Word 文書に変換 (*1)                               | ×               | ○                | ×                    |
|        | Windows<br>PowerPoint(R) 文書に変換 (*1)                      | ×               | ○                | ×                    |
|        | Windows<br>楽 2 ライブラリ (*1)                                | ×               | ○                | ×                    |

読み取り方法による機能差

| 設定項目    |   | 通常の読み取り         |                  | Windows<br>e- スキャンモード |
|---------|---|-----------------|------------------|-----------------------|
|         |   | クイックメニューを使用する場合 | クイックメニューを使用しない場合 |                       |
| アプリ選択   | アプリケーションの選択                                   | × (*3)          | ○                | ○                     |
|         | Windows<br>SharePoint に保存 (*1)                | ×               | ○                | ○                     |
|         | Mac OS<br>CardMinder (*2)                     | ×               | ○                | ×                     |
|         | Mac OS<br>iPhoto                              | ×               | ○                | ×                     |
| 保存先     | イメージの保存先                                      |                 | ○                |                       |
|         | ファイル名の設定                                      |                 | ○                |                       |
|         | ファイル名変更                                       | ×               | ○                | ○                     |
| 読み取りモード | 画質の選択   |                 | ○                |                       |
|         | 自動  |                 | ○                |                       |
|         | ノーマル (カラー/グレー : 150dpi、<br>白黒 : 300dpi 相当)    | ○               | ○                | ×                     |
|         | ファイン (カラー/グレー : 200dpi、<br>白黒 : 400dpi 相当)    |                 | ○                |                       |
|         | スーパーファイン (カラー/グレー :<br>300dpi、白黒 : 600dpi 相当) |                 | ○                |                       |
|         | エクセレント (カラー/グレー :<br>600dpi、白黒 : 1200dpi 相当)  | ○               | ○                | ×                     |
|         | カラーモードの選択                                     | ○               | ○                | ×                     |
|         | 自動 (原稿ごとに自動識別します)                             | ○               | ○                | ×                     |
|         | カラー   |                 | ○                |                       |
|         | グレー   | ○               | ○                | ×                     |
|         | 白黒  | ○               | ○                | ×                     |
|         | Windows<br>カラー高圧縮                             | ×               | ○                | ×                     |
|         | 読み取り面の選択                                      |                 | ○                |                       |
|         | 両面読み取り  |                 | ○                |                       |
|         | 片面読み取り  |                 | ○                |                       |
|         | 継続読み取りを有効にします                                 |                 | ○                |                       |
|         | オプション   |                 | ○                |                       |
|         | 白黒読み取りの濃度                                     | ○               | ○                | ×                     |
|         | 文字をくっきりします                                    | ○               | ○                | ×                     |
|         | 白紙ページを自動的に削除します                               |                 | ○                |                       |
|         | 文字列の傾きを自動的に補正します                              |                 | ○                |                       |
|         | 原稿の向きを自動的に補正します                               |                 | ○                |                       |
|         | Windows<br>原稿を上向きにしてセットします                    |                 | ○                |                       |



読み取り方法による機能差

| 設定項目  |                                      | 通常の読み取り         |                  | Windows<br>e-スキャンモード |
|---|--------------------------------------|-----------------|------------------|----------------------|
|   |                                      | クイックメニューを使用する場合 | クイックメニューを使用しない場合 |                      |
| ファイル形式                                      | ファイル形式の選択                            |                 |                  | ○                    |
|   | PDF (*.pdf)                          |                 |                  | ○                    |
|   | JPEG (*.jpg)                         |                 |                  | ○                    |
|   | マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします           |                 |                  | ○                    |
|   | 先頭マーカーのみ                             |                 |                  | ○                    |
|   | 全マーカー                                |                 |                  | ○                    |
|   | 検索可能な PDF にします                       |                 |                  | ○                    |
|   | 対象言語                                 |                 |                  | ○                    |
|   | 対象ページ                                |                 |                  | ○                    |
|   | 先頭ページのみ                              |                 |                  | ○                    |
|   | 全ページ                                 |                 |                  | ○                    |
|   | オプション                                |                 |                  | ○                    |
|   | すべてのページを 1 つの PDF ファイルにします           |                 |                  | ○                    |
|   | 設定ページごとに PDF ファイルを作ります               |                 |                  | ○                    |
|   | Windows<br>読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます | ×               | ○                | ○                    |
| Windows<br>読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます | ×                                    | ○               | ○                |                      |
| 原稿  | 原稿サイズの選択                             |                 |                  | ○                    |
|   | サイズ自動検出                              |                 |                  | ○                    |
|   | A4 (210 × 297mm)                     |                 |                  | ○                    |
|   | A5 (148 × 210mm)                     |                 |                  | ○                    |
|   | A6 (105 × 148mm)                     |                 |                  | ○                    |
|   | B5 (182 × 257mm)                     |                 |                  | ○                    |
|   | B6 (128 × 182mm)                     |                 |                  | ○                    |
|   | はがき (100 × 148mm)                    |                 |                  | ○                    |
|   | 名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm)             |                 |                  | ○                    |
|   | レター<br>(8.5 × 11 インチ、216 × 279.4mm)  | ○               | ○                | ×                    |
|   | リーガル<br>(8.5 × 14 インチ、216 × 355.6mm) | ○               | ○                | ×                    |

読み取り方法による機能差

| 設定項目    |              | 通常の読み取り         |                  | Windows<br>e- スキャンモード |  |
|---------|--------------|-----------------|------------------|-----------------------|--|
|         |              | クイックメニューを使用する場合 | クイックメニューを使用しない場合 |                       |  |
| 原稿      | カスタマイズ       | ○               |                  |                       |  |
|         | マルチフィード検出    | ○               |                  |                       |  |
|         |              | しない             | ○                |                       |  |
|         |              | 長さで検出           | ○                |                       |  |
|         |              | 重なりで検出（超音波）     | ○                |                       |  |
|         | A3 キャリアシート設定 | ○               |                  |                       |  |
| ファイルサイズ | 圧縮率          | ○               | ○                | ×                     |  |
|         | 1            | ○               | ○                | ×                     |  |
|         | 2            | ○               | ○                | ×                     |  |
|         | 3            | ○               | ○                | ×                     |  |
|         | 4            | ○               | ○                | ×                     |  |
|         | 5            | ○               | ○                | ×                     |  |

\*1 : S1500 のみ使用できます。

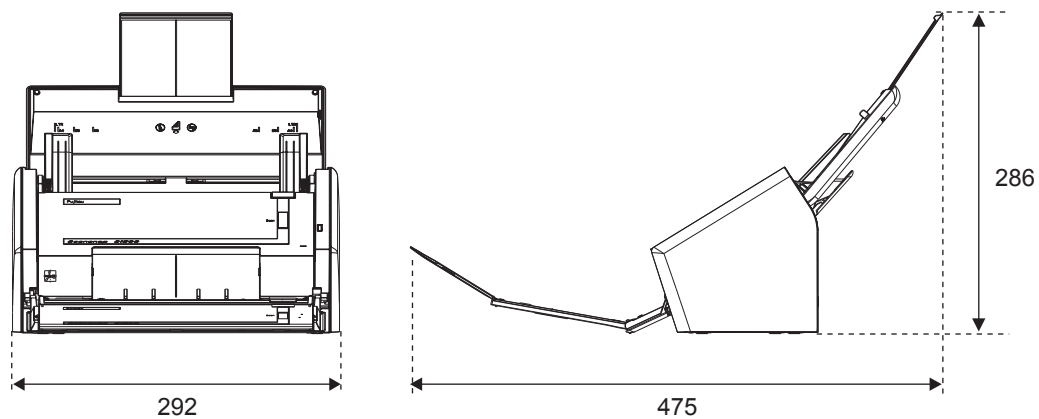
\*2 : S1500M のみ使用できます。

\*3 : クイックメニューを使用する場合は、読み取り後にクイックメニューから実行したい項目を選択することによって、アプリケーションが連携されます。そのため、「アプリ選択」タブは表示されません。

# 設置諸元

ScanSnap の設置諸元は、以下のとおりです。

| 項目              |       | 仕様   |
|-----------------|-------|--|
| 外形寸法（幅×奥行×高さ）   |       | 最小：292 × 159 × 158 mm<br>最大：292 × 475 × 286 mm |
| 質量              |       | 3.0 kg   |
| 入力電源            | 電圧    | 100V   |
|                 | 相数    | 単相   |
|                 | 周波数   | 50/60Hz  |
| 消費電力            |       | 稼動時：35W 以下<br>休止時：4.5W                         |
| 温度 / 湿度<br>許容範囲 | 温度（℃） | 稼動時：5 ~ 35<br>休止時：-20 ~ 60<br>保管運搬時：-20 ~ 60   |
|                 | 湿度（%） | 稼動時：20 ~ 80<br>休止時：8 ~ 95<br>保管運搬時：8 ~ 95      |



# 修理・お問い合わせについて



当社では、お客様に安心して本製品をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

## ■ ScanSnap ホームページ

製品情報やサポート情報、最新ドライバのダウンロード、ScanSnap の活用方法など、さまざまな情報を提供しています。ぜひご活用ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

## ■ お問い合わせの前に

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときには」(302 ページ) を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

それでも解決しない場合は、サービスセンター窓口の「PFU イメージング サービス & サポートセンター」(366 ページ) まで連絡してください。

連絡する際は、ユーザー登録番号（製品に同梱されている「ユーザー登録カード」に印字されています）をお手元にご用意ください。

## ■ スポットサービス

必要なときに、そのつどご利用いただけるスポットサービスには、以下のサービスがあります。

### ● センドバック修理サービス

修理窓口まで機器を送付していただき、修理を行います。

### ● 引き取り修理サービス

指定日に修理機を引き取ります。

### ● 代替機サービス

修理中、代替機を貸し出します。引き取り修理サービスと併用でのみご利用できません。

代替機は、同一機種ではなく、同等機能をもつ機種になることがあります。

## <キャンセル料について>

持ち込み診断後、交換部品が高価なため修理をキャンセルする場合などは、キャンセル料がかかります。

詳細については、ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service.html>



- 本製品の修理はお客様自身で行わないでください。
- 本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品の修理部品の供給期間は製造中止後5年間です。

## ■ 故障 / 修理に関するお問い合わせ窓口

| スキャナおよび付属ソフトウェアに関するお問い合わせ窓口 |   |
|-----------------------------|---|
| 受付窓口                        | PFU イメージング サービス&サポートセンター  |
| E-mail                      | scanners@pfu.fujitsu.com  |
| 電話                          | 0120-37-9089<br>042-788-7746（携帯電話の場合）   |
| 受付時間                        | 月～金曜日<br>9：00～12：00、13：00～17：00<br>（土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く）                                     |
| ホームページ                      | <a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/</a> |

| Adobe Acrobat に関するお問い合わせ窓口 |   |
|----------------------------|---|
| 受付窓口                       | アドビシステムズ株式会社  |
| ホームページ                     | <a href="http://www.adobe.com/jp/support/">http://www.adobe.com/jp/support/</a> |

| ABBYY FineReader for ScanSnap (*1) に関するお問い合わせ窓口 |  |
|---|--|
| 受付窓口  | ABBYY  |
| お問い合わせ先   | 「ABBYY FineReader for ScanSnap ユーザーズガイド」(*2) → 「技術サポート」 → 「ABBYY 支店」を参照してください。 |

\*1：S1500 にのみ添付されます。

\*2：「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」 → 「ユーザーズガイド」の順に選択すると表示されます。

## ■ 消耗品 / 清掃用品の購入先

パッドユニット、ピックアップユニットなどの消耗品、清掃用品のご購入については、本製品を購入された販売代理店、または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

詳細については、ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/consumables.html>

| 消耗品 / 清掃用品の購入先 |   |
|----------------|---|
| 受付窓口           | 富士通コワーコ株式会社（お客様総合センター）  |
| E-mail         | coworco-qa1@cs.jp.fujitsu.com   |
| 電話             | 0120-505-279  |
| 受付時間           | 月～金曜日<br>9：00～17：30<br>（土・日・祝日・年末年始を除く）   |
| ホームページ         | <a href="http://jp.fujitsu.com/group/coworco">http://jp.fujitsu.com/group/coworco</a> |

# 索引

| <b>A</b>                           |              |
|------------------------------------|--------------|
| A3 キャリアシート .....                   | 28, 330, 347 |
| Windows .....                      | 177, 181     |
| Mac OS .....                       | 280, 285     |
| ABBYY FineReader for ScanSnap..... | 36           |
| ADF カバー .....                      | 19           |
| Adobe Acrobat 8 Professional ..... | 47           |
| Adobe Acrobat 9 Standard .....     | 36           |
| Adobe Acrobat のインストール              |              |
| Windows .....                      | 37           |
| Mac OS .....                       | 48           |
| <b>C</b>                           |              |
| CardMinder .....                   | 47, 258      |
| <b>E</b>                           |              |
| Excel 文書に変換 .....                  | 134, 136     |
| e- スキャン.....                       | 67           |
| e- スキャンモード.....                    | 67           |
| e- 文書法 .....                       | 67           |
| <b>I</b>                           |              |
| iPhoto .....                       | 263          |
| <b>P</b>                           |              |
| PDF ファイルをページごとに作成                  |              |
| Windows .....                      | 187          |
| Mac OS .....                       | 291          |
| PowerPoint(R) 文書に変換.....           | 134, 136     |
| <b>S</b>                           |              |
| Scan to Microsoft SharePoint ..... | 36           |
| ScanSnap Manager .....             | 36, 47       |
| Windows .....                      | 54           |
| Mac OS.....                        | 202          |
| ScanSnap Manager の終了               |              |
| Windows .....                      | 72           |
| Mac OS.....                        | 213          |
| ScanSnap Manager のメニュー.....        | 203          |
| ScanSnap Organizer .....           | 36           |
| ScanSnap 設定画面                      |              |
| Windows .....                      | 73, 74       |
| Mac OS.....                        | 214, 215     |
| ScanSnap の設定                       |              |
| Windows .....                      | 73           |
| Mac OS.....                        | 214          |
| ScanSnap の特長 .....                 | 15           |
| Scan ボタン.....                      | 19           |
| SharePoint に保存 .....               | 149          |
| <b>U</b>                           |              |
| USB コネクター .....                    | 20           |
| <b>W</b>                           |              |
| Word 文書に変換.....                    | 134, 136     |
| <b>あ行</b>                          |              |
| アップデート                             |              |
| Windows .....                      | 349          |
| Mac OS.....                        | 352          |
| アンインストール                           |              |
| Windows .....                      | 354          |
| Mac OS.....                        | 356          |
| 印刷                                 |              |
| Windows .....                      | 116          |
| Mac OS.....                        | 250          |

|             |     |
|-------------|-----|
| インストール      | 35  |
| S1500M の場合  | 47  |
| S1500 の場合   | 36  |
| エクステンション    | 19  |
| オフィス機能      |     |
| Windows     | 96  |
| Mac OS      | 232 |
| オンラインアップデート |     |
| Windows     | 349 |
| Mac OS      | 352 |

## か行

|            |          |
|------------|----------|
| 片面読み取り     |          |
| Windows    | 162      |
| Mac OS     | 266      |
| カバーオープンレバー | 19       |
| カラー高圧縮     | 166      |
| キーワード      |          |
| Windows    | 192, 194 |
| Mac OS     | 296, 298 |
| 給紙カバー（原稿台） | 19       |
| 共有フォルダ     |          |
| Windows    | 97       |
| Mac OS     | 233      |
| クイックメニュー   |          |
| Windows    | 62       |
| Mac OS     | 209      |
| クリーナ F1    | 325      |
| クリーニングワイプ  | 325      |
| 原稿づまりの処理   | 303      |
| 原稿のセット方法   | 29       |
| 原稿の向き補正    |          |
| Windows    | 173      |
| Mac OS     | 276      |
| コピー        |          |
| Windows    | 116      |
| Mac OS     | 250      |

## さ行

|        |    |
|--------|----|
| サイドガイド | 19 |
|--------|----|

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| システム条件          |                |
| Windows         | 21             |
| Mac OS          | 24             |
| 指定したフォルダに保存     |                |
| Windows         | 99             |
| Mac OS          | 234            |
| 「指定したフォルダに保存」画面 |                |
| Windows         | 100, 103       |
| Mac OS          | 235, 239       |
| 自動連携            |                |
| Windows         | 89             |
| Mac OS          | 229            |
| 消耗品             | 332            |
| 白黒 / グレー読み取り    |                |
| Windows         | 164            |
| Mac OS          | 268            |
| スキャン            |                |
| Windows         | 57, 59, 64, 67 |
| Mac OS          | 205, 206, 210  |
| スキャンボタン         | 19             |
| スタッカー           | 19             |
| スリープ状態          | 26             |
| 清掃方法            | 324            |
| セキュリティケーブルスロット  | 20             |
| 操作の流れ           | 33             |

## た行

|         |    |
|---------|----|
| 通気孔     | 20 |
| 電源 OFF  | 26 |
| 電源 ON   | 26 |
| 電源コネクター | 20 |
| 動作環境    |    |
| Windows | 21 |
| Mac OS  | 24 |

## は行

|            |     |
|------------|-----|
| 白紙ページを削除   |     |
| Windows    | 168 |
| Mac OS     | 270 |
| パッドユニット    | 332 |
| パッドユニットの交換 | 335 |



|                     |          |
|---------------------|----------|
| ピクチャフォルダに保存 .....   | 125      |
| 「ピクチャフォルダに保存」画面 ..  | 126, 129 |
| 左クリックメニュー .....     | 56       |
| ピックアップユニット .....    | 332      |
| ピックアップユニットの交換 ..... | 339      |
| プリンタで印刷             |          |
| Windows .....       | 118      |
| Mac OS .....        | 252      |
| 「プリンタで印刷」画面 .....   | 119, 122 |
| 「プリント」画面 .....      | 252, 255 |

## ま行

|                    |          |
|--------------------|----------|
| マーカー               |          |
| Windows .....      | 192      |
| Mac OS .....       | 296      |
| マルチフィード .....      | 305, 316 |
| 右クリックメニュー .....    | 55       |
| メールで送信             |          |
| Windows .....      | 107      |
| Mac OS .....       | 243      |
| 「メールで送信」画面         |          |
| Windows .....      | 109, 114 |
| Mac OS .....       | 243, 248 |
| メールに添付             |          |
| Windows .....      | 105      |
| Mac OS .....       | 241      |
| 名刺ファイリング OCR ..... | 36, 140  |
| 文字列の傾き補正           |          |
| Windows .....      | 171      |
| Mac OS .....       | 274      |

## や行

|                  |     |
|------------------|-----|
| 読み取り設定           |     |
| Windows .....    | 76  |
| Mac OS .....     | 217 |
| 読み取り設定の名前を変更     |     |
| Windows .....    | 83  |
| Mac OS .....     | 223 |
| 読み取り設定メニュー ..... | 204 |
| 読み取り設定を削除        |     |
| Windows .....    | 86  |
| Mac OS .....     | 226 |

|                     |                |
|---------------------|----------------|
| 読み取り設定を保存           |                |
| Windows .....       | 77             |
| Mac OS .....        | 218            |
| 読み取り中の画面表示          |                |
| Windows .....       | 92             |
| Mac OS .....        | 230            |
| 読み取りできる原稿           |                |
| A3 キャリアシートの場合 ..... | 28             |
| 直接読み取る場合 .....      | 27             |
| 読み取り方法              |                |
| Windows .....       | 57, 59, 64, 67 |
| Mac OS .....        | 206, 210       |

## ら行

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 楽2ライブラリ .....         | 156 |
| 楽2ライブラリに保存 .....      | 158 |
| 楽2ライブラリパーソナル体験版 ..... | 36  |

---

## **ScanSnap S1500/S1500M**

**オペレーターガイド**

**P3PC-2432-02Z0**

発行日 2009 年 12 月

発行責任 株式会社 PFU

---

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。